

令和5年度

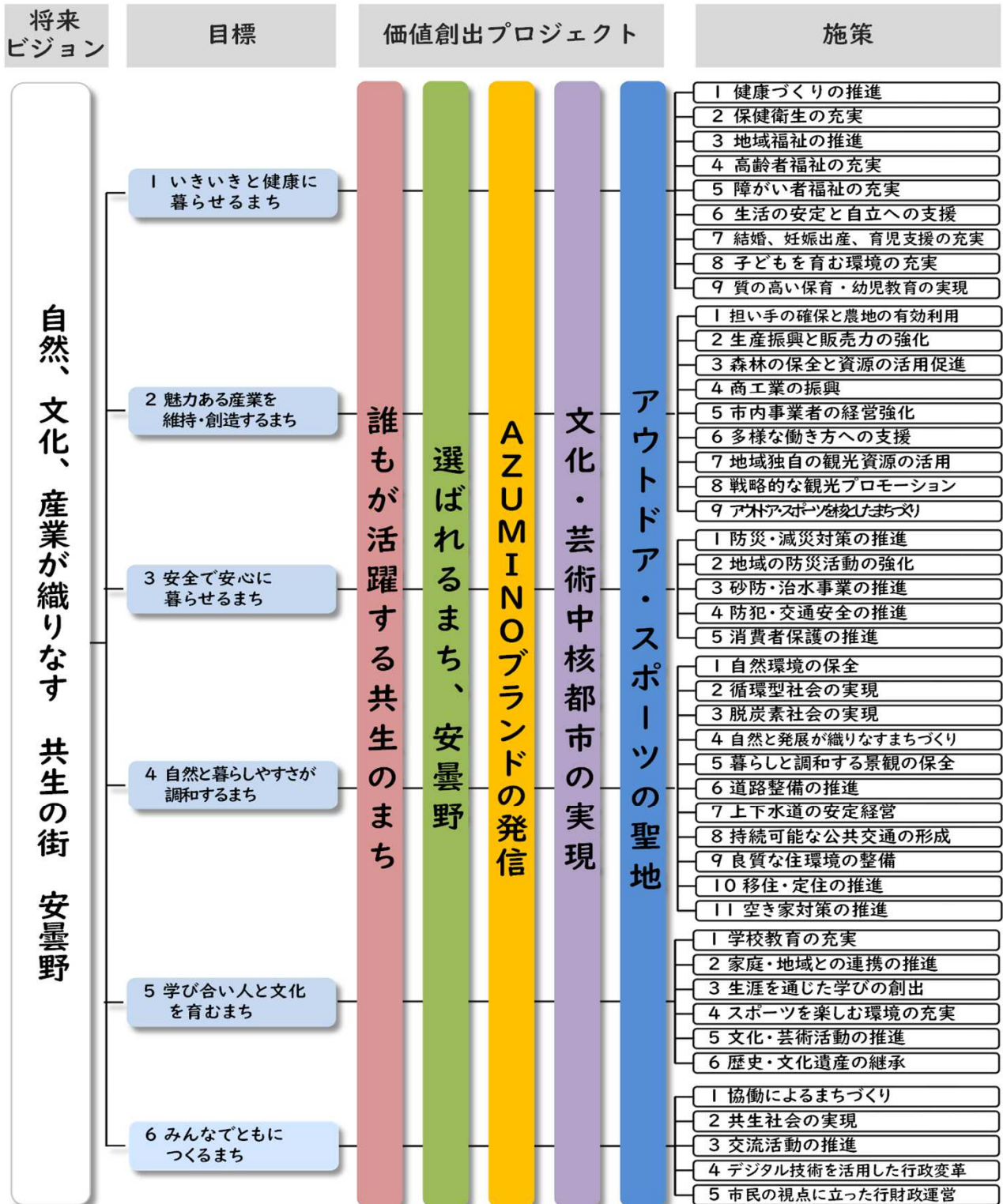
事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

安曇野市

目	次
施策体系	1 頁
事業別予算概要説明	2
一般会計	
議会事務局	6
危機管理課	8
総務部	
総務課	14
職員課	18
財政課	19
税務課	24
収納課	26
財産管理課	27
契約検査課	33
政策部	
政策経営課	36
秘書広報課	45
行革デジタル推進課	47
人権共生課	50
市民生活部	
地域づくり課	53
市民課	65
環境課	66
移住定住促進課	77
福祉部	
福祉課	80
高齢者介護課	86
障がい者支援課	92
保健医療部	
健康推進課	98
国保年金課	115
農林部	
農政課	119
耕地林務課	136
商工観光スポーツ部	
商工労政課	153
観光課	162
スポーツ推進課	174
都市建設部	
建設整備課	183
維持管理課	192
都市計画課	202
建築住宅課	208
上下水道部	
経営管理課	213
会計課	216
教育部（教育委員会）	
学校教育課	218
学校給食課	237
生涯学習課	243
文化課	258
子ども家庭支援課	267
こども園幼稚園課	278
監査委員事務局	285
選挙管理委員会事務局	287
農業委員会事務局	291
公平委員会事務局	293
特別会計	
国民健康保険特別会計	298
後期高齢者医療特別会計	337
介護保険特別会計	344
上川手山林財産区特別会計	372
北の沢山林財産区特別会計	376
有明山林財産区特別会計	379
富士尾沢山林財産区特別会計	382
穂高山林財産区特別会計	385
産業団地造成事業特別会計	388
有明荘特別会計	390

施策の体系図



事業別予算概要説明

一般会計

議会議務局

予算書ページ	62
--------	----

コード	011401100
課・係等	議会事務局 議会事務局 庶務係

予算	款	01	議会費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	議会費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	議会費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0101010	議会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	238,153	0	0	0	0	238,153
前年度	244,244	0	0	0	0	244,244
増減額	△ 6,091	0	0	0	0	△ 6,091

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・開かれた議会、市民参加を推進する民主的な議会の実現を目指した運営を推進します。
- ・安曇野市議会(本会議、常任委員会、特別委員会)の運営、議会改革の取り組み、政務活動費の交付ほか

【効果】

- ・議会報告会等を実施することにより、直接市民と対話ができ、市民の思いや考えを伺えとともに議会活動への理解を得る場ともなります。
- ・議会改革の取り組みとして、研修会等を通じ政策提言への取り組みを一層推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- オンラインも活用し、議会報告会・議員研修会を開催するほか、常任委員会・特別委員会・議会運営委員会・議会改革推進委員会のそれぞれの観点における視察研修を行い、政策提言などの議会活動の充実を図ります。
- 議会ICT化として、タブレット端末・ペーパーレス会議システム・議会グループウェアの導入を進め、各種例規を整え、試験運用を開始します。

【詳細事業内訳】

議会費 238,153千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	92,184	議員報酬	10	需用費	6,466	図書追録:1,155千円 議会だより印刷:4,911千円
02	給料	25,436	職員給料	11	役務費	133	インターネット回線使用料:80千円
03	職員手当等	49,315	議員手当:36,029千円	12	委託料	12,603	会議録調製業務:8,884千円 会議録配信業務:1,684千円
04	共済費	36,913	議員共済組合納付金:28,863千円	13	使用料及び賃借料	3,925	映像配信システム使用料:1,584千円 議会グループウェア使用料:167千円
07	報償費	382	議員研修講師謝礼:150千円 視察等土産:188千円	17	備品購入費	33	議会図書室図書
08	旅費	7,085	議員出張・委員会視察旅費:5,012千円	18	負担金補助及び交付金	3,498	政務活動費:2,520千円
09	交際費	180	議長交際費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1		議会費	本会議・常任委員会の会議録作成、及び会議録と本会議のライブ・録画中継の議会ホームページ掲載。これらを通じ、市民に開かれた議会運営を行います。 また、議会ICT化を推進し、ペーパーレス化、業務の効率化を図ります。	01	報酬	92,184
				03	職員手当等	49,315
				04	共済費	36,913
				02	給料 他	59,741
					計	238,153
2					計	0

危機管理課

予算書ページ	290
--------	-----

コード	013001200
課・係等	危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	01	常備消防費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109010	常備消防負担金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	992,938	0	0	0	2,136	990,802
前年度	993,438	0	0	0	2,944	990,494
増減額	△ 500	0	0	0	△ 808	308

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	高速自動車道救急支弁金	2,136							

【目的・効果】

【目的】

○常備消防の松本広域消防局が行う消防・救急業務が、効果的かつ効率的に行われるよう必要経費(人件費、消防設備費、消防業務費、救急業務費)について、構成団体として応分の負担をします。
長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ県消防防災航空隊負担金を支払います。

【効果】

○松本広域消防局が行う消防・救急業務が的確に実行され、また、消防防災航空隊が適切に運用されることで、市民の生命、身体及び財産が守られ、安全安心で快適な暮らしが確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○松本広域連合消防事業費負担金988,161千円を支出します(前年度より464千円の増)。
○県消防防災航空隊へ負担金として2,640千円を支出します。
○「高速自動車国道における救急業務に関する覚書」に基づき、東日本高速道路株式会社及び中日本高速道路株式会社から安曇野市へ支払われた支弁金を、高速道路における救急業務を実施している松本広域連合へ負担金として2,137千円を支出します。

【詳細事業内訳】

常備消防負担金事業 992,938千円

【一般財源増加理由】 松本広域連合消防事業費負担金の増額による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	992,938	県消防防災航空隊負担金、松本広域連合消防費負担金、高速自動車道救急事業支弁金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	常備消防負担金事業	松本広域連合が行う消防・救急業務が、効率的且つ効果的に行われるよう必要経費を構成団体として応分負担します。また、県消防防災航空隊負担金を長野県消防防災ヘリコプター運航協議会へ支払います。これにより、火災・救急・災害等への対応を迅速に行うことが出来ます。	18	負担金補助及び交付金	992,938
					計	992,938
2						

予算書ページ	290
--------	-----

コード	013001200
課・係等	危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	02	非常備消防費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109020	非常備消防費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
200,644	183,417	17,227	3,696	2,190	17,300	21,122
			0	0	23,500	18,180
			3,696	2,190	△ 6,200	2,942
						156,336
						141,737
						14,599

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
16	元気づくり支援金	2,190	21	ポンプ操法大会・ラッパ吹奏大会及び講習会員負担金	110					
21	消防団員退職報償金	20,714	22	防災基盤整備事業債	17,300					
21	消防団員等公務災害補償給付金	100								
										44,308

【目的・効果】

【目的】

- 火災発生時の初期消火活動、地震や風水害等の大規模災害時における警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動など消防対応力を強化します。
- 団員の確保を進め、消防力低下を防止し、持続可能な消防団活動の充実強化を図ります。

【効果】

- 火災予防、防火意識の高揚及び消防団員の装備の改善により、地域防災力の充実強化が図られます。
- 消防団活動の安全確保と災害対応能力を効果的に向上させることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 消防組織法第18条第1項の規定により設置する消防団の管理運営を行います。
- 消防団員の処遇改善を図るため、「非常勤消防団員の報酬等の基準」に基づき、出動、訓練その他の活動に応じた適切な報酬及び費用弁償を支給します。
- 退団時に消防団員の多年の労苦に応えるため、勤務年数及び階級に応じた退職報償金基準額に市独自の加算金を加えて支給します。
- 地域密着性、要員動員力及び即時対応力の面で優れた組織である消防団が、大規模災害時の対応や身近な災害への取り組み等、地域の安全と安心を確保するための活動を行います。
- 経年劣化により耐火性能を満たさなくなった防火衣を「消防団の装備の基準」に適合した防火衣へ更新します。
- 第3分団第2部(中曽根区、熊倉区)、第4分団第2部(細萱区、重柳区)の可搬ポンプ積載車を更新します。
- 消防委員会を開催し、消防団組織改編及び火災出動計画の見直しを行います。
- 消防団に対する興味や認知度を高めるため、消防団キャラクターの着ぐるみ等の啓発グッズやPR動画を作成し、若い世代に効果的に伝えることで、消防団員の確保を図ります。

【詳細事業内訳】

非常備消防運営事業 160,403千円 分団等運営補助金交付事業 12,100千円 消防団車両更新事業 28,141千円

【一般財源増加理由】 出動出席謝礼対象件数増加のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	35,234	消防団員、消防委員、会計年度任用職員	12	委託料	3,666	キャラクター着ぐるみ作成、PR動画作成、操法大会会場設置、出初式分列行進警備外
03	職員手当等	188	会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	225	操法大会ハンディプロウ、デジタル簡易無線機電波使用料
05	災害補償費	100	消防団員公務災害補償	17	備品購入費	30,251	消防団車両2台、ジェットシューター、ウォーターチャージャー外
07	報償費	61,004	災害・訓練外出動出席謝礼、退団者報償金外	18	負担金補助及び交付金	37,641	消防団運営補助金、消防団員退職報償金掛金、防火用水年間通水負担金
08	旅費	507	消防団幹部視察研修、会計年度任用職員通勤費	26	公課費	1,010	消防車両重量税
10	需用費	28,039	消防車両搭載用ホース、防火衣、車両・ポンプ用燃料、キャラクターグッズ作成、ポンプ等修繕外				
11	役務費	2,779	車検・点検費用外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	非常備消防運営事業	消防団員へ年額報酬及び出席謝礼等を支払い、また退団者へ退職報償金を支給します。団員被服・消防車両用消耗品等の購入や消防車両の検査・修繕を行います。消防団員が効果的かつ適切に活動する状況を整えることが出来ます。	07	報償費	61,004
				01	報酬	35,234
				10	需用費	28,039
					負担金補助及び交付金他	36,126
					計	160,403
2	ハード	消防団車両更新事業	老朽化が著しい可搬ポンプ積載車2台(第3分団第2部:中曽根区・熊倉区管轄、第4分団第2部:細萱区、重柳区管轄)を更新することにより、消防力が向上されます。	17	備品購入費	28,066
				11	役務費	44
				08	旅費	31
					計	28,141

予算書ページ	292
--------	-----

コード	013001200
課・係等	危機管理課 消防防災係

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109030	消防施設維持整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	128,110	0	0	77,100	0	51,010
前年度	102,204	0	0	54,500	0	47,704
増減額	25,906	0	0	22,600	0	3,306

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	消防団詰所統廃合事業(特例債)	77,100							
								(入湯税)	(14,032)	

【目的・効果】

【目的】

- 地域防災の中心的な役割を果たす消防団活動に対し、災害時の初動体制の強化を図るため、施設等の環境整備を行います。
- 火災発生時の水利確保のため、防火水槽及び消火栓の整備を計画的に行います。

【効果】

- 消防団の活動拠点となる詰所等の施設整備を行うことで、災害時の迅速な対応が可能となり、市民の生命や財産を保護し、被害軽減が期待できます。
- 火災をはじめ震災等の災害発生時に円滑な消火活動を行うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 消防水利(防火水槽及び消火栓)を整備し、円滑な消火活動ができる環境を整えることにより、災害発生時に市民が被る被害の減少を図ります。
- 地域防災の拠点となる消防団詰所を、消防団員の活動拠点として十分な機能を果たせるように維持管理します。
- 第11分団第2部(新屋区)、第3部(耳塚区、橋爪区)統合詰所の新築用地を取得します。
- 第10分団第1部第1班第2班第3班(島新田区・青木花見区・狐島区管轄)の旧詰所を解体します。

【詳細事業内訳】

消防施設維持整備事業 44,755千円 消防団詰所更新・統廃合事業 83,355千円

【一般財源増加理由】 統合詰所新築工事費増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	9,143	消火栓用ホース外購入、詰所外施設修繕、詰所光熱水費	18	負担金補助及び交付金	21,482	消火栓維持管理負担金、消火栓新設等(新設5基、交換・移設6基、撤去1基)負担金
11	役務費	256	第11分団第2部第3部新築工事に関する不動産鑑定手数料及び建築確認手数料、浄化槽検査手数料	21	補償補填及び賠償金	6,500	第11分団第2部第3部(新屋区・耳塚区・橋爪区管轄)統合詰所用地取得に伴う建物立ち木等の補償費
12	委託料	7,592	第11分団第2部第3部統合詰所新築工事に関する測量及び実施設計、第10分団第1部旧詰所解体工事監理外				
13	使用料及び賃借料	410	詰所等消防施設用地借地料				
14	工事請負費	70,436	第10分団第1部(島新田区・青木花見区・狐島区管轄)旧詰所解体工事外				
16	公有財産購入費	11,000	第11分団第2部第3部(新屋区・耳塚区・橋爪区管轄)統合詰所用地取得費				
17	備品購入費	1,291	消火栓用ホース格納箱				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	消防団詰所更新・統廃合事業	第11分団第2部第3部統合詰所(新屋区・耳塚区・橋爪区管轄)用地の取得及び第10分団第1部(島新田区・青木花見区・狐島区管轄)旧詰所の解体工事を行います。地域防災の拠点となる消防団詰所の整備を行うことにより、消防団の効率的な出動態勢を確立し消防力が向上されます。	14	工事請負費	60,087
				16	公有財産購入費	11,000
				21	補償補填及び賠償金	6,500
					委託料他	5,768
					計	83,355
2						

予算書ページ	294
--------	-----

コード	013001100
課・係等	危機管理課 危機管理担当

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	03	消防施設費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109040	防災無線維持管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	85,034	0	0	31,700	0	53,334
前年度	99,349	0	0	53,500	0	45,849
増減額	△ 14,315	0	0	△ 21,800	0	7,485

特定財源の内訳	款	22	防災基盤整備事業債	金額	31,700	合計金額	
							31,700

【目的・効果】

【目的】

- 災害時における市民等への情報伝達手段を確保します。
- 平常時から防災行政無線等の設備を維持し、災害時においても適切に機能させます。

【効果】

- 災害に関わる情報や避難情報を、迅速かつ正確に市民へ伝達することにより、災害による被害の軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 防災行政無線設備として、移動系(統制台、中継2局、移動352局)及び同報系(親局、遠隔制御装置、中継1局、子局236局、Jアラート受信装置)の維持管理を行います。
- コミュニティFM局と連携する緊急割込み放送システムの維持管理を行います。
- 防災行政無線(同報系)屋外子局の非常用電源バッテリー交換工事を実施します。
- 防災行政無線設備、FWAアンテナの更新工事を実施します。(R4債務負担行為)

【詳細事業内訳】

防災行政無線維持整備事業 28,226千円 防災行政無線設備新設・更新事業 56,808千円

【一般財源増加理由】 防災行政無線(同報系)屋外子局の非常用電源バッテリー交換工事を実施するため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,633	屋外拡声子局外電気料、無線設備修繕				
11	役務費	1,596	回線通信料、緊急割込み放送システム通信料				
12	委託料	22,872	防災行政無線設備・緊急割込み放送システム保守				
14	工事請負費	57,573	同報系屋外子局非常用電源バッテリー交換、FWA設備更新工事(R4債務負担行為)				
18	負担金補助及び交付金	360	電波利用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	防災行政無線設備新設・更新事業	同報系防災行政無線の屋外子局非常用電源バッテリー等を更新し、災害時でも避難情報等が市内全域に安定して伝達できるようにします。	14	工事請負費	56,808
					計	56,808
2						

予算書ページ	294
--------	-----

コード	013001100
課・係等	危機管理課 危機管理担当

予算	款	09	消防費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	消防費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	04	災害対策費		施策	防災・減災対策の推進
	事業	0109050	災害対策費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	117,834	0	0	0	10,000	107,834
前年度	113,864	0	0	0	10,000	103,864
増減額	3,970	0	0	0	0	3,970

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								10,000

【目的・効果】

【目的】

○市民の生命身体・財産を侵害する事態に迅速に対応するため、危機管理体制の充実と計画的な備蓄の実施や、自主防災組織活動の強化と市民の防災意識の高揚を図り、防災・減災に取り組むことを目的とします。

【効果】

○「災害に強いまちづくり」を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 安曇野市防災会議を開催します。(「安曇野市地域防災計画」の見直し)
- 防災啓発として防災訓練及び防災講演会を開催して市民意識の高揚を図ります。
- 在宅避難時に活用することができる防災用品の購入に対し補助を実施します。
- 自主防災組織活動の強化を図るため、「地域自主防災会議」の開催と、資機材整備及び防災訓練等に補助金を交付します。
- 情報発信手段として重要な「メール配信システム」への登録を推進します。
- 防災拠点施設である防災広場の維持管理を行います。
- 備蓄計画に基づき、食料、飲料水、資機材等の備蓄を進めます。
- 新型コロナウイルスに対応した訓練と備蓄品の調達を行います。

【詳細事業内訳】

防災啓発事業 4,570千円 防災組織支援事業 5,575千円 防災広場管理事業 1,207千円 災害対策事業 14,435千円 災害対策総務費 92,047千円

【一般財源増加理由】 組織改編による職員の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	56	防災会議委員報酬	11	役務費	1,688	防災・管理情報ネットワーク回線、職員公用携帯電話
02	給料	48,713	一般職	12	委託料	1,641	防災マップ現行版修正・増刷
03	職員手当等	26,320	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	52	内部情報PC賃借料
04	共済費	15,488	職員共済組合納付金	17	備品購入費	7,158	防災用品
07	報償費	330	防災講演会講師謝礼	18	負担金補助及び交付金	8,005	防災用品購入補助金、自主防災組織防災活動支援補助金
08	旅費	240	友好都市担当者会議				
10	需用費	8,143	災害対策用備蓄品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	防災啓発事業	災害時の避難方法として「在宅避難」を選択肢のひとつとしてもらうため、避難時に活用できる防災用品の購入に対して補助を行います。(補助額：購入費の1/3、上限2万円)	18	負担金補助及び交付金	2,500
				12	委託料	1,091
				10	需用費	413
					報償費 他	566
					計	4,570
2	ソフト	防災組織支援事業	自主防災組織活動への支援と活動に対する補助金の交付、地域組織間の情報交換と協力体制の充実を進めます。	18	負担金補助及び交付金	5,500
				17	備品購入費	73
				11	役務費	2
					計	5,575

総務部

予算書ページ	66
--------	----

コード	010101100
課・係等	総務部 総務課 総務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	947,668	35	1,618	0	51,455	894,560
前年度	879,884	35	1,546	0	58,257	820,046
増減額	67,784	0	72	0	△ 6,802	74,514

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自衛官募集事務委託金	35	21	派遣職員給与費負担金	51,454				
16	特例処理事務交付金	1,341								
16	住宅新築資金県補助金	277								
18	指定寄附金	1								

【目的・効果】

【目的】

特別職並びに総務部門職員の人件費などの一般管理費、平和都市宣言事業、固定資産評価審査委員会事務及び顧問弁護士等に係る経費を計上しています。

【効果】

- ・正確な議案等の作成に努め、円滑な議会運営に寄与します。
- ・市役所の郵便物の收受及び発送を一括して管理し、各種割引料金の適用により経費が削減できます。
- ・平和行政の推進に向け、広島平和記念式典へ市内中学生を派遣することで、若い世代の平和意識の高揚が図られます。
- ・弁護士より専門的見地から指導、助言を受けることで法的な問題を適正かつ早期に解決することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・定例会及び臨時議会の議案・予算書等を製本します。
- ・郵便物の一括管理、庁舎間メール便の集配を実施します。
- ・固定資産評価審査委員会を開催します。
- ・平和都市宣言事業を実施します。
- ・顧問弁護士を選任し、行政運営上の法的問題等の早期解決を図ります。

【詳細事業内訳】

平和都市宣言事業 2,188千円 一般管理費 942,782千円 固定資産評価審査委員会事務 29千円 顧問弁護士及び訴訟等委託事務 2,669千円

【一般財源増加理由】 事業単位(総括事業)の見直し及び郵送料等を文書管理事務費から一般管理費に変更したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	50	固定資産評価審査委員会委員報酬(3人)29千円、平和推進事業看護師報酬21千円	11	役務費	68,601	郵便料68,000千円、宅配料他500千円、冊子等広告料96千円、広島平和記念式典参加者旅行保険5千円
02	給料	483,346	特別職、一般職	12	委託料	5,958	メール便運行2,941千円、顧問弁護士等2,668千円、広島平和記念式典参加等349千円
03	職員手当等	232,458	特別職諸手当、職員諸手当	13	使用料及び賃借料	219	広島平和記念式典参加事業(バス・DVD機器・駐車場)
04	共済費	154,210	特別職共済組合負担金、職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	102	暴力追放県民センター賛助会費50千円、平和首長会議メンバーシップ2千円、満蒙開拓平和記念館50千円
07	報償費	29	県人会記念品19千円、視察9千円、弁護士報酬1千円				
08	旅費	1,377	広島平和記念式典参加(中学生14人、大学生3人、随行者4人)				
10	需用費	1,318	消耗品296千円、食糧費33千円、議案書・予算書印刷890千円、広島平和記念式典参加体験文集印刷99千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	平和都市宣言事業	中学生による広島平和記念式典参加事業を松本大学との連携により実施します。中学生の平和学習を大学生がサポート・アドバイスすることで学習効果の向上を図ります。また、その成果を市内各中学校での平和学習の推進に活用します。	08	旅費	1,377
				12	委託料	349
				13	使用料及び賃借料	219
				10	需用費他	243
					計	2,188
2					計	0

予算書ページ	68
--------	----

コード	010101100
課・係等	総務部 総務課 総務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102015	寄附採納事務			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	434,363	0	0	0	303,898	130,465
前年度	432,717	0	0	0	303,792	128,925
増減額	1,646	0	0	0	106	1,540

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと寄附基金利子	3,898							
18	ふるさと寄附金	300,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・ふるさと納税制度の趣旨に則り「メイドイン安曇野」にこだわった特産品や製造品をお礼の品として提供します。
- ・地域産業の振興に向けて魅力的な特産品、製造品、サービスをお礼の品として取り揃えるとともに、事業の資金調達等を図るために賛同を得られる寄附の募集テーマを設け、広く全国からふるさと寄附を募ります。
- ・前年度に寄附をいただいた方との繋がりを大切にするため、お礼状とともにお礼の品一覧を掲載したパンフレットをお送りします。

【効果】

- ・寄附された方が指定する募集テーマに沿った事業の特定財源として活用することで、一般財源の支出を抑制できます。
- ・お礼の品として地場産品を提供することで、地域産業の振興と雇用促進に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・お礼の品(特産品、製造品、サービス)を選定します。
- ・クレジット決済や寄附サイトを活用することで、事務処理の効率化と寄附する方の利便性が図られます(クレジット決済手数料、ふるさと寄附募集受付サイト使用料)。
- ・寄附金は全て「ふるさと寄附基金」に積み立てます。

【詳細事業内訳】

寄附採納事務 434,363千円

【一般財源増加理由】 安曇野市ふるさと寄附の広告を出すため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,738	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)報酬	24	積立金	303,899	ふるさと寄附基金積立金300,000千円、ふるさと寄附基金積立金利子3,899千円
03	職員手当等	345	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)諸手当				
07	報償費	86,700	ふるさと寄附返礼品(特産品)				
08	旅費	24	パートタイム会計年度任用職員(事務補助)通勤費				
11	役務費	7,143	広告料2,365千円、クレジット決済手数料4,624千円、チョイスPay代行業務154千円				
12	委託料	256	パンフレット作成業務				
13	使用料及び賃借料	34,258	サイト使用料(ふるさとチョイス、ふるなび、楽天)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	84
--------	----

コード	010101200
課・係等	総務部 総務課 法務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち	
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営	
	事業	0102190	文書管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,662	0	0	0	400	3,262
前年度	73,879	0	0	0	400	73,479
増減額	△ 70,217	0	0	0	0	△ 70,217

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	コピー等サービス料	400							

【目的・効果】

【目的】

- ・ファイリングシステムを活用し、情報公開制度の基礎となる公文書等の適正管理に努め、業務の効率化を図ります。
- ・書庫(外書庫含む)に保管している公文書(現用文書)等の保存、廃棄、貸出や返却を適正に管理します。

【効果】

- ・ファイリングシステムの活用により、組織として効率的な文書管理が行えます。
- ・文書の收受、起案、決裁、保存、廃棄までの一連の文書管理サイクルを確立することで、適正文書の保管と不要となる文書の削減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・外書庫(豊科書庫、穂高会館内書庫)の維持管理及び書庫内の公文書等を適正に管理します。
- ・公文書等の收受、保存期間別の分類と保管、廃棄、歴史的な重要文書への移管といった文書管理のサイクルをマネジメントします。

【詳細事業内訳】

文書管理事務 563千円 ファイリングシステム事務 2,440千円 書庫管理 659千円

【一般財源増加倍理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	973	ファイリングシステム用品781千円、書庫修繕・電気料102千円、消耗品90千円				
12	委託料	2,689	廃棄文書運搬473千円、ファイリングシステム維持管理支援1,659千円、外部書庫管理557千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	86
--------	----

コード	010101200
課・係等	総務部 総務課 法務係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	文書広報費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102195	法務管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,666	0	0	0	100	4,566
前年度	4,162	0	0	0	0	4,162
増減額	504	0	0	0	100	404

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
	21	コピー等サービス料		100					100

【目的・効果】

【目的】

- ・例規総合管理システム等の維持管理に係る法務管理事務、情報公開・個人情報開示請求事務、行政不服審査事務に係る経費を計上しています。
- ・市が保有する公文書を積極的に公表することで、情報公開制度の総合的な推進を図り、市政への市民参加を促します。
- ・市が保有する個人情報を適正に管理するとともにプライバシー権等の個人の権利利益の保護を図ります。
- ・市の処分又は不作為についての不服審査請求に基づき、行政判断の妥当性をチェックします。

【効果】

- ・例規総合管理システム等を効果的に活用することで、所管する業務の法令根拠等の知識を深めるとともに、職員自身の立案能力等の向上が図られます。
- ・公平、公正な市政運営を担保するとともに、市政に対する市民の理解と信頼を深めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・例規総合管理システム及び例規集データベースの維持管理を行います。
- ・地方自治関係実判例集等の追録を行います。
- ・情報公開制度及び個人情報保護制度の適切な運用を推進します。
- ・情報公開・個人情報保護審査会又は行政不服審査会を開催します。

【詳細事業内訳】

法務管理事務 4,261千円 情報公開・個人情報開示請求事務 217千円 行政不服審査事務 188千円

【一般財源増加理由】 事業単位(総括事業)の見直しにより情報公開管理費及び行政不服審査会管理費を法務管理費に変更したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	202	情報公開・個人情報保護審査会委員報酬 行政不服審査会委員報酬	18	負担金補助及び交付金	118	職員研修負担金
07	報償費	90	情報公開・個人情報保護審査会答申書作成謝礼 行政不服審査会答申書作成謝礼				
08	旅費	173	職員研修、情報公開・個人情報保護審査会委員 費用弁償、行政不服審査会委員費用弁償				
10	需用費	259	消耗品(法規関係図書・追録・目隠しテープ)				
11	役務費	27	官報閲覧				
12	委託料	2,782	例規総合管理システム、例規集データベース運 用保守等				
13	使用料及び賃借料	1,015	判例体系等検索システム利用料、コンサル ジュデスク利用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	68
--------	----

コード	010102100
課・係等	総務部 職員課 職員担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102030	職員管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
879,172	877,859	1,313	0	0	0	6,144
			2,916	0	0	6,385
			△ 2,916	0	0	△ 241
						873,028
						868,558
						4,470

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	団体定期保険事務費外	170							
	21	共済組合研修会助成	100							6,144
	21	職員駐車場利用料	5,292							

【目的・効果】

【目的】

- ・市民から信頼され、質の高い行政サービスが提供できる職員の育成を図ります。
- ・職員としての誇りと使命感を持って働くことのできる人事制度を構築していくことで、適正な人事管理に努めます。

【効果】

- ・効率かつ柔軟な人員配置により、才能を最大限生かした適正な人事管理を図ることができます。
- ・人事評価及び職員研修を実施することにより、職員の意識改革、職務遂行能力の向上とともに、組織力の強化・拡充を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公務員定年引上げを踏まえ、適正な職員数を確保するための職員採用計画を策定します。
- ・特別報酬等審議会を開催し、特別職等の適正な報酬について審議します。
- ・階層別に研修を実施し、職層ごとに求められるスキルの向上とともに、全体の組織力強化を図ります。
- ・EBPM研修(データに基づく政策形成)を実施し、職員のデータ活用能力を向上させ、DXに対応できる人材を育成します。
- ・女性職員の活躍推進に向け、必要な研修を実施するとともに、男性の育休等への参加を推進します。
- ・ハラスメント防止等に関する要綱に基づき、ハラスメント防止研修を実施します。
- ・障がい者雇用に理解を深めるための研修を行い、雇用促進に繋がります。
- ・通信教育費助成制度の活用により、自主的な学びへの支援を行います。
- ・健康面で安心して働くことのできる職場環境を提供するため、健康診断・メンタルヘルス事業等を実施します。
- ・人事評価結果を昇給・昇格、勤勉手当の成績率へ処遇反映させつつ、人材育成・人事配置など人事管理の基礎資料として活用します。
- ・ストレスチェックの集団分析を行い、職場環境の改善に繋がります。
- ・複線型昇任制度において、キャリア選択できる係長昇任試験を実施していくとともに、専任職の設置に向けた調査、検討を進めていきます。
- ・職員駐車場の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

職員採用事業 2,021千円 職員管理総務費 864,360千円 職員勤務管理事業 713千円 人事評価による人事管理事業 884千円 職員駐車場管理運営事業 11,194千円

【一般財源増加理由】 研修派遣職員旅費の増、会計年度任用職員報酬(常勤職員不在時対応分)の増、職員駐車場整備に伴う工事費の増											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	14,219	産業医報酬、会計年度任用職員報酬			12	委託料	20,454	職員採用試験、職員研修、職員健康診断、駐車場管理等		
03	職員手当等	127,972	時間外勤務手当、児童手当、会計年度任用職員期末手当			13	使用料及び賃借料	10,208	職員駐車場借地料		
04	共済費	262,222	社会保険料、公務災害負担金			14	工事請負費	401	職員駐車場雨水処理工事		
07	報償費	435	面接官謝礼、退職者記念品			15	原材料費	42	職員駐車場整備資材		
08	旅費	10,972	職員研修旅費、派遣職員日額旅費、会計年度任用職員通勤費			17	備品購入費	119	iPad購入		
10	需用費	1,504	事務用品、職員作業服等、コロナ簡易検査キット			18	負担金補助及び交付金	430,415	職員研修負担金、退職手当負担金、職員互助会負担金、職員自主研修助成金		
11	役務費	209	労働安全衛生管理者登録手数料、賞状筆耕料、手話通訳派遣								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	職員管理総務費	国・県、外部機関といった幅広い分野での研修派遣を継続するとともに、派遣先に大学院を加えることで先進的・革新的な地域経営に関する知識を有する職員を育成します。また、庁内研修や自主研修の内容を充実させ、個々のスキルアップを図ることで組織総合力を強化し行政サービスの向上を目指します。	18	負担金補助及び交付金	430,415
				04	共済費	262,222
				03	職員手当等	127,972
				12	委託料他	43,751
					計	864,360
2					計	0

予算書ページ	88
--------	----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102230	財政管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
2,252	2,252	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 普通交付税の算定における基礎数値を把握・報告し、算出を行うため。
- 特殊財政事情の内容、予算額を報告し、特別交付税の交付を受けるため。
- 前年度決算に基づき、地方財政状況調査表を作成するため。
- 地方財政状況調査結果により、財政健全化比率を算出するため。
- 財政事務に必要な実務能力の向上と、地方公会計(財務書類)の取り組みによる財政分析及び活用を行うため。

【効果】適正で健全な計画性のある財政運営につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する財政計画に基づく健全財政の堅持に努めるものです。

【詳細事業内訳】

財政管理費 2,252千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	36	財務業務一般研修等				
10	需用費	128	地方財務実務提要追録ほか参考図書				
12	委託料	2,088	公会計システム保守、財務書類等作成支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	88
--------	----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	財政管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102250	基金積立金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,689	0	0	0	22,685	4
前年度	18,367	0	0	0	18,363	4
増減額	4,322	0	0	0	4,322	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	財政調整基金利子	8,513							
17	減債基金利子	5,853								
17	公共施設整備基金利子	4,315								
17	地域振興基金利子	4,004								

【目的・効果】

【目的】

条例の定めにより、特定の目的のために財産を維持するとともに、資金を積み立てるため。

【効果】

市の健全な財政運営に資するものです。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・財政調整基金条例の定めにより、R4年度決算剰余金からR5年度に繰り越す歳出予算の財源に充てるべき金額(継続費の支出財源として通次繰り越した金額を含む。)を控除した額の2分の1を下らない額を財政調整基金に積み立てます。

・財政調整基金、減債基金、公共施設整備基金及び地域振興基金の4基金の運用で生じた利子を、当該基金へ積立てます。

【参考：基金残高(R4年度末見込額)】

財政調整基金 5,368,178,030円／減債基金 3,123,609,288円／公共施設整備基金 2,943,193,691円／地域振興基金 2,398,286,825円

【詳細事業内訳】

財政4基金積立金 22,689千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
24	積立金	22,689	財政調整基金利子、減債基金利子、公共施設整備基金利子、地域振興基金利子								

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額		
1										
							計	0		
2										
							計	0		

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算書ページ	382
--------	-----

予算	款	12	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	公債費		目標	みんなでもにつくるまち	
	目	01	元金		施策	市民の視点に立った行財政運営	
	事業	0112010	長期借入金償還元金				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,818,600	0	0	1,278,400	200,000	4,340,200
前年度	5,581,250	0	0	915,700	300,000	4,365,550
増減額	237,350	0	0	362,700	△ 100,000	△ 25,350

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	減債基金繰入金	200,000							
22	借換債(臨時財政対策債)	750,000								
22	借換債(総務債・旧合併特例事業債)	528,400								

【目的・効果】

【目的】

借入を実施した地方債の元金を償還するため。

【効果】

将来を見据え、計画的に償還を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
R4年度までに借り入れた地方債に対して元金を償還します。

- ① R3年度末地方債現在高 39,298,949千円
- ② R4年度元金償還見込額 5,396,669千円
※ H24借換債見込 915,700千円(本庁舎805,000千円、明科支所108,900千円、防災広場1,800千円)の一括償還を含む。
- ③ R4年度地方債見込額 3,364,200千円
- ④ R4年度末地方債現在高見込額 37,266,480千円 … (＝①－②＋③)
- ⑤ R5年度元金償還見込額 5,818,600千円
※ H25借換債見込 1,278,400千円の一括償還を含む。

【詳細事業内訳】

長期借入金償還元金 5,818,600千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	5,818,600	地方債の償還元金分								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	382
--------	-----

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	12	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	公債費		目標	みんなでもにつくるまち	
	目	02	利子		施策	市民の視点に立った行財政運営	
	事業	0112020	長期借入金償還利子				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	98,367	0	0	0	0	98,367
前年度	112,264	0	0	0	0	112,264
増減額	△ 13,897	0	0	0	0	△ 13,897

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・借入を実施した地方債の利子を償還するため。
- ・一時借入のため借入を実施した地方債の利子を確保するため。

【効果】

将来を見据え、計画的に償還を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
R4年度までの借入に対し利子を償還します。

R3年度末地方債現在高 39,298,949千円
R4年度地方債償還利子見込額 94,313千円

R4年度末地方債現在高見込額 37,266,480千円
R5年度地方債償還利子見込額 96,867千円

一時借入金利子 1,500千円

【詳細事業内訳】

長期借入金償還利子 96,867千円 一時借入金利子 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	98,367	地方債の償還利子、一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010103100
課・係等	総務部 財政課 財政担当

予算	款	13	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	予備費		目標	みんなでもにつくるまち	
	目	01	予備費		施策	市民の視点に立った行財政運営	
	事業	0114010	予備費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50,000	0	0	0	0	50,000
前年度	50,000	0	0	0	0	50,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

地方自治法第217条第1項の規定により予備費を計上しなければならないため。

【効果】

当初予期しなかった歳出予算計上額に不足が生じた場合、これに充てることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する予備費として50,000千円を計上します。

【詳細事業内訳】

予備費 50,000千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
29	予備費	50,000	予期しない歳出予算計上額の不足財源								

【上記予算の内の主な取組みの概要】											
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額			
1											
							計	0			
2											
							計	0			

予算書ページ	114
--------	-----

コード	010104100
課・係等	総務部 税務課 諸税係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでもとにつくるまち
	目	01	税務総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102460	税務総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	404,230	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	411,277	0	113,000	0	1	291,229
増減額	△ 7,047	0	113,000	0	1	298,276
		0	0	0	0	△ 7,047

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県民税徴収事務委託金	113,000							
21	その他税務関係雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

税の公平・公正・適正な賦課及び捕捉率の向上に努めます。
広報活動の充実等により納税意識の向上を図り、安定した財政基盤の確保に努めます。

【効果】

安定した財政基盤を確保します。
適正な課税客体の捕捉による不公平感を是正します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 公平・公正・適正な賦課と捕捉率の向上に努めます。
 - ①未申告者の解消に努めます。
 - ②庁内各種内部資料、国・県資料による課税の是認、否認を行います。
- 納税意識の高揚(関心の増加)を図ります。
 - ①租税教育、中高生の税に関する作文・ポスターの募集及び表彰の実施します。
 - ②広報紙・ホームページ・新聞・デジタルサイネージ等を活用した税務広報を行います。
 - ③口座振替、電子申告、電子納税の推進を行います。
 - ④特別徴収事業所の推進を行います。

【詳細事業内訳】

市民税賦課等総務費 404,230千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	4,730	会計年度任用職員報酬(受付窓口・課税事務補助、申告事務・課税資料整理等(短期))			11	役務費	1,810	税のPR用広告料、申告会場電話機能変更手数料、軽自動車税環境性能割徴収取扱費		
02	給料	164,979	一般職(職員課)			12	委託料	41,368	市税納税通知書等印刷及びシステム保守業務委託、税制改正に伴うシステム改修等		
03	職員手当等	73,876	一般職扶養手当・期末勤働手当等、会計年度任用職員期末手当(職員課)			13	使用料及び賃借料	6,808	地方電子申告支援サービス利用料、地方税共通納税サービス利用料		
04	共済費	49,853	職員共済組合納付金(職員課)			18	負担金補助及び交付金	5,160	地方税共同機構負担金、松本地区税務協議会負担金、日本経営協会研修参加料等		
07	報償費	607	租税教育推進協議会主催「税に関する作文・ポスター」応募者及び入賞者記念品			22	償還金、利子及び割引料	51,000	市税過年度分還付金及び還付加算金		
08	旅費	210	地方税電子化協議会全国説明会旅費、会計年度任用職員通勤費								
10	需用費	3,829	事務用品、入湯税啓発用品、軽自ナンバープレート、参考図書・追録代、申告関係印刷製本代等								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	116
--------	-----

コード	010104300・010104400
課・係等	総務部 税務課 家屋担当・土地係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102470	資産税費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	58,046	0	0	0	60	57,986
前年度	60,724	0	0	0	60	60,664
増減額	△ 2,678	0	0	0	0	△ 2,678

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	固定資産土地精通者謝金	60							

【目的・効果】

【目的】

市町村税体系における基幹的な税であり、納税者にとって身近な税である固定資産税の公平・公正、適正な課税に努めます。

【効果】

- ・安定した財政基盤を確保します。
- ・適正な課税客体の把握に努め、公平な課税を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・R6基準年度評価替えに向け、市内評価の均衡を目的とした調査による基礎資料づくりを行います。(家屋)
- ・納税義務者の把握については、税条例第54条(固定資産税の納税義務者)及び第74条の3(現所有者申告)に基づき行い、適正な賦課に努めます。

【詳細事業内訳】

基幹系システムセンター代行業務 9,436千円 資産税総務費 11,534千円 土地の鑑定評価及び評価体系集約化事業 12,954千円 課税客体調査事業 24,122千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,916	固定資産評価員報酬、会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	29	レーザー距離計
03	職員手当等	998	職員手当等	18	負担金補助及び交付金	210	職員研修負担金、資産評価システム研修センター負担金
08	旅費	701	職員研修旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,732	事務用品、参考図書、公用車ガソリン代、印刷製本費、公用車修理代他				
11	役務費	11	公用車12カ月定期点検				
12	委託費	46,805	航空写真撮影及びデジタルオルソ作成業務 他				
13	使用料及び賃借料	644	帳票電子化機器借上料、地図情報システム使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	課税客体調査事業	賦課基準日の正確なデータに基づいた課税を行うため、経年変化を補足する課税客体調査を定期的な航空写真の撮影等により実施するとともに、異動事項をGISに反映させます。	12	委託料	24,122
					計	24,122
2					計	0

予算書ページ	118
--------	-----

コード	010105100・010105200
課・係等	総務部 収納課 管理係・整理担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴税費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	賦課徴収費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102480	収納費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	60,841	0	40,000	0	1,801	19,040
前年度	71,421	0	40,000	0	1,901	29,520
増減額	△ 10,580	0	0	0	△ 100	△ 10,480

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	督促手数料	1,800							
16	県民税徴収事務委託金	40,000								
21	その他税務関係雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

- 市税等の納期内納付の勧奨及び滞納整理を実施することにより未納額の縮減、財政基盤の安定化を図ります。
- 口座振替の推進、コンビニ・スマホ収納の実施等により納税者が市税を納めやすい環境を整備します。
- 新規滞納者を抑制します。

【効果】

- 滞納整理業務を執行し、納税義務の公平性の確保と貴重な自主財源としての市税を確保することができます。
- 納税者が市税を納めやすい環境を整備し、納期内納付の推進及び収納率の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・財産調査予告書・差押予告書による催告を実施します。
- ・催告に応じない滞納者に対して実態調査や財産調査を行い、差押処分を執行します。
- ・大口案件や困難案件を長野県地方税滞納整理機構に移管します。
- ・市税の当初納付書の発送時にハガキ型の口座振替依頼書、口振勧奨チラシを同封し、口座振替を推進します。
- ・新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターによる自主納付の勧奨を行います。

【詳細事業内訳】

収納総務費 55,297千円 納税コールセンター業務委託事業 5,544千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	10,483	滞納整理顧問1人・会計年度任用職員5人	13	使用料及び賃借料	535	官報閲覧システム、預金照会システム、駐車料金等
03	職員手当等	1,898	会計年度任用職員の期末手当	17	備品購入費	1,535	公用車(平成12年登録車両、12万キロ超過による買い替え)
07	報償費	156	収納員自動車借上げ謝礼	18	負担金補助及び交付金	7,430	日本経営協会研修負担金等、長野県地方税滞納整理機構負担金、松本地区納税貯蓄組合負担金
08	旅費	809	日本経営協会等研修参加費・県外臨戸旅費	26	公課費	15	自動車重量税
10	需用費	4,032	事務用品・督促状・催告書・口座振替依頼書・手書き納付書等印刷、封筒作成、公用車修繕等、公用車ガソリン代				
11	役務費	25,106	携帯電話料、窓口収納他金融機関手数料、コンビニ収納取扱手数料、相続財産管理人予納金、自賠責保険				
12	委託料	8,842	督促状センター代行業務、県外滞納者居住実態調査業務、不動産鑑定、納税コールセンター業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	納税コールセンター業務委託事業	新規滞納者を増やさないため、納税コールセンターから初期未納者に対して架電を行い自主納付を促します。	12	委託料	5,544
					計	5,544
2					計	0

予算書ページ	72
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
事業	0102020	本庁舎管理費		単位:千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	225,597	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	196,207	0	0	0	2,496	223,101
増減額	29,390	0	0	0	△ 18	29,408

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	21	電報電話料(本庁舎)	1	21	その他雑入(本庁舎)	2,344				2,496
		資源ごみ売却代(本庁舎)	30							
		自動販売機設置電気料(本庁舎)	120							
		公衆電話料(本庁舎)	1							

【目的・効果】

【目的】

・本庁舎の維持管理を行います。総合管理によりきめ細やかな運用で、住民サービスと施設の長寿命化を図ります。

【効果】

・総合管理により専門的な施設管理ができることから、施設の長寿命化や維持管理コストの低減が図れます。これにより、庁舎利用者の利便性と安全が確保でき、住民サービスの向上に繋がられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・総合管理の委託内容は、施設常駐管理、設備管理、宿日直警備業務、清掃業務、総合受付案内業務、電話交換業務、植栽管理業務、除雪業務、郵便物等受発送業務です。

・本庁舎で使用使用する複合機、印刷機、コピー用紙等の必要経費の維持管理と光熱水費、通信費の支出事務を行います。

・市有施設のNHKテレビ受信料、危険物取扱者、防火管理者、危険物安全協会に係る事務を行います。

・本庁舎機械設備管理事業として空調機の構成部品を更新します。

【詳細事業内訳】

本庁舎管理費 223,958千円 本庁舎機械設備管理事業 1,639千円

【一般財源増加理由】 冷暖房にかかる灯油代や電気料金の高騰や本会議場映像音響システム更新業務による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,903	パートタイム会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	431	椅子
03	職員手当等	469	パートタイム会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	233	松本広域危険物安全協会負担金、防火管理者協議会負担金
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	64,355	コピー用紙、インク等消耗品、冷暖房用灯油、電気料、空冷ヒートポンプチャラー圧縮機修繕				
11	役務費	9,812	電話料、危険物取扱者受験料				
12	委託料	118,794	本庁舎総合管理委託、印刷機保守、本庁舎設備機器点検、本会議場映像音響システム更新業務				
13	使用料及び賃借料	28,549	コピー機・印刷機借上料、テレビ受信料、借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	本庁舎機械設備管理事業	10	需用費	1,639
			経年に伴い、稼働時間が耐用目安を超える空冷ヒートポンプチャラーの圧縮機について故障等の問題が発生する前に予防保全の観点から、財政面にも配慮して2台ずつ4年に分けて更新します。			
					計	1,639
2					計	0

予算書ページ	72
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102080	公用車管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	44,838	0	0	0	1	44,837
前年度	39,919	0	0	0	600	39,319
増減額	4,919	0	0	0	△ 599	5,518

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	公有自動車損害共済金	1							

【目的・効果】

【目的】

・共用車両の維持管理を行います。20年経過の車両または走行距離15万キロ以上の車両は修繕費等の費用が高むことから順次更新等を行います。

・共用車両を一元管理することにより、効率的な利用と運用を図ります。

【効果】

・共用車両の一元管理により効率的な運用ができ維持管理経費の節減が図れます。

・老朽車両の維持管理経費の節減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・共用車両及び政策部、財産管理課の計50台の維持管理、燃料、車検、法定点検等の一元管理を行います。

・市の所有する全ての公用車の任意保険の加入を行い、事務手続き、事故処理について一元管理により行います。但し、企業会計及び貸出車両の経費は除きます。

・有料道路使用料(ETC)の一元管理を行います。但し、企業会計、国保・介護保険特別会計及び貸出車両の経費は除きます。

【詳細事業内訳】

公用車管理費 44,838千円

【一般財源増加理由】 令和4年度内の納車が難しくなった車両の購入費を令和5年度で計上していることにより増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13,037	公用車タイヤ代、燃料費、車両修繕費				
11	役務費	9,930	車検、点検手数料				
13	使用料及び賃借料	6,131	高速道路等使用料				
17	備品購入費	14,889	軽自動車、小型貨物車、小型乗用車、普通乗用車				
18	負担金補助及び交付金	58	安全運転管理者協会負担金				
26	公課費	793	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	74
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102083	AED維持管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,984	0	0	0	0	3,984
前年度	694	0	0	0	0	694
増減額	3,290	0	0	0	0	3,290

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- ・突然の心停止から人命を救うための救命処置を行うため、AED(自動体外式除細動器)を市有施設に設置します。
- ・耐用年数を迎えたAED、バッテリー及びパッドを適切に更新します。
- ・使用したバッテリー及びパッドの補充を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・バッテリー交換(4年ごと) 33台
- ・パッド交換(2年ごと) 80台
- ・使用見込み 5回分

【詳細事業内訳】

AED維持管理費 3,984千円

【一般財源増加理由】 前年度より交換台数が増加したため(R4/バッテリー12台、パッド7台)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	3,984	バッテリー交換33台、パッド交換80台、使用分5台				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	AED維持管理費	AED(自動体外式除細動器)を市有施設に設置することで、突然の心停止から人命を救う救命処置が行えます。	10	需用費	3,984
					計	3,984
2					計	0

予算書ページ	92
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102090	公共施設管理方針調整事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	271	0	0	0	0	271
前年度	152	0	0	0	0	152
増減額	119	0	0	0	0	119

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・多様化する住民ニーズに対し、より効果的かつ効率的に公の施設を管理運営するため、民間事業者などの能力を活用し、サービスの向上と経費の節減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・指定管理者制度の導入調整、公の施設指定管理者審査委員会の開催及び指定管理者の業務を検証し、評価するモニタリング評価を実施します。

【詳細事業内訳】

公共施設管理方針調整事業 271千円

【一般財源増加倍理由】 前年度より審査する施設数の増加に伴い開催日数を増やすため(R4:24施設、R5:33施設)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	271	指定管理者審査委員会6回				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	公共施設管理方針調整事業	指定管理者制度の導入調整、公の施設指定管理者審査委員会の開催及び指定管理者の業務を検証及び評価するモニタリング評価の実施することで、サービスの向上と経費の節減が図れます。	01	報酬	271
					計	271
2					計	0

予算書ページ	90
--------	----

コード	010106100・010106200
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当・施設経営担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102270	財産管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	48,945	0	0	0	1	48,944
前年度	47,882	0	0	0	1	47,881
増減額	1,063	0	0	0	0	1,063

特定財源の内訳	款	21	建物総合損害共済金	金額	1	合計金額	
							1

【目的・効果】

- 財産マネジメント担当
 - ・低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源を確保します。
- 施設経営担当

【目的】

- ・施設を所管する事業担当課とともに実施設計の段階からしゅん工、引渡しに及ぶ工事管理に一元的に携わり技術提供することで、建築コストの適正な管理と施設経営の良好な運営を支援します。

【効果】

- ・長寿命化に憂慮した技術提案や設備機能の最適化により維持管理コストの低減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 財産マネジメント担当
 - ・市有財産を適切に管理し、有効活用を図り、不要となった財産(土地・建物・物品)は一般競争入札により処分します。
 - ・市有財産の管理と地方公会計移行による固定資産税台帳の整備を継続して行います。
 - ・市有施設の建物災害共済保険及び総合賠償補償保険の事務を行います。
- 施設経営担当
 - ・施設の利用目的に応じた安全性や機能性を確保するとともに、ライフサイクルコストの低減を図り、市民が利用し易い公共建築を実現します。

【詳細事業内訳】

市有財産管理費 42,874千円 公共建築物のコスト・品質・施工管理 6,071千円

【一般財源増加倍理由】 市有物件災害共済の分担金基準見直しにより、分担金増となったため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	400	設計士等謝礼	18	負担金補助及び交付金	387	研修会参加料及び負担金
08	旅費	357	研修会(公有財産管理、技術セミナー等)旅費外				
10	需用費	793	公有財産修繕、参考書籍、事務用品外				
11	役務費	16,217	未利用地不動産鑑定、建物災害共済保険、総合賠償補償保険				
12	委託料	30,514	市有地維持管理業務、固定資産台帳システム整備業務、アスベスト調査業務外				
13	使用料及び賃借料	167	刊行物掲載情報利用料、公共建築設計業務等積算システム利用料外				
14	工事請負費	110	有線柱撤去工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市有財産管理費	低未利用地及び不要となった財産を処分することで、維持管理経費の低減を図るとともに自主財源が確保されます。	12	委託料	26,004
				11	役務費	16,217
				10	需用費	350
				14	工事請負費外	303
					計	42,874
2	ソフト	公共建築物のコスト・品質・施工管理	市発注の建築関係工事を統一した積算に基づき設計するとともに、有資格者が監督することで、良質な品質が確保されます。	12	委託料	4,510
				10	需用費	443
				07	報償費	400
				18	負担金補助及び交付金外	718
					計	6,071

予算書ページ	94
--------	----

コード	010106100
課・係等	総務部 財産管理課 財産マネジメント担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102340	土地開発基金費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	362	0	0	0	317	45
前年度	367	0	0	0	322	45
増減額	△ 5	0	0	0	△ 5	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	土地開発基金利子	317							

【目的・効果】

- ・土地開発基金の財産管理・運営を行い、最終的に基金の整理を行います。
- ・土地開発基金の運営により、市事業の円滑な展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・土地開発基金で先行取得した土地の整理を行います。

【詳細事業内訳】

土地開発基金費 362千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容			
18	負担金補助及び交付金	44	中信平左岸土地改良区賦課金							
27	繰出金	318	基金運用益							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地開発基金費	土地開発基金で先行取得した土地について、市による買戻し手続きを行い、資産の健全な運用を図ります。	27	繰出金	318
				18	負担金補助及び交付金	44
					計	362
2						
					計	0

予算書ページ	74
--------	----

コード	010107100
課・係等	総務部 契約検査課 検査係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102180	検査管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	204	0	0	0	0	204
前年度	173	0	0	0	0	173
増減額	31	0	0	0	0	31

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・建設工事をはじめとする契約の適正な完了を確認するための検査を行います。
- ・施工者の技術力の向上に資するため、300万円以上の工事を対象に成績評定を行い、優良工事について表彰します。

【効果】

- ・契約の適正な完了を確認することで、健全な自治体経営の推進と施工者の技術力の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・規定契約額以上の工事、業務委託及び物品購入について、契約書、仕様書その他関係書類に基づき契約の完了確認の検査を行います。

【詳細事業内訳】

検査管理費 204千円

【一般財源増加理由】 表彰用品単価上昇のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	13	優良工事表彰用品				
08	旅費	59	検査実務研修会				
10	需用費	28	優良工事表彰用品、参考図書				
11	役務費	28	表彰状筆耕料				
18	負担金補助及び交付金	76	検査実務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	92
--------	----

コード	010107200
課・係等	総務部 契約検査課 契約係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	05	財産管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102260	契約管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
769	3,239	△ 2,470	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△ 2,470

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- 【目的】
 - ・競争性、透明性、公平性が確保された契約事務を執行します。
- 【効果】
 - ・予算の効率的執行を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・一般競争入札を基本とした入札契約の執行をします。
- ・落札業者データの公表を行います。
- ・四半期ごとの発注予定の公表を行います。
- ・業務委託等における一般競争入札の試行実施をします。

【詳細事業内訳】

契約管理費 769千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	369	入札参加資格、契約事務補助業務							
08	旅費	75	契約実務研修会、通勤費							
10	需用費	81	契約図書追録、入札時使用封筒等事務用品							
12	委託料	61	入札システム保守委託							
13	使用料及び賃借料	112	入札システム連携サーバ借上、落札業者データ検索システム等使用料							
18	負担金補助及び交付金	71	契約実務研修会負担金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

政策部

予算書ページ	94
--------	----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102320	企画総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	46,676	0	2,288	8,200	696	35,492
前年度	29,700	0	14	0	0	29,686
増減額	16,976	0	2,274	8,200	696	5,806

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	土地利用規制対策交付金	14							
16	元気づくり支援金	2,274								
21	安曇野ナンバー導入経費負担金	696								
22	過疎対策推進事業(過疎債ソフト)	8,200								

【目的・効果】

【目的】

- 総合計画・行政評価・実施計画：市民福祉の向上を目指し、最小の経費で最大の効果をあげるため、計画的な行政運営を推進します。
- 臼井吉見の小説「安曇野」による地域振興及び安曇野ナンバー導入の推進を通じ、地域振興やシビックプライドの醸成を目指す。
- 市過疎地域持続的発展計画に基づき、明科地域を拠点とするアウトドア拠点整備基本構想の検討を進め、アウトドア・スポーツの聖地化など、地域活性化を推進します。

【効果】

- 計画行政の推進により効率的・効果的な行政運営が可能となります。
- 経営的視点にたった行財政運営の推進が図れます。
- 地域振興、シビックプライドの醸成、地域活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- 事務事業評価、施策評価、市民意識調査の検証結果をもとに重点的に取り組むべき施策や改善すべき課題を明確にし、実施計画に反映します。また、第2期安曇野市まち・ひと・しごと創生総合戦略：令和4年度の進捗評価を実施します。
 - ・事務事業評価、施策評価、行政評価の実施
 - ・市民意識調査の実施
 - ・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略：R4年度進捗評価の公表
- 地域振興関連
 - ・臼井吉見の小説「安曇野」の大河ドラマ化を目指すなど、同小説を通じた地域振興を推進
 - ・安曇野ナンバー導入に伴う図柄の選定
 - ・過疎対策事業の推進(アウトドア拠点施設整備事業基本構想の策定、地域おこし協力隊の導入)

【詳細事業内訳】

広域行政推進事業 17,306千円 企画総務費 2,787千円 小説「安曇野」による地域振興事業 3,123千円 過疎対策推進事業 19,557千円 安曇野ナンバー推進事業 3,903千円

【一般財源増加理由】 新規追加事業：小説「安曇野」による地域振興事業、過疎対策推進事業、安曇野ナンバー推進事業

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,495	総合計画審議会委員175、地域おこし協力隊員1,320	13	使用料及び賃借料	448	地域おこし協力隊住宅等446、駐車場使用料2
03	職員手当等	74	地域おこし協力隊員期末手当	17	備品購入費	505	地域おこし協力隊備品
07	報償費	1,687	安曇野ナンバー推進協議会謝礼300、図柄選考報奨金200、アウトドア拠点整備基本構想検討委員謝礼1,070 等	18	負担金補助及び交付金	17,417	松本広域連合負担金17,288、全国過疎地域連盟負担金36、地域おこし協力隊研修負担金85 等
08	旅費	1,259	小説「安曇野」関係者面談183、先進地視察(アウトドア拠点整備基本構想関連)781、地域おこし協力隊研修133 等				
10	需用費	816	図柄表彰用品40、安曇野ナンバー図柄ポスター印刷594 等				
11	役務費	759	安曇野ナンバー図柄広告(新聞、Facebook、Instagram)739、地域おこし協力隊通信料20				
12	委託料	22,216	市民意識調査支援業務2,310、小説「安曇野」パンフ・HP作成業務2,926、アウトドア拠点整備基本構想策定業務15,000 等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額		
1	ソフト	○	過疎対策推進事業	過疎指定された明科地域の活性化を目的に、同地域を象徴する水に関するアクティビティを中心としたアウトドアの推進に係る施設整備に向け、基本構想を策定します。また、同地域活性化に携わる地域おこし協力隊を導入します。	12	委託料	15,000	基本構想策定
					01	報酬	1,320	協力隊報酬
					07	報償費	1,123	委員出席謝礼 他
						08旅費 他	2,114	
						計	19,557	
2	ソフト	○	安曇野ナンバー推進事業	自動車ナンバープレートの地域名表示を「安曇野」に変更すべく、生坂村、池田町、松川村と協力しながら進めています。令和5年度では、図柄を選定し、国への申請を予定しており、令和7年度の導入に向けて手続きを進めます。ナンバープレートの変更を通じ、「安曇野」の知名度向上、地域の観光振興、地域住民のシビックプライド醸成に繋がる取組みとして進めていきます。	12	委託料	1,980	図柄デザインデータ化 他
					11	役務費	739	広告料
					10	需用費	634	チラシ印刷 他
					07	報償費	550	協議会出席謝礼 他
						計	3,903	

予算書ページ	96
--------	----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	持続可能な公共交通の形成
	事業	0102330	公共交通事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	153,756	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	120,354	21,165	0	0	0	132,591
増減額	33,402	11,456	0	0	0	108,898
		9,709	0	0	0	23,693

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジ田交付金(地方創生推進タイプ)	21,165				

【目的・効果】

【目的】

市民等の移動手段を確保します。

【効果】

- 特に車の運転ができない方の日常的な移動手段が確保されます。
- 高齢者の外出機会が増えることで、健康増進に寄与できます。
- 移動により地域間交流の活性化を促すことで、市域全体の活性化が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- デマンド、定時定路線の運行を行います。内デマンドについては、昨年度に導入した新予約システムを駆使したなか、実証運行として、運行時間の延長を3ヵ月間実施します。
- 地域公共交通協議会の開催(予算、決算、安曇野市地域公共交通計画で定める数値目標の検証など)
- 大糸線利用促進輸送強化期成同盟会、中央東線高速化促進広域期成同盟会、篠ノ井線松本地域活性化協議会の事業と連携し、鉄道の利用促進を図ります。

【詳細事業内訳】

公共交通事業 152,989千円 公共交通連携事業 767千円

【一般財源増加理由】 運行委託単価増による運行委託費の増、運行時間延長実証に伴う運行委託費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	6	土産(先進地視察)				
08	旅費	191	期成同盟会旅費				
10	需用費	38	デマンド事務用品				
13	使用料及び賃借料	9,683	田沢駅構内使用料20、デマンド交通運行管理システム賃借料9,663				
18	負担金補助及び交付金	143,838	安曇野市公共交通協議会負担金(運行管理、運行費、協議会運営費等)143,268、鉄道期成同盟会負担金等570				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	デマンド交通「あづみん」運行時間延長実証(公共交通事業)	18	負担金補助及び交付金	8,447
			期間限定(3ヵ月間)の実証として、デマンド交通「あづみん」の運行時間を延長し、利用者ニーズの検証を行います。この利用者ニーズを把握することで、より便利で使いやすい公共交通を目指します。			
					計	8,447
					計	0

予算書ページ	110
--------	-----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進
事業		0102430	国内友好交流事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,470	0	0	0	1,290	4,180
前年度	5,299	0	0	0	1,299	4,000
増減額	171	0	0	0	△ 9	180

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	交流事業参加負担金	1,290							

【目的・効果】
【目的】
 互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。
【効果】
 友好都市で開催されるイベントへの参加や市民交流などを通じて安曇野市の魅力を発信することにより、“友好都市・安曇野市”を各都市住民へ周知するとともに、交流人口の拡大につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 政策経営課では、友好提携を結んでいる各都市との市民交流事業や協議会業務、連絡調整を行います。
【友好都市(6自治体)】 東京都武蔵野市／東京都江戸川区／埼玉県三郷市／奈良県三郷町／神奈川県真鶴町／千葉県東金市
【友好交流都市(1自治体)】 福岡市東区
【主な事業】
 ・福岡市東区との市民交流事業(博多どんたく港まつりへの参加)
 ・江戸川区との交流圏基対局
 ・武蔵野市交流市町村協議会(サミット)への参加
 ・三郷・安曇野友好都市交流推進協議会業務及び住民ふれあい事業の実施
 ・市民団体同士の交流に対する補助金の交付や、市内開催イベントを通じた交流

【詳細事業内訳】
 国内友好交流事業 5,470千円

【一般財源増加理由】 交流事業開催場所の変更に伴う旅費の増、博多どんたくパレード音響機材レンタル代の追加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	352	友好都市への記念品・土産代				
08	旅費	605	友好都市イベント等参加旅費				
10	需用費	501	消耗品費60／食糧費441				
11	役務費	40	市民交流事業参加者保険料				
12	委託料	2,956	交流事業バス運転業務41／福岡市東区市民交流事業2,915				
13	使用料及び賃借料	11	駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	1,005	武蔵野市交流市町村協議会100／同サミット負担金100／三郷・安曇野友好都市交流推進協議会250／市民団体による交流事業への補助555				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	福岡市東区との市民交流事業(国内友好交流事業)	福岡市の博多どんたく港まつりに合わせて住民訪問事業を実施し、どんたくパレード等に参加する中で、友好交流都市である福岡市東区に安曇野市をPRするとともに、同区民との交流を図ります。	12	委託料	2,956	
				08	旅費	280	
				07	報償費	53	土産代
				11	役務費 他	29	参加者保険・駐車場
					計	3,318	
					計	0	

予算書ページ	112
--------	-----

コード	010201100
課・係等	政策部 政策経営課 企画担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	11	諸費		施策	交流活動の推進
	事業	0102440	国際友好交流事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,744	0	0	0	11,860	5,884
前年度	4,916	0	0	0	3,487	1,429
増減額	12,828	0	0	0	8,373	4,455

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年交流事業支援基金利子	10	21	交流事業参加負担金	1,374				
17	国際交流基金利子	26								
19	国際交流基金繰入金	450								
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

1 広い視野と国際感覚を身に付けた人材を育成します。

【効果】

国際姉妹都市であるオーストリア共和国チロル州クラムザッハとの交流事業を通じて

- 安曇野市及び日本文化を広く発信できます。
- 姉妹都市の文化や人々に触れた市民の活動により、多様な文化や価値観を市民に伝えることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【クラムザッハとの相互訪問交流】

令和5年は、旧豊科町とクラムザッハが姉妹都市提携を結んでから30周年の節目となることから、相互訪問による交流を実施します。クラムザッハからの訪日団招聘については、当初東京オリンピックに合わせ実施する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で延期していたものです。クラムザッハへの訪問についても、令和元年度以降中断していたことから、30周年に合わせ実施します。

【その他】

市内で活動している交流団体の事業に対する補助金交付等を通じて、民間の国際交流事業の促進を図り、国際化を担う市民の育成に努めます。

【詳細事業内訳】

国際友好交流事業 17,744千円

【一般財源増加理由】 姉妹都市クラムザッハその相互訪問に伴う経費の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,428	JICA激励品11/クラムザッハ記念品・土産597/クラムザッハ歓迎アトラクション、アテンド等謝礼820	24	積立金	38	基金利子積立(青少年交流事業支援基金利子11/国際交流基金利子27)
08	旅費	870	空港送迎302/クラムザッハ訪問旅費568				
10	需用費	965	消耗品125/訪日団贈840				
11	役務費	255	クラムザッハ相互訪問に係る保険				
12	委託料	13,640	車両運行299/訪日団招聘業務1,682/クラムザッハ訪問業務11,659				
13	使用料及び賃借料	88	駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	460	県日中賛助金10/国際交流団体補助金(クラムザッハ友好会300/安曇野市日中友好協会150)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	クラムザッハとの相互訪問交流(国際友好交流事業)	令和5年は旧豊科町とクラムザッハの姉妹都市提携から30周年の節目であることから、クラムザッハとの双方のまちを訪問し合い交流を深めます。(予算内訳:受入4,200千円、訪問13,024千円)	12	委託料	13,640	招聘/訪問業務委託他
				07	報償費	1,417	記念品・土産代 他
				10	需用費	954	訪日団贈 他
				8	旅費 他	1,213	訪問旅費 他
					計	17,224	
					計	0	

予算書ページ	126
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	統計調査総務費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102570	統計調査総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	88	0	36	0	0	52
前年度	84	0	36	0	0	48
増減額	4	0	0	0	0	4

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	統計調査員確保対策事業委託金	36							

【目的・効果】

【目的】

- ・各種施策に役立てることを目的として、安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を行います。
- ・国が行う各種統計調査の実施にあたり、統計調査員を円滑に県へ推薦するため、登録調査員の確保を行います。

【効果】

- ・市の人口・経済など市勢の現況やその推移を明らかにした統計資料を公表することで、行政等の各種計画策定に活用されます。
- ・調査員の確保対策事業を行うことにより、円滑・正確な統計調査を推進することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・安曇野市の統計資料の作成及びホームページへの掲載等を行います。
- ・統計登録調査員の確保や多年統計調査実務者の表彰推薦のため、調査員・指導員台帳の作成整備を行います。

【詳細事業内訳】

統計調査総務費 88千円

【一般財源増加理由】 消耗品の単価増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	41	「2022 安曇野市の統計」製本用紙				
11	役務費	26	「統計調査員のしおり」郵送料				
12	委託料	19	公用バス運行料				
13	使用料及び賃借料	2	統計調査員配布資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	統計調査総務費	「安曇野市の統計」資料の作成を行い、行政等の各種計画策定に活用します。また、国が行う各種統計調査の実施にあたり、登録調査員を確保することで統計調査員を円滑に推薦します。	10	需用費	41
				11	役務費	26
				12	委託料	19
				13	使用料及び賃借料	2
					計	88
					計	0

予算書ページ	126
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102580	学校基本調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18	0	18	0	0	0
前年度	19	0	17	0	0	2
増減額	△1	0	1	0	0	△2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	学校基本調査委託金	18							

【目的・効果】

【目的】

・学校に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的に行われます。

【効果】

・学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として活用されます。また、地方交付税の算定の基礎としても活用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・本調査の実施にあたって、調査関係資料の配布、調査票内容の点検等を行います。

【調査の概要】

- ・所管省庁 文部科学省
- ・調査周期 毎年
- ・調査対象 市内の小学校(10校)、中学校(7校)、幼稚園(1園)、認定こども園(1園)と安曇野市教育委員会
- ・調査方法 教育委員会を通じて協力依頼及び調査票配布(調査はすべてインターネット回答による。)
- ・調査期日 令和5年5月1日現在

【詳細事業内訳】

学校基本調査費 18千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13	市内小中学校等資料配布消耗品				
13	使用料及び賃借料	5	市内小中学校配布資料コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	学校基本調査費	学校に関する基本的事項を調査することにより、学校教育全般にわたる諸施策策定上の基礎資料として利用します。また、地方交付税の算定の基礎として活用されます。	10	需用費	13
				13	使用料及び賃借料	5
					計	18
					計	0

予算書ページ	128
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102600	農林業センサス			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5	0	5	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	5	0	5	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農林業センサス委託金	5							

【目的・効果】

【目的】

我が国の農林業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案等のための基礎資料を作成、提供することを目的に実施します。

【効果】

普通交付税算定の際、農業行政費及び林野行政費の算出や「食料・農業・農村基本計画」、「森林・林業基本計画」等策定の際の基礎資料として活用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する翌年度実施する本調査に係る担当職員事務説明会等の参加に関する事業。

【詳細事業内訳】

農林業センサス 5千円

【一般財源増加理由】 前年度未実施のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
13	使用料及び賃借料	5	会議等出席ETC使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農林業センサス	翌年度実施予定の本調査に係る担当職員事務説明会等に参加することにより、調査の目的・方法を確認し円滑に調査の準備を行います。	13	使用料及び賃借料	5
					計	5
					計	0

予算書ページ	128
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102700	国勢調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3	0	3	0	0	0
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	3	0	3	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	国勢調査調査区設定委託金		3						

【目的・効果】

【目的】

国の最も重要な基幹統計の一つで、国内の人口及び世帯の実態を把握し、各種行政施策やその他の基礎資料を得ることを目的として実施します。

【効果】

衆議院の小選挙区の改定や、地方交付税の算出など各種法令に基づく利用がされます。また、子育て支援や、高齢者福祉、防災計画といった行政上の施策へ利用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
「令和7年国勢調査」前年度に実施する「国勢調査調査区設定」担当職員事務説明会等の参加に関する事業。

【詳細事業内訳】

国勢調査費 3千円

【一般財源増加理由】 前年度未実施のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
13	使用料及び賃借料	3	会議等出席ETC使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	国勢調査費	翌年度実施予定の令和7年国勢調査調査区設定に係る担当職員事務説明会等に参加することにより、調査の目的・方法を確認し円滑に調査の準備を行います。	13	使用料及び賃借料	3
					計	3
					計	0

予算書ページ	128
--------	-----

コード	010201200
課・係等	政策部 政策経営課 統計係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	統計調査費		目標	みんなでもとにつくるまち
	目	02	基幹統計費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102750	住宅・土地統計調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,512	0	5,512	0	0	0
前年度	695	0	613	0	0	82
増減額	4,817	0	4,899	0	0	△ 82

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	住宅・土地統計調査委託金	5,512							

【目的・効果】

【目的】

我が国における住宅及び住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びにこれらに居住している世帯に関する実態を調査し、その現状と推移を全国及び地域別に明らかにすることにより、住生活関連諸施策の資料を得ることを目的として実施します。

【効果】

国や地方公共団体における行政施策では、住生活基本法に基づく「住生活基本計画」の策定を始めとする住宅政策、住宅金融政策などの住生活関係施策の策定やその達成度の把握などのための情報として活用されます。
また、住宅・土地に関する分析、学術研究などの分野においても、各府省が作成する白書や都市・住宅・防災問題等の研究などにも活用されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

本調査の実施にあたり調査員・指導員の推薦、用品購入、事務打合せ会の開催、調査票・インターネット回答関係書類の配布、調査票等の審査、県へ調査票等を提出します。

【調査の概要】

- 調査員・指導員数: 調査員76人 指導員13人(予定)
- 所管省庁: 総務省
- 調査周期: 5年周期
- 調査対象: 総務大臣の定める抽出単位調査区(172調査区)
- 調査方法: 調査員による調査客体への調査票・インターネット回答関係書類の配布、回収を行います。
- 調査基準日: 令和5年10月1日現在

【詳細事業内訳】

住宅・土地統計調査費 5,512千円

【一般財源増加理由】 令和5年度は本調査(昨年度は準備調査)のため一般財源が前年を上回るため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,235	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	225	職員時間外勤務手当				
07	報償費	25	調査協力謝礼				
08	旅費	403	調査員・指導員・パートタイム会計年度任用職員交通費				
10	需用費	308	新型コロナウイルス感染予防対策用品(消毒液・マスク)				
11	役務費	253	調査票等郵送料				
13	使用料及び賃借料	63	配布用リーフレット等コピー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	住宅・土地統計調査費	本調査の実施にあたり調査員・指導員の推薦、用品購入、事務打合せ会の開催、調査票・インターネット回答関係書類の配布、調査票等の審査及び県への提出を行います。この調査結果により住生活関連諸施策の資料を得ることができます。	01	報酬	4,235	
				08	旅費	403	
				10	需用費	308	
				11	役務費 他	566	職員時間外手当 他
					計	5,512	
					計	0	

予算書ページ	74
--------	----

コード	010202100
課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	みんなでももにつくるまち	
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり	
事業	0102060	秘書・渉外		単位：千円			

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,173	0	0	0	300	6,873
前年度	6,538	0	0	0	300	6,238
増減額	635	0	0	0	0	635

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	新年祝賀会会費	300							

【目的・効果】
【目的】
 ・市長及び副市長の交際、並びに渉外に関する事業を適正に執行し、開かれた市政を進めます。
【効果】
 ・交際費を中心に、透明性ある行政の推進が図れます。
 ・市功労表彰式及び新年祝賀会の開催により、市政の進展とともに一体感の醸成が図れます。
 ・各市長会や友好都市との交流をはじめ各種関係機関への会議の出席により得られた情報を市の施策に生かせます。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・市長日程・交際費を市ホームページで公開し、開かれた市政を進めます。
 ・市功労表彰式を開催し、地方自治の振興など多大な功績を残された功労者に対して感謝と敬意を表します。
 ・新年祝賀会を開催し、年頭のあいさつを交わすとともに交流を図ることで、市のより一層の発展を目指します。
 ・県市長会、北信越市長会を通じて県・国等に対して政策要望を行います。

【詳細事業内訳】
 秘書・渉外事務 7,173千円

【一般財源増加理由】		会議出席に伴う旅費の増額					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	380	市功労表彰者等記念品外	18	負担金補助及び交付金	1,788	全国市長会外負担金・市長会議出席負担金
08	旅費	1,973	市長・副市長・職員旅費				
09	交際費	1,092	市長・副市長交際費960千円、電報料132千円				
10	需用費	902	事務消耗品費128千円、新年祝賀会会食費外520千円、名刺等印刷費254千円				
11	役務費	195	通信運搬費80千円、手数料10千円、表彰状筆耕料105千円				
12	委託料	563	新年祝賀会送迎バス・会場準備等				
13	使用料及び賃借料	280	市長・副市長タクシー料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	86
--------	----

コード	010202100
課・係等	政策部 秘書広報課 秘書広報担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち	
	目	02	文書広報費		施策	協働によるまちづくり	
	事業	0102210	広報費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	59,548	0	0	0	2,726	56,822
前年度	49,705	0	0	0	2,726	46,979
増減額	9,843	0	0	0	0	9,843

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	広告料収入	2,726							

【目的・効果】

【目的】

・広報紙やホームページ、コミュニティFMなどの広報媒体を活用し、市民に迅速かつ分かりやすい市政情報を提供していきます。

【効果】

・市の施策、事業等に関わる情報を市民に知ってもらうことができます。
・市政への関心、参画意識が高まります。

【当該年度の事業概要(手法)】

【広報・広聴の充実】

○分かりやすく読みやすい「広報あづみの」を作成し、全世帯を対象に配布します。
発行部数38,300部、発行日：原則毎月第3水曜日、総発行数：年12回
○市ホームページを運営し、市政情報を広く発信していきます。
○お問い合わせフォーム等から市民の意見を集め、広聴の充実に努めます。
○「飛耳長目」を開催し、市民等からの提案などを市政に反映させるため、広聴の充実に努めます。

【情報提供の充実】

○コミュニティFM、SNS(YouTube、Twitter)などを活用し、行政情報を発信していきます。

【自主財源の確保】

○広報紙とホームページに有料広告を掲載し、自主財源の確保に努めます。

【詳細事業内訳】

広報広聴総務費 555千円 広報広聴事業 43,434千円 インターネット広報事業 7,639千円 広報ラジオ番組放送事業 7,920千円

【一般財源増加倍理由】 広報発行に伴う印刷代及び配布に伴う委託料の増額など

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	76	日本広報協会主催研修会の参加旅費				
10	需用費	20,724	広報あづみの印刷代、消耗品費、物品修繕費				
11	役務費	132	記者会見手話通訳				
12	委託料	34,125	広報等配布委託料、ホームページ保守委託料、コミュニティFM市政情報放送委託料 ほか				
13	使用料及び賃借料	3,553	ホームページシステムリース料、動画編集システムリース料				
17	備品購入費	829	広報取材用備品、会見場整備品				
18	負担金補助及び交付金	109	日本広報協会年会費、研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	広報広聴事業	市内全世帯を対象に、行政情報や地域づくりの情報を分かりやすく掲載していきます。また、新たな会見場を設置し、市民等も会見できる環境の整備を進めます。	10	需用費	20,589
				11	役務費	132
				12	委託料	22,119
				17	備品購入費	594
					計	43,434
2	ソフト	インターネット広報事業	オンラインの即時性や利便性を生かし、行政情報や市の魅力を市内外に発信します。また、YOUTUBEやTwitterなどのSNSの充実を図り、市ホームページとの連携を強化していきます。	12	委託料	4,086
				13	使用料及び賃借料	3,553
					計	7,639

予算書ページ	96
--------	----

コード	010203100
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102310	行政改革			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	237	0	0	0	0	237
前年度	137	0	0	0	0	137
増減額	100	0	0	0	0	100

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

人口減少社会の到来等、行政経営を取り巻く環境が刻一刻と変化する中で、多種多様化する市民ニーズに的確に対応し、市民サービスの更なる向上を図るとともに、健全財政の維持と持続する安曇野市を確立します。

【効果】

行財政改革大綱・アクションプラン(令和2年度から5年間)に沿った行政改革を着実に推進することで、スリムで効率的な組織経営を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・行財政改革大綱・アクションプランの必要性について、行政改革推進委員会に報告し意見を求めます。
- ・組織機能強化のために、組織の見直しを行います。
- ・附属機関及び有識者会議の適正な設置及び運用を進め、行政運営の透明性等の向上を図ります。
- ・有識者会議参加委員に対する災害補償保険に加入します。

【詳細事業内訳】

組織経営 237千円

【一般財源増加理由】 有識者会議等有償ボランティアに対する保険加入のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	137	委員報酬				
11	役務費	100	有識者会議委員に対する災害補償保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	組織経営	【内容】 市民に信頼され、期待に応えられる市政を目指すとともに、職員が高い志と仕事への情熱をもって活躍する組織を創ります。 【効果】 市民サービスの向上を目指して、社会の環境変化に敏感に対応したスリムで効率的な行政サービスを提供します。	01	報酬	137
				11	役務費	100
					計	237
2						
					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

コード	010203200
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 情報システム係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0102370	電算管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	336,476	0	0	0	874	335,602
前年度	323,164	4,257	0	0	874	318,033
増減額	13,312	△ 4,257	0	0	0	17,569

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	874							

【目的・効果】

【目的】

ICTの進展やICT環境の変化に対応しながら、情報通信技術を活用し、市民生活の利便性向上及び行政事務の効率化を図るとともに、行政情報システムの適正な管理・運用を行い、行政サービスの継続性を確保します。

【効果】

情報システム及び機器のセキュリティを確保することにより、市民の個人情報データを不正漏えいから守ります。
ICTの進展に合わせて行政情報システムを適正に管理・運用することにより各種証明書発行、窓口相談の支援等市民サービスを向上させ、継続性を確保します。
ながの電子申請システム、公衆無線LAN等の整備により、市民生活における利便性の向上、安心・安全に暮らせる街づくりを推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

庁内ネットワーク機器、パソコン、プリンタ及びトナー等消耗品を一括管理して、リース期間満了を迎える機器の調達経費を抑えます。
ネットワーク及びシステム動作状況の監視、システム操作支援を行い、障害発生時には、障害現象・範囲等の切り分け、保守会社との連絡・調整・復旧に迅速に対応するほか、庁内への周知等を行います。
また、システムライセンス及びバージョン等の更新情報を適切に管理し、セキュリティ対策を行います。
市公衆無線LANの維持管理、及び、総合行政ネットワーク(LGWAN)機器の管理・運用を行います。
電子申請利用を促進し、庁内外を問わず、各部署からの申請手続き・アンケート等への活用を支援します。
市民と行政が協力して、道路の破損など地域・街の課題をスマホを使って共有・解決するための仕組み(FixMyStreet Japan)、及び議事録作成・障がい者支援システム(UDトーク)の運用管理を行います。
県セキュリティクラウドの更新に伴いセキュリティ対策が向上した上での運用管理を行います。
議会等で利用するペーパーレス会議システムの構築を行います。

【詳細事業内訳】

電算システム管理運営事業 336,476千円

【一般財源増加理由】 消耗品やパソコンリース等の物品経費高騰による需用費などの増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	133	J-LIS情報化フェア等県外研修旅費				
10	需用費	11,315	プリンタトナー、HUB、及び事務用品 基幹系システム業務用紙印刷 PC等修繕費				
11	役務費	24,258	出先施設等ネットワーク通信 ペーパーレス会議システム・公衆無線LAN用通信費 リース物件撤去廃棄手数料				
12	委託料	47,933	既存各システム保守、機器保守 内部情報系システム保守、基幹系システム保守、ペーパーレス会議システム構築				
13	使用料及び賃借料	239,848	ネットワーク機器、サーバ、パソコン、プリンター等借上、ネットワーク回線、各システム使用料				
17	備品購入費	141	保守用携帯電話等の更新				
18	負担金補助及び交付金	12,848	長野県SC、自治体中間サーバ 情報ブロードウェイ長野等負担金、電子申請システム負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	電算システム管理運営事業	情報システムの適切な管理及び運用を行い、パソコンなどのハードウェア等の更新を行います。	13	使用料及び賃借料	239,848
				12	委託料	47,933
				11	役務費	24,258
					その他	24,437
					計	336,476
2						
					計	0

予算書ページ	106
--------	-----

コード	010203100
課・係等	政策部 行革デジタル推進課 行革デジタル推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもとにつくるまち	
	目	07	情報施策費		施策	デジタル技術を活用した行政変革	
	事業	0102380	地域・行政情報化推進事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	34,841	9,346	0	0	10,000	15,495
前年度	37,159	15,802	0	0	10,000	11,357
増減額	△ 2,318	△ 6,456	0	0	0	4,138

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル基盤改革支援補助金	4,312							
15	デジタル交付金(デジタル実装タイプ)	5,034								
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								

【目的・効果】

【事業内容】

DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。

【効果】

オンライン申請の促進、自治体情報システムの標準化・共通化などにより、市民生活における利便性を向上、行政運営の簡素化・効率化を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・オンライン申請手続きが可能となる仕組み及びシステム構築・改修を行います。
- ・令和7年度までに実施する基幹システム標準化について、基幹系システム文字の統一化作業を行います。
- ・行政事務の業務調査に基づき、行政運営の効率化(BPR)を推進します。
- ・キャッシュレス決済に対応するポスレジおよび自動釣銭機を穂高支所に導入します。

【詳細事業内訳】

DX推進事業 34,841千円

【一般財源増加理由】 DX推進に伴う委託料の増加によるもの

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,230	スマート自治体推進アドバイザー謝礼				
08	旅費	183	推進アドバイザー交通費				
11	役務費	66	通信契約事務手数料				
12	委託料	30,161	BPR研修費用 他				
17	備品購入費	3,201	タブレット購入費				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	DX推進事業	【事業内容】 DXを推進し、市民生活の利便性向上および行政事務の効率化を図ります。 【効果】 オンライン申請の促進、自治体情報システムの標準化・共通化などにより、市民生活における利便性を向上、行政運営の簡素化・効率化を行います。	12	委託料	30,161
				17	備品購入費	3,201
					報償・旅費	1,413
				11	役務費	66
					計	34,841
2						
					計	0

予算書ページ	108
--------	-----

コード	010204100
課・係等	政策部 人権共生課 人権共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	10	人権啓発費		施策	共生社会の実現
	事業	0102410	人権啓発費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,988	7,817	0	0	3,464	7,707
前年度	5,623	0	458	0	385	4,780
増減額	13,365	7,817	△ 458	0	3,079	2,927

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
14	厚生住宅使用料滞納繰越分	1	21	人生100年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金	1,893					
15	外国人受入環境整備交付金	7,817								
19	国際交流基金繰入金	300								

【目的・効果】

【目的】

・人権意識の高揚のため、学校、地域、職場などのあらゆる場や機会を通じて周知、啓発活動を推進し、誰もが輝ける共生社会の実現を目指します。

【効果】

- ・人権に対する啓発、広報活動を進めることで人権に対する市民の意識の高揚を図り、正しい理解を促進することができます。
- ・年齢、性別等、国籍や文化の違い、障がいの有無等に関わらず、互いを認め合い、共に助け合う意識の醸成を進めることができます。
- ・人権擁護団体等の協力を得て、協働、連携しながら啓発や相談活動を促進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・令和5年度から令和9年度を計画年度とする「安曇野市多様性を尊重し合う共生社会づくり計画」に基づき施策を実行します。
- ・共生社会づくり広報誌「きらり」の発行・各戸配布し、またパネル展示や出前講座を開催するなどして、共生社会づくりに関する情報の周知を行います。
- ・関連団体等に事業補助するなどして、協働して人権啓発活動や共生社会づくりを推進します。
- ・法務局、人権擁護委員による「人権特設相談所」の開設を支援し、人権に関する市民相談の機会を設けます。
- ・「再犯防止支援事業」を法務局、保護司会と共に推進します。
- ・警察、支援団体と共に「犯罪被害者支援事業」を推進します。また、「ホンデリング」活動を支援団体等と共催で実施します。
- ・教育委員会と連携し「企業人権教育事業」を推進します。また二十歳の集いにおいて対象者に対し、人権意識の高揚を図ります。

【詳細事業内訳】

人権啓発費 18,988千円

【一般財源増加倍理由】 外国人相談窓口の設置、ユニバーサルデザインガイドブックの発行等

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,618	審議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	2,562	駐車場使用料
03	職員手当等	295	外国籍市民相談窓口担当会計年度任用職員報酬	17	備品購入費	2,060	外国籍市民相談窓口用備品
07	報償費	331	講師謝礼等	18	負担金補助及び交付金	1,923	負担金(松本人権擁護委員協議会等)、補助金(多文化共生団体等)、交付金(安曇野地区保護司会)
08	旅費	311	職員旅費、会計年度任用職員費用弁償(通勤費)				
10	需用費	1,007	人権啓発用品等消耗品費、啓発用チラシ等印刷費				
11	役務費	248	通信運搬費、保険料、筆耕翻訳速記料				
12	委託料	7,633	事務事業委託料(広報紙、啓発物品、啓発冊子作成業務等)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額		
1	ソフト	○	外国籍市民相談窓口設置・運営	「外国籍市民の窓口がわかりにくい」という意見に応えるため、外国籍市民の相談窓口を設置する。外国籍市民生活相談員を配置し、タブレットを活用した通訳サービスを導入することで、多言語で対応できる窓口を整備する。	12	委託料	3,038	ガイドブック等
					13	使用料	2,560	通訳アプリ使用料
					01	報酬	2,268	相談員報酬
						その他	2,880	
						計	10,746	
2	ソフト	○	ユニバーサルデザインガイドブック作成等	市・市民・地域活動団体・事業者等が配慮すべきユニバーサルデザインの項目を検討し、ガイドラインとしてまとめ、冊子にして啓発に活用する。	12	委託料	2,100	作成業務委託料
					10	需用費	698	印刷費
						計	2,798	

予算書ページ	114
--------	-----

コード	010204100
課・係等	政策部 人権共生課 人権共生係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	14	人権同和推進費		施策	共生社会の実現
事業		0103225	住宅新築資金貸付事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	125	0	0	0	0	125
前年度	50	0	0	0	0	50
増減額	75	0	0	0	0	75

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・住宅新築資金等貸付事業の債権管理を適正に行います。

【効果】

・債権回収を進めていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・納入通知書、催告書等を発送します。

・個別ファイルにより、返済経過、折衝記録の管理を行います。

・債権回収が不可能な事案について、民法、市債権管理条例に照らし、事案別の対応方法の検討を行います。

【詳細事業内訳】

住宅新築資金貸付事業 125千円

【一般財源増加理由】 県外債務者臨戸等のための旅費の増額による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	106	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会他外				
10	需用費	4	事務用品外				
18	負担金補助及び交付金	14	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加負担金				
26	公課費	1	抵当権抹消登録免許税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

市民生活部

予算書ページ	76
--------	----

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102095	豊科地域事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,988	0	0	0	0	3,988
前年度	4,078	0	0	0	0	4,078
増減額	△ 90	0	0	0	0	△ 90

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊科地域各区の支援及び団体等との協働により、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築と、地域の活性化を図ります。

【効果】

・市民一人ひとりが、いきいきと心豊かに暮らすことができる地域社会の実現を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・豊科地域区長会等を通じて、各区が抱える地域課題を共有し、解決に向けた取り組みを支援。
 ・あづみ野祭り実行委員会に補助金を交付するとともに運営を支援。

【詳細事業内訳】

豊科地域管理事業 210千円 豊科地域づくり事業 3,778千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	322	豊科地域区長会出席謝礼				
08	旅費	6	豊科地域区長会視察研修帯同				
10	需用費	218	事務用品、区長会区長賄				
12	委託料	242	文書仕分配達、区長会視察研修バス運転業務				
18	負担金補助及び交付金	3,200	あづみ野祭り補助金				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科地域づくり事業	豊科地域各区との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みを推進します。地域の絆を深め賑わいをもたらす「あづみ野祭り」へ補助を行います。	07	報償費	322
				10	需用費ほか	224
				12	委託料	32
				18	負担金補助及び交付金	3,200
					計	3,778
2						
					計	0

予算書ページ	76
--------	----

コード	010401300
課・係等	市民生活部 地域づくり課 穂高地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102110	穂高支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
23,543	23,203	340	0	0	0	97
			0	0	0	107
			0	0	0	△ 10
						23,446
						23,096
						350

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高支所雑入	95							
21	コピーサービス料等	2								

【目的・効果】

【目的】

- 市民の視点に立った管理運営をし、利用者の利便性の向上を図ります。
- 地域の活性化と、地域課題を地域自らが解決できる仕組みの構築を図ります。

【効果】

- 継続的かつ適切な維持管理を行うことにより、利用者の安全・安心・快適性が確保できると共に、災害発生時などの地域支援の拠点として機能することができます。
- 各区との連携により、共通する課題等に対して、地域住民自らが解決する仕組みづくりと地域の特性を生かしたコミュニティ活動を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高支所、別棟及び所管施設(福武書庫)、公用車の維持管理を行います。
- ・穂高地域区長会の運営を補助します。
- ・部制度導入を推進します。
- ・本庁部局との連絡調整をおこないます。
- ・借地 公用車・職員駐車場2,231㎡(地権者1名)の維持管理を適正に行います。

【詳細事業内訳】

穂高支所等施設管理運営事業 22,196千円 穂高地域づくり事業 1,347千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員報酬額等、委託料(庁舎管理および文書仕分)、使用料及び賃借料(コピー機)、公用車車検(2台)費用の増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,627	会計年度任用職員報酬(5人)	13	使用料及び賃借料	2,818	コピー機リース料、駐車場借地料
03	職員手当等	1,526	会計年度任用職員手当(5人)	18	負担金補助及び交付金	814	納涼祭補助
07	報償費	322	区長会出席謝礼(23区分)	26	公課費	18	公用車車検
08	旅費	218	会計年度任用職員通勤費(5人)、区長会研修同行旅費				
10	需用費	4,847	事務消耗品、光熱水費、施設及び物品修繕、区長会賄				
11	役務費	1,269	電話料、法定点検、庭木選定手数料				
12	委託料	4,084	庁舎管理委託料、文書仕分配達委託料、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高地域づくり事業	穂高地域各区との連携により、区と行政が協働で取り組む地域づくりを支援し、地域課題を自ら解決できる仕組みを推進します。地域の絆を深め賑わいをもたらす「穂高納涼祭」へ補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	814
				07	報償費	322
				10	需用費ほか	179
				12	委託料	32
					計	1,347
2					計	0

予算書ページ	78
--------	----

コード	010401400
課・係等	市民生活部 地域づくり課 三郷地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102130	三郷支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
26,037	24,984	1,053	0	0	0	132
			0	0	0	132
			0	0	0	0
						25,905
						24,852
						1,053

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷支所雑入	132							

【目的・効果】

【目的】

- ・三郷支所・公民館施設を適正に維持管理・運営し、利用者に安心安全な施設を提供します。
- ・地域と行政により協働のまちづくりを推進します。

【効果】

- ・継続的かつ適切な施設管理を行うことにより、三郷地域の身近な行政サービスの拠点が維持されるほか、災害発生時などに地域支援の拠点としての機能も確保します。
- ・市民がふれあう事業への支援を行い、地域コミュニティの活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・支所・公民館が一体である複合施設の利点を生かし、管理経費の低減を意識する中で、利用者に対し安心安全な施設提供に努めます。
- ・三郷地域区長会事業を支援し、市からの依頼事項の確認、地域課題への対応に向け情報の共有を行います。
- ・地域づくり事業として、地域住民にふれあいの場を提供している「ふるさと夏祭り」への運営支援、補助金の交付を行います。

【詳細事業内訳】

三郷支所等施設管理運営事業 24,217千円 三郷地域づくり事業 1,820千円

【一般財源増加理由】 会計年度任用職員報酬額等、施設電気代外、紙折機購入、公用車車検による増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,902	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	3,960	印刷機・コピー機借上料、庁舎敷地借地料
03	職員手当等	689	会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	253	紙折機
07	報償費	210	地域区長会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	1,500	ふるさと夏祭り補助金
08	旅費	186	会計年度任用職員通勤費、区長会研修同行旅費	26	公課費	26	公用車重量税
10	需用費	8,204	消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費外				
11	役務費	713	電話料、法定点検、マップ・モップ交換手数料				
12	委託料	6,394	庁舎保守点検委託料、夜間警備業務委託料、シルバー人材センター委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷地域づくり事業	三郷地域区長会と連携し、地域の共通する課題解決と活性化に向けた仕組みづくりを推進します。三郷地域住民の交流と地域への愛着を高めるため「ふるさと夏祭り」への補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	1,500
				07	報償費	196
				10	需用費	84
				12	委託料他	40
					計	1,820
2					計	0

予算書ページ	80
--------	----

コード	010401500
課・係等	市民生活部 地域づくり課 堀金地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102150	堀金支所費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
35,016	127,990	△ 92,974	0	0	0	576
			0	0	0	636
			0	0	0	△ 60
						34,440
						127,354
						△ 92,914

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	堀金支所雑入	576							

【目的・効果】

【目的】

- 堀金複合施設庁舎(支所・図書館・公民館・上下水道料金センターを備えた施設)の維持管理業務を行います。世代を超えた市民の交流並びに学習の拠点となる施設運営の充実のため、総合管理による設備管理、警備、清掃、敷地管理等の管理を行います。
- 公用車の適切な管理を行います。
- 快適なまちづくりと地域社会の構築を図ります。
- 市並びに堀金地域の活性化を図ります。

【効果】

- 総合管理により、施設の安全化と長寿命化を高め、また維持管理コストの低減を図ることができます。これにより庁舎利用者の安全性並びに施設利用料の軽減を確保でき、住民サービスの向上に繋がります。
- 安全、安心で快適なまちづくりと、皆で支え合い助け合う地域社会の構築が図られます。
- 地域振興事業の開催を通じ、安曇野市並びに堀金地域の魅力をPRすることで、地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 支所と、公民館、図書館、上下水道料金センター及び文書館とが所管を超え連携しており、更に連携を強化し特に節電、節水において省エネ対策に取り組み、維持管理経費の縮減に努めます。
- 支所と公民館とが一体となり、地域固有の行事などを育み、併せて、地域の問題解決に向け、市民と行政が協働して地域づくりを進めます。
- 重要かつ対等なパートナーとしての区の代表組織である区長会と協働し、区が抱える諸課題解決に向けて会議並びに研修会等の開催や助言を行います。
- 「はりがね秋の振興祭り」に代わる地域づくり事業「常念フェスティバル」に補助金を交付します。
- 受水槽ポンプ交換工事、支所3階会議室空調機改修工事を行います。

【詳細事業内訳】

堀金支所等施設管理運営事業 34,189千円 堀金地域づくり事業 827千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	1,723	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	2,727	印刷機・コピー機借上げ料・使用料、給茶機賃借料、電柱共架料、あづみ野テレビ利用料、庁舎用地借地料
3	職員手当等	345	会計年度任用職員期末手当	14	工事請負費	8,459	会議室空調機器改修工事、受水槽ポンプ更新工事
7	報償費	133	地域敬老会・自治会等報償用物品費 地域区長会出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	600	まちづくりイベント事業補助金
8	旅費	57	会計年度任用職員通勤費 区長会研修同行旅費	26	公課費	23	公用車重量税
10	需用費	9,575	消耗品費、燃料費、施設・物品修繕費、光熱水費外				
11	役務費	1,069	電話料、公用車車検・点検、マット・モップ交換、公用車自賠責保険料				
12	委託料	10,305	保守点検業務委託料、シルバー人材センター委託料、設計監理委託料、バス運行委託料				

【上記予算の内訳の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	堀金支所等施設管理運営事業	堀金支所3階会議室1の空調機改修を行い、冷暖房効率を高めます。	10	需用費	9,521
				12	委託料	10,264
				14	工事請負費	8,459
					使用料及び賃借料 他	5,945
					計	34,189
2	ソフト	堀金地域づくり事業	・区の代表組織である区長会と協働し、区が抱える諸課題解決に向けて会議並びに研修会等の開催や助言を行い、持続可能な区の運営に寄与します。 ・地域づくり事業「常念フェスティバル」に補助金を交付します。	07	報償費	126
				12	委託料	41
				18	負担金補助及び交付金	600
					旅費 他	60
	計	827				

コード	010401600
課・係等	市民生活部 地域づくり課 明科地域担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	一般管理費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102170	明科支所費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
16,858	14,833	2,025	0	0	800	43
			0	0	0	43
			0	0	800	0
						16,015
						14,790
						1,225

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科支所雑入	43							
22	明科地域づくり事業(過疎債ソフト)	800								

【目的・効果】

【目的】

- ・明科支所および明科公民館複合施設の維持管理業務を行います。
- ・市民と行政の協働のまちづくりを推進します。

【効果】

- ・明科庁舎等の適切な維持管理が図られます。
- ・利用者の安全、安心を確保し、利便性を向上することができます。
- ・市民と行政の協働のまちづくり体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・支所及び公民館利用者が利用しやすい環境整備を行うと共に、地域活性化を図るための事業を重点的に進めます。
- ・明科庁舎等の行政財産を適正に維持管理し、市民が安全で安心して利用できる親しみやすい環境を整えます。
- ・お客様(市民の皆さん)をお待たせしない市民サービスを提供します。
- ・明科支所配置の公用車(2台)の維持管理を行います。
- ・明科地域区長会活動の支援を行います。
- ・地域の市民団体の育成、支援を進めます。
- ・地域の交流推進のため「安曇野明科あやめまつり」及び「明科いいまちつくりうかい！」の事業支援を行います。

【詳細事業内訳】

明科支所等施設管理運営事業 15,039千円 明科地域づくり事業 1,819千円

【一般財源増加理由】		庁舎自家用発電機定期部品交換費(5年更新)、庁舎備付粉末消火器11本(10年更新)、あやめまつり補助金増額のため									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容			
01	報酬	1,723	会計年度任用職員報酬		13	使用料及び賃借料	233	コピー機使用料、あづみ野テレビ受信料、庁舎案内看板用地借地料			
03	職員手当等	345	会計年度任用職員諸手当		17	備品購入費	117	庁舎清掃用業務用掃除機			
07	報償費	198	地域区長会出席謝礼		18	負担金補助及び交付金	1,500	安曇野明科あやめまつり補助金			
08	旅費	57	会計年度任用職員通勤費、地域区長会視察研修同行職員旅費		26	公課費	7	公用車自動車重量税			
10	需用費	5,867	事務消耗品費、公用車燃料費、食糧費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費								
11	役務費	539	電話料、フロアマット・モップ交換手数料、公用車法定点検等手数料、自賠責保険料								
12	委託料	6,272	庁舎管理委託料(庁舎清掃業務、保守点検業務ほか) 事務事業委託料(一般廃棄物収集運搬処理委託・庁舎消火器更新ほか)								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科地域づくり事業	明科地域14区の相談窓口として、地域課題の解決と各区の運営支援を行います。「安曇野明科あやめまつり」及び「明科いいまちつくりうかい！」の事業支援を行い、地域の交流促進を図ります。	18	負担金補助及び交付金	1,500
				07	報償費	198
				10	需用費	84
				12	委託料他	37
					計	1,819
2						
					計	0

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	02	文書広報費		施策	消費者保護の推進
	事業	0102220	市民相談事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	904	0	0	0	0	904
前年度	904	0	0	0	0	904
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・各種法律の専門家による相談の機会を設け、多様化、複雑化する市民が抱える問題の解消を図るためのものです。

【効果】

・専門的な相談の機会を設けることにより、市民が抱える問題の解決や悩み解消が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・弁護士派遣業務委託契約による無料法律相談会の定期開催
- ・司法書士会、行政書士会による相談会の定期開催
- ・総務大臣から委嘱された行政相談委員の活動に対する協力及び心配ごと相談事業と連携した行政相談委員による相談会の開催

【詳細事業内訳】

市民相談事業 904千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	872	法律相談担当弁護士派遣業務委託				
13	使用料及び賃借料	2	駐車場料金(行政相談委員ブロック会議)				
18	負担金補助及び交付金	30	長野行政相談委員協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	弁護士による無料法律相談	弁護士による無料法律相談会を定期開催し、市民が抱える問題の解決や悩み解消を図ります。	12	委託料	872
				13	使用料及び賃借料	2
				18	負担金補助及び交付金	30
					計	904
2						
					計	0

予算書ページ	98
--------	----

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102350	協働のまちづくり推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,806	0	0	0	1,900	4,906
前年度	6,637	0	36	0	1,900	4,701
増減額	169	0	△36	0	0	205

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	1,900							

【目的・効果】

【目的】

市民、市民活動団体をはじめとするあらゆる主体が、目的や課題を共有し、それぞれの特性を活かし、主体的・自発的に役割を担い合い、対等な立場で連携することにより、「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」を推進します。

【効果】

「協働」を通して、全市の一体感が醸成できます。
一人ひとりが行動することで、いきいきと心豊かに暮らすことができる地域社会の実現が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和元年度から5年間を計画期間とする「第2次安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき、「みんなが主役ではじまる協働のまちづくり」を推進。

- ・ 市民活動サポートセンターの機能の充実と事業の拡充
- ・ 協働のまちづくりフォーラム等の開催
- ・ 市民協働事業提案事業の実施
- ・ 光城山1000人SAKURAプロジェクト、アルプス花街道事業の実施
- ・ つながりひろがる地域づくり事業補助金の交付

【詳細事業内訳】

協働のまちづくり推進事業 6,806千円

【一般財源増加理由】 「安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」の改訂に伴う計画書冊子の印刷製本費他

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	761	協働のまちづくりフォーラム講師謝礼、SAKURAプロジェクト講師謝礼、協働のまちづくり計画策定評価委員会謝礼				
08	旅費	6	協働のまちづくり計画策定評価委員会視察研修旅費				
10	需用費	766	SAKURAプロジェクト消耗品、市民活動サポートセンター消耗品、第3次協働のまちづくり計画書印刷製本				
11	役務費	136	SAKURAプロジェクト傷害保険料、市民活動サポーター傷害保険料				
12	委託料	3,147	SAKURAプロジェクト光城山管理委託料、アルプス花街道委託料				
15	原材料費	40	SAKURAプロジェクト桜苗木				
18	負担金補助及び交付金	1,950	つながりひろがる地域づくり事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	協働のまちづくり推進事業	「第2次安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づき諸事業を実施します。 区等と市民活動団体との連携を深め、地域課題の解決を図り安心して暮らし続けることのできるまちづくりを進めます。	07	報償費	761
				10	需用費ほか	948
				12	委託料	3,147
				18	負担金補助及び交付金	1,950
					計	6,806
2					計	0

予算書ページ	98
--------	----

コード	010401100
課・係等	市民生活部 地域づくり課 まちづくり推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	06	企画費		施策	協働によるまちづくり
事業		0102355	区等地域力向上事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
120,980	121,527	△ 547	0	0	0	119,401
			0	0	0	116,501
			0	0	0	2,900
						△ 3,447

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	その他証明手数料		1						
19	地域振興基金繰入金		100,400							
21	コミュニティ助成事業助成金(一般・地域防災)		19,000							

【目的・効果】

【目的】

各区等の地域力向上の支援をし、地域課題を自ら解決できる仕組みを構築します。

【効果】

豊かな地域と幸せな市民生活の実現が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・区等交付金、コミュニティ助成事業補助金などの交付
- ・区における部制度構築支援
- ・「区マニュアル」「コミュニティ・マニュアル」等の普及啓発
- ・DX推進による市区長会との情報共有システムの構築
- ・まちづくり推進会議等を通じた地域課題の共有と解決に向けた取り組み

【詳細事業内訳】

区等地域力向上事業 120,980千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	588	まちづくり推進会議出席謝礼、市区長会理事会出席						
08	旅費	31	市区長会視察研修旅費						
10	需用費	231	事務消耗品、市区長会贈、区加入促進チラシ印刷製本						
11	役務費	18	市区長会傷害保険料						
12	委託料	83	市区長会視察研修バス運転業務委託料、オクレンジャー安否確認サービスシステム導入業務						
13	使用料及び賃借料	23	オクレンジャー安否確認サービスシステム使用料						
18	負担金補助及び交付金	120,006	自治会活動保険、コミュニティ助成事業、区等交付金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	区等地域力向上事業	各区の地域力向上の支援と区の円滑な事業推進のための相談、市区長会の企画・事業運営のためのサポートを行います。すべての市民が安曇野市に住んでよかったと思える地域づくり(地域コミュニティの形成と絆づくり)が図ることができます。	07	報償費	588
				10	需用費ほか	303
				12	委託料	83
				18	負担金補助及び交付金	120,006
					計	120,980
2					計	0

予算書ページ	106
--------	-----

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	08	交通安全対策費		施策	防犯・交通安全の推進
事業		0102390	交通安全対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,386	0	0	0	0	12,386
前年度	12,813	0	0	0	0	12,813
増減額	△ 427	0	0	0	0	△ 427

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・交通安全対策を推進し、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教育、啓発等を通じて、交通安全思想の普及徹底を図るためのものです。

【効果】

・市民の交通安全意識が向上することにより、交通事故の総量抑制を図り、交通事故のない安全な地域社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・子どもから高齢者までライフステージに応じた交通安全教室の開催
- ・関係機関・団体、区等と連携した高齢者宅家庭訪問、街頭啓発活動等の実施
- ・運転免許証の自主返納に対する支援(デマンド交通乗車回数券の交付)

【詳細事業内訳】

交通安全対策推進事業 12,386千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	879	交通安全推進協議会委員出席謝礼、交通指導員謝礼	26	公課費	5	公用車重量税
08	旅費	60	交通安全教育指導者研修会旅費				
10	需用費	1,481	交通安全啓発物品、交通指導員制服(経年劣化、破損取換え対応分)等				
11	役務費	82	公用車車検・法定点検手数料、交通指導員活動保険等				
12	委託料	2,476	各種交通安全教室業務委託料、高齢者交通安全教室運転業務委託				
13	使用料及び賃借料	3,030	交通安全教室会場使用料、デマンド交通乗車回数券購入				
18	負担金補助及び交付金	4,373	安曇野交通安全協会負担金、研修受講料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	交通安全教室等開催	子どもから高齢者まで、ライフステージに応じた段階的かつ体系的な交通安全教室を開催することで、交通安全思想の普及徹底を図ります。	7	報償費	700
				13	使用料及び賃借料	330
				12	委託料	2,476
				10	需用費	1,003
					計	4,509
2	ソフト	運転免許証自主返納支援事業	運転免許証自主返納者にデマンド交通乗車回数券を交付することで、移動や日常生活の支援を図ります。	13	使用料及び賃借料	2,700
					計	2,700

予算書ページ	108
--------	-----

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	09	防犯対策費	施策	防犯・交通安全の推進	
	事業	0102400	防犯対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,630	0	0	0	200	30,430
前年度	27,026	0	0	0	200	26,826
増減額	3,604	0	0	0	0	3,604

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	地区防犯灯新設分担金	200							

【目的・効果】

【目的】

・生活道路における防犯灯を計画的に整備することで、夜間における犯罪や交通事故が起きにくい環境を確立するためのものです。
 ・関係機関・団体、区等との連携を強化した防犯運動及び啓発活動を実施し、地域社会における犯罪に対する抵抗力の向上、防犯意識の高揚を図るためのものです。

【効果】

・地域社会における自主防犯の意識を高めることにより、犯罪のない安全で安心な社会の実現を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地区要望に応じた防犯灯の新設及び故障した防犯灯の修繕
- ・木柱等の劣化、老朽化した独立柱防犯灯の建替及び移設
- ・安曇野防犯協会連合会をはじめとする関係機関・団体、区等と連携した防犯啓発活動の実施
- ・高齢者を対象とした特殊詐欺、悪質商法等の被害防止のための特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助

【詳細事業内訳】

防犯対策推進事業 2,706千円 防犯灯管理運営費 27,924千円

【一般財源増加理由】 電気料金高騰に伴う光熱水費(防犯灯電気料)の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	22,226	防犯灯施設修繕、防犯灯電気料、防犯啓発物品				
11	役務費	286	防犯灯移設手数料				
14	工事請負費	5,527	防犯灯新設・移設、老朽化独立柱の更新工事				
18	負担金補助及び交付金	2,591	安曇野防犯協会連合会負担金、特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	特殊詐欺被害等防止対策機器設置補助金交付事業	特殊詐欺等被害防止対策機器を設置する際に補助金を交付することで、高齢者を対象とした電話でお金詐欺(特殊詐欺)、悪質商法等の被害防止を図ります。	18	負担金補助及び交付金	175
					計	175
2	ハード	防犯灯管理運営費	地区要望に応じて計画的に防犯灯を整備し、維持管理することで、夜間における犯罪抑止及び交通事故防止を図ります。	10	需用費	22,111
				14	工事請負費	5,527
				11	役務費	286
					計	27,924

予算書ページ	200
--------	-----

コード	010401600
課・係等	市民生活部 地域づくり課 明科地域担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	07	飲料水供給費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0104190	飲料水供給費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,494	0	0	0	154	2,340
前年度	2,267	0	0	0	154	2,113
増減額	227	0	0	0	0	227

特定財源の内訳	款	14	飲料水供給施設使用料	金額	154	合計金額
	款					
	款					
	款					
						154

【目的・効果】

【目的】

明科南陸郷区内の山間集落(金井沢地区)において、市民の健康と生活環境を確保するため、安曇野市明科飲料水供給施設(以下「飲料水供給施設」という)により、生活のための飲料水を安定供給します。

【効果】

安全で安心な飲料水を供給できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・飲料水供給施設として整備されている配水施設の維持管理業務を、市水道事業の管理者の権限を行う者(安曇野市長:上水道課)に委託します。
- ・浄水ろ過膜設備の洗浄及び保守点検業務を専門業者に委託し、安定した水質を確保し、安心安全な飲料水を供給します。
- ・各受益世帯(7世帯)の水道使用量を検針(偶数月)し、使用料を徴収します。

【詳細事業内訳】

飲料水供給施設管理運営事業 2,494千円

【一般財源増加理由】ろ過膜洗浄・施設点検業務委託料増額のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	288	飲料水供給施設修繕費、電気料				
11	役務費	65	テレメーター通信料、水道料口座振替手数料				
12	委託料	2,141	飲料水供給施設維持管理業務委託料、ろ過膜洗浄及び施設点検業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	262
--------	-----

コード	010401200
課・係等	市民生活部 地域づくり課 生活安全係

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	安全で安心に暮らせるまち
	目	04	消費者行政対策費	施策	消費者保護の推進	
	事業	0107180	消費者行政対策費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
6,967	6,908	59	0	35	0	0
			0	35	0	0
			0	0	0	59

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	地方消費者行政活性化事業	35							

【目的・効果】

【目的】

- ・資格を有する消費生活相談員の雇用により相談体制を充実させ、市民が相談しやすい環境を確保するためのものです。
- ・悪質、巧妙化する消費者問題に対する適切な対応及び改正の頻度が高い関係法令に関する知識の習熟のため、各種研修会に参加し知識の向上を図るためのものです。
- ・悪質商法等の被害防止のための出前講座、啓発活動等を通じて消費者教育を実施することにより、消費者被害を防止し、消費者の安全・安心を確保するためのものです。

【効果】

- ・消費者問題に関して相談のしやすい体制を確立することにより、消費者被害の防止及び被害の回復・救済を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・消費生活センターにおける消費生活相談員による相談対応
- ・消費者問題に関する出前講座の開催
- ・高齢者宅家庭訪問による消費者トラブルの注意喚起
- ・中学生や新成人への消費者トラブル防止の啓発活動

【詳細事業内訳】

消費者行政対策事業 6,967千円

【一般財源増加理由】 啓発用冊子単価上昇に伴う需用費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,969	消費生活相談員報酬				
03	職員手当等	994	消費生活相談員期末手当				
08	旅費	169	研修旅費、消費生活相談員通勤費				
10	需用費	792	消費者教育啓発物品、参考図書追録等				
18	負担金補助及び交付金	43	研修受講料				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	消費者行政対策事業	消費生活相談員による相談対応、出前講座等を行うことで、市民が悪質商法被害や詐欺被害に遭わない安全・安心な消費生活社会の実現を図ります。	01	報酬	4,969	
				03	職員手当等	994	
				10	需用費	792	
				08	旅費及び負担金補助	212	
					計	6,967	
2						計	0

予算書ページ	120
--------	-----

コード	010402100
課・係等	市民生活部 市民課 市民担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	戸籍住民基本台帳費		目標	みんなでともしつくるまち
	目	01	戸籍住民基本台帳費		施策	デジタル技術を活用した行政変革
	事業	0102490	戸籍住民基本台帳管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	228,728	53,442	85	0	41,732	133,469
前年度	199,473	25,224	88	0	42,700	131,461
増減額	29,255	28,218	△ 3	0	△ 968	2,008

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	戸籍住民基本台帳手数料	41,732	16	人口動態調査委託金	85				
15	中長期在留者住居地届出等事務委託金	400								
15	個人番号カード交付事務費補助金	47,388								
15	法改正等に伴うシステム改修整備費補助金	5,654								

【目的・効果】

【目的】

行政事務の基礎となる戸籍及び住民基本台帳の整備と管理並びにマイナンバーカードの普及促進を図ります。

【効果】

行政事務の効率化を図るとともに、窓口来訪者の待ち時間削減等利便性を向上させ、良好な市民サービスを提供します。また、法律改正に適切かつ迅速な対応を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

戸籍法の一部改正に伴い戸籍事務取扱が令和6年度に向けて変更となることから、事務処理手順の確立、運用方法の見直しを図ります。また、国において戸籍氏名への振り仮名の法制化に向け検討が進められていることから、戸籍システム等への必要なシステム改修、事務処理手順についての検討などの対応を行います。

市民の利便性向上を図るため、行政サービスのオンライン化や行政DX推進の基盤となるマイナンバーカードの普及促進を重点的に行い交付率向上を図ります。

戸籍総合システム、証明書コンビニ交付システム等のシステム保守を行い、システムを正常な状態で維持することで、常に良好な市民サービスを提供します。

窓口対応にあたっては心づかいや配慮を大切にします。

【詳細事業内訳】

戸籍総合システム管理業務、17,453千円、証明書コンビニ交付事業 12,279千円、市民総務費 151,604千円、マイナンバーカード交付促進事業 47,392千円

【一般財源増加理由】 給与、職員手当の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	17,224	会計年度任用職員報酬	12	委託料	17,057	戸籍システム、コンビニ交付システム保守、法改正システム改修委託等
02	給料	80,378	正規職員給与	13	使用料及び賃借料	13,982	戸籍システム、コンビニ交付システム賃借料、使用料等
03	職員手当等	42,406	正規職員諸手当等	18	負担金補助及び交付金	2,762	証明書コンビニ交付運営負担金等
04	共済費	24,631	正規職員共済組合費				
08	旅費	621	法改正に係る研修会等旅費				
10	需用費	3,263	戸籍住民基本台帳関係図書購入費等				
11	役務費	6,263	証明書キャッシュレス手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	マイナンバーカード交付促進事業	行政DX推進などに伴い行政手続きのオンライン化を進めるには、マイナンバーカードの普及が基盤となるため、出張申請の業務委託も行いながら、市内企業への出張申請、市内商業施設において来客向けの出張申請、公共施設や地域の集会施設において地域市民を対象とした出張申請窓口を開催し申請数、交付数の増加を図ります。	01	報酬	15,501
				03	職員手当等	4,481
				11	役務費他	7,269
				12	委託料	20,141
					計	47,392
2					計	0

予算書ページ	100
--------	-----

コード	010403100
課・係等	市民生活部 環境課 環境政策担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	自然環境の保全
	事業	0102360	水資源対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,275	0	0	0	0	20,275
前年度	16,289	0	0	0	0	16,289
増減額	3,986	0	0	0	0	3,986

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地下水の保全、涵養及び適正利用を図ります。

【効果】

・地下水収支のバランスを改善し、健全な水循環(水量・水質)を創出し、地下水資源の活用により豊かな安曇野を創成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地下水水位を定期的に測定します。(地下水水位観測調査12箇所、湧水量調査2箇所)
- ・「水環境基本計画(マスタープラン)・水環境行動計画(アクションプラン)」に基づき、各施策への取り組みを計画的に進めます。
- ・地下水の減少傾向を食い止めるため、「水を貯める・育てる」施策を展開し、市民共有の財産である地下水を次世代に引き継ぐための事業を実施します。
- ・限りある地下水を適正に活用するため、「水を上手に使う」施策を展開し、豊かな安曇野を次世代に引き継ぐための事業を実施します。
- ・地下水を安曇野の大切な資源と理解し、「水を大切に誇りに思える」施策を展開し、次世代に水の大切さを伝えるための事業を実施します。
- ・地下水は市民共有の財産として、全市民が地下水保全・強化に努め、健全な地下水環境を創出するための事業を実施します。
- ・雨水貯留施設設置者に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水資源対策事業 20,275千円

【一般財源増加理由】・水田機能維持・地力増進推進事業(麦後湛水)を実施するにあたり、補助金額を増額したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,727	地下水採取審査委員・水環境審議会の委員報酬、会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	10	堀金地下水観測井の借地代
03	職員手当等	272	会計年度任用職員手当	18	負担金補助及び交付金	12,453	人為涵養施策補助金、雨水貯留施設設置補助金、全国名水サミット参加負担金
07	報償費	364	節水啓発講座等の講師謝礼、イベント講師謝礼、先進自治体視察時のお土産				
08	旅費	528	関係省庁事務打ち合わせ・先進自治体への視察、全国名水サミット(静岡県三島市・清水町)の旅費、水環境審議会学識委員の費用弁償、会計年度任用職員の通勤費				
10	需用費	84	名水カード増版印刷代				
11	役務費	4	名水イベント傷害保険代				
12	委託料	4,833	地下水水位観測調査委託、名水イベント運転代行				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	水資源対策事業	18	負担金補助及び交付金	12,453
			水環境基本計画、同行動計画に基づき、引き続き効果的な地下水涵養施策の検討を行うとともに、資金調達(費用負担ルール)の可否について研究、検討をします。	12	委託料	4,833
				01	報酬	1,727
				08	旅費 他	1,262
					計	20,275
2					計	0

予算書ページ	192
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	霊園管理費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104140	霊園管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	32,098	国支出金	県支出金	市債	その他	242
前年度	26,327	0	0	0	31,856	1
増減額	5,771	0	0	0	26,326	241

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	10,122							
14	霊園使用料	10,685								
17	霊園基金利子	186								
19	霊園基金繰入金	10,863								

【目的・効果】

【目的】

・市内10箇所の市営霊園及び合葬式墳墓の施設管理と必要な施設整備を行います。

【効果】

・霊園施設及び合葬式墳墓の適切な維持管理を図ることで、利用者の利便性が向上するとともに周辺環境の保全に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市営霊園(市内10箇所、3,786区画)及び合葬式墳墓の維持管理を実施します。
- ・市営霊園、合葬式墳墓の使用許可申請の受付と埋蔵等の手続きを行います。
- ・令和4年度に引き続き、穂高墓地公園内、合葬墓の石板(墓標)立ての設置工事を実施します。

【詳細事業内訳】

霊園管理費 32,098千円

【一般財源増加理由】 集落墓地の底地払下げに係る境界復元測量費用(一般会計で負担すべきもの)を計上したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,679	除草剤・清掃用具等の消耗品、施設・物品修繕、光熱水費	24	積立金	8,683	霊園基金積立金及び利子
11	役務費	192	し尿汲み取り、浄化槽法定点検手数料等				
12	委託料	11,365	施設管理・清掃委託、合葬墓の清掃・埋葬委託、支障木の伐採委託等				
13	使用料及び賃借料	308	墓地管理システム使用料				
14	工事請負費	7,746	石板立て設置工事、フェンス・植栽設置工事、法面保護工事等				
15	原材料費	25	納骨堂ブロック枠材料				
22	償還金、利子及び割引料	1,100	霊園聖地の使用料還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	霊園管理費(石板立て設置工事)	平成29年度に建設した穂高墓地公園合葬式墳墓の石板設置スペースが少なくなったことから、石板(墓標)立てを設置します。	12	委託料	83
				14	工事請負費	5,082
					計	5,165
2						
					計	0

予算書ページ	192
--------	-----

コード	010403100
課・係等	市民生活部 環境課 環境政策担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	自然環境の保全
	事業	0104150	環境基本計画推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
110,192	28,501	81,691	79,652	0	0	10
			0	0	0	296
			0	0	0	△ 286
						30,530
						28,205
						2,325

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域脱炭素移行・再エネ推進交付金	79,652							
	21	その他刊行物頒布代	10							

【目的・効果】

【目的】

第2次環境基本計画の施策の展開により、豊かで美しい自然環境を守り、快適な生活環境を次代につなぎます。

【効果】

市民一人ひとりが、安曇野に住むことに誇りを持ち、安曇野らしい景観や環境を守ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・環境基本計画に基づく施策の推進により、市の望ましい環境像の実現を目指します。
- ・地球温暖化対策実行計画(区域施策編)に基づき、ゼロカーボン達成に向けて取組みます。
- ・地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、脱炭素化事業などを推進します。
- ・住宅用太陽光発電システム設置などの補助による新エネルギー活用の推進をします。
- ・市民の環境意識啓発のため、環境フェア・自然観察会などを開催します。
- ・市民に生物多様性への理解を深めていただくため、生きもの調査・安曇野市版レッドデータブック改訂を実施します。
- ・地域における特定外来生物駆除に役立てていただくため、研修会を実施します。
- ・省エネのため、緑のカーテンの普及啓発をします。

【詳細事業内訳】

環境基本計画推進事業 11,045千円 地域脱炭素化推進事業 79,652千円 地球温暖化対策事業 19,495千円

【一般財源増加理由】		再生可能エネルギーに関する補助メニュー追加及び補助額を増額するため							
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	263	環境審議会委員報酬		18	負担金補助及び交付金	98,675	脱炭素化推進事業補助金、太陽光発電システム設置等補助	
07	報償費	1,578	環境フェア、生物多様性アドバイザー謝礼						
08	旅費	63	自然保護有識者費用弁償						
10	需用費	421	環境フェア、緑のカーテン消耗品費						
11	役務費	86	イベント保険料						
12	委託料	9,058	レッドデータブック改訂、生きもの調査、環境フェア						
13	使用料及び賃借料	48	環境フェア自動車借上料						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	地域脱炭素化推進事業	地域資源活用による脱炭素化推進事業として、地域脱炭素移行・再エネ推進交付金を活用し、地域共生・地域裨益型再エネの立地事業などを推進し、ゼロカーボン実現に向けて取組みを強化します。	18	負担金補助及び交付金	79,652
					計	79,652
2	ソフト	地球温暖化対策事業	住宅用太陽光発電システム設置以外に、蓄電池・V2H・太陽熱を補助メニューとして追加し、再生可能エネルギーの導入促進を強化します。	18	負担金補助及び交付金	19,000
				10	需用費	211
				12	委託料	176
				07	報償費他	108
				計	19,495	

予算書ページ	194
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104160	環境衛生総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
219,898	202,310	17,588	0	0	0	4,166
			0	0	0	4,240
			0	0	0	△ 74
						17,662

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	霊園管理料	307	14	犬の登録手数料	1,040				
13	霊園管理料滞納繰越分	141								
14	霊園事務手数料	12								
14	狂犬病予防注射済票交付手数料	2,666								

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の豊かな自然環境を活かした快適な生活環境を維持するため、市民生活に身近な環境施策を実施します。

【効果】

・身近な生活環境の保全や整備により、安曇野らしい、自然と暮らしやすさが調和したまちづくりに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・広域豊科葬祭センターを利用した市民の火葬料無料化と、管外施設を利用した市民への扶助を行います。
- ・安曇野松筑広域環境施設組合 広域豊科葬祭センター施設運営費等の負担をします。
- ・犬の登録と狂犬病予防注射を実施し、鑑札及び注射済票を交付します。
- ・地域猫の不妊・去勢手術費用に対して補助金を交付します。
- ・豊科駅前・新田公衆便所の管理を行います。

【詳細事業内訳】

環境衛生総務費 207,413千円 狂犬病予防・動物愛護事業 2,585千円 公衆便所管理事業 1,325千円 火葬料負担事業 8,575千円

【一般財源増加理由】 ・物価、人件費上昇の影響等による増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	118	会計年度任用職員の報酬	11	役員費	307	公用車の点検手数料、アメシロ動噴器の点検手数料、ハチの巢駆除手数料、保護犬の治療代
02	給料	85,381	職員給料	12	委託料	2,674	犬の登録管理・狂犬病予防注射委託、保護犬搬送委託、公衆便所清掃委託
03	職員手当等	39,902	職員手当	18	負担金補助及び交付金	63,241	広域環境施設組合火葬料負担金・施設運営費、地域猫の不妊・去勢手術補助
04	共済費	26,909	職員共済費	19	扶助費	140	広域環境施設組合の火葬料扶助費
07	報償費	3	動物慰霊祭供物	26	公課費	15	自動車重量税
08	旅費	4	会計年度任用職員の通勤費				
10	需用費	1,204	アメシロ防除薬剤等、狂犬病予防注射済票等、公衆便所施設の光熱水費等、物品・施設修繕費等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	196
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104170	合併浄化槽補助事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,766	4,384	4,384	0	0	9,998
前年度	18,692	4,188	4,188	0	0	10,316
増減額	74	196	196	0	0	△ 318

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	金	浄化槽設置整備補助	4,384						
16	金	浄化槽設置整備補助	4,384							

【目的・効果】

【目的】

・下水道処理区域外の水洗化を図るため、合併処理浄化槽の設置を推進し、生活環境の向上を目指します。

【効果】

・生活環境の向上及び公共用水域の水質改善に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・下水道処理区域外に建築される住宅に対し、合併浄化槽を設置する際、設置者に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

合併浄化槽補助事業 18,766千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	18,766	住宅用合併浄化槽設置補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	198
--------	-----

コード	010403200
課・係等	市民生活部 環境課 環境保全係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	公害対策費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0104180	公害対策費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,389	0	0	0	0	9,389
前年度	8,281	0	0	0	0	8,281
増減額	1,108	0	0	0	0	1,108

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・水質、大気、騒音等に係る環境調査により、市民の健康を保護するうえで維持されることが望ましい環境基準を達成します。

【効果】

・各種検査、測定を実施することで公害監視体制の強化を図り、公害のない健康で快適な市民生活の保持を目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・自動車騒音等の各種環境調査定期測定を実施します。
 空气中窒素酸化物測定3箇所、自動車交通騒音測定8箇所、河川水質検査1回(26箇所)、地下水水質検査2回(28箇所)、硝酸態窒素水質調査2回(3箇所)、自動車騒音常時監視及び面的評価3路線、長野道騒音測定3箇所
 ・公害発生の早期発見と発生状況を監視するため、公害監視員による市内の巡回を行います。
 ・悪臭防止法に基づく臭気指数規制に係る臭気指数調査を行います。
 三郷地域畜産臭気測定7畜産農家、苦情に係る臭気指数調査を実施します。

【詳細事業内訳】

公害対策費 6,838千円 臭気対策費 2,551千円

【一般財源増加理由】 ・長野道騒音測定(隔年、令和5年度計上)による増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	302	畜産臭気モニター及び公害監視員の謝礼				
10	需用費	267	公害対策に係る消耗品				
11	役務費	856	騒音(低周波音)苦情処理に伴う測定検査手数料、河川異常時及び地下水水質汚染時対応検査手数料、落下細菌検査手数料、公害監視員傷害・賠償保険料				
12	委託料	7,554	環境調査定期測定(6項目)等の業務委託料				
17	備品購入費	410	自動車騒音面的評価支援システム用デジタル住宅地図				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	202
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	清掃総務費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104210	清掃費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	816,343	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	781,396	0	0	0	110,083	706,260
増減額	34,947	0	0	0	108,915	672,481
		0	0	0	1,168	33,779

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	一般廃棄物許可申請等手数料	50							
14	可燃ごみ処理手数料	104,400								110,083
14	動物死骸処理手数料	1,333								
21	資源売却代	4,300								

【目的・効果】

・市民から排出されるごみ・資源物の適正な収集及び処理を行うとともに、不法投棄された廃棄物の早期発見・回収に努め、清潔で快適な生活環境を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内一斉清掃を実施します。
- ・地域ごとに環境部長会議を開催し、ごみの出し方や不法投棄対策等への共通理解を深めます。
- ・指定集積場所施設の設置又は改修にかかる経費の一部を補助します。
- ・不法投棄防止の取組及び早期回収を行います。
- ・可燃ごみ、不燃ごみ、資源物の収集運搬業務を委託します。
- ・穂高広域施設組合の運営について応分の負担をします。

【詳細事業内訳】

廃棄物対策総務費 6,716千円 不法投棄対策事業 5,912千円 廃棄物収集運搬事業 376,695千円 穂高広域施設組合事業 427,020千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,723	パートタイム会計年度任用職員報酬	18	負担金補助及び交付金	428,891	穂高広域施設組合負担金、指定集積場所補助金
03	職員手当等	345	パートタイム会計年度任用職員諸手当	26	公課費	17	公用車重量税
07	報償費	2,462	不法投棄監視連絡員謝礼、環境部長会議謝礼				
08	旅費	365	裁判関連、資源物処理状況現地検査、パートタイム会計年度任用職員通勤費、廃棄物処理施設技術管理者講習				
10	需用費	1,685	地域一斉清掃用ごみ袋、不法投棄防止看板、不法投棄監視連絡員作業用品				
11	役務費	396	公用車車検手数料・保険料、不法投棄家電リサイクル料金				
12	委託料	380,459	可燃ごみ・不燃ごみ・資源物収集運搬、中間処理、不法投棄等ごみ処理、犬・猫死体回収、動物死骸処理、灰運搬処分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	廃棄物収集運搬事業	①市民が指定集積場所に排出する可燃ごみ・不燃ごみを収集し、穂高クリーンセンター等へ搬入する業務を業者へ委託します。 ②市民が分別排出した資源物の収集運搬・中間処理・保管を業者へ委託し、資源物のリサイクルを行います。なお、資源物の売却益の一部を財源として充当します。	12	委託料	376,695
					計	376,695
2					計	0

予算書ページ	204
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104220	ごみ減量化再利用対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
17,717	6,696	11,021	0	0	0	2,957
			0	0	0	3,366
			0	0	0	△ 409
						14,760
						3,330
						11,430

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	資源売却代	2,877							
21	再商品化合理化拠出金配分金	80								

【目的・効果】

・市民の分別意識の向上を図り、排出されるごみの分別・資源化を進めます。また、ごみの減量化・資源化を推進することによる行政経費の軽減及び資源化再利用による環境負荷の軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・「ごみ・資源物収集カレンダー」を全戸に配布します。
- ・スマートフォン、タブレット向け「ごみ分別アプリケーション」の安曇野市版を配信し、ごみの分別や出し方について啓発を行います。また、LINEを活用したごみの分別案内を行います。
- ・ごみ減量化・資源化を図るため、穂高広域施設組合において行う小学生の施設見学に合わせて、市の担当者が安曇野市のごみの現状やごみを減らすための工夫について説明します。
- ・家庭や事業所における生ごみ減量化に向け、生ごみ処理機器等購入費補助金を継続し、広報紙・ホームページ・アプリ等によりPRを行います。
- ・市民から排出されるせん定枝をチップ化し、市民に無償で提供する「緑のリサイクル事業」を継続して実施します。
- ・可燃ごみ証紙の管理事務を行います。
- ・2歳未満の乳幼児を養育する世帯に、もえるごみ専用指定袋の交付を行います。

【詳細事業内訳】

ごみ減量化再利用対策事業 17,717千円

【一般財源増加理由】 可燃ごみ有料化事業、乳幼児の紙おむつ処理手数料減免事業の統合

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	4,430	啓発用品等購入、ごみ・資源物収集カレンダー印刷				
11	役務費	9,235	可燃ごみ証紙売りさばき手数料、ごみ専用フリーダイヤル電話料、タウンビバー車検手数料・保険料他				
12	委託料	1,758	せん定木破砕業務、廃食用油回収業務、不用食器運搬業務				
13	使用料及び賃借料	159	ごみ分別アプリケーションサーバー使用料				
18	負担金補助及び交付金	2,090	生ごみ処理機器等購入費補助金				
26	公課費	45	タウンビバー重量税				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ごみ減量化再利用対策事業	①ごみ・資源物収集カレンダーの発行、ごみ分別アプリケーション等により、市民から排出されるごみの分別徹底を図り、ごみの減量化・資源化を推進します。 ②小学生が実施する穂高クリーンセンターの施設見学に合わせて、ごみの減量等について職員が説明する環境学習会を実施します。	11	役務費	9,235
				10	需用費	4,430
				18	負担金補助及び交付金	2,090
				12	委託料他	1,962
					計	17,717
2						
					計	0

予算書ページ	206
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんかい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104230	最終処分場施設管理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,763	0	0	0	0	12,763
前年度	17,452	0	0	0	0	17,452
増減額	△ 4,689	0	0	0	0	△ 4,689

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

- ・廃棄物処理施設及びその周辺環境の保全に努めます。
- ・家庭から排出されるブロック、コンクリート、瓦、タイル等の不燃物の適正な処理を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・三郷一般廃棄物最終処分場は地元との協定に基づき、令和4年度に引き続き、覆土工事を実施します。
- ・小岩岳不燃物処理場において、家庭から排出されるブロック・コンクリート・瓦・タイル・壁土等を埋立て処分するとともに、処理場の適切な維持管理を行います。
- ・三郷一般廃棄物最終処分場の放流水等検査、小岩岳不燃物処理場等の地下水検査を行います。

【詳細事業内訳】

最終処分場跡地利用整備事業 4,980千円 最終処分場施設管理事業 7,783千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,224	施設修繕費、光熱水費				
11	役務費	48	電話料				
12	委託料	5,943	施設管理・周辺環境整備業務、水質検査、小岩岳不燃物処理場整地業務				
13	使用料及び賃借料	2	監視井戸借地料				
14	工事請負費	4,980	最終覆土(整地)工事				
15	原材料費	66	小岩岳不燃物処理場覆土用土砂				
17	備品購入費	500	小岩岳不燃物処理場備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	最終処分場跡地利用整備事業	埋立てが終了した三郷一般廃棄物最終処分場について、地元との協定に基づく緑地化に向け、昨年度に引き続き最終覆土(整地)を行います。	14	工事請負費	4,980
					計	4,980
2						
					計	0

予算書ページ	206
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	じんがい処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104240	リサイクルセンター管理運営事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
15,682	13,960	1,722	0	0	0	3,334
			0	0	0	3,461
			0	0	0	△ 127
						12,348
						10,499
						1,849

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	木くず受入処理手数料	1,320							
21	資源売却代	1,843								
21	リサイクルセンター再生品販売代	171								

【目的・効果】

・市内3カ所(豊科・穂高・明科)のリサイクルセンターの管理・運営を行い、資源物回収の拠点として廃棄物の資源化の促進を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3施設に受入指導員を配置し、適正な分別方法の周知と管理運営を行います。
- ・緑のリサイクルでは受入れできない太さ8cmを超えるせん定木や木製の家具等を豊科リサイクルセンターにおいて有料で受け入れ、処理を業者に委託します。
- ・家庭で不要となった自転車を3施設で回収し、再利用が可能な自転車については修理し、リサイクル自転車として抽選による販売を行います。
- ・3施設において事業所から排出される資源物(新聞紙、段ボール、雑誌・雑紙)の受入を行います。

【詳細事業内訳】

リサイクルセンター管理運営事業 15,682千円

【一般財源増加理由】 穂高リサイクルセンターシャッター修繕

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,145	受入指導員・リサイクル工房指導員謝礼				
10	需用費	2,936	自転車修理用部品他、光熱水費、施設修繕費				
11	役務費	300	電話料、トラックスケール検査料、受入指導員保険料				
12	委託料	11,301	資源物受入指導業務、木くず受入業務、木くず運搬・破砕処理業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	リサイクルセンター管理運営事業	ごみ減量化・資源化推進のため、利用者への適正な分別指導を行います。また、混雑時には場内の整理・案内等を行い、利用者が安全に利用できるよう円滑な施設運営を行います。	12	委託料	11,301
				10	需用費	2,936
				07	報償費	1,145
				11	役務費	300
					計	15,682
2						
					計	0

予算書ページ	208
--------	-----

コード	010403300
課・係等	市民生活部 環境課 資源循環推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	清掃費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	03	雑排水処理費		施策	循環型社会の実現
	事業	0104260	雑排水処理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,838	0	0	0	34	20,804
前年度	19,872	0	0	0	34	19,838
増減額	966	0	0	0	0	966

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
21	雑排水配管敷設借地料	3								

【目的・効果】

・家庭雑排水沈殿槽の清掃を奨励し、市内全域から収集された生活雑排水汚泥の受入、処理を行い河川等の汚濁防止に努めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家庭雑排水沈殿槽の定期的な清掃を奨励するため、汚泥収集運搬業務を許可業者に委託します。
- ・安曇野市生活雑排水浄化処理場の施設の管理・運営業務を委託し、定期的に貯留槽の清掃を行うなど適正な管理運営を行います。
- ・穂高柏原生活雑排水浄化処理場の設備・機器等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

生活雑排水処理施設管理事業 20,838千円

【一般財源増加理由】	穂高柏原生活雑排水浄化処理場修繕									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	4,859	光熱水費、施設修繕費							
11	役務費	50	電話料							
12	委託料	15,830	貯留槽等清掃業務、施設管理業務、機器点検業務、汚泥汲取り及び処理業務							
13	使用料及び賃借料	4	雑排水用配管敷設借地料							
18	負担金補助及び交付金	95	放流水水質検査負担金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活雑排水処理施設管理事業	生活雑排水浄化処理場及び穂高柏原生活雑排水浄化処理場の施設管理を行い、汚泥汲取り等の業務を業者へ委託します。	12	委託料	15,830
				10	需用費	4,859
				18	負担金補助及び交付金	95
				11	役務費他	54
					計	20,838
2						
					計	0

予算書ページ	102
--------	-----

コード	010404100
課・係等	市民生活部 移住定住推進課 移住定住推進係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	06	企画費		施策	移住・定住の推進
	事業	0102322	移住定住推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
23,831	7,777	16,054	8,000	0	0	3,000
			0	2,640	0	3,000
			8,000	△ 2,640	0	0
						12,831
						2,137
						10,694

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域少子化対策重点推進交付金	8,000							
19	ふるさと寄附基金繰入金	3,000								

【目的・効果】

【目的】

移住定住推進事業：移住者及び定住者を増加させるために、住んでみたい、住み続けたいまちの魅力を発信し、移住定住の支援を行います。
結婚応援事業：若者の婚活支援と新婚世帯の経済支援を行います。

【効果】

人口の増加を図ることで、活力ある持続可能なまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・都市圏(東京・名古屋・大阪)で移住セミナー・イベント・相談会を開催し、安曇野の暮らしのPRと移住支援を行います。
- ・子育て世代や地方への移住希望者をターゲットにした広告掲載により、移住地としての認知度向上を図ります。
- ・安曇野の気候や風土を体感してもらうために、おためし住宅の利用や体験ツアーへの参加を促します。
- ・移住推進を実質的に担っている団体・個人をネットワーク化し、移住に係る情報共有と連携強化を図ります。
- ・新婚世帯の住宅費用等の補助や婚活イベントの支援などにより、少子化対策及び若者の移住定住推進を図ります。

【詳細事業内訳】

結婚応援事業 14,031千円 移住定住推進事業 9,800千円

【一般財源増加理由】 新規事業の追加「結婚新生活支援事業」

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	572	移住セミナー協力員・協議会委員謝礼外	18	負担金補助及び交付金	12,311	結婚新生活支援事業補助金・移住セミナー参加費
08	旅費	1,011	移住セミナー旅費				
10	需用費	923	おためし住宅管理用品・光熱水費外				
11	役務費	2,714	シティープロモーション広告・移住大使出演料外				
12	委託料	5,616	安曇野PR事業・結婚支援事業				
13	使用料及び賃借料	552	移住セミナー会場使用料・HPサーバー使用料外				
17	備品購入費	132	キャビネット購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ 結婚応援事業	【事業内容】 ・結婚新生活支援事業を新設し、結婚に伴う住宅費用等を支援します。 【効果】 ・若年世代の結婚支援として、新婚生活のスタートに係る経済的負担の軽減が図られます。	18	負担金補助及び交付金	12,000
					計	12,000
2	ソフト	移住定住推進事業	【事業内容】 ・都市圏での移住フェアや移住セミナーを開催し、安曇野の暮らしの魅力をPRします。 ・現地体験会を開催し、安曇野の暮らしの実体験を促します。 【効果】 ・移住者及び定住者を増加させることで、人口減少を抑制し、将来にわたって、まちの機能を維持します。	12	委託料	3,616
				08	旅費	1,011
				13	使用料及び賃借料	552
					計	5,179

予算書ページ	196
--------	-----

コード	010404200
課・係等	市民生活部 移住定住推進課 空家活用係

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	環境衛生費		施策	空き家対策の推進
	事業	0104185	空家等対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	37,393	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	23,974	6,900	0	0	0	30,493
増減額	13,419	4,500	0	0	0	19,474
		2,400	0	0	0	11,019

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	空き家対策総合支援事業補助金		6,900						

【目的・効果】

【目的】

- ・第2次空家等対策計画に基づき、予防・管理・利活用等総合的な取組みを官民連携のもと推進します。
- ・空家等発生予防啓発、管理助言、指導を強化し住環境を保全します。
- ・空家対策補助金の活用を促し、空き家バンクへの登録や利活用、特定空家等解体後の土地利用を促進します。
- ・老朽化が進み環境等に悪影響のある空家は、特定空家への認定を進め行政措置指導により早期解消を図ります。

【効果】

- ・空家等発生抑制及び景観や環境の保全、苦情等相談件数の減少につながります。
- ・多様な利活用が進み、交流や関係人口が創出され移住促進など持続可能な地域づくりにつながります。
- ・補助金の活用で空家の流通や特定空家の解消、移住定住が促進されます。
- ・官民連携による取組みや利活用事例の発信により効果的な広報が期待できます。
- ・特定空家等の解消により、環境保全と宅地の再利用が促進されます。
- ・空き家対策総合支援事業を活用し制度設計することで、補助金活用のニーズに対応できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・空家の発生抑制や適正管理を促すとともに有効活用を図るため、講座や空家相談会、講演会を開催します。
- ・空家等対策協議会を開催し、第2次空家等対策計画の進捗状況及び特定空家認定等を協議します。
- ・空家所有者意向調査から得られた外部情報提供同意により、情報を活用した利活用、マッチング促進を図ります。
- ・危険度の高い空家に対する特定空家への認定を進め、自発的な解消を促します。
- ・空き家バンクの活性化を図るため、仲介業者等との連携を深め、空家の利活用を推進します。
- ・空家に付随した農地の荒廃防止を図るため、農地付き空家の利用促進に努めます。
- ・多様な空家の利活用事例に関する効果的な情報発信を進めます。
- ・明科駅周辺まちあるき空き家、空き店舗見学会をモデル事例として、地域と連携することで他地区への展開を図ります。
- ・空家や除却後の土地を活用した地域活性化や交流促進のための補助制度を新設し地域活力の増進を図ります。

【詳細事業内訳】

空家等対策事業 37,393千円

【一般財源増加理由】		空家対策補助金の事業メニュー新設及び会計年度任用職員(1年)の報酬等の増加によるもの						
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,723	パートタイム会計年度任用職員報酬(1年)		13	使用料及び賃借料	77	ゼンリン住宅地図コピーライセンス料
03	職員手当等	345	パートタイム会計年度任用職員諸手当(期末手当)		18	負担金補助及び交付金	32,845	受講料、空家対策補助金、特定空家等解体補助金、移住促進空家改修事業補助金、空き家バンク活用促進支援事業補助金、空家等再生による地域活性化促進事業補助金
07	報償費	708	講師謝礼、まちあるき見学会ガイド謝礼、空家等対策協議会委員謝礼、弁護士等謝礼					
08	旅費	301	職員研修、費用弁償(パートタイム会計年度任用職員通勤費他)					
10	需用費	95	空家台帳作業用住宅地図、他事務消耗品					
11	役務費	28	空家等スズメバチ駆除					
12	委託料	1,271	GIS空家データベース更新、司法書士相談・調査支援、空家利活用事例動画制作					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	空家等対策補助金	【事業内容】 空家等対策補助金の利用促進のため、国の空き家対策総合支援事業補助金を活用し、ニーズに応じた補助メニューを充実します。 【効果】 地域の環境、景観保全や利活用が進むことで、交流関係人口の創出、移住定住につながり、持続可能な地域づくりや活性化が期待できます。	18	負担金補助及び交付金	32,845
					計	32,845
2						
					計	0

福祉部

予算書ページ	140
--------	-----

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進
	事業	0103010	社会福祉総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
377,979	389,872	△ 11,893	0	14,269	0	464
			0	14,269	0	544
			0	0	0	△ 80
						△ 11,813

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
16	民生委員協議会委託金	1,207								
17	福祉基金利子	444								
21	社会福祉雑入	20								

【目的・効果】

【目的】

- ・民生委員・児童委員活動、災害時避難行動要支援者名簿の作成と提供といった法令の定めに従い、市民生活を守るための事業を実施します。
- ・地域福祉の推進、心配ごと相談等、市民の日常的な問題や課題を解決する事業を実施します。

【効果】

上記のような事業を実施することで、市民の安全や安心を確保し、生活しやすい安曇野市を形成する効果があります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市と社協が一体となった「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画」(平成30年度～令和4年度(1年延長))の検証を進め、地域福祉の推進を図り、「第4期地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定を推進します。
- ・民生児童委員、行政相談委員等を相談員とした心配ごと相談を社協へ委託して開催します。
- ・ボランティア団体の活動の場である「豊かささえあいセンター」の指定管理者である市社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動の促進を図ります。(5年目/指定管理期間:平成31年度～令和5年度)
- ・災害時避難行動要支援者に対し名簿提供同意を勧め、同意書の受付及びシステム登録の後、関係機関へ名簿を提供します。
- ・市社会福祉協議会、民生児童委員協議会の各種活動や事業を支援するため補助金等を交付し、地域共生社会の実現を図ります。

【詳細事業内訳】

民生児童委員協議会運営 35,758千円 地域福祉計画推進策定事業 1,268千円 ささえあいセンター指定管理業務 6,083千円 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会補助事業 99,483千円 心配ごと相談事業 709千円 災害時避難行動要支援者名簿作成事業 1,164千円 社会福祉総務費 233,514千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,566	民生委員推薦会委員報酬、会計年度任用職員報酬(1人)、短期任用職員報酬(1人)	11	役務費	6	白布クリーニング代
02	給料	124,067	一般職	12	委託料	7,383	ささえあいセンター指定管理料、心配ごと相談、要支援者台帳システム改修委託料、視察研修等バス運行委託他
03	職員手当等	56,998	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	18	有料駐車場使用料
04	共済費	38,091	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	126,167	地区民児協補助金・交付金、社協地域福祉推進事業補助金、全国・県民児協負担金他
07	報償費	19,158	福祉委員報償費、地域福祉計画推進・策定委員報償	24	積立金	445	福祉基金積立金利子
08	旅費	589	社会福祉主事資格認定講座参加旅費、個別避難計画策定業務先進自治体視察旅費、会計年度職員通勤費他				
10	需用費	2,491	ささえあいセンター施設修繕費、事務用品、封筒印刷代他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	民生児童委員協議会運営	民生児童委員は、市民の身近な相談相手であり、市民と行政や関係機関とのつなぎ役として活動しています。市民が安心して暮らせる環境づくりを目指し、地域福祉推進の担い手となっています。	07	報償費	18,843
				18	負担金補助及び交付金	16,915
					計	35,758
2	ソフト	地域福祉計画推進策定事業	地域福祉計画推進・策定委員会等により、第3期計画の検証及び第4期計画の策定を進めます。計画の策定により、地域福祉の更なる充実と地域共生社会の実現を図ります。	10	需用費	953
				07	報償費	315
					計	1,268

予算書ページ	142
--------	-----

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	地域福祉の推進
事業	0103020	福祉医療費給付事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
660,390	684,978	△ 24,588	0	222,754	0	8,687
			0	228,599	0	9,177
			0	△ 5,845	0	△ 490
						428,949
						447,202
						△ 18,253

特定財源の内訳	款	細節名称	金額		款	細節名称	金額		合計金額
	16	福祉医療給付事業補助金		222,754					231,441
	21	福祉医療費貸付金元金収入		8,685					
	21	福祉医療費 県補助返還金		1					
	21	福祉医療費 市単独返還金		1			(地方消費税交付金)	(112,000)	

【目的・効果】

【目的】

- ・児童、障がい者、母子・父子家庭に医療費を給付します。
- ・受給者証の交付を受けている方で、医療費の支払いが困難な方(前年度の住民税非課税世帯)に、資金貸付事業を実施します。

【効果】

子育て世帯、障がい児・者、ひとり親世帯の経済的負担を軽減することにより、早期受診につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・福祉医療受給資格者の保険診療(調剤を含む)に係る自己負担金について助成します。
- ・受給資格者が支払った自己負担金から、1レセプトごと、500円の負担金を控除した額を受給資格者に支給します。(自動給付:継続)
- ・受給資格者(出生から18歳到達年の年度末まで)が窓口で負担する500円を超える保険診療分を、市から医療機関へ支払います。(現物給付:継続)
- ・令和4年4月より児童の資格要件が15歳到達年の年度末から18歳到達年の年度末に年齢拡大されました。
- ・福祉医療受給資格者で医療機関等での一時的な支払いが困難な受給資格者に対し、医療費窓口負担分を貸し付けます。

【詳細事業内訳】

福祉医療費給付事業 651,704千円 福祉医療費貸付事業 8,686千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	110			受給者証カバー購入、受給者証用封筒印刷代				
11	役務費	37,632			医療機関事務手数料				
12	委託料	263			受給者証更新業務委託				
19	扶助費	612,774			福祉医療費給付金				
20	貸付金	8,686			福祉医療費資金貸付				
27	繰出金	925			地単事業減額調整分補填金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	福祉医療費給付事業	自己負担分の医療費を助成することにより、対象者の医療費負担が軽減され、早期に適切な受診が促進され、福祉の増進へとつながります。	19	扶助費	612,774
				11	役務費	37,632
				27	繰出金	925
				12	委託料他	373
					計	651,704
2	ソフト	福祉医療費貸付事業	医療機関での支払いが困難な受給者を支援する制度で、対象者の受診控えを防ぎます。	20	貸付金	8,686
					計	8,686

予算書ページ	142
--------	-----

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
	事業	0103125	生活困窮者自立支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	31,929	国支出金	県支出金	市債	その他	9,343
前年度	28,471					9,354
増減額	3,458					△ 11

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活困窮者自立相談支援事業負担金	9,068	15	家計改善支援事業補助金	1,140				
15	生活困窮者住居確保給付金負担金	2,970	15	一時生活支援事業補助金	500					
15	子ども学習支援事業補助金	4,108	19	福祉基金繰入金	4,000					
15	就労準備支援事業補助金	800								

【目的・効果】

【目的】

生活困窮者自立支援法に基づき、現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある者に対し、生活困窮状態からの自立を支援します。

【効果】

個別に具体的な支援プランを作成することで、提供するサービス(事業)が明確になり自立支援につなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自立相談支援機関(委託)による、相談支援、支援調整会議開催、支援プランの作成を行い、サービスの提供を行います。
- ・離職者等に対し、住居確保給付金の支給を行い求職活動を支援します。
- ・子どもに対する学習支援・生活支援事業を行い、居場所の確保、進学、就労の支援、また、保護者等へ養育等の適切なサポートを行います。将来的に最低限度以上の生活を維持できることを目指します。
- ・県との共同で就労準備支援事業を行い、一般就労が困難な者に対し、就労に必要な訓練を日常生活自立、社会生活自立段階から実施し一般就労に結び付けます。
- ・家計に問題を抱える生活困窮者に対してアセスメントを行い、家計の状況を「見える化」し、家計再生のための個別のプランを作成し、利用者の家計管理意識を引き出します。
- ・住居のない生活困窮者に対し、一定期間宿泊施設及び食事の供与等を実施し、次の支援へつなげます。
- ・子どもの居場所(子ども食堂等)を開設、運営する団体に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

生活困窮者自立相談支援事業 12,091千円 住居確保給付金事業 3,960千円 子ども学習支援事業 8,218千円 就労準備支援事業 1,200千円 家計改善支援事業 1,710千円 一時生活支援事業 750千円 子どもの居場所づくり支援事業 4,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	22,019	生活困窮者自立相談支援事業、子どもの学習・生活支援事業、家計改善支援事業				
18	負担金補助及び交付金	5,200	就労準備支援事業(県との共同実施)負担金、子どもの居場所づくり支援事業補助金				
19	扶助費	4,710	生活困窮者住居確保給付金、一時生活支援事業				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活困窮者自立相談支援事業	自立相談支援機関(まいさぼ安曇野)に委託し、対象者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施することで、生活困窮からの早期脱却を図ることができます。	12	委託料	12,091
					計	12,091
2	ソフト	○ 子どもの居場所づくり支援事業	子どもの貧困対策として、子ども食堂等の開設や運営を行う団体に補助金を交付し、子どもが安心して過ごせる居場所を確保します。	18	負担金補助及び交付金	4,000
					計	4,000

予算書ページ	170
--------	-----

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	生活保護総務費		施策	生活の安定と自立への支援	
	事業	0103510	生活保護総務費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	752,412	国支出金	県支出金	市債	その他	238,390
前年度	743,495	498,743	3,000	0	4,811	236,941
増減額	8,917	5,048	0	0	2,420	1,449

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	生活保護費国庫負担金	494,628	15	社会保障・税番号制度システム整備費等補助金(医療扶助)	5,000	21	返還金(過年度分含む)	550	
15	被保護者就労支援事業負担金	1,746	16	生活保護費県負担金	3,000	21	徴収金(過年度分含む)	3,160		
15	被保護者健康管理支援事業負担金	2,085	19	福祉基金繰入金	2,420	21	徴収金(旧法)(過年度分含む)	620		
15	生活保護適正実施推進事業補助金	332	21	生活保護支援貸付金元金収入(過年度分含む)	481		(地方消費税交付金)	(46,000)		

【目的・効果】

【目的】

・要保護者の生活維持と自立支援を図るため、生活扶助、医療扶助等を給付します。

【効果】

・保護費の支給により、最低限度の生活が維持できます。
 ・生活環境を整え、就労へつなげることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・生活保護受給者に対し、生活保護費(扶助費)を支給します。(生活保護費給付事業)
 ・安定した仕事に就くことにより、保護を必要としなくなった世帯に対し、保護廃止後に給付金を支給します。(就労自立給付金事業)
 ・旅行者に対し帰来先までの交通費と食料を供与します。(旅行者対策事業)
 ・生活保護申請者に対し保護費受給開始までの間の生活費を貸し付けます。(生活保護支援資金貸付事業)
 ・レセプト点検により、適正な医療扶助費の支給に努めます。(生活保護適正実施推進事業)
 ・生活保護受給者に対して健診受診勧奨、保健指導等を行う「被保護者健康管理支援事業」が全ての福祉事務所ですべて必須となったため、健康推進課と連携し、受診率の向上を図ります。
 ・生活保護世帯の属する子どもが学習塾や習い事に通うための月謝代等を補助します。(生活保護世帯学習支援事業)

【詳細事業内訳】

生活保護費給付事業 663,704千円 就労自立給付金事業 500千円 旅行者対策事業 50千円 生活保護支援資金貸付事業 480千円 生活保護適正実施推進事業 444千円 生活保護世帯学習支援事業 2,420千円 生活保護総務費 84,814千円

【一般財源増加理由】		生活保護システム機器更新、医療扶助のオンライン資格確認システム導入のため					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,742	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	1,125	携帯電話料、審査支払手数料、公用車点検手数料、自賠責保険
02	給料	29,652	一般職給料	12	委託料	17,071	介護認定調査、介護審査判定、レセプト点検、システム機器更改・保守、医療扶助オンライン資格確認システム導入
03	職員手当等	16,049	職員諸手当、パートタイム会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	1,854	訪問支援システム借上料、レセプト管理システム使用料
04	共済費	9,212	職員共済組合納付金	17	備品購入費	451	医療扶助オンライン資格確認システム用端末
07	報償費	558	嘱託医師謝礼(2名分)	19	扶助費	666,674	生活保護扶助費、就労自立給付金、旅行者対策費、生活保護世帯学習支援
08	旅費	508	パートタイム会計年度任用職員通勤費、管外扶養調査旅費、職員研修旅費	20	貸付金	480	生活保護支援資金貸付金
10	需用費	1,026	消耗品費、公用車燃料費、公用車修繕	26	公課費	10	自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生活保護費給付事業	・要保護者に対し、生活維持と自立支援を図るため、適正な生活扶助、医療扶助等を給付します。 ・保護費の支給により、最低限度の生活維持が可能となります。	19	扶助費	663,704
					計	663,704
2	ソフト	○ 生活保護世帯学習支援事業	生活保護世帯の子どもの学習塾や習い事の月謝代等を補助することで、学習や社会経験の機会が確保され、貧困の連鎖の解消につながります。	19	扶助費	2,420
					計	2,420

予算書ページ	172
--------	-----

コード	010502200
課・係等	福祉部 福祉課 生活支援担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	生活保護費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	社会就労センター費		施策	生活の安定と自立への支援	
	事業	0103520	社会就労センター管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	82,553	40,500	0	0	788	41,265
前年度	80,261	40,500	0	0	713	39,048
増減額	2,292	0	0	0	75	2,217

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(就労センター)	8							
15	生活保護費国庫負担金	40,500								
21	障害者就労支援センター電気料	720								
21	社会就労センター自販機電気料	60								

【目的・効果】

【目的】

・社会就労センター管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行います。

【効果】

・民間のノウハウを取り込むことで、管理経費の削減や、利用者への就労支援の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・社会就労センターの管理運営を効率的・効果的かつ安定的に行うため指定管理者へ管理運営に関する業務を委託します。(指定管理3年目)
- ・就労または技能習得のための機会等を提供します。
- ・各企業から1年を通じて安定的な仕事を確保します。
- ・利用者の確保と一般就労への支援を行います。

【詳細事業内訳】

社会就労センター管理費 82,553千円

【一般財源増加理由】 屋根防水シート工事(明科)、非常用照明器具修繕(明科)、公用車入れ替えのため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,088	施設修繕費、スタッドレスタイヤ購入				
11	役務費	90	自賠責保険料				
12	委託料	73,996	指定管理委託料				
14	工事請負費	1,300	屋根防水シート工事				
17	備品購入費	5,990	公用車3台				
26	公課費	89	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	社会就労センター管理費	社会就労センターの管理運営を指定管理者に委託します。民間のノウハウを活かし、事業の効率化、安定化と利用者へのきめ細やかな就労支援ができます。	12	委託料	73,996
				17	備品購入費	5,990
				14	工事請負費	1,300
				10	需用費他	1,267
					計	82,553
2					計	0

予算書ページ	174
--------	-----

コード	010502100
課・係等	福祉部 福祉課 福祉政策担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	災害救助費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	災害救助費		施策	地域福祉の推進	
	事業	0103570	災害救助費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	500	0	0	0	0	500
前年度	500	0	0	0	0	500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。

【効果】

見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・火災により死亡した者に対する弔慰金 100千円
- ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね70パーセント以上に達した場合の見舞金 50千円
- ・被害面積が、住居の延べ床面積のおおむね20パーセント以上に達した場合の見舞金 30千円

【詳細事業内訳】

災害弔慰金等支給事業 500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
19	扶助費	500	り災者に対する見舞金及び弔慰金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	災害弔慰金等支給事業	<p>【目的】</p> 自己の居住の用に供する家屋における火災のり災者に対し、見舞金及び弔慰金を支給します。	19	扶助費	500
			<p>【効果】</p> 見舞金等を支給することでり災者の福祉、生活安定の向上に寄与することができます。		計	500
2					計	0

予算書ページ	148
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103130	老人福祉総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	242,170	0	1,446	0	12,201	228,523
前年度	231,921	0	1,446	0	10,000	220,475
増減額	10,249	0	0	0	2,201	8,048

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	シニアクラブ活動助成事業補助金	1,446							
19	福祉基金繰入金	2,200								
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								
21	配食サービス利用料滞納繰越分	1								

【目的・効果】

【目的】

連携が必要な各団体等への支援や高齢者の社会参加を促進することで、生きがいをもって生き活きと暮らす高齢者を増やし、フレイル予防につなげます。

【効果】

各団体の運営が安定化することにより、高齢者に提供されるサービスの向上が見込まれ、生きがいづくり・健康づくり及び高齢者福祉の増進につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・シルバー人材センター、シニアクラブ連合会へ補助金を交付します。
- ・市社会福祉協議会が運営する老人福祉センターへ運営補助金を交付します。
- ・養護老人ホームを運営する一部事務組合へ負担金を支出します。
- ・老(朗)人大学を委託方式により開催します。
- ・70歳以上の高齢者に対し、入浴料金割引券12枚を交付します。
- ・一定の要件を満たす在宅で介護を行う介護者に対し、年額50,000円の介護慰労金を支給します。
- ・市内男女最高齢者、100歳、88歳の高齢者に対し、祝品等を贈呈します。

【詳細事業内訳】

老人福祉総務費 155,110千円 福祉有償運送運営協議会事務 56千円 老人大学委託事業 2,608千円 シルバー人材センター運営助成事業 11,329千円 シニアクラブ連合会育成事業 4,469千円 老人福祉センター運営補助事業 24,681千円 地域グループ支援事業 600千円 入浴料金割引券交付事業 13,135千円 介護慰労金支給事業 26,500千円 高齢者祝賀事業 3,682千円

【一般財源増加理由】 職員給料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	563	パートタイム会計年度任用職員報酬	11	役務費	28	祝状筆耕料
02	給料	81,255	一般職	12	委託料	2,831	老(朗)人大学委託料、入浴料金割引券封入封緘作業委託料
03	職員手当等	37,467	職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	51,468	一部事務組合、シルバー人材センター、シニアクラブ連合会、老人福祉センター運営補助
04	共済費	25,060	職員共済組合納付金	19	扶助費	42,461	入浴料金割引券交付事業、介護慰労金、高齢者敬老祝品
07	報償費	192	地区敬老会御祝い、福祉有償運送運営協議会委員出席謝礼				
08	旅費	35	研修会旅費、費用弁償				
10	需用費	810	事務用品、参考図書、封筒印刷代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	入浴料金割引券交付事業	70歳以上の市内在住者に市内の入浴施設で利用できる1枚200円の割引券を申請者に12枚交付し、外出の機会を促します。	19	扶助費	12,375
				10	需用費	537
				12	委託料	223
					計	13,135
2	ソフト	介護慰労金支給事業	要介護3以上の認定者を在宅で180日以上介護している介護者に50,000円を支給し、経済的負担の軽減を図ります。	19	扶助費	26,500
					計	26,500

予算書ページ	150
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	0103140	在宅福祉事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,540	0	955	0	7,335	20,250
前年度	50,170	0	955	0	21,222	27,993
増減額	△ 21,630	0	0	0	△ 13,887	△ 7,743

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金	945	21	緊急通報システム利用料滞納繰越分	1	21	軽度生活援助利用料滞納繰越分	1	
16	緊急宿泊支援事業補助金	10	21	生活管理短期宿泊利用料	503					
19	ふるさと寄附基金繰入金	5,000	21	生活管理短期宿泊利用料滞納繰越分	1					
21	緊急通報システム利用料	1,584	21	軽度生活援助利用料	245					

【目的・効果】

【目的】

各種サービスを利用して高齢者が在宅で安心して生活できるように支援します。

【効果】

在宅高齢者の健康増進とフレイル予防につなげ、施設に頼らない在宅生活が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・緊急通報サービス、軽度生活援助サービスにより、高齢者の在宅生活を支援します。
- ・高齢者の生きがいづくり、健康づくりに寄与する事業を実施する団体に対して補助金を交付します。
- ・所得、介護認定等の一定の要件を満たし、段差解消等の住宅改良工事を実施した場合に費用の一部を補助します。
- ・在宅で生活している要介護3以上の認定を受けている高齢者に対して500円分のタクシー券を年間最大30枚交付します。
- ・生活習慣等により社会適応が困難な高齢者に対して養護老人ホームへの宿泊を通して生活に必要な支援を実施します。

【詳細事業内訳】

軽度生活援助サービス事業 914千円 緊急通報サービス事業 8,557千円 アクティブシニアがんばろう事業 11,040千円 高齢者にやさしい住宅改良促進事業 1,890千円 緊急宿泊支援事業 20千円 訪問理美容サービス事業 400千円 高齢者外出支援事業 4,065千円 生活管理短期宿泊事業 1,654千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	400	健康体操指導員派遣事業講師謝礼				
10	需用費	96	封筒等印刷代				
12	委託料	9,471	緊急通報サービス、軽度生活援助サービス事業				
18	負担金補助及び交付金	12,530	アクティブシニアがんばろう事業補助金、高齢者にやさしい住宅改良促進事業補助金				
19	扶助費	6,043	緊急宿泊支援、訪問理美容、高齢者外出支援、生活管理短期宿泊事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	アクティブシニアがんばろう事業	40歳以上の市民が8人以上含まれ、65歳以上の市民が5割以上である団体で、健康づくり活動や文化・芸術活動を定期的かつ継続的に行う団体へ補助を行います。	18	負担金補助及び交付金	10,640
				07	報償費	400
					計	11,040
2						
					計	0

予算書ページ	150
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	0103150	老人福祉施設入所措置事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	99,782	0	0	0	20,701	79,081
前年度	99,181	0	0	0	15,999	83,182
増減額	601	0	0	0	4,702	△ 4,101

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	老人入所措置費個人負担金	20,700							
13	老人入所措置費個人負担金滞納繰越分	1								
								(地方消費税交付金)	(22,000)	

【目的・効果】

【目的】

環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を施設に入所措置し、養護するとともに、自立した日常生活を営めるよう援助します。

【効果】

施設入所により施設内での自立した生活や社会活動に参加するための支援が受けられます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・入所に際して入所判定委員会を開催します。
- ・養護が必要な高齢者に対して養護老人ホームへの入所措置を行います。また、利用者及び扶養義務者から所得に応じた負担金を徴収します。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設入所措置事業 99,782千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	27	老人ホーム入所判定委員会出席謝礼						
19	扶助費	99,755	養護老人ホーム保護措置費						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	老人福祉施設入所措置事業	環境上及び経済的な理由から在宅生活が困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置し、自立した日常生活を営めるよう援助します。	19	扶助費	99,755
				07	報償費	27
					計	99,782
2						
					計	0

予算書ページ	150
--------	-----

コード	010503100
課・係等	福祉部 高齢者介護課 長寿福祉係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103160	老人福祉施設管理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
94,913	260,006	△ 165,093	0	0	9,800	19,471
			0	0	152,900	45,002
			0	0	△ 143,100	△ 25,531
						65,642
						62,104
						3,538

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科ふれあいホール使用料	156	21	総合福祉センター管理費等徴収金	13,284				
14	総合福祉センター使用料	1	22	福祉センター事業(特例債)	9,800					
21	高齢者福祉施設自販機電気料	40								
21	デイサービスセンター指定管理者納付金	5,990								

【目的・効果】

【目的】

高齢者の健康と福祉の増進、要介護者の在宅生活を支援するため、市の各種施設を管理運営します。

【効果】

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活でき、健康と福祉の増進が図られることにより、健康長寿とフレイル予防が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高地域福祉センター、三郷福祉センター(三郷屋内ゲートボール場を含む)を指定管理者制度により管理運営します。
- ・介護保険施設であるデイサービスセンター4施設(穂高、三郷、堀金、明科)を指定管理者制度により管理運営します。
- ・穂高地域福祉センター改修工事の設計を行います。
- ・堀金福祉センターエアコン更新工事の設計を行います。

【詳細事業内訳】

老人福祉施設等管理事業 75,513千円 穂高地域福祉センター改修事業 14,172千円 堀金福祉センターエアコン更新事業 5,228千円

【一般財源増加理由】		光熱水費の増	
節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	26,957	各施設光熱水費、小破修繕、施設管理消耗品
11	役務費	142	玄関マット交換、ふれあいホールピアノ調律、明科福祉センター汚泥汲取り手数料
12	委託料	64,522	各施設設備等管理委託、指定管理料、穂高地域福祉センター・堀金福祉センター工事設計委託料
13	使用料及び賃借料	3,288	三郷福祉センター借地料
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理協会負担金

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	穂高地域福祉センター改修事業 穂高地域福祉センターの屋根、外壁、内部の改修及び機械設備等の更新により建物の長寿命化を図るため、改修工事の設計を行います。	12	委託料	14,172
					計	14,172
2					計	0

予算書ページ	152
--------	-----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103180	介護保険対策費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,550,698	39,330	78,180	0	0	1,433,188
前年度	1,470,561	55,332	19,851	0	0	1,395,378
増減額	80,137	△ 16,002	58,329	0	0	37,810

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	低所得者保険料軽減国庫負担金過年度分	1	16	長野県地域医療介護総合確保基金事業補助金	58,272					
16	低所得者保険料軽減県負担金	19,664								
16	低所得者保険料軽減県負担金過年度分	1					(地方消費税交付金)	(349,000)		

【目的・効果】

【目的】

介護保険特別会計へ地域支援事業・介護給付費の市負担分を繰出す他、保険料軽減負担金及び事務費を繰出し、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

介護保険特別会計以外の介護保険に関する事業を実施し介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【効果】

介護保険事業が円滑に運営されます。

社会福祉法人への軽減補助を実施し、介護保険事業所等の充実が図れます。

感染症予防を図るため、希望事業所へ簡易陰圧装置の設置補助を実施し、安心して運営できる環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

第8期介護保険事業計画に基づき事業実施いたします。
認知症対応型共同生活介護事業所の開所に伴う施設整備事業を予定しています。
新型コロナウイルス感染症予防のため簡易陰圧装置の設置を予定しています。

【詳細事業内訳】

介護保険課総務費(特別会計によらないもの) 10,777千円 介護保険施設整備等補助事務 58,272千円 介護保険特別会計繰出金 1,481,324千円 介護保険事業費補助金 325千円

【一般財源増加理由】 介護サービス利用者の増加に伴う介護給付費等の増加により、介護保険特別会計繰出金が増額となったものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,972	本庁窓口会計年度任用職員、介護保険事務4名				
03	職員手当等	1,378	会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	314	会計年度任用職員通勤費				
18	負担金補助及び交付金	60,710	介護保険施設整備補助金、松塩筑木曾老人福祉施設組合運営経費負担金、社会福祉法人等利用者負担減額助成				
27	繰出金	1,481,324	介護保険事業(給付費、地域支援事業費)市負担分繰出金、保険料軽減繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	介護保険施設整備等補助事務	18	負担金補助及び交付金	58,272
			認知症対応型共同生活介護事業所開設準備経費等 新型コロナウイルス感染拡大防止支援(簡易陰圧装置設置)			
					計	58,272
2					計	0

予算書ページ	154
--------	-----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	民生費	総合計画	基本目標	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		基本方針	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	老人福祉費		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	0103190	在宅介護福祉事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,369	0	0	0	0	17,369
前年度	15,775	0	0	0	0	15,775
増減額	1,594	0	0	0	0	1,594

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

要介護者が在宅で生活するためのサービス提供、またその家族等への支援と高齢者の権利擁護を目的とします。

【効果】

当事業を実施することにより介護をする家族の経済的、肉体的、精神的な負担軽減を図ります。また、判断力が低下し自己決定が困難な高齢者が成年後見制度を利用することにより高齢者の権利が守られ、安定した生活を送ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・家族介護者を支援するため家庭介護用品(8品目)購入の際に利用できる助成券を対象者に交付します。(要介護3～5の者を在宅で介護している家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付します。)
 ・成年後見制度の利用の推進に関する法律等による中核機関設置の運営等の業務を委託により実施します。

【詳細事業内訳】

在宅介護支援事業 7,959千円 成年後見制度活用促進事業 9,410千円

【一般財源増加理由】 成年後見制度の利用の推進に関する法律等により、安曇野市他1市5村で中核機関を設置・運営のため、多職種連携による支援体制の強化が必要のための委託料の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	188	家族介護用品助成券印刷製本費				
12	委託料	9,424	成年後見支援センター委託料、家族介護用品助成券封入事務委託料				
19	扶助費	7,757	家族介護用品購入助成費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	在宅介護支援事業	要介護3～5の高齢者を在宅で介護する家族に1か月あたり1,000円の介護用品購入助成券を交付します。家族介護者の経済的、精神的負担の軽減を図ることが出来ます。	19	扶助費	7,757
				10	需用費	188
				12	委託料	14
					計	7,959
2	ソフト	成年後見制度活用促進事業	安曇野市他1市5村で中核機能を持った成年後見支援センターの設置・運営のための委託事業を実施します。成年後見制度に関する相談、啓発、法人後見の活用等が促進され、市民の権利擁護の推進を図ることが出来ます。	12	委託料	9,410
					計	9,410

予算書ページ	132
--------	-----

コード	010501100
課・係等	福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103040	障がい者支援センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	77,039	3,521	3,346	0	5,510	64,662
前年度	90,739	3,298	3,235	0	16,510	67,696
増減額	△ 13,700	223	111	0	△ 11,000	△ 3,034

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域生活支援事業補助金	3,521	21	障害者活動支援センター指定管理者納付金	510				
16	地域福祉総合助成金	1,586	21	障害者就労支援センター指定管理者納付金	1,000					
16	地域生活支援事業補助金	1,760								
19	福祉基金繰入金	4,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・障害者活動支援センター：食事や入浴、排泄等の介護や日常生活上の支援、生産活動等の機会を提供します。
- ・就労継続支援B型事業所：就労や生産活動の機会を提供すると共に、一般就労への移行に向けた必要な支援・指導等を行います。
- ・地域活動支援センター：社会交流の促進や創作活動の場を提供することで、障がい者等の地域生活支援の促進を図ります。

【効果】

- ・障がい者、障がい児のニーズに即した適切なサービスが提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内の7施設(障害者活動支援センター、豊科たんぼぼ、穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、堀金かえでの家、明科ふきぼの家、ひめこぶしの家)について、指定管理を委託します。
- ※地域活動支援センター4施設(穂高わたぼうし、三郷すみれの郷、明科ふきぼの家、ひめこぶしの家)の指定管理料を支払います。
- ・老朽化のため、障害者活動支援センターの地下オイルタンク改修工事を行います。
- ・大きな修繕については、指定管理の受託者と協議しながら修繕を行います。

【詳細事業内訳】

障がい者支援センター運営事業 69,248千円 障がい者支援センター改修事業 7,791千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	400	施設修繕費						
12	委託料	69,577	指定管理委託料(4施設)、設計監理委託料(障害者活動支援センター地下オイルタンク)						
14	工事請負費	7,062	障害者活動支援センター地下オイルタンク改修工事						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	障がい者支援センター改修事業	障害者活動支援センター地下オイルタンクの経年劣化の指摘を受け、安全な施設利用のため改修工事を行い、施設利用者が浴場の給湯や暖房設備の利用など安心して必要なサービスを受けられることとなります。	12	委託料	729
					14	工事請負費	7,062
						計	7,791
2						計	0

予算書ページ	132
--------	-----

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
事業	0103050	障がい者支援事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,192,529	1,089,910	544,955	0	1	557,663
前年度	2,001,284	994,617	497,138	0	0	509,529
増減額	191,245	95,293	47,817	0	1	48,134

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	自立支援給付費負担金	859,600	16	障害児入所給付費等負担金	106,455				
15	自立支援医療負担金	17,400	16	自立支援医療負担金	8,700					
15	障害児入所給付費等負担金	212,910	21	高額障害福祉サービス等給付費返還金	1					
16	自立支援給付費負担金	429,800					(地方消費税交付金)	(154,000)		

【目的・効果】

【目的】

・障害者総合支援法、児童福祉法に基づき、障がい者、障がい児が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、障害福祉サービス等の利用者に対して必要な給付を行います。

【効果】

・障がい者、障がい児の自立した日常生活及び社会生活に寄与しています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業内容】

- ・自立支援医療給付(更生・育成・療養介護)
- ・自立支援給付(障害福祉サービス等[介護給付費、訓練等給付費、障害者相談支援給付費、特定障害者特別給付費、やむを得ない事由による措置費]・補装具費・高額障害福祉サービス費)
- ・障害児通所給付費(児童発達支援、放課後等デイサービス費、保育所等訪問支援、訪問型児童発達支援、障害児相談支援給付費)
- ・支援区分認定等事務(認定調査員賃金、消耗品、医師意見書、認定調査委託料、支援区分認定審査会負担金)
- ・利用者の意向を踏まえ、総合的・継続的なサービスを提供しています。

【費用負担】

・給付基準額に対し、国：1/2、県：1/4、市：1/4

【詳細事業内訳】

自立支援給付事業 1,758,844千円 障害児通所支援給付事業 425,820千円 障害支援区分認定等事務 7,865千円

【一般財源増加理由】 利用者及び利用量の増加による費用の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,094	障害認定区分認定調査員 報酬	13	使用料及び賃借料	792	障害福祉サービス請求内容チェックソフト借上料
03	職員手当等	419	パートタイム会計年度任用職員 諸手当	18	負担金補助及び交付金	2,968	支援区分認定調査審査会負担金
07	報償費	210	育成医療審査に係る医師謝礼	19	扶助費	2,179,820	自立支援医療給付費、自立支援給付費、障害児通所支援給付費
08	旅費	86	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
10	需用費	131	受給者証等発行事務用品				
11	役務費	4,966	国保連等審査支払手数料、認定調査医師意見書作成費用				
12	委託料	1,043	認定調査委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	134
--------	-----

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
事業		0103070	地域生活支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	72,680	20,098	10,079	0	0	42,503
前年度	81,203	20,872	10,462	0	0	49,869
増減額	△ 8,523	△ 774	△ 383	0	0	△ 7,366

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15		地域生活支援事業補助金	20,098						
16		地域生活支援事業補助金	10,049							
16		小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業補助金	30							

【目的・効果】

【目的】

・障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、障がい者及び障がい児が個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう柔軟な事業を計画的に実施し、障がい者の福祉の増進を図ります。

【効果】

・障がいの有無に関わらず、市民が相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことができる地域社会を実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【費用負担】

国の定める基準額に対して、国：1/2、県：1/4、市：1/4

【主な事業内容】

市町村必須事業として①理解促進研修・啓発事業②自発的活動支援事業③相談支援事業④成年後見制度利用支援事業⑤成年後見制度法人後見支援事業⑥意思疎通支援事業⑦日常生活用具給付事業⑧手話奉仕員養成研修事業⑨移動支援事業⑩地域活動支援センター機能強化事業他任意事業として2事業を実施します。

【詳細事業内訳】

地域生活支援事業 60,508千円 障がい者相談支援事業 12,172千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	756	理解促進研修事業講師謝礼、手話奉仕員養成講座講師謝礼				
08	旅費	60	障がい者相談支援事業研修等旅費				
10	需用費	468	手話奉仕員養成講座事務用品、講師等配布用衛生用品				
11	役務費	2,667	手話通訳者等派遣事業筆翻訳速記料、障がい者相談支援事業電話料				
12	委託料	40,272	障がい者相談支援事業(総合相談)、成年後見制度法人後見支援事業、移動支援、訪問入浴、日中一時支援事業				
18	負担金補助及び交付金	2,640	遠隔手話通訳システム利用負担金、自発的活動支援事業・社会参加支援事業、障がい者スポーツ大会負担金				
19	扶助費	25,817	日常生活用具給付事業・成年後見制度利用扶助費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	地域生活支援事業	理解促進研修・啓発事業では市民向けの研修会の開催や障がい者週間の周知、広報誌等を活用した障がい理解の啓発に努め、共存社会の実現を推進します。自発的活動支援事業では市内の福祉団体への支援をとおりピアサポート活動を推進します。	11	役務費	2,535
				12	委託料	28,751
				18	負担金補助及び交付金	2,525
				19	扶助費 他	26,697
					計	60,508
2	ソフト	障がい者相談支援事業	障がい者等からの相談に応じ、必要な情報提供や助言、障害福祉サービスの利用支援等必要な支援を行い、相談支援事業を効果的に行うため総合相談は法人に委託し、市直営で行う基幹相談と連携をとり総合的、専門的な相談支援を実施します。	10	需用費	294
				11	役務費	132
				12	委託料	11,521
				18	負担金補助及び交付金 他	225
					計	12,172

予算書ページ	136
--------	-----

コード	010501200
課・係等	福祉部 障がい者支援課 支援給付担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
	事業	0103080	精神障がい者居宅生活支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,754	0	0	0	0	5,754
前年度	2,844	0	0	0	0	2,844
増減額	2,910	0	0	0	0	2,910

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・精神障がい者が地域で安心して暮らせるよう地域の保健・医療・福祉関係者等による協議の場とおして課題を共有し、相談支援を含めた包括的な支援体制を整え、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。

【効果】

・精神障がい者が地域社会の一員として安心して自分らしい生活を送ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・「精神障害者社会復帰施設等連絡会」を開催し課題の整理や支援者の資質向上のため学習会を実施し、包括的な支援体制を推進します。
- ・相談体制としては保健師等の専門職が初期相談に対応し適切な支援につなげます。
- ・「家族教室」等を開催し、精神障がい者を持つ家族同士が交流し、また障がいを持つ人への関わり方を学ぶことで家族を支援します。

【詳細事業内訳】

精神障がい者等相談支援事業 5,754千円

【一般財源増加理由】 相談支援の充実を図るため社会福祉士1名を増員。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,503	パートタイム会計年度任用職員 報酬				
03	職員手当等	901	パートタイム会計年度任用職員 諸手当				
07	報償費	96	家族教室等講師謝礼				
08	旅費	234	パートタイム会計年度任用職員 通勤費				
18	負担金補助及び交付金	20	精神保健福祉業務研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	精神障がい者等相談支援事業	保健師等の専門職が家族も含めた精神障がい者の初期相談に対応し、必要な福祉サービスや関係機関と連携して早期に適切な支援につなげ、自立と社会参加を促し地域移行を推進します。	01	報酬	4,503
				03	職員手当等	901
				07	報償費 他	116
				08	旅費	234
					計	5,754
2					計	0

予算書ページ	136
--------	-----

コード	010501100
課・係等	福祉部 障がい者支援課 障がい福祉担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	障がい者福祉の充実
事業	0103090	障がい者福祉総務費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	133,831	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	128,901	41,824	4,147	0	0	87,860
増減額	4,930	41,902	4,091	0	0	82,908
		△ 78	56	0	0	4,952

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	特別障害者手当負担金	41,824							
16	地域福祉総合助成金	3,332								
16	特別児童扶養手当事務委託金	815								

【目的・効果】

【目的】

・障がいの有無に関わらず誰もが生きがいを持って生活できる社会の実現に向けて、利用者の個々の要望に対応した補助事業及び扶助を実施します。

【効果】

・生きがいを持って充実した生活を送ることへの一助となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・障がい者福祉関係団体(市社会福祉協議会、身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、聴覚障害者協会、あつたカフェ運営協議会 他)へ補助金を交付します。
 ・児童発達支援事業所等へ補助金を交付します。
 ・障がい者を対象とした各種支援事業を実施します。
 (外出支援事業、透析患者通院支援、自動車改造助成、タイムケア事業、住宅等整備、軽度・中等度の難聴児対象の補聴器購入、介護用品購入助成 他)
 ・障がい者や家族介護者への各種手当・見舞金を給付します。
 (特別障害者・障害児福祉手当、重度心身障害児・者福祉金、重度障害者家族介護慰労金 他)

【詳細事業内訳】

児童発達支援等事業運営補助 3,808千円 身体障害者会館運営事業 578千円 特別児童扶養手当事務 889千円 地域福祉総合助成事業 7,816千円 障害者福祉団体活動補助 1,114千円 障害者社会参加促進事業補助 950千円 特別障害者・障害児福祉手当事業 55,766千円 在宅福祉給付事業 49,327千円 外出・通院支援事業 9,537千円 障がい福祉総務費 4,046千円

【一般財源増加理由】 利用者・受給対象者の増による補助金・扶助費の増加。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,390	会計年度任用職員報酬(特別児童扶養手当事務、窓口事務者)	14	工事請負費	654	あつたカフェ厨房食器消毒保管庫設置工事
03	職員手当等	345	会計年度任用職員期末手当	18	負担金補助及び交付金	11,655	児童発達支援等事業運営補助、障害者住宅等整備事業補助、通所通園補助、障害者福祉団体活動補助 他
07	報償費	435	特別障害者手当審査謝礼、障害福祉運営委員会出席謝礼	19	扶助費	116,903	特定疾患見舞金、重度心身障害児・者福祉金、重度障害者家族介護慰労金、外出支援タクシー券 他
08	旅費	112	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	712	特別児童扶養手当事務消耗品、各種助成券等印刷製本費				
11	役務費	111	特別児童扶養手当通知等郵便料				
12	委託料	514	豊科身体障害者会館指定管理委託料、障がい者就労事業所事務事業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	児童発達支援等事業運営補助	児童発達支援事業所の事業開始当初の施設整備や必要な職員の人件費の補助、医療的ケアが必要な障がい児を受け入れる事業所へ看護師配置の補助を行い、児童発達支援が必要な児童への療育サービスの提供体制を拡充し、市内事業所の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	3,808
					計	3,808
2						
					計	0

保健医療部

予算書ページ	176
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実	
	事業	0104010	保健衛生総務費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	345,687	0	0	0	5,800	339,887
前年度	313,753	0	8,638	0	5,800	299,315
増減額	31,934	0	△ 8,638	0	0	40,572

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	一体的実施事業委託金	5,800							

【目的・効果】

【目的】

- 休日、夜間の地域医療の体制を充実させます。
- 松本地域における出産子育て安心ネットワークを維持します。
- 災害時医療救護所等医療体制の整備を進めます。

【効果】

- 地域医療、救急医療の体制整備を進めることができます。
- 少子化対策の一環となります。
- 災害時医療体制の整備を進めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 在宅(休日)当番医制事業を安曇野市医師会へ委託します。
- 在宅(休日)歯科当番医制事業を安曇野市歯科医師会へ委託します。
- 病院群輪番制病院運営事業について、負担金を支払います。
- 松本地域出産子育て安心ネットワーク事業について、同協議会へ負担金を支払います。
- 災害時医療救護活動にかかわる事業を実施します。

【詳細事業内訳】

保健医療救護事業 599千円 保健衛生総務費 345,088千円

【一般財源増加理由】 公的病院等運営助成事業による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,886	パートタイム会計年度任用職員報酬4人分	11	役務費	244	休日診療医師賠償保険
02	給料	144,231	一般職	12	委託料	7,107	安定ヨウ素剤管理委託、在宅当番委託
03	職員手当等	66,810	職員諸手当・会計年度任用職員諸手当	18	負担金補助及び交付金	72,653	病院群輪番制負担金、松本大北地域出産・子育て安心ネットワーク負担金ほか
04	共済費	45,928	職員共済組合				
07	報償費	98	新型インフルエンザ等検討委員会等出席謝礼				
08	旅費	272	パートタイム会計年度任用職員通勤費4人分				
10	需用費	458	感染症対策用品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	184
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	予防費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104013	ワクチン予防接種事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,953	7,953	0	0	0	0
前年度	285,466	285,353	0	0	113	0
増減額	△ 277,513	△ 277,400	0	0	△ 113	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 新型コロナウイルスワクチン接種に関する市民からの問い合わせや相談に対応するため。
- ワクチン接種履歴のデータ及び書類整理をするため。

【効果】

- 新型コロナウイルスワクチン接種に関する問い合わせや相談を受けることで、市民サービスの向上と事務の効率化が図れます。また、市民の接種履歴を正確に管理できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 公費負担のワクチン接種の終了(予定)に伴い、市民からの問い合わせや相談に対応するため、コールセンターを令和5年4月末まで設置します。
- 接種後の予診票に基づき、データ入力・登録と書類整理を行います。

【詳細事業内訳】

新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 7,953千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	941	予防接種健康被害調査委員報酬及びパートタイム会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	370	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	34	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	106	事務用品一式				
11	役務費	40	コールセンター電話料				
12	委託料	6,331	コールセンター業務委託費				
13	使用料及び賃借料	131	コピー機借上げ及びパフォーマンス料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
2						
					計	0

予算書ページ	176
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104015	予防総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
50,958	45,682	5,276	0	0	0	3,100
			14	0	0	3,100
			△ 14	0	0	0
						47,858
						42,568
						5,290

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	一体的実施事業委託金	3,000							
21	その他衛生費雑入(健康推進課)	100								

【目的・効果】

【目的】

- 健康づくりに関係する会議を開催し、各種計画の進捗管理・事業評価を行うとともに次期健康づくりに関係する計画等の検討をします。
- 実務にあたる専門職員の人材確保(会計年度職員)と資質向上を図ります。
- 健康管理システムにより市民の健康データを一元的に管理し、市民一人ひとりに効果的な保健指導を実施します。

【効果】

- 各種保健事業を実施するための環境が整備されることで、市民の健康を守り、いきいきと健康に暮らせるまちづくりを目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 附属機関会議(食育推進会議)及び有識者会議(健康づくり推進協議会・歯科口腔保健部会)を開催し各種計画の進捗管理・事業評価を行うとともに次期健康づくりに関係する計画等の検討をします。
- 事業実施に必要な専門職員(会計年度任用職員)を雇用します。また専門職対象に開催されるの研修会に出席します。
- 健康管理システムのリース及び保守・改修等の業務委託を行います。

【詳細事業内訳】

予防総務費 50,958千円

【一般財源増加理由】 次期健康づくりに関係する計画策定1,686千円、産休代替会計年度任用職員2,600千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	33,523	食育推進会議委員報酬158千円、会計年度任用職員報酬33,365千円	18	負担金補助及び交付金	181	専門職等研修負担金
03	職員手当等	6,190	会計年度任用職員諸手当				
07	報償費	333	健康づくり推進協議会、歯科口腔保健部会出席謝礼				
08	旅費	1,133	職員研修等普通旅費、会計年度任用職員費用弁償				
10	需用費	4,057	関係図書等購入費129千円、健診ごよみ・保健事業報告書等印刷製本2,537千円、健康づくり計画等印刷1,391千円				
12	委託料	3,673	電算システム保守2,531千円、帳票代行印刷業務696千円、システム改修446千円				
13	使用料及び賃借料	1,868	電算システムリース				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	次期健康づくり関係計画の策定	令和5年度に計画期間が終了する健康づくりに関係する計画の次期計画を策定し、いきいきと健康に暮らせるまちづくりを目指します。	01	報酬	95
				07	報償費	200
				10	需用費	1,391
					計	1,686
2					計	0

予算書ページ	178
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104020	健康づくり事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,751	2,445	△ 694	50	0	0	0
			50	0	0	0
			0	0	0	0
						△ 694

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	地域自殺対策強化事業補助金	50							

【目的・効果】

【目的】

○地区組織等を活用し健康に関する啓発を行い、住民自らが健康づくりに取り組めるよう支援します。

【効果】

- 健康づくり推進員が地域の健康課題を理解し健康づくりに取り組むことができます。
- 地区活動等を通して各地区住民が健康づくりの学習機会を持つことができます。
- 住民自らが健康づくりに関心を持ち、生活改善等実践することができます。
- 住民が自殺予防への関心を持ち、ゲートキーパーとしての役割を実践することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 健康づくり推進員が自ら学習をしながら地区活動等が実践できるよう支援します。
- 地区活動の実践に向けてわかりやすい学習項目の提示を行います。
- 自殺対策を支える人材を育成するため、ゲートキーパー研修会を開催します。

【詳細事業内訳】

健康づくり事業 1,751千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,707	講演会講師謝礼、健康づくり推進員地区活動講師謝礼、健康づくり推進員出席謝礼				
10	需用費	14	歯科指導出前講座材料費、自殺対策啓発用上質紙				
11	役務費	30	健康づくり推進員保険料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	178
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104025	穂高健康支援センター管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	23,226	0	0	0	1,525	21,701
前年度	22,750	0	0	0	1,068	21,682
増減額	476	0	0	0	457	19

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(保健センター分)	4							
14	保健センター使用料	1								
21	保健センター自販機電気料	20								
21	穂高健康支援センター外部団体光熱水費	1,500								

【目的・効果】

【目的】

- 市の保健医療施策を展開する拠点として各種事業が計画どおり執行されるよう、維持管理を行います。
- 本市の保健事業の拠点として市民が健康づくり活動を安心安全に行えるよう、施設の維持管理を行います。

【効果】

- 各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 施設利用者の安全を確保するため、施設及び設備の保守点検業務を業者に委託して実施し、不具合箇所は早期に対処します。
- 施設及び設備の計画的な更新を検討します。
- 配置された公用車を適正に管理します。

【詳細事業内訳】

穂高健康支援センター管理事業 23,226千円

【一般財源増加理由】 光熱水費(電気料)の増1,279千円 その他財源の増457千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13,967	事務用品・施設管理用品・公用車用品の購入、公用車ガソリン代等燃料費、施設修繕、光熱水費、公用車等物品修繕				
11	役務費	2,035	電話料、公用車車検・定期点検手数料、公用車自賠責保険料				
12	委託料	5,196	施設及び設備管理業務委託料(自家用電気工作物・警備・消防用設備点検・清掃・自動ドア保守点検等)				
13	使用料及び賃借料	1,740	コピー機・印刷機借り上げ及び使用料				
14	工事請負費	139	内線電話機移設増設工事				
18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協会負担金				
26	公課費	145	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
2						
					計	0

予算書ページ	180
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104030	地域保健センター管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,034	0	0	0	0	4,034
前年度	3,673	0	0	0	11	3,662
増減額	361	0	0	0	△ 11	372

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- 地域の保健事業の拠点として市民が健康づくり活動を安心安全に行えるよう施設の維持管理を行います。
- 公共施設長寿命化計画に基づき施設改修する豊科保健センターの栄養指導室の調理器具の更新をします。

【効果】

- 各種検診及び予防活動の際に事故や不具合がなく効果的に事業が実施できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 施設利用者の安全を確保するため、施設及び設備の保守点検業務を業者に委託して実施し、不具合箇所は早期に対処します。
- 施設及び設備の計画的な更新を検討します。

【詳細事業内訳】

地域保健センター管理費 4,034千円

【一般財源増加理由】 豊科保健センター栄養指導室調理器具更新335千円

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	699	施設管理用品、燃料代、施設修繕費				
11	役務費	416	電話料、クリーニング代				
12	委託料	2,685	施設及び設備管理業務委託(警備・清掃・自動ドア保守等)				
13	使用料及び賃借料	234	コピー機借上げ及び使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	180
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104035	保健センター施設改修事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
274,411	7,757	266,654	1,092	0	259,600	0
			0	0	0	0
			1,092	0	259,600	0
						13,719
						7,757
						5,962

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	建築物耐震対策緊急促進事業	1,092							
22	保健センター施設改修事業(特例債)	259,600								

【目的・効果】

【目的】

○公共施設再配置計画及び公共施設長寿命化計画に基づいて、豊科保健センターの施設改修を実施します。

【効果】

○施設の改修工事を実施することで、市民が安心して安全に保健センターを利用し、健康づくりに取り組むことができ、市民がいきいきと健康に暮らせるまちを目指します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○令和5年度中に、令和4年度事業完了の設計に基づき、施設改修工事を進めます。

【詳細事業内訳】

豊科保健センター施設改修事業 274,411千円 三郷保健センター施設改修事業 0千円

【一般財源増加理由】 本体工事による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	34	エレベーター確認申請・完了検査手数料				
12	委託料	8,001	工事監理業務				
14	工事請負費	266,376	改修工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	豊科保健センター施設改修事業	公共施設再配置計画及び公共施設長寿命化計画に基く、豊科保健センターの施設改修	11	役務費	34
				12	委託料	8,001
				14	工事請負費	266,376
					計	274,411
2						
					計	0

予算書ページ	186
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	予防費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104060	予防接種事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	340,315	国支出金	県支出金	市債	その他	284,074
前年度	362,232	6,059	182	0	50,000	303,112
増減額	△ 21,917	9,030	90	0	50,000	△ 19,038
		△ 2,971	92	0	0	△ 19,038

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	デジタル交付金(デジタル実装タイプ)	210								
16	造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業県補助金	182								
19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000					(地方消費税交付金)	(73,000)		

【目的・効果】

【目的】

○予防接種は、多くの人を感染症から守ることを目的としています。

【効果】

○予防接種の実施により、対象疾病の感染予防、発病防止、重症化予防、感染症のまん延防止につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 予防接種法で規定されている定期の予防接種を実施できるように接種券等の送付を行います。
- 近年変更が相次ぐ予防接種が混乱なく実施できるよう、対象者や医療機関への周知を行います。
- 個別予防接種として、医療機関との委託契約を締結し実施します。
 - A類(個人負担なし)：二種混合(DT)、麻しん風しん(MR)、日本脳炎、BCG、Hib、小児用肺炎球菌、4種混合、水痘、子宮頸がん、B型肝炎、ロタウイルス
 - B類(個人負担あり)：高齢者インフルエンザ(1,200円)、高齢者肺炎球菌(2,000円)
- 風しんの追加的対策として2019年から2021年度の3か年計画で実施しましたが、国より2022年度から2024年度3か年再延長する方針となり、抗体検査の未実施者に対して、抗体検査・予防接種(定期接種)のクーポン券は再発行を実施します。検査の実施および抗体の低い対象者へ予防接種の接種勧奨を行います。
- 小児・妊婦へのインフルエンザワクチン接種(任意予防接種)に対して費用の支援を実施します。

【詳細事業内訳】

予防接種事業 325,737千円 任意予防接種支援事業 14,578千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	393	封入作業会計年度任用職員報酬			19	扶助費	5,267	市外、県外での予防接種費用扶助		
08	旅費	28	予防接種従事者研修会、会計年度任用職員通勤費								
10	需用費	3,471	予防接種予診票、通知封筒 外								
11	役務費	3,446	国保連合会、医師会手数料、予防接種郵送料								
12	委託料	326,971	予防接種医務委託料								
13	使用料及び賃借料	333	予診票断裁機リース料								
18	負担金補助及び交付金	406	造血細胞移植後ワクチン再接種費用助成								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	予防接種事業	風しんの追加的対策事業は実施期間の延長に伴い、検査の未実施者に対して受診勧奨を行います。HPVワクチンは令和4年度から積極的接種勧奨が開始となったため、対象者へ接種勧奨を行います。感染症の重症化および発症予防、蔓延防止につながります。	12	委託料	315,571
				19	扶助費	4,707
				10	需用費	3,127
				11	役務費ほか	2,332
					計	325,737
2	ソフト	任意予防接種支援事業	定期予防接種以外の予防接種(小児・妊婦インフルエンザ)について、予防接種費用の支援を行い、感染予防、発症予防、重症化予防、感染症の蔓延防止につながります。	12	委託料	11,400
				11	役務費	2,198
				19	扶助費	560
				10	需用費ほか	420
					計	14,578

予算書ページ	182
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104070	成人検診事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
85,433	88,752	△ 3,319	150	0	0	5,455
			150	0	0	5,855
			0	0	0	△ 400
						△ 2,919

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	がん検診推進事業補助金	150							
19	国民健康保険特別会計繰入金	495								
21	成人検診徴収金	4,960								

【目的・効果】

【目的】

- がん検診を実施し、がんの早期発見・早期治療に繋がります。
- 結核検診を実施し、結核の早期発見・早期治療に繋がります。

【効果】

- がんの早期発見・治療により、がん死亡率が低下します。
- 結核の早期発見・治療により、結核の蔓延が防止できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- がん検診(胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん・肺がん)及び結核検診を実施します。
- 検診受診勧奨及び要精密検査未受診者への受診勧奨を実施します。
- がん検診の指針に沿った検診内容、受診者の利便性に配慮した検診体制の整備をします。

【詳細事業内訳】

成人検診事業 85,433千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	79	パートタイム会計年度任用職員(検診補助職員)報酬				
07	報償費	387	看護師等謝礼、検診体制検討会議出席謝礼				
08	旅費	27	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	676	医薬材料費、検診通知発送用封筒・女性がん検診無料クーポン・受診勧奨ハガキ印刷				
11	役務費	146	女性がん検診無料クーポン券・精密検査未受診者受診勧奨通知郵送料				
12	委託料	84,088	受診券作成・検診通知等封入業務委託、がん検診委託、結核検診委託				
18	負担金補助及び交付金	30	女性がん検診無料クーポン券対象者の受診費用補助(契約医療機関以外で受診した場合)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	182
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104075	健康増進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	17,706	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	17,589	137	4,420	0	7,094	6,055
増減額	117	86	4,556	0	7,378	5,569
		51	△ 136	0	△ 284	486

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	医療施設運営費等補助金	137	21	健康診査徴収金	250				
16	保健事業補助金	4,420								
19	国民健康保険特別会計繰入金	1,836								
21	一体的実施事業委託金	5,008								

【目的・効果】

【目的】

- 健康診査等を実施し、健診結果に基づく保健指導を行い、生活習慣病の発症予防、重症化予防に取り組み、健康増進を図ります。
- 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、生涯を通じた重症化予防(フレイル・認知症・骨折予防等含む)で、健康寿命の延伸と社会保障費の安定を図ります。

【効果】

- 一人ひとりの健診結果に基づく保健指導により、生活習慣病の発症リスクを確認し、個人にあった生活改善の方法を知ることができます。
- 生活改善により、生活習慣病の発症予防、重症化予防ができ、住み慣れた地域で自立した生活ができる期間が延伸し、住民の生活の質の向上が図られます。
- 医療制度をはじめとする社会保障制度が安定的に運営されることとなり、高齢者が安心して暮らせる地域社会の醸成が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業
 - ・健診データ、国保データベースシステムに基づき地域の健康課題の分析を行い、対象者把握、事業の企画調整を実施します。
 - ・高齢者への個別保健指導(高血圧・糖尿病・低栄養の重症化予防訪問指導)を実施します。
 - ・通いの場でのポピュレーションアプローチによる保健指導と関係機関との連携強化を図ります。
- 健康増進法に基づく事業
 - 健康相談 健康教育 保健指導 訪問指導 健康増進法対象者(医療保険未加入者対象)健康診査 肝炎ウイルス検診 骨健診 成人歯科健診等を実施します。
- 若年者健診を実施します。
- 特定保健指導・重症化予防保健指導を実施します。

【詳細事業内訳】

健康増進事業 17,706千円

【一般財源増加理由】 肝炎ウイルス検診日の1日増加に伴い、医務委託料、報酬、報償費等の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	51	健康診査等事務補助会計年度任用職員分報酬				
07	報償費	4,501	保健師、看護師、運動指導士、歯科衛生士、歯科医師等謝礼				
08	旅費	8	健康診査等事務補助会計年度任用職員分通勤費				
10	需用費	1,333	医薬材料(新型コロナ感染症対策用品含)、保健指導用消耗品、健診帳票・通知用封筒等印刷製本費				
11	役務費	1,202	肝炎ウイルス検診、成人歯科健診、骨健診受診勧奨通知及び結果通知、一体的実施事業参加勧奨通知運搬費				
12	委託料	10,072	健診等通知作成及び封入、データ管理料、保健事業等分析事業事務委託、各種健診等医務委託				
13	使用料及び賃借料	539	一体的実施事業軽自動車借上料、保健指導教材ソフト(iPad付)使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	184
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	健康づくりの推進
	事業	0104078	がん患者アピアランスケア支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,920	0	960	0	0	960
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	1,920	0	960	0	0	960

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	がん患者へのアピアランスケア助成事業補助金	960							

【目的・効果】

【目的】

○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補正具の購入費用を助成します。

【効果】

○がん治療に伴う外見の変化に起因する心理的苦痛が緩和されるとともに、がん患者の社会参加が促進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補正具の購入費用の助成申請を受け、申請内容を審査し、購入費用を助成します(上限額あり)。

【詳細事業内訳】

がん患者アピアランスケア支援事業 1,920千円

【一般財源増加理由】 新規事業の実施に伴う一般財源の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,920	補正具の購入費用の助成(上限額あり)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○ がん患者アピアランスケア支援事業	○がん治療によって生じた外見の変化を補完するための補正具の購入費用を助成することにより、がん患者の心理的苦痛を緩和し、社会参加を促進します。	18	負担金補助及び交付金	1,920
					計	1,920
2					計	0

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保健衛生総務費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104080	骨髄バンクドナー助成事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	300	0	150	0	0	150
前年度	300	0	150	0	0	150
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	骨髄バンクドナー助成事業県補助金	150							

【目的・効果】

【目的】

・骨髄ドナーの負担を軽減し、必要とする方が骨髄等の移植を受けられるようにします。

【効果】

・骨髄ドナー登録者の増加及び骨髄ドナーが提供しやすい環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【対象者】

○市内に住所があって、骨髄バンク事業において骨髄等の提供を完了したドナー

○ドナーが勤務している事業所

【助成方法】

○ドナーに対する助成：入院・通院・面談1日あたり2万円(10日間を上限)

○ドナーが勤務する事業所に対する助成：入院・通院・面談1日あたり1万円(10日間を上限)

【詳細事業内訳】

骨髄バンクドナー助成事業 300千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	300	骨髄バンクドナー助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	188
--------	-----

コード	010701200
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康支援担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104090	母子保健事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
14,916	14,011	905	709	0	0	0
			798	0	0	0
			△ 89	0	0	0
						14,207
						13,213
						994

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	医療施設運営費等補助金	709							

【目的・効果】

【目的】すべての子どもの健やかな成長・発達と、保護者が子育てに不安や悩みを感じた時に対処できる力の習得を目指します。

【効果】

- 乳幼児期における病気や障がい等を早期発見することで、早期に医療や福祉サービス等の必要な支援に繋がります。
- 保護者が健康的な生活習慣に必要な知識を獲得することで、将来にわたった生活習慣病予防等に繋がります。
- 保護者が子どもの月齢に応じた発育発達や、栄養、歯科口腔保健等を理解することで、安心して育児ができるようになります。
- 育児の不安や困り感を軽減することで、虐待等の予防に繋がります。また、各事業や相談支援を通じて虐待の早期発見が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 特定妊婦やハイリスク妊婦など支援を要する妊婦が増加しているため、母子・子育て相談窓口と連携し、妊娠期からの相談・訪問等を行い切れ目ない支援を行います。
- 乳幼児健診や相談、教室等を実施し、発育・発達や生活リズム、栄養や歯科口腔等に対する保健指導を行います。
- 子どもや保護者に対し、必要に応じて個別相談や訪問、専門医による診察、発達を促すための教室等に繋げ、個別の状況に応じた支援を行います。
- 保護者の社会的問題や心の問題、虐待等については、関係機関と連携し対応します。
- こども園や小中学校において、フッ化物洗口を実施します。
- 医療機関において妊婦歯科健診を実施します。

【詳細事業内訳】

母子保健事業 14,916千円

【一般財源増加理由】 乳幼児健診実施回数増及び母子保健事業従事者増に伴う増額、フッ化物洗口配達業務委託に伴う増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	10,810	医師、歯科医師、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等の専門職労務謝礼				
10	需用費	2,556	乳幼児健診等必要物品・医薬材料費購入、健診帳票・通知用封筒印刷等				
12	委託料	1,550	フッ化ナトリウム水溶液配達業務・フッ化物洗口薬剤師・妊婦歯科健診の委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	188
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104130	未熟児養育医療事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,034	2,515	1,257	0	1,000	1,262
前年度	6,806	2,901	1,450	0	1,000	1,455
増減額	△ 772	△ 386	△ 193	0	0	△ 193

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	養育医療国庫補助金(前年度精算分)	1							
15	養育医療国庫補助金	2,514								
16	養育医療県補助金	1,257								
21	未熟児養育医療費徴収金	1,000								

【目的・効果】

【目的】

○未熟児の養育に係る医療費を市が負担します。

【効果】

○未熟児の養育のために保護者の経済的負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○おおむね出生体重が2000g以下で、医師が入院による養育が必要であると認めた乳児の医療費の負担を行い、保護者の経済的負担の軽減を図ります。

【詳細事業内訳】

未熟児養育医療事業 6,034千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	5	事務手数料				
19	扶助費	6,029	未熟児養育医療給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	188
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104131	母子・子育て支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	170,140	55,331	12,144	0	80,000	22,665
前年度	6,014	2,806	1,210	0	0	1,998
増減額	164,126	52,525	10,934	0	80,000	20,667

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15		子ども子育て支援交付金	2,127	16	出産・子育て応援交付金事業 県補助金	11,613			
15		母子保健衛生費国庫補助金	6,750	19	ふるさと寄附基金繰入金	80,000				
15		出産・子育て応援交付金事業 国庫補助金	46,454							
16		子ども子育て支援交付金	531							

【目的・効果】

【目的】

○妊娠から子育て期にわたる切れ目ない相談支援と経済的支援を一体的に行うことにより、安心して妊娠、出産、子育てができるようにします。
○医療機関で妊娠から乳児期において妊婦・乳児一般健康診査、産婦健康診査により母子ともに継続した健康管理を行います。

【効果】

○妊娠の早期から子育て期にわたり相談支援を受けることと、応援給付金による経済的支援により、安心して妊娠、出産、子育てを行うことができます。
○妊娠から乳児期の疾病等を早期発見し、早期治療につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○相談窓口の専任の相談員として、保健師(会計年度任用職員)を1名配置。妊娠・出産・育児に関する各種相談に応じ、必要に応じて地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整を行います。(母子・子育て相談窓口)
○助産師や保健師が、妊娠中・出産後に家庭訪問等を行い、保健指導を実施します。
○国で新に妊娠・子育て世代への支援を拡充するために出産・子育て応援交付金が創設されたため、妊娠から子育て期までの併走型相談支援(面談等)と経済的支援(出産子育て応援給付金)を一体的に実施します。
○出産後の育児不安等により保健指導の必要な産婦と乳児を対象に、従来の宿泊型産後ケア事業に加え、新たに通所型・訪問型を実施します。
○令和5年度より新生児聴覚検査費の助成を行います。

【詳細事業内訳】

母子・子育て支援事業 100,458千円 出産・子育て応援給付金事業 69,682千円

【一般財源増加理由】 出産・子育て応援給付金事業が新たに実施すること、産後ケア事業の拡充による事業費の増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,928	会計年度任用職員報償費(母子・子育て相談窓口保健師・パパママ相談等助産師)	18	負担金補助及び交付金	1,717	県外妊婦一般健康診査・産婦健康診査の助成
03	職員手当等	1,400	会計年度任用職員諸手当	19	扶助費	64,028	応援給付金・オプション新生児スクリーニング検査費等
07	報償費	2,005	産婦・新生児訪問指導等労務謝礼				
08	旅費	264	会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,246	母子手帳等事務用品、妊婦・乳児一般健康診査等助成券印刷				
11	役務費	537	出産・子育て応援給付金通知・アンケート送付等郵送料				
12	委託料	91,015	妊婦・乳児一般健康診査、産後ケア事業、併走型支援面談等委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	母子・子育て支援事業	出産後の育児不安等により保健指導が必要な産婦と乳児に対して、産後の育児不安等の軽減を図るために通所や訪問による産後ケア事業を拡充します。	12	委託料	88,719
				19	扶助費	4,028
				01	報酬	2,674
				07	報償費ほか	5,037
					計	100,458
2	ソフト	○ 出産・子育て応援給付金事業	妊娠から出産子育てまでの相談支援と、出産・子育て応援給付金の支給を一体的に実施することにより、安心して妊娠・出産・子育てができるよう支援します。	19	扶助費	60,000
				01	報酬	5,254
				12	委託料	2,296
				03	職員手当等	2,132
					計	69,682

予算書ページ	190
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	母子保健衛生費		施策	結婚、妊娠・出産、育児支援の充実
	事業	0104133	不妊・不育症治療費助成事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,600	0	0	0	20,000	5,600
前年度	21,618	0	0	0	20,000	1,618
増減額	3,982	0	0	0	0	3,982

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	20,000							

【目的・効果】

【目的】

○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、その治療費の一部を補助することにより、経済的負担軽減と少子化対策を行います。

【効果】

○経済的負担軽減と少子化対策につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○不妊・不育症治療を行う夫婦に対して、自己負担分治療費の3分の2で上限30万円の助成を行います。

【詳細事業内訳】

不妊・不育症治療費助成事業 25,600千円

【一般財源増加理由】 申請件数の増加見込による増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	25,600	不妊・不育症治療助成				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	
2						
					計	

予算書ページ	200
--------	-----

コード	010701100
課・係等	保健医療部 健康推進課 健康推進担当

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健衛生費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	08	診療所費		施策	保健衛生の充実
	事業	0104200	夜間急病センター運営費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
22,943	23,658	△ 715	0	1,502	0	7,010
			0	1,553	0	9,416
			0	△ 51	0	△ 2,406
						14,431
						12,689
						1,742

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	夜間急病センター診療手数料	6,984							
14	夜間急病センターその他手数料	26								
16	小児初期救急医療体制整備補助金	1,502								

【目的・効果】

【目的】

○地域医療体制充実のために、夜間における一次医療体制を担います。

【効果】

○夜間の急病患者や家族の安心と二次救急医療の負担軽減ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○安曇野市医師会館内にセンターを設置。医師会医師により夜間の診療を行います。

【詳細事業内訳】

夜間急病センター運営事業 22,943千円

【一般財源増加理由】 オンライン資格確認システム導入によるレセプトコンピューター等に借上料及び保守料の増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	17,303	医師・看護師等報酬				
07	報償費	63	運営委員出席謝礼				
08	旅費	200	看護師・医療事務員通勤費				
10	需用費	2,421	事務用品・医薬材料費				
11	役務費	577	通信費・クリーニング代				
12	委託料	798	医務委託料				
13	使用料及び賃借料	1,581	医師会館借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	
2						
					計	

予算書ページ	142
--------	-----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	健康づくりの推進	
事業	0103120	国保会計繰出金					

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	609,076	88,360	272,726	0	0	247,990
前年度	619,232	87,695	268,059	0	0	263,478
増減額	△ 10,156	665	4,667	0	0	△ 15,488

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保険基盤安定負担金	88,360							
16	保険基盤安定負担金	272,726								
								(地方消費税交付金)	(173,000)	

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業を実施するにあたり、法令等で定められた額を国保特別会計に繰り出します。

【効果】

・国民健康保険事業で必要とする費用を繰り出すことにより、国保加入者の負担を軽減できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国民健康保険事業実施による経費についての繰出しを随時行います。

【詳細事業内訳】

国保会計繰出金 609,076千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
27	繰出金	609,076	国保特別会計への繰出金(内訳:保険基盤安定事業、出産育児一時金、財政安定化支援事業、事務費、保健事業費等)								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	154
--------	-----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	老人福祉費		施策	健康づくりの推進	
	事業	0103200	後期高齢者医療事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,482,618	0	210,701	0	7,200	1,264,717
前年度	1,407,085	0	218,733	0	7,200	1,181,152
増減額	75,533	0	△ 8,032	0	0	83,565

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	後期高齢者医療保険基盤安定負担金	210,701							
21	後期高齢者健康診査事業補助金	7,200								
								(地方消費税交付金)	(317,000)	

【目的・効果】

【目的】

- ・後期高齢者医療被保険者を対象に、人間ドック受診者に対し受診費用の一部の助成します。
- ・後期高齢者医療保険を運営している長野県後期高齢者医療広域連合へ法令に基づく市負担金を支払います。また、後期高齢者医療特別会計への繰出しを行います。

【効果】

- ・後期高齢者被保険者人間ドック事業を実施することにより、身体機能の保持と疾病の早期発見・早期治療を促し、健康で長寿を目指します。
- ・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も安定的に維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・後期高齢者医療人間ドック等受診者に対する助成金を交付します。(助成方式・償還払い方式)
- ・医療給付費負担金は、長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支出をします。
- ・繰出金 ①保険基盤安定繰出金 ②事務費繰出金 を繰出計画に基づき後期高齢者医療保険特別会計へ繰出します。

【詳細事業内訳】

後期高齢者医療事業 1,454,455千円 後期高齢者医療人間ドック等助成事業 28,163千円

【一般財源増加理由】 後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金の増加です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	13	受診券用紙				
12	委託料	27,000	後期人間ドック等委託料(助成券)				
18	負担金補助及び交付金	1,120,755	後期人間ドック等補助金、後期高齢者医療広域連合負担金(療養給付費)				
27	繰出金	334,850	後期高齢者健診費用分繰出金、保険基盤安定繰出金、広域連合事務費繰出金、事務費繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	後期高齢者医療人間ドック等助成事業	人間ドック等の受診に対し、受診内容に応じた費用の一部を助成し、費用の負担軽減を図ります。受診の機会が増えることで病気の早期発見・重症化予防ができ、後期高齢者医療費の抑制が図れます。	12	委託料	27,000
				18	負担金補助及び交付金	1,150
				10	需用費	13
					計	28,163
2					計	0

予算書ページ	154
--------	-----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	03	国民年金事務費		施策	健康づくりの推進	
	事業	0103210	国民年金事務費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	72,096	19,427	0	0	0	52,669
前年度	76,030	19,427	0	0	0	56,603
増減額	△ 3,934	0	0	0	0	△ 3,934

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国民年金事務委託金	19,427							

【目的・効果】

【目的】

- ・国民年金事務の一部は、法定受託事務として市町村が行うことになっており、法定受託事務に関する事務や相談等は国と市の協力・連携のもと実施しています。
- ・主な手続きとして、国民年金の加入・喪失届出の手続き、口座振替の推進、免除制度の案内、未支給年金手続きの受付、年金の加入等による相談を行います。

【効果】

- ・市の窓口で受付を行うことで、国民年金被保険者の利便性が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・国民年金に関する各種届出受付業務を扱い、受付した届出書等を日本年金機構へ提出します。

【詳細事業内訳】

国民年金事務費 72,096千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	40,875	一般職員分				
03	職員手当等	18,217	職員諸手当(扶養、期末、勤勉、寒冷地、通勤、管理職、住居)				
04	共済費	12,731	職員共済組合納付金				
10	需用費	236	啓発用パンフレット				
12	委託料	37	コピー機保守料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

農林部

予算書ページ	214
--------	-----

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策係

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106030	農業総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	147,261	0	2,000	0	0	145,261
前年度	153,108	0	2,594	0	0	150,514
増減額	△ 5,847	0	△ 594	0	0	△ 5,253

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	元気づくり支援金	2,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・農政課に所属する職員の人件費と事務的経費を計上しています。
- ・第3次農業農村振興基本計画の施策展開により、田園風景と共生する農と暮らしを次世代へつなげていきます。

【効果】

- ・市民や多様な人が関わることで、安曇野らしい田園風景を守り育て、農業の振興を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業振興事業の事務的経費(人件費、報償費、需用費、公用車管理経費など)です。
- ・当市の農業政策ビジョンを示す第3次農業農村振興基本計画に設定した重点プロジェクトとして、販路拡大、地産地消、関係人口拡大事業を実施。

【詳細事業内訳】

農業総務費 138,127千円 農業・農村計画事業 9,134千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	75,185	一般職(22名)	12	委託料	5,778	農業農村振興計画重点プロジェクト推進業務・バス運転代行業務
03	職員手当等	36,192	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	477	農業農村振興計画重点プロジェクト社会実装に向けた出展料・駐車場使用料
04	共済費	23,256	職員共済組合納付金	17	備品購入費	2,295	公用車購入
07	報償費	1,068	農業農村振興計画推進委員会出席謝礼・視察土産	18	負担金補助及び交付金	200	イベント出店補助金
08	旅費	298	農業農村振興計画推進委員会出席費用弁償・重点プロジェクト	26	公課費	9	公用車車検重量税
10	需用費	2,364	事務消耗品・事業食料費・参考図書・会議用・公用車(消耗品・燃料・修繕)				
11	役務費	139	公用車車検費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業・農村計画事業	新たな販路拡大と地産地消の推進を目指す重点プロジェクトに取り組むことで、農業所得の向上を目指します。	12	委託料	5,710
				10	需用費	1,506
				07	報償費	1,058
				13	使用料及び賃借料他	860
				計	9,134	
2						
					計	0

予算書ページ	216
--------	-----

コード	010801100
課・係等	農林部 農政課 農業政策係

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106040	農業振興地域整備促進費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	528	0	0	0	7	521
前年度	523	0	0	0	7	516
増減額	5	0	0	0	0	5

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	農振関係証明手数料		7						

【目的・効果】

【目的】

・農業振興地域の整備に関する法律（農振法）及び市農業振興地域整備計画に基づく計画変更を行うものです。

【効果】

・適正に計画変更することで優良農地を保全することができます。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・農振法に基づく農振整備計画の変更手続き（年2回）を行います。

・市農業振興地域整備促進協議会を開催、運営します。

【詳細事業内訳】

農業振興地域整備促進事業 528千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	476	農業振興地域整備促進協議会委員報酬（34名）				
10	需用費	52	事務消耗品・会議費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	218
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106060	農業生産振興費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,565	0	2,405	0	0	5,160
前年度	7,194	0	2,604	0	0	4,590
増減額	371	0	△ 199	0	0	570

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	環境保全型農業直接支払交付金	2,116							
16	産地パワーアップ事業	289								

【目的・効果】

【目的】

- ・市農業再生協議会に交付金を交付し、農業農村振興に向けた新技術などの検証事業を、JA等の農業関係者と協力しながら実施します。検証結果は、年度末に事業実績報告書を作成するなど、生産者に向けて情報を提供します。
- ・環境にやさしい農業技術方法を発信します。

【効果】

- ・農業技術の課題克服やコスト低減、環境に配慮した農業技術方法を発信することで、農家所得の向上や環境に配慮した農業を実践します。
- ・担い手への集約やコスト低減技術の導入等により生産コストを低減します。また、品質向上や高付加価値化等により販売額の向上を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市農業再生協議会(農家・市・JA・県農業農村支援センター・NOSAI・市農業委員会で組織)では、農業技術向上検証事業等により所得の向上や農業農村振興に繋がる取り組みを実施します。
- ・環境保全型農業の推進では、国の事業を活用し、有機農業及び緑肥使用等による化学肥料・化学合成農薬使用を低減する営農活動に対し、市からも対象農家へ補助金を交付し支援を図ります。
- ・生産コスト削減や高収益な作付け体系への転換を図る取り組みを行う農業者等の発掘を行い支援を図ります。

【詳細事業内訳】

農業生産振興事業(市再生協事業) 3,561千円 環境保全型農業推進支援事業 2,822千円 産地パワーアップ事業 289千円 農業生産振興総務費 893千円

【一般財源増加理由】 環境保全型農業の取り組み面積の増加と交付単価が改定されたため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	724	CSF対策等消耗品、防除等啓発チラシ印刷費				
11	役務費	42	二オイセンサー定期点検料、はかり定期検査料				
12	委託料	87	運転代行委託料				
18	負担金補助及び交付金	6,712	農業再生協議会負担金、環境保全型農業直接支払交付金、産地パワーアップ事業補助金、畜産環境技術研修会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	農業生産振興事業(市再生協事業)	米穀類生産振興事業495千円、果樹生産振興事業90千円、そ菜生産振興事業368千円、花卉生産振興事業402千円、畜産振興事業278千円	18	負担金補助及び交付金	3,561	
					計	3,561	
2	ソフト	環境保全型農業推進支援事業	農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通じて化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な営農活動を支援します。	18	負担金補助及び交付金	2,822	
					計	2,822	

予算書ページ	218
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106070	水田農業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,903	0	19,903	0	0	0
前年度	25,030	0	25,030	0	0	0
増減額	△ 5,127	0	△ 5,127	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	経営所得安定対策等推進事業費補助金	19,903							

【目的・効果】

【目的】

・経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金事業を円滑に推進します。

【効果】

・需要に見合った米の適正生産及び経営所得安定対策等推進事業の円滑化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

・経営所得安定対策等推進事業の事務費等として、県交付金は全額市農業再生協議会へ交付します。

【詳細事業内訳】

経営所得安定対策等推進事業 19,903千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	19,903	経営所得安定対策等推進事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	経営所得安定対策等推進事業	市農業再生協議会が実施している経営所得安定対策等推進事業を推進することにより、農業経営の安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	19,903
					計	19,903
2					計	0

予算書ページ	218
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	農業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106080	畑作園芸振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
74,609	72,060	2,549	0	0	0	50,000
			0	0	0	50,000
			0	0	0	0
						24,609
						22,060
						2,549

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							

【目的・効果】

- 【目的】
- ・転作作物の推進に併せ、市の地味・気候に適し、作業効率、採算面を考慮した作物の産地化を目指し生産振興を図ります。
 - ・果樹生産では、共済加入農家及び収入保険加入農家掛金の1/3を支援し、共済制度・収入保険加入促進を図ります。
 - ・そ菜価格安定共助制度(各JA策定)への負担金により、農家が安心してそ菜を生産できる環境を整えます。
 - ・市の主要農産物である果樹の新植と、土地利用型作物で米に代わる作物として生産を振興する玉ねぎについて、助成を行い面積拡大を図ります。
- 【効果】
- ・安曇野市の主要農産物であるりんごを中心とした果樹の生産拡大や、気象災害等への備えとして共済及び収入保険加入を推進し、農家の経営安定を図ります。
 - ・機械化一貫体系で栽培可能な玉ねぎを振興し、労力の軽減と農家所得の向上を図ります。
 - ・国が食料・農業・農村基本計画において位置付けている飼料用米の生産拡大を図り、水田のフル活用を推進します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 【主な事業】
- ・経営所得安定対策の実績を基に、3品目に対して補助金(15,000円/10a)を交付します。併せて、生産面積の拡大を促すため20a以上の作付者に対し3,000円～9,000円/10aの傾斜加算を行います。
 - ・新植による果樹の栽培面積拡大に際し、果樹棚及び苗代の1/3補助及び、未収益期間の支援として年50,000円/10a(上限100万円)を4年間補助します。
 - ・気象災害等への備えとして収入保険掛金の1/3補助(上限50,000円)、果樹共済掛金1/3を補助し、農家の経営安定を図ります。
 - ・機械化一貫体系による玉ねぎ栽培の拡大を図るため、機械化用苗代の1/3、作業機械の購入費の1/3を補助します。

【詳細事業内訳】

市農業振興作物等推進事業 65,479千円 果樹生産農家支援事業 9,130千円

【一般財源増加理由】 そ菜価格安定共助会負担金、収入保険加入促進対策事業の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	74,609	そ菜価格安定共助会負担金、農業振興作物等推進事業(担い手支援対策事業、生産振興作物支援事業、玉ねぎ機械化体系支援、収入保険加入促進対策)、果樹共済補助、果樹新植支援				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市農業振興作物等推進事業	玉ねぎ等の市重点作物及び麦・大豆・そば・飼料用米の作付けに対して支援を実施し、産地化に向けた取組を推進します。	18	負担金補助及び交付金	65,479
					計	65,479
2	ソフト	果樹生産農家支援事業	果樹栽培面積の拡大と産地を維持するため、果樹共済や果樹棚新設等への助成を行い、生産者の経営安定化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	9,130
					計	9,130

予算書ページ	220
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106100	消費拡大対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	26,265	4,250	3,000	0	0	19,015
前年度	9,940	0	0	0	0	9,940
増減額	16,325	4,250	3,000	0	0	9,075

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル交付金(地方創生推進タイプ)	4,250							
16	元気づくり支援金	3,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・消費者に向けたPR販売・情報発信を通じ、安曇野産農産物の販売促進を図ります。
- ・海外での市場調査、試食会などのイベントを通じ、安曇野産農産物のPRと販路拡大を図ります。

【効果】

- ・安曇野産農産物の消費拡大並びに販路拡大により、地域農業振興の活性化に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農産物の消費拡大を推進するにあたり、銀座NAGANO、友好都市のアンテナショップや民間イベント施設の活用、友好都市イベントへの出展を通じたPR販売を実施します。
- ・「新そばと食の感謝祭・農林業まつり」の開催を通じ、「農と食」をPRし、安曇野の農産物ブランド、地域イメージを築き、農産物の消費拡大へ繋がります。
- ・農産物の売り上げ向上のため、通販サイト出店補助金を活用し販路開拓を支援します。
- ・海外への農産物のPRと販路拡大を目指すにあたり、東南アジアにおいて市場調査、試食会などのイベントを実施します。

【詳細事業内訳】

農産物等販路拡大事業 26,265千円

【一般財源増加理由】 首都圏、海外等販路拡大業務に伴う委託料の増加による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	57	友好都市交流事業土産				
08	旅費	2,107	アンテナショップ、友好都市、首都圏、海外等イベント出張旅費				
10	需用費	18	イベント消耗品				
11	役務費	86	交流事業法被クリーニング、イベント出展保険料				
12	委託料	16,949	産直センター業務委託料、首都圏・海外等販路拡大業務委託料、海外プロモーション動画作成委託料ほか				
13	使用料及び賃借料	1,745	イベント会場借上料、イベントテント使用料、駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	5,303	通販サイト出展補助金、農業再生協議会交付金ほか				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農産物等販路拡大事業	友好都市イベントの出展や首都圏・海外においてPR販売等のイベントを実施することで地元産農産物等のPRと消費拡大に向けた取組みの推進。農林業まつりの開催による地元農産物等のPRや地産地消の推進。通販サイトによる販路開拓を支援します。	12	委託料	16,949
				18	負担金補助及び交付金	5,303
				08	旅費	2,107
				13	使用料及び賃借料他	1,906
					計	26,265
2					計	0

予算書ページ	222
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	04	消費拡大対策費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106110	直売加工施設運営事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	31,532	0	0	0	7,176	24,356
前年度	26,049	0	0	0	7,604	18,445
増減額	5,483	0	0	0	△ 428	5,911

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金産地形成促進施設基金	11	21	三郷産地形成促進施設利用料	890				
19	堀金産地形成促進施設基金	1,815	21	豊科南部地区産地形成施設使用料	180					
21	堀金産地形成施設利用料	2,340	21	穂高農業活性化施設利用料	1,400					
21	三郷畜産活性化施設利用料	210	21	明科農産物加工交流施設利用料	330					

【目的・効果】

【目的】

・市内の直売加工施設に係る指定管理委託を行い、計画的な施設の維持管理・改修を行うことにより、地域活性化の拠点とします。

【効果】

・市内の直売加工施設の利用率が向上し、地域交流並びに地産地消の推進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内各直売加工施設の指定管理委託、借地料支払い。
- ・計画的な施設修繕及び備品購入
 - 豊科農産物加工交流センター：加工室排水溝修繕
 - とよしな旬彩市：施設外部塗装工事
 - 堀金物産センター：直売所加工所側入口ドア改修工事、オープンショーケース購入
 - Vif穂高：多目的トイレドア建具改修工事
 - こねこねハウス：トイレ改修工事
 - 三郷サラダ市：駐車場修繕

【詳細事業内訳】

農産物直売所・加工所等運営事業 31,532千円

【一般財源増加理由】 施設の改修に伴う設計監理委託及び工事費の増加による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,614	駐車場修繕(みさとサラダ市)、加工室排水溝修繕(豊科農産物加工交流センター)				
12	委託料	13,026	指定管理委託料、トイレ改修工事設計監理委託料(こねこねハウス)ほか				
13	使用料及び賃借料	5,101	借地料				
14	工事請負費	7,229	多目的トイレドア建具改修工事(Vif穂高)、トイレ改修工事(こねこねハウス)、直売所加工所側入口ドア改修工事(物産センター)、外部塗装工事(とよしな旬彩市)				
17	備品購入費	1,210	オープンショーケース(物産センター)				
24	積立金	2,352	基金積立金(物産センター)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農産物直売所・加工所等運営事業	直売加工施設の指定管理委託、施設修繕、物品修繕、備品購入を実施します。地域活性化の拠点として利用される施設の整備を行い、地域農業の振興・地産地消の推進を図ります。	12	委託料	13,026
				14	工事請負費	7,229
				13	使用料及び賃借料	5,101
				10	需用費他	6,176
					計	31,532
2					計	0

予算書ページ	222
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106115	市民農園事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	430	0	0	0	358	72
前年度	430	0	0	0	351	79
増減額	0	0	0	0	7	△7

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市民農園利用料		358						

【目的・効果】

【目的】

非農業者が市民農園を利用することにより、農業への関心を高めると共に、生きがいづくりとして農業に親しむことができます。

【効果】

市民の農のある暮らし及び農村での交流を促進させます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

市民農園(市内9か所)の管理、運営をします。
その他、JAあづみ所有の市民農園を含めた農園の利用促進のための情報発信をします。

【詳細事業内訳】

市民農園事業 430千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	45	市民農園管理用消耗品、管理用草刈機燃料				
13	使用料及び賃借料	382	農地借地料				
18	負担金補助及び交付金	3	土地改良区負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市民農園事業	市民農園を適正に管理運営することにより、市民の農ある暮らし及び農村での交流を促進させます。	13	使用料及び賃借料	382
				10	需用費	45
				18	負担金補助及び交付金	3
					計	430
2						
					計	0

予算書ページ	224
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106120	農村都市交流促進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,857	0	0	0	30	8,827
前年度	10,769	0	0	0	30	10,739
増減額	△ 1,912	0	0	0	0	△ 1,912

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	小倉多目的研修集会施設使用料	30							

【目的・効果】

【目的】

- ・農村都市交流（農家民宿事業）を推進することにより、市民や観光客が農のある暮らしを享受するとともに農村での交流促進を図ります。
- ・農村都市交流施設で市民や農家が集い交流が促進され、地域コミュニティが醸成されます。

【効果】

- ・都市部からの中高生を受け入れることで、農村都市交流が生まれ、併せて安曇野の魅力を発信することができます。
- ・効果的で適正な施設管理を行うことで、都市農村交流、地域住民の交流を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農家民宿連絡協議会と民間事業者が連携した事業にするための連絡調整
- ・新規受入農家を確保するため、農家民宿開業に係る費用の補助
- ・三郷やすらぎ空間施設の管理(H18建築、木造平屋建、指定管理者:(株)かまくら)
- ・小倉多目的研修集会施設の管理(S57建築、鉄骨2階建、市直営管理)

【詳細事業内訳】

三郷やすらぎ空間運営事業 3,523千円 小倉多目的研修施設管理事業 1,478千円 農家民宿推進事業 3,856千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	70	農家民宿講演会講師謝礼	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
08	旅費	16	農家民宿先進地視察研修旅費				
10	需用費	1,093	消耗品、施設小破修繕、光熱水費				
11	役務費	44	電話料金				
12	委託料	1,589	施設管理委託料、指定管理委託料、車両運行業務委託料				
13	使用料及び賃借料	2,330	施設用地借地料				
18	負担金補助及び交付金	3,710	農家民宿連絡協議会負担金、農家民宿PCR検査負担金、農家民宿開業助成事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農家民宿推進事業	安曇野市農家民宿連絡協議会による農家民宿事業の推進。農家・学校・旅行会社等との連絡調整、新規受け入れ農家の確保、新たな農業体験メニューの発掘、滞在型観光への事業展開に向けた事業を実施します。	18	負担金補助及び交付金	3,710
				07	報償費	70
				12	委託料	60
				08	旅費	16
					計	3,856
2					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106160	担い手支援事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	41,209	0	23,796	0	0	17,413
前年度	26,710	0	10,200	0	0	16,510
増減額	14,499	0	13,596	0	0	903

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	農業経営基盤強化資金利子助成事業補助金	60							
16	農地利用集積事業補助金	100								
16	経営体育成支援事業補助金	23,636								

【目的・効果】

【目的】

- ・農地の集積・集約、農地の保全・維持、担い手の確保、農業用施設の整備、農業の機械化などを推進します。
- ・農村・農業の活性化を図ります。

【効果】

担い手の確保、効率的な農業の実施、担い手の所得や経営力の拡大などにより、農業・農地・農村の維持と活性化が進みます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 1制度資金給付事業
農業制度資金の利子補給金を交付します。①農業経営基盤強化資金利子補給金 ②農業近代化資金利子補給金
- 2担い手・集落支援事業
①担い手が整備する農業機械・施設に対し、国及び市それぞれの制度を活用した補助金または交付金を交付します(集落営農組織機械等整備支援事業(市)、集落営農活性化事業(国)、経営体支援事業(国)等)
②集落営農組織育成支援(市)(経営面積、活動内容、ブロックローテーション取組により補助金を交付します。)
③機構集積協力金(国)(農地中間管理機構を活用して農地集約を進める地域に協力金を交付します。)
④地域農業の将来の在り方や農地集約の方針をまとめた「地域計画」の策定を進めます。
- 3安曇野市農業再生協議会集落支援事業
市再生協議会の集落支援事業(後継者対策事業、女性農業者支援事業、荒廃農地対策事業等)に対して交付金を交付します。

【詳細事業内訳】

制度資金給付事業 199千円 担い手・集落支援事業 39,575千円 市農業再生協議会集落支援事業 1,435千円

【一般財源増加理由】 新規事業(地域計画策定)実施、及び物価高騰(野鼠駆除剤)のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,540	地域計画検討会出席謝礼、人・農地プラン検討会出席謝礼				
10	需用費	1,009	消耗品費(野鼠駆除剤)				
18	負担金補助及び交付金	38,660	担い手・集落営農組織対象農業用機械等導入費補助金、市再生協交付金(農村集落支援事業)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	担い手・集落支援事業	農地集約化の計画策定、担い手・集落営農組織対象農業用機械等導入費補助金の交付、農地集積・集約化への協力金の交付などにより、効率的な農業の実施、担い手の所得や経営力の拡大、担い手の確保などが図られ、農業・農地・農村の維持と活性化が進みます。	18	負担金補助及び交付金	37,026
				07	報償費	1,540
				10	需用費	1,009
					計	39,575
2	ソフト	市農業再生協議会集落支援事業	安曇野市再生協議会に交付金を交付し、農業後継者対策、荒廃農地対策、女性農業者支援を図り、農業の活性化を進めます。	18	負担金補助及び交付金	1,435
					計	1,435

予算書ページ	228
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106170	後継者育成事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	61,005	0	44,250	0	1,540	15,215
前年度	39,419	0	25,500	0	540	13,379
増減額	21,586	0	18,750	0	1,000	1,836

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	新規就農者住宅使用料	540							
16	農業次世代投資資金(経営開始型)	44,250								
21	経営継承発展等支援事業補助金	1,000								

【目的・効果】

【目的】

新規就農者や農業後継者の確保・育成を図ります。

【効果】

農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を、国及び市の給付金制度により支援し、次世代を担う農業者を確保・育成します。(農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金(国)、新規就農者経営発展補助金(国)、親元就農支援金(市)、親元就農機械施設等補助金(市)、新規就農者住居費支援金(市)、就農希望者研修費助成(市)、経営継承・発展等支援事業(国))
- ②新規就農者住宅の維持管理を行います。
- ③就農相談会などにて後継者確保を図ります。
- ④就農支援相談員(営農企画員)を配置し、就農希望者や新規就農者の相談に対応します。

【詳細事業内訳】

後継者育成事業 61,005千円

【一般財源増加理由】 新規事業(経営継承・発展等支援事業(市負担金あり))実施、住居費支援対象者及び親元就農者の増加等のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,909	営農企画員2名の報酬				
03	職員手当等	782	営農企画員2名の期末手当				
07	報償費	28	新規就農者育成サポート農家への謝礼				
08	旅費	307	職員旅費(就農相談会等)、費用弁償(営農企画員通勤費等)				
10	需用費	169	新規就農者住宅修繕費、新規就農者住宅物品修繕費、消耗品費				
18	負担金補助及び交付金	55,810	農業次世代人材投資資金・新規就農者経営開始資金、新規就農者経営発展補助金、親元就農支援金、経営継承・発展等支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	後継者育成事業	各種支援策により農業の次世代の担い手や後継者を確保・育成し、市の基幹産業である農業の振興と農地・農村機能の維持を図ります。	18	負担金補助及び交付金	55,810
				01	報酬	3,909
				03	職員手当等	782
				08	旅費他	504
					計	61,005
2						
					計	0

予算書ページ	228
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106175	職農教育推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	621	0	0	0	0	621
前年度	622	0	0	0	0	622
増減額	△1	0	0	0	0	△1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・農業を魅力ある職業と捉える「職農教育」を推進し、農業後継者の確保・育成を推進します。
- ・農業者育成のために活動する団体を支援します。

【効果】

- ・農業の次世代の担い手や後継者が確保・育成されることにより、市の基幹産業である農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。
- ・農業高校等との連携事業で、就農に資する実習を経験することにより、将来の就農者の増加と定着が見込まれます。
- ・農業初心者に学習の場を与え、農ある暮らしの充実が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【主な事業】

- ・南安曇農業高校との連携事業
安曇野産農産物を活用したオリジナル商品開発プロジェクト
ワサビ苗の生産技術支援
- ・農業塾等就農者育成組織活動助成事業
生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付

【詳細事業内訳】

南農高校連携事業 221千円 農業塾等助成事業 400千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	221	南農高校連携事業(技術開発消耗品)				
18	負担金補助及び交付金	400	農業塾等農業者育成活動支援事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	南農高校連携事業	安曇野市と南安曇農業高校との連携協定に基づく事業。生徒の研究や商品開発試作に必要な食材等を提供し支援することで、農業に対する意識高揚と実践的能力を養います。将来的な生徒の農業関連分野への就職を支援・促進することで、安曇野市の農業・農村の振興が図られます。	10	需用費	221
					計	221
2	ソフト	農業塾等助成事業	生産技術等の指導を通し農業者育成のために活動する団体に補助金を交付することで、市民の農ある暮らしの充実が図られるとともに、農業の担い手が確保されることにより農業の振興が進み、農地・農村機能が維持されます。	18	負担金補助及び交付金	400
					計	400

予算書ページ	228
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106180	荒廃農地対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	0	0	0	1,200
前年度	1,200	0	0	0	0	1,200
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

市内の荒廃農地の解消に向けた取組みを促進し、荒廃農地面積の減少を図ります。

【効果】

荒廃農地が減少することで、健全な農地と景観の保全が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

農業委員会と連携し、「荒廃農地解消事業補助金」を活用して荒廃農地の再生作業を行う個人および団体を支援することで、優良農地を保全します。

【詳細事業内訳】

荒廃農地解消事業 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	荒廃農地解消事業補助金(市単)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	荒廃農地解消事業	荒廃農地解消事業補助金を活用して荒廃農地の再生作業を行う個人および団体を支援することで、健全な農地と景観の保全が図られます。	18	負担金補助及び交付金	1,200
					計	1,200
2						
					計	0

予算書ページ	228
--------	-----

コード	010801300
課・係等	農林部 農政課 農村振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	06	農村集落支援費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106190	中山間地域等支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	16,070	0	9,520	2,500	0	4,050
前年度	15,870	0	8,520	0	0	7,350
増減額	200	0	1,000	2,500	0	△ 3,300

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	中山間地域等直接支払交付金	9,500							
	16	中山間地域等直接支払推進交付金	20							
	22	中山間地域直払事業(過疎債)	2,500						12,020	

【目的・効果】

【目的】

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地の維持・保全を図ります。

【効果】

中山間地域の農地が保全されるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

①中山間地域等直接支払交付金(国庫)

国の中山間地域等直接支払交付金制度(国・県・市が負担)を活用し、農業生産条件の不利農地で生産活動に取組む協定集落を支援します。(協定集落:8集落)

②安曇野市中山間地域農業直接支払交付金(市単)

市単補助制度を活用して、国の制度の対象とならない同様の協定集落を支援します。(協定集落:4集落)

【詳細事業内訳】

中山間地域直払事業 16,070千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	25	消耗品費、公用車燃料費				
13	使用料及び賃借料	20	コピー使用料				
18	負担金補助及び交付金	16,025	中山間地域等直接支払交付金(国庫)、中山間地域農業直接支払交付金(市単)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中山間地域直払事業	農業生産条件の不利農地で生産活動に取組む中山間地域の集落に対し、交付金(国庫、市単)を交付することで、中山間地の農地が保全されるとともに、農業・農村の持つ多面的な機能が確保されます。	18	負担金補助及び交付金	16,025
				10	需用費	25
				13	使用料及び賃借料	20
					計	16,070
2						
					計	0

予算書ページ	230
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	07	畜産業費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106210	畜産振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,129	0	0	0	55	6,074
前年度	4,906	0	0	0	55	4,851
増減額	1,223	0	0	0	0	1,223

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	家畜防疫事業収入		55						

【目的・効果】

【目的】

- ・畜産が起因となっている環境問題(悪臭等)に対し、悪臭防止法の規制に沿えるよう悪臭低減等の対策を実施し、畜産経営が持続できるように支援を行います。
- ・令和7年度に三郷堆肥センターが閉鎖・解体される事に伴い、搬入農家が実施する堆肥舎等の整備に対し支援を行います。
- ・近年の社会情勢により輸入飼料価格高騰の影響を受け経営が不安定化している畜産農家に対し、経営継続の支援を行います。

【効果】

- ・畜産農家周辺に住む市民の安心・安全な住環境づくりを目指します。
- ・畜産農家の経営安定化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・悪臭問題が懸案となっている地域で市民を交えた協議会を開催し、悪臭対策の推進を図ります。併せて、悪臭の原因を探るため臭気測定を実施します。
- ・農業共済に常駐している獣医師の件費等の一部を中信地域の19市町村で負担し、家畜疾病への対応を図ります。
- ・悪臭防止法への対応として、畜産農家が購入する悪臭低減資材等に対して補助金を支出し、悪臭対策への取り組みを推進するとともに、畜産農家の悪臭問題に対する意識の高揚を図っていきます。
- ・各種の疾病に対する防疫措置を図るため、畜産農家自らが購入する消毒液や消石灰に対して補助を行います。併せて、周辺環境にも影響を与えるハエ等の害虫に対する駆除剤の購入に対しても補助を実施します。
- ・三郷堆肥センターの閉鎖に伴う、堆肥舎の整備に対する補助を実施します。
- ・畜産農家が負担する「配合飼料価格安定制度」の掛金に対する補助を実施します。

【詳細事業内訳】

畜産農家支援事業 6,129千円

【一般財源増加理由】 配合飼料価格高騰支援事業の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	168	畜産悪臭対策協議会出席謝礼				
18	負担金補助及び交付金	5,961	家畜診療所負担金、畜産公害防止事業、家畜伝染病防止事業、畜産環境整備リース事業、配合飼料価格高騰支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	畜産農家支援事業	三郷堆肥センター閉鎖に向け、搬入農家が建設するふん尿処理施設(堆肥舎等)の整備に対して補助(2分の1)を補助し、堆肥センター閉鎖に向けた畜産農家への対応を図ります。	18	負担金補助及び交付金	5,961
				07	報償費	168
					計	6,129
2					計	0

予算書ページ	230
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	07	畜産業費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106220	三郷堆肥センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	22,243	0	0	5,100	0	17,143
前年度	15,800	0	0	0	0	15,800
増減額	6,443	0	0	5,100	0	1,343

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	三郷堆肥センター解体事業(特例債)	5,100							

【目的・効果】

【目的】

- ・市内の自然環境を保全し、市民の生活環境を保持するため、畜ふん尿等を原料とした優良な完熟堆肥の製造を行います。
- ・令和7年度の三郷堆肥センター閉鎖・解体・撤去に向けた解体工事設計委託業務及び調査業務を行います。

【効果】

- ・施設の老朽化等により令和7年度に閉鎖されることとなりますが、事業終了まで良質な完熟堆肥を製造し、循環型農業を推進します。
- ・閉鎖・解体に伴う設計委託・調査業務委託等を実施し、適正な業務の推進に努めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・良質で安定した堆肥製造に取組み、耕種農家への安定供給に取り組みます。
- ・令和7年度の閉鎖・解体・撤去に向けて三郷堆肥センター及び水分調整施設の解体工事設計委託及びアスベスト調査業務委託を行い、適正な設計及び調査に努めます。

【詳細事業内訳】

三郷堆肥センター運営事業 15,800千円 三郷堆肥センター解体事業 6,443千円

【一般財源増加理由】 三郷堆肥センター解体に伴う設計委託業務及び調査委託業務の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	20,443	三郷堆肥センター指定管理料、三郷堆肥センター解体設計監理委託料、三郷堆肥センター・水分調整施設解体調査業務委託料				
13	使用料及び賃借料	1,800	三郷堆肥センター借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷堆肥センター運営事業	家畜ふん尿等を原料として優良な完熟堆肥を製造し、循環型農業を推進します。	12	委託料	14,000
				13	使用料及び賃借料	1,800
					計	15,800
2	ハード	○ 三郷堆肥センター解体事業	三郷堆肥センター閉鎖・解体・撤去に向けた設計委託及び調査業務委託を行います。	12	委託料	6,443
					計	6,443

予算書ページ	244
--------	-----

コード	010801200
課・係等	農林部 農政課 生産振興担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	水産業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	水産業振興費		施策	生産振興と販売力の強化
	事業	0106360	水産業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	185	0	0	0	0	185
前年度	185	0	0	0	0	185
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第5種共同漁業権(内水面において営む漁業)の対象魚種の増殖を図ります。

【効果】

・漁業法による水産動植物の繁殖保護のため、長野県内水面漁場管理組合が定めた増殖指示量(稚魚650kg・5g/1匹)の確保を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・犀川漁業協同組合が取組む、漁業法による水産資源拡大事業に対し補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

水産資源拡大大補助事業 185千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	185	水産資源拡大大補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水産資源拡大大補助事業	犀川漁業協同組合が取組む漁業法による水産資源拡大事業に対して補助金を交付し、長野県内水面漁場管理委員会が定めた増殖指示量の確保を図ります。	18	負担金補助及び交付金	185
					計	185
2					計	0

予算書ページ	216
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農業総務費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106050	有害鳥獣駆除対策			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	35,229	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	24,230	0	1,706	0	10,000	12,524
増減額	10,999	3,184	0	0	5,000	2,815

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル交付金(デジタル実装タイプ)	3,184							
16	野生鳥獣総合管理対策事業補助金	1,706								
19	ふるさと寄附基金繰入金	15,000								

【目的・効果】

【目的】

野生鳥獣がもたらす農林水産業への被害の軽減及び人身被害の防止を図ります。

【効果】

- ・野生動物の出没低減により、住民が安心して生活することができます。
- ・安定した農林水産業を営むことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、鳥獣被害対策実施隊が中心となり捕獲を実施します。
- ・林縁部に緩衝帯を整備し、周辺部からの視界を良くすることにより、野生獣が出没しにくい環境にします。
- ・公道等での野生小動物の死体回収を業者に委託します。
- ・新規銃猟者確保のため、免許取得経費に補助します。
- ・侵入防止策及び防止装置等への資材・装置購入への支援を行います。
- ・西山山麓地域のニホンザル対策として実施しているモンキードック事業への支援を行います。
- ・GPS等を活用したニホンザルの動態調査、追払いを実施隊を活用し推進します。

【詳細事業内訳】

有害鳥獣駆除対策事業 35,229千円

【一般財源増加理由】GPS等を活用したニホンザルの動態調査、追払いを実施するため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,510	ニホンザル追払い等実施隊員報酬	15	原材料費	299	防護柵原材料
07	報償費	156	有害鳥獣対策会議委員出席謝礼	17	備品購入費	903	野生鳥獣追払い用備品
10	需用費	1,391	捕獲防除用消耗品	18	負担金補助及び交付金	6,296	有害鳥獣捕獲者支援補助他
11	役務費	44	センサーカメラ通信費				
12	委託料	18,468	有害鳥獣捕獲業務、ニホンザル発信機装着業務他				
13	使用料及び賃借料	40	捕獲檻設置借地料				
14	工事請負費	1,122	鳥獣慰霊碑撤去設置工事、カラス檻解体設置工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	○	有害鳥獣駆除対策事業	ニホンザルにGPSを装着し動態調査を行います。GPSの動態調査を活用し、実施隊にてニホンザルの追払いを行うことにより、効果的な追払い及び被害防止が図れます。	12	委託料	18,468
				01	報酬	6,510
				18	負担金補助及び交付金	6,296
				10	需用費外	3,955
					計	35,229
2						
					計	

予算書ページ	232
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106230	林業振興事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
82,169	74,729	7,440	0	2,593	0	2,241
			0	2,157	0	2,373
			0	436	0	△ 132
						77,335
						70,199
						7,136

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	行政財産目的外使用料(旧山林組合関係)	15	17	分収造林事業基金利子	6	21	緑の募金緑化交付金	1,400	
16	信州産ペレット消費拡大事業補助金	1,125	17	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金利子	161	21	信州山の日関連事業交付金	100		
16	木材関係事業補助金	1,468	17	旧穂高町外1ヶ町浅川山林組合に関する基金利子	8	21	林業費雑入	1		
17	市有土地貸付収入(旧山林組合関係)	50	19	旧穂高町外1ヶ町一ノ沢山林組合に関する基金繰入金	500					

【目的・効果】

【目的】

森林の多面的機能の維持をしながら健全な森林づくりを図ります。

【効果】

森林の保健保養的利用やさとぶろ。等を通じ、市民がさまざまな形で森林にふれあう機会を設けることにより、国土の保全、水源かん養や地球温暖化の防止等の森林がもつ多面的機能の重要性について、周知、普及を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・里山再生計画を推進するため、計画に掲げている具体的な4つのプロジェクトにより実施します。
- ・ペレットストーブ導入者に設備費用の一部を補助します。
- ・緑の募金の交付金を受けて、市内の公共施設(公民館・学校等)に緑化木の苗木を頒布し緑化の推進を図ります。
- ・公共施設再配置計画に基づき、施設の解体処分を進めます。

【詳細事業内訳】

林業振興総務事業 70,497千円 里山再生計画推進事業 6,871千円 冷沢小屋施設解体事業 2,565千円 常念いこいの広場施設解体事業 2,236千円

【一般財源増加理由】 公共施設再配置計画に基づく施設解体設計等業務委託及び解体工事費の増											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	1,426	里山再生計画推進業務 会計年度任用職員報酬			11	役務費	66	ペレットストーブ点検		
02	給料	32,610	一般職			12	委託料	6,726	里山再生計画推進補助業務、積木制作業務、常念いこいの広場施設解体に伴う調査等業務		
03	職員手当等	15,386	職員諸手当			14	工事請負費	1,994	冷沢小屋解体工事		
04	共済費	10,116	職員共済組合			15	原材料費	1,485	緑化推進苗木代他		
07	報償費	1,614	講師謝礼、出席謝礼、労務謝礼			18	負担金補助及び交付金	6,524	林業関係団体負担金、ペレットストーブ導入補助等		
08	旅費	150	職員旅費			24	積立金	247	一ノ沢山林組合外基金積立		
10	需用費	539	ペレットストーブ等修繕、現場消耗品他								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	里山再生計画推進事業	里山再生計画の推進を図るため、上記の4つのプロジェクトが課題を抱える里山で活動を進めることで、多くの市民や事業者等が里山に関心を持ち、活動を展開することで、課題の解消が図れる。		12	委託料	2,651
					18	負担金補助及び交付金	1,550
					01	報酬	1,426
					07	報償費外	1,244
						計	6,871
2	ソフト	冷沢小屋施設解体事業	限られた財源を有効に活用し、行政サービスを維持していくため、公共施設再配置計画に基づき、使用目的が無く耐用年数を超えた施設を計画的に廃止し、施設の取り壊しを進める。		14	工事請負費	1,994
					12	委託料	571
						計	2,565

予算書ページ	234
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106240	松くい虫被害対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
140,315	146,975	△ 6,660	0	74,795	0	0
			0	74,241	0	2
			0	554	0	△ 2
						△ 7,212

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林健全化推進事業補助金	72,181							
16	森林づくり推進支援金	2,614								

【目的・効果】

【目的】

松くい虫による被害の拡大を防止し、森林資源の保護育成や健全な森林機能の保全を図ります。

【効果】

- ・自然環境の保全や地域の里山の再生を図ります。
- ・災害に強い森林としての減災効果を高めます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施します。
- ・守るべき松林における、予防対策の薬剤散布及び樹幹注入を実施します。
- ・庭園松等の所有者や管理者が実施する防除対策について、使用薬剤購入費や伐倒処理経費への補助を行います。
- ・被害木の有効活用を図ります。

【詳細事業内訳】

松くい虫防除対策事業 140,315千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	175	松くい虫被害対策協議会出席謝礼				
08	旅費	31	防除講習会旅費				
10	需用費	63	予防対策消耗品				
12	委託料	117,277	松枯損木伐倒処理業務委託他				
15	原材料費	1,241	樹幹注入剤他				
18	負担金補助及び交付金	21,528	市単補助(樹幹注入、伐倒駆除)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	松くい虫防除対策事業	個人宅の庭木の松や地域の神社林等の管理者及び所有者が実施する樹幹注入による予防対策費や、松枯損木の処理経費に対して補助金を交付します。森林における松くい虫被害木の伐倒駆除を実施し、松枯れの被害拡大を防止します。	12	委託料	117,277
				18	負担金補助及び交付金	21,528
				15	原材料費	1,241
				07	報償費外	269
					計	140,315
2						
					計	

予算書ページ	234
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106250	市有林の造成及び管理			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,934	0	2,869	0	4,460	17,605
前年度	17,963	0	1,895	0	2,220	13,848
増減額	6,971	0	974	0	2,240	3,757

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	森林造成事業費補助金	2,869							
17	市有林木材売払収入	3,360								
21	森林の里親促進事業支援金	1,100								

【目的・効果】

【目的・効果】

安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき造林事業を計画的に行い、健全な森林づくりを図ります。また、学有林活動の支援により体験的森林施業など、多くの方がさまざまな方法で森林に触れ合う機会を設け、森林の持つ公益的機能の重要性について普及を図ります。

【効果】

森林整備により健全な森林を育成することで、森林の持つ多面的機能が発揮され、土砂災害防止、水源かん養、地球温暖化防止、木材等の林産物の活用等を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市森林整備計画及び森林経営計画に基づき、市有林の造林事業を行います。
- ・市有林の施業指針に基づいた森林整備を実施します。
- ・森林(もり)の里親促進事業により企業と協働した森林整備の推進を図ります。…富士電機メータ㈱、ゴールドパック㈱
- ・学有林活動を支援します。…堀金中学校、穂高西中学校

【詳細事業内訳】

市有林森林整備事業 24,934千円

【一般財源増加倍由】		伐期を迎えた市有林カラマツの主伐事業の事業費増						
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	6,713	間伐材活用、森林の里親事業、市有林管理(下刈り等)、学有林整備					
12	委託料	18,221	市有林整備(主伐・搬出・地拵え・植栽)					

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ソフト	市有林森林整備事業	市有林施業指針により計画的に主伐を実施し、材の活用を行うとともに、伐採跡地については速やかに再造林を行い、森林の更新を図ります。		12	委託料	18,221
					11	役務費	6,713
						計	24,934
2							
						計	

予算書ページ	234
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106260	間伐対策事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,060	0	0	0	0	18,060
前年度	15,481	0	0	0	0	15,481
増減額	2,579	0	0	0	0	2,579

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

林業事業者が行う森林の整備(森林の造成)は費用の負担が大きいため、嵩上げ補助を行い森林整備の促進を図り、健全な森林・林業を確保します。

【効果】

嵩上げ補助により森林整備(森林造成)が促進され、森林の公益的機能である土砂災害の防止、水源かん養、地球温暖化防止等といった機能をより高め、市民の安全安心な暮らしに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・林業事業者が行う森林整備事業の計画作成や造林事業に対して補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

森林造成事業(補助) 18,060千円

【一般財源増加理由】 県の信州の森林づくり事業内容の増加によるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	18,060	森林造成事業嵩上げ補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

予算書ページ	236
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106265	森林環境譲与税事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	30,827	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	0	7,608	23,219
前年度	27,801	0	0	0	5,076	22,725
増減額	3,026	0	0	0	2,532	494

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	森林環境譲与税基金利子	58							
19	森林環境譲与税基金繰入金	7,550								
					(森林環境譲与税)	(23,218)				

【目的・効果】

【目的】

民有林のうち、現に経営管理が行われていない森林について、森林環境譲与税を財源として市が森林所有者の委託を受けて経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林の管理の適正化を図ります。これにより、森林整備が促進します。併せて森林の持つ多面的機能の発揮、温室効果ガスの削減や水源涵養、土砂災害防止の効果が図られます。

【効果】

間伐手遅れ林の解消や伐採後の再造林が促進され、森林の持つ多面的公益機能も発揮され、水源涵養や土砂災害等のリスクが低減し、市民の安全、安心に寄与します。

森林経営が可能であるにもかかわらず、経営管理されずに放置されていた森林が経済ベースで活用され、地域経済の活性化に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・森林経営管理制度の運用により、経営管理されていない森林所有者に対し説明会を開催し、制度説明を行った上で森林の経営管理についての意向調査を行います。この調査から、自らの経営管理が難しい場合は市が森林所有者からの委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林管理の適正化を図ります。

【詳細事業内訳】

森林経営管理等整備事業 30,827千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	19	通信運搬費				
12	委託料	7,531	林地台帳更新業務、森林経営管理業務				
24	積立金	23,277	森林環境譲与税基金積立、同利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	森林経営管理等整備事業	市が森林所有者からの委託を受け経営管理することや、意欲と能力のある林業経営体に再委託することで林業経営の効率化と森林管理の適正化が図れます。	24	積立金	23,277
				12	委託料	7,531
				11	役務費	19
					計	30,827
2						
					計	

予算書ページ	236
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0106270	林道重点整備・維持管理事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	69,357	0	10,197	0	0	59,160
前年度	33,931	0	5,610	0	0	28,321
増減額	35,426	0	4,587	0	0	30,839

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	公共補助林道事業補助金	10,098							
	16	地すべり防止施設等管理サポート事業	99							
									10,197	

【目的・効果】

【目的】

林道の草刈や路面整備等の維持管理を行い、安全な通行を確保します。交通量の多い観光道路としても利用される幹線林道において、大規模な落石や倒木からの被害を未然に防ぐため、危険箇所の重点的な整備を行い林道の安全性を確保します。

【効果】

林道及び作業道の危険箇所整備、土砂排除、倒木除去、維持整備等を適切に行うことにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が安全で安心して林道を通行することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・既存林道51路線について、草刈り、排水施設維持、土砂排除、倒木除去等の維持管理を行います。林道烏川線の改良工事を行います。

【詳細事業内訳】

林道重点整備・維持管理事業 69,357千円

【一般財源増加理由】		城山線の路面補修工事費増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	261	維持管理消耗品				
12	委託料	9,878	改良工事測量設計業務、林道除草、倒木処理				
14	工事請負費	58,751	烏川線改良工事、城山線舗装復旧工事、全線維持補修工事				
15	原材料費	467	維持管理用原材料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額	
1	ハード	林道重点整備・維持管理事業	補助事業を活用し、烏川線の改良工事を実施します。土砂崩落等の危険箇所の改善や草刈、路面整備の維持管理を行い利用者が安心して安全に林道を通行することができます。	14	工事請負費	58,751	
				12	委託料	9,878	
				15	原材料費	467	
				10	需用費	261	
					計	69,357	
2					計		

予算書ページ	238
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106280	耕地総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
97,392	93,994	3,398	0	4,470	4,300	1,170
			0	6,794	0	1,170
			0	△ 2,324	4,300	0
						87,452
						86,030
						1,422

特定財源の内訳	款	金額		款	金額	款	金額		合計金額
		細節名称	金額				細節名称	金額	
13	13	農村環境改善センター維持管理分担金	1,050						9,940
		16	国営造成施設管理体制整備促進事業補助金	4,470					
		21	高瀬川左岸水利運営調整費	120					
		22	三郷農村環境改善センター耐震化工事(緊防債)	4,300					

【目的・効果】
【目的】耕地事業全般にわたる経常的経費及び各種団体への負担金支出や土地改良事業に係る償還事務を行う。
【効果】耕地事業の推進

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・耕地林務課職務的経費(職員給料、公用車管理等)
 ・ほ場整備事業等に係る借入金償還事務(令和5年度償還終了)
 ・土地改良区に係る県単土地改良事業負担金支出
 ・三郷農村環境改善センターに係る指定管理料、土地借地料、施設器具修繕費等
 ・三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事の調査、設計業務委託

【詳細事業内訳】
 土地改良事業農林漁業資金償還金 578千円 農業用水路維持管理負担金(国営造成) 7,450千円 三郷農村環境改善センター施設管理事業 9,471千円 三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事 5,412千円 耕地総務費 74,481千円

【一般財源増加理由】		三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事着手による委託料の増								
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
02	給料	34,461	一般職(11人)			13	使用料及び賃借料	2,881	三郷農村環境改善センター借地料	
03	職員手当等	17,705	職員諸手当			17	備品購入費	24	大型扇風機	
04	共済費	9,714	職員共済組合納付金			18	負担金補助及び交付金	18,152	土地改良事業借入金償還金、国営造成施設管理負担金、土地改良区年間通水負担金	
08	旅費	100	職員旅費			26	公課費	60	公用車重量税	
10	需用費	1,628	事務用消耗品、公用車燃料費、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費							
11	役務費	409	公用車車検点検手数料、三郷資材センターホイストクレーン点検料							
12	委託料	12,258	三郷農村環境改善センター指定管理料、地滑り地区巡視委託料、休日農業用水路詰まり作業委託							

【上記予算の内の主な取組みの概要】									
事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果			節	節名称	金額	
1	ハード	○	三郷農村環境改善センター多目的ホール天井耐震化工事	三郷農村環境改善センター多目的ホールは、建築基準法施行令第34条に定められた特定天井で、地震等により天井が脱落し重大な危害を与える恐れがあるため、これを解消する天井の耐震化工事を行うことで安全に使用できるようになります。			12	委託料	5,412
							計	5,412	
2							計		

予算書ページ	240
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106290	土地改良施設維持管理適正化事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,750	0	0	0	0	2,750
前年度	6,137	0	0	0	0	6,137
増減額	△ 3,387	0	0	0	0	△ 3,387

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

土地改良施設維持管理適正化事業により、農業用排水路の健全化工事を行う。

【効果】

健全化工事を行うことで、土地改良施設の長寿命化が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

○補助事業

- ・梓川土地改良区水利施設改修負担金 290千円
- ・矢原堰土地改良区水利施設改修負担金 2,460千円

【詳細事業内訳】

農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化) 2,750千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	2,750	梓川土地改良区、矢原堰土地改良区の事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農業用水路改修工事(土地改良施設維持管理適正化)	土地改良区・水利組合と連携して計画的に水路改修工事を進めていくことで、農業用水利施設の長寿命化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	2,750
					計	2,750
2					計	

予算書ページ	240
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	耕地総務費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106300	国営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	15,253	0	0	0	0	15,253
前年度	13,821	0	0	0	0	13,821
増減額	1,432	0	0	0	0	1,432

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 国営及び県営広域排水事業により造成された施設の維持管理を行う。
【効果】
 施設の管理体制が整備されるとともに、適切な維持管理が行われている。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・安曇野・松本行政事務組合負担金を支出します。
 ・広域排水路沈砂池の土砂排除を行います。

【詳細事業内訳】
 国営広域排水事業負担金 15,253千円

【一般財源増加理由】	安曇野・松本行政事務組合の予算における施設修繕費及び管理委託料の増のため						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
14	工事請負費	1,011	広域排水路沈砂池土砂排土工事				
18	負担金補助及び交付金	14,242	一部事務組合負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	国営広域排水事業負担金	国営事業により整備された排水施設等を安曇野・松本行政事務組合が維持管理を行うことで、集中豪雨等による洪水に対して被害の防止が図れます。	18	負担金補助及び交付金	14,242	
				14	工事請負費	1,011	
					計	15,253	
2					計		

予算書ページ	240
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106310	市単土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源	
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他	
64,679	44,529	20,150	0	0	9,900	66	54,713
			0	0	0	67	44,462
			0	0	9,900	△ 1	10,251

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ふるさと・水と土保全基金利子	66							
22	農業施設維持工事(過疎債ソフト)	9,900								

【目的・効果】

【目的】

市単事業により農業用排水路の小規模な補修、更新を行う。

【効果】

水路改修工事等を行うことにより、農家の維持管理費の削減や農業生産性の向上が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農業用排水路等に係る小規模工事の実施
- ・水路管理者へ農業用排水路の漏水補修材の支給
- ・水路管理者が行う水路改修工事等に補助金交付

【詳細事業内訳】

農業施設維持工事(市単) 64,679千円

【一般財源増加理由】 旧農業用水路撤去に伴う委託料と工事費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	156	事務用消耗品	18	負担金補助及び交付金	8,400	水路改修工事等補助金
11	役務費	17	CAD年間保守手数料				
12	委託料	7,103	用排水路管理委託料、用排水路ごみ処理業務委託料、設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	828	積算システム使用料、重機借上げ料				
14	工事請負費	46,400	市内用排水路維持工事費				
15	原材料費	1,698	水路・農道補修用資材				
17	備品購入費	77	設計用CAD購入費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	農業施設維持工事(市単) 使用していない農業用水路が河川の上を渡っており、一部破損しているため、撤去する必要がある。	14	工事請負費	46,400
				18	負担金補助及び交付金	8,400
				12	委託料	7,103
				15	原材料費外	2,776
					計	64,679
2						
					計	

予算書ページ	240
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106320	県営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,069	0	0	10,700	0	1,369
前年度	15,381	0	0	13,700	0	1,681
増減額	△ 3,312	0	0	△ 3,000	0	△ 312

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	県営かんがい排水事業(公共事業等債)	10,700							

【目的・効果】

【目的】

県営事業により畑かん施設整備が行われるため、建設負担金を支出する。

【効果】

県営事業の実施により、農業生産基盤の強化が行われる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

県営事業による農業基盤整備に市から建設負担金を支出し、事業を推進している。

【事業概要】

- ・県営畑地帯総合土地改良事業 中信平左岸地区
負担割合 国50%、県27.5%、市11.25%、土地改良区11.25%
令和5年度負担金 7,749千円
- ・県営土地改良事業 須砂渡地区
負担割合 国50%、県25%、市12.5%、土地改良区12.5%
令和5年度負担金 4,250千円

【詳細事業内訳】

県営土地改良負担金 12,069千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	12,069	事業割賦課金、事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	県営土地改良負担金	長野県が事業主体となる比較的規模の大きな土地改良施設の改修事業に対して、国、県、受益者負担分を除いた市の負担金を県に支払います。事業が推進することで、農業生産基盤の強化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	12,069
					計	12,069
2					計	

予算書ページ	242
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106330	団体営土地改良事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	51,535	0	24,768	0	5,166	21,601
前年度	70,011	0	42,096	0	15,702	12,213
増減額	△ 18,476	0	△ 17,328	0	△ 10,536	9,388

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	土地改良事業地元分担金	5,166							
16	団体営土地改良事業補助金	24,768								

【目的・効果】

【目的】

団体営事業(交付金)により農業用排水路の改修工事を行う。

【効果】

計画的な水路改修工事により、農家の維持管理費負担の削減や農業生産性の向上が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 農業水路等長寿命化・防災減災事業 穂高地区
事業費 28,700千円
用水路工 L=150m
負担割合 国50%、県14%、市18%、地元18%
- 農業水路等長寿命化・防災減災事業 矢原堰穂高地区
事業費 10,000千円
排水ゲート自動化工 N=1箇所
負担割合 国50%、県14%、市36%
- 土地改良区負担金
負担割合 国50%、県14%、市18%、土地改良区18%

【詳細事業内訳】

農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営) 51,535千円

【一般財源増加理由】		土地改良区事業負担金が増のため					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	41	事務用消耗品				
12	委託料	2,700	設計業務委託料				
14	工事請負費	36,000	水路改修工事費、排水ゲート改修工事費				
18	負担金補助及び交付金	12,794	事業割賦課金、有明土地改良区、拾ヶ堰土地改良区、穂高土地改良区、梓川土地改良区事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	農業用排水路工事・農道舗装工事(団体営)	矢原堰から白金放水路へ流入させる排水ゲートについて自動で開閉することにより、ゲリラ豪雨等突発的な大雨への対応や夜間の迅速な対応が可能となります。	14	工事請負費	36,000
					18	負担金補助及び交付金	12,794
					12	委託料	2,700
					10	需用費	41
						計	51,535
2					計		

予算書ページ	242
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106340	多面的機能支払交付金事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	307,388	0	223,123	0	9,642	74,623
前年度	297,686	0	223,120	0	0	74,566
増減額	9,702	0	3	0	9,642	57

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	多面的機能支払推進交付金負担金	9,642							
	16	多面的機能支払推進交付金	223,123							
									232,765	

【目的・効果】

【目的】

農村地域の高齢化、人口減少等により、農村環境の保全や共同活動等に支障が生じつつあるため、地域の活動組織が行う水路清掃、農道補修の作業等に対して支援する。

【効果】

国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業の持つ多面的機能の発揮に資するほか、コミュニティが活性化する。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

共同作業による農業用水路清掃・農地・農道等の草刈りや農業用水路等の長寿命化に取組む57組織の支援を行います。また、広域化した活動組織の事務の効率化や負担軽減を進めます。
負担割合 国50%、県25%、市25%

【詳細事業内訳】

農地保全活動交付金(多面的機能支払) 307,388千円

【一般財源増加理由】 取組面積増による活動組織支援補助金の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	34	職員旅費				
10	需用費	52	事務用消耗品				
12	委託料	1,327	GIS更新業務委託料、新田書庫改修設計業務委託料				
13	使用料及び賃借料	899	交付金制度支援システム借上げ料				
14	工事請負費	8,844	新田書庫改修工事				
18	負担金補助及び交付金	296,232	活動組織支援補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	農地保全活動交付金(多面的機能支払)	農地や農業用水などの農業基盤と農村環境の保全と質的向上を図るため、地域住民等が主体となる活動組織に補助金を交付します。活動組織の活動により、農地と水路等が保全、農業用施設の維持補修と更新工事を行うことで、施設の長寿命化が図れます。	18	負担金補助及び交付金	296,232
				14	工事請負費	8,844
				12	委託料	1,327
				13	使用料及び賃借料外	985
					計	307,388
2						
					計	

予算書ページ	242
--------	-----

コード	010802100
課・係等	農林部 耕地林務課 耕地担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	耕地費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	農村整備事業		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106350	経営体育成基盤整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
29,435	3,185	26,250	0	14,753	0	7,000
			0	412	0	0
			0	14,341	0	7,000
						7,682
						2,773
						4,909

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	土地改良事業地元分担金	7,000							
16	団体営土地改良事業補助金	14,753								

【目的・効果】

【目的】

県営ほ場整備事業で区画整理を実施し、営農の効率化と省力化を図ります。

【効果】

ほ場整備事業により農地の規模拡大が図られ、地域に必要な担い手を確保することが期待されます。また、多品目の農作物の作付けが可能となり、農家の収益が向上することが期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

令和5年度 経営体育成基盤整備事業 烏川地区

○農業経営高度化支援事業（補助金事業）

・事業費 913千円

農地集積状況図等編集業務委託

・負担割合 国55%、県27.5%、市17.5%

令和5年度 ほ場整備事業 久保田地区

○農業競争力強化農地整備事業

・事業費 28,000千円

実施計画策定業務委託

換地等調整業務委託

・負担割合 国50%、市25%、地元25%

【詳細事業内訳】

ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備) 29,435千円

【一般財源増加理由】 久保田地区新規事業による委託料の増のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	181	事務用消耗品				
12	委託料	28,913	担い手農地集積状況及び図面編集業務、久保田地区実施計画策定業務				
13	使用料及び賃借料	341	公用車リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	○	ほ場整備負担金(経営体育成基盤整備)	久保田地区圃場整備の事業化に向けて、実施計画書を作成し、令和7年度県営事業の新規採択を目指します。	12	委託料	28,913
				13	使用料及び賃借料	341
				10	需用費	181
					計	29,435
2						
					計	

予算書ページ	380
--------	-----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	11	災害復旧費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	農林水産施設災害復旧費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業施設災害復旧		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	0111020	林道災害復旧事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,685	0	0	0	0	3,685
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	3,685	0	0	0	0	3,685

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

災害復旧整備を行い林道の安全性を確保する。

【効果】

災害箇所を早急に改修することにより、森林整備関係者のみならず観光来訪者や登山者が林道を安全に通行することができる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

林道白牧線の災害復旧工事を行う。

【詳細事業内訳】

林道災害復旧事業 3,685千円

【一般財源増加理由】 補助対象外の災害復旧工事を実施するため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	176	監督補助業務委託				
14	工事請負費	3,509	林道白牧線災害復旧工事(繰越増分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	林道災害復旧事業	災害復旧工事を実施することにより、安全に林道を通行できる。	14	工事請負費	3,509
				12	委託料	176
					計	3,685
2						
					計	

商工観光スポーツ部

予算書ページ	210
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	05	労働費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0105010	勤労者福祉事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	57,050	0	0	0	50,000	7,050
前年度	57,050	0	0	0	50,000	7,050
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	勤労者資金元金	50,000							

【目的・効果】

【目的】

・安心して働ける環境をつくるために、市内中小企業事業所の勤労者の福利厚生事業や共済事業を推進します。

【効果】

・働きやすい環境整備や福利厚生の向上により生産性の向上につなげます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・安曇野市勤労者互助会による当該団体の福利厚生事業活動を支援します。
 ・勤労者の生活の安定を図り福祉の向上に資するため、勤労者資金融資あっせん(協調融資)や、勤労者住宅建設資金の融資に対する利子補給を行います。

【詳細事業内訳】

安曇野市勤労者互助会運営事業 4,250千円 勤労者支援事業 52,800千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	7,050	安曇野市勤労者互助会負担金、福利厚生事業補助金、勤労者住宅建設利子補助金							
20	貸付金	50,000	ろうきんへの預託金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	安曇野市勤労者互助会運営事業	安曇野市勤労者互助会の事業を支援することで、市内に事業所を有する中小事業者及び従業員の環境整備や福利厚生の向上による生産性の向上につなげます。	18	負担金補助及び交付金	4,250
					計	4,250
2	ソフト	勤労者支援事業	住宅取得費用の利子補給、生活資金のあっせん及び勤労者福祉事業への補助を行うことで、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図り、安心して持続的に働ける環境をつくれます。	20	貸付金	50,000
				18	負担金補助及び交付金	2,800
					計	52,800

予算書ページ	210
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	05	労働費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	労働費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	労働諸費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0105020	労働雇用対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,499	0	0	0	0	3,499
前年度	3,233	0	0	0	0	3,233
増減額	266	0	0	0	0	266

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域内の求職情報を提供し、雇用促進を図るとともに、労働関係に起因する各種相談体制を整え、安心して働ける環境整備に努めます。

【効果】

・就労の機会を提供することで、就職率アップにつながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・松本公共職業安定所と共同で市内を中心とした求職者の相談業務を「ふるさとハローワーク」で行います。
 ・職場定着セミナー、労働相談会を開催します。

【詳細事業内訳】

雇用対策事業 131千円 ふるさとハローワーク管理事業 3,368千円

【一般財源増加理由】 安曇野庁舎共益費の増加による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,599	ふるさとハローワーク会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	320	ふるさとハローワーク会計年度任用職員期末手当				
08	旅費	51	ふるさとハローワーク会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	32	ふるさとハローワーク施設管理用品				
11	役務費	322	ふるさとハローワーク電話料				
12	委託料	232	ふるさとハローワークコピー機保守点検委託料、労働相談会委託料、産業事情視察バス運転業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	943	長野県安曇野庁舎共益費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	246
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	0107010	商工総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	273,249	0	0	0	0	273,249
前年度	196,078	0	0	0	0	196,078
増減額	77,171	0	0	0	0	77,171

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・地域経済の基幹をなす中小企業の経営基盤強化を図ります。
- ・市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・事業承継等持続可能な事業展開に向け、商工会・金融機関等と協力し支援体制を整えます。

【効果】

- ・中小・小規模事業者の経営の安定につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市商工会経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援します。
- ・地域の活性化を担うイベントに対しその費用の一部を負担します。
- ・市内中小事業者の事業継続計画(BCP)策定など経営基盤強化に向けた安曇野市商工会の取り組みを支援します。

【詳細事業内訳】

商工総務費 213,067千円 経営改善普及事業 20,932千円 地域総合振興事業 39,250千円

【一般財源増加理由】 事業推進のための、給料、職員手当、共済費の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,765	商工振興審議会委員報酬、商工事業事務補助会計年度任用職員報酬	12	委託料	19	まつもと広域ものづくりフェア企業見学会バス運行
02	給料	115,633	一般職	18	負担金補助及び交付金	60,986	経営改善普及事業補助金、地域総合振興事業補助金、各種団体負担金
03	職員手当等	56,554	職員諸手当				
04	共済費	37,494	職員共済組合納付金				
08	旅費	188	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	390	経済動向資料購入費他				
11	役務費	220	商工業広報費用				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	経営改善普及事業	安曇野市商工会の経営支援員による市内事業者の経営相談や経営改善を行う事業を支援することで、小規模事業者の経営の安定を図ります。また、事業者の事業継続計画(BCP)策定等を支援します。	18	負担金補助及び交付金	20,932
					計	20,932
2	ソフト	地域総合振興事業	市内事業者が取り組む地域の活性化を担う事業費の一部を補助することで、地域経済の活性化を図ります。	18	負担金補助及び交付金	39,250
					計	39,250

予算書ページ	246
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	商工総務費		施策	商工業の振興
	事業	0107020	JR・高速乗合バス利用対策事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	19,659	0	0	0	3,951	15,708
前年度	27,684	0	0	0	3,828	23,856
増減額	△ 8,025	0	0	0	123	△ 8,148

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	市営駐車場使用料	2,394							
21	JR乗車券類等発売業務	1,557								

【目的・効果】

【目的】

・市民の交通手段の利便性の向上を図るため、市内JR無人駅での乗車券類等の発売業務や駐車場・駐輪場等の維持管理を行います。

【効果】

・利用者の利便性の向上と、駅周辺や高速乗合バス駐車場周辺の環境美化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・JR無人駅での乗車券類等発売業務、JR駅の駐輪場等の管理を行います。
 ・安曇野インターチェンジ東駐車場等の管理を行います。

【詳細事業内訳】

駅関連施設管理事業 16,110千円 市営駐車場管理業務 3,549千円

【一般財源増加倍理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,296	簡易委託駅等光熱水費、安曇野インターチェンジ東駐車場消耗品、施設修繕費等				
11	役務費	364	簡易委託駅電話料、安曇野インターチェンジ東駐車場警備回線通信料				
12	委託料	15,892	簡易委託駅乗車券類発売業務委託料、駅駐輪場管理委託料、安曇野IC東駐車場等管理委託料				
13	使用料及び賃借料	726	JR営業線駅前駐輪場用地借地料				
14	工事請負費	381	有明駅及び安曇追分駅前整備工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	248
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興
	事業	0107030	商業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,854	0	0	0	102	10,752
前年度	8,096	0	0	0	217	7,879
増減額	2,758	0	0	0	△ 115	2,873

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	産業会館使用料	1							
21	産業会館光熱水費	101								

【目的・効果】

【目的】

・市内商業系事業者の経営基盤を安定させ、経済活動の活性化を図ります。

【効果】

・既存商店街の活力を促し経済活動を活性化させます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・商店街等が管理する街路灯の維持費用を助成します。
- ・空き店舗等改修事業によりリノベーション費用を助成します。
- ・安曇野市明科産業会館の維持管理を行います。
- ・販路拡大展示会出展費用の補助を行います。

【詳細事業内訳】

商業関連施設管理事業 955千円 商業事業者支援事業 9,899千円

【一般財源増加理由】 空き店舗等改修補助金の増額による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	499	明科産業会館維持管理用消耗品・燃料費・光熱水費・修繕費				
12	委託料	452	明科産業会館管理委託料、支障樹木伐採委託料				
18	負担金補助及び交付金	9,903	街路灯維持管理事業、空き店舗等改修事業、販路拡大展示会出展事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	248
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	商工業の振興
	事業	0107050	工業振興事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
222,907	291,743	△ 68,836	0	0	0	110,000
			6,250	0	0	200,000
			△ 6,250	0	0	△ 90,000
						112,907
						85,493
						27,414

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	110,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・製造業事業者の支援を継続的に実施し、「安曇野市ものづくり振興ビジョン」に掲げる基本目標にそった経営基盤の強化を図ります。
- ・企業ニーズに応じた助成制度の見直し検討や周知を図り、市内企業の業績向上、雇用促進を図るとともに企業誘致を推進します。
- ・中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。

【効果】

- ・企業を支援することで、雇用の確保や地域経済の活性化と自主財源の確保につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市内の製造業等企業への情報提供、産品拡販、個別企業の課題解決等の支援業務を実施することで、企業の成長と雇用の安定を図ります。
- ・工場用地取得、工場等設置、生産設備取得、空き工場等の賃借料一部補助などの助成制度による企業支援を行います。
- ・新たな産業団地建設のため、「開発可能性調査業務」を行い、周辺環境、地質、インフラ整備等について調査します。

【詳細事業内訳】

企業サポート事業(工業系) 10,384千円 企業助成事業 202,755千円 産業団地特別会計繰出金(建設) 52千円 産業団地特別会計繰出金(その他) 2,922千円 工業振興総務費 6,794千円

【一般財源増加理由】		ふるさと寄附基金繰入金の減額に伴う増額	
節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	433	工業振興協議会出席謝礼等
08	旅費	125	工業振興協議会費用弁償、職員旅費
10	需用費	188	事務用品・印刷製本費
12	委託料	16,721	中小企業等サポート事業、新たな産業用地確保可能性調査業務委託
18	負担金補助及び交付金	202,466	安曇野工業会負担金、工業系企業支援補助金
27	繰出金	2,974	産業団地特別会計繰出金

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	企業サポート事業(工業系)	「中小企業等サポート事業」を実施し、市内製造業の企業経営を支援します。企業利益の創出により、企業の留保、雇用の維持や新たな雇用の創出を図り、移住希望者の就職先の拡大や市税収入の増加につながります。	12	委託料	10,000
				07	報償費	183
				10	需用費	168
				08	旅費	33
					計	10,384
2	ソフト	企業助成事業	市商工業助成制度工業系の利用促進を行い、企業誘致の推進・市内企業の業績向上を図ります。また、中小企業の先端設備等導入計画による設備投資を支援し、労働生産性の向上を図ります。	18	負担金補助及び交付金	202,466
				07	報償費	250
				08	旅費	39
					計	202,755

予算書ページ	250
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化
	事業	0107060	市制度資金貸付事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,247,004	0	0	0	2,218,930	28,074
前年度	2,527,441	0	0	0	2,402,957	124,484
増減額	△ 280,437	0	0	0	△ 184,027	△ 96,410

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	市制度資金元金	2,200,000							
21	制度資金保証料補給金返還金	18,930								

【目的・効果】

【目的】

- ・市内企業等の経営の安定化を図るため、市内金融機関に資金を預託し、中小企業の運転・設備等の資金の貸し付けを行います。
- ・融資に伴う信用保証料や利子の一部について助成することで、企業経営を支援します。

【効果】

- ・市内中小企業の経営の安定と生産性の向上につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市内金融機関(八十二銀行、長野銀行、松本信用金庫、長野県信用組合)に斡旋資金を預託し、市内企業の運転・設備に必要な資金の貸し付けを行います。
- ・貸付に際し発生する保証料の一部を補給するとともに、貸付利率の1%(1%に満たない場合はその率)に相当する額を補給します。

【詳細事業内訳】

制度資金貸付事業 2,247,004千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	28	送付文書の封入委託				
18	負担金補助及び交付金	46,976	制度資金保証料補給金、制度資金利子補給金				
20	貸付金	2,200,000	制度資金預託金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	250
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	市内事業者の経営強化
	事業	0107070	産業連携推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,672	0	0	0	0	7,672
前年度	7,394	200	0	0	0	7,194
増減額	278	△200	0	0	0	478

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・地域資源（市内産の農林水産物）を最大限活用した、事業者連携により地域ビジネスとして安曇野ブランドの構築を図ります。

【効果】

・市内企業の経営基盤強化、販売力向上につながります。

・異業種との連携による商品開発や販路拡大、新たなサービスの形成などにより、付加価値の高い「ブランド」が発信され、併せて地域活性化につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・産業支援コーディネート業務により、伴走型の支援事業を行い、市内企業の経営課題解決、事業者間連携のマッチング、食品等のブランド力向上を図ります。

・農商工関係者の連携による地域資源活用型連携推進事業を推進するため、事業の申請により新たな産業の具現化を図ります。

【詳細事業内訳】

地域資源活用型連携推進事業 1,039千円 企業サポート事業（食品流通系） 6,633千円

【一般財源増加理由】 委託料（伴走型支援業務・ブランド構築業務充実）の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	30	地域資源活用型連携推進事業検討委員謝礼				
08	旅費	9	地域資源活用型連携推進事業検討委員費用弁償				
12	委託料	6,633	企業経営支援事業業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	1,000	地域資源活用型連携推進事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	企業サポート事業（食品流通系）	伴走型の産業支援コーディネート業務を通じ、経営課題解決や異業種連携推進、販路・流通・マーケット戦略、農産物や加工食品を生かした地域ブランド育成などを支援し、市内企業の経営基盤を強化します。	12	委託料	6,633
					計	6,633
2						
					計	0

予算書ページ	250
--------	-----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	02	商工振興費		施策	多様な働き方への支援
	事業	0107130	しごと創出事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	33,867	7,890	7,675	0	2,000	16,302
前年度	29,408	10,250	2,750	0	15,000	1,408
増減額	4,459	△ 2,360	4,925	0	△ 13,000	14,894

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル交付金(地方創生推進タイプ)	7,890							
16	UIターン就業移住事業	7,675								
19	ふるさと寄附基金繰入金	2,000								

【目的・効果】

【目的】

・産業競争力強化法に基づく認定創業支援事業計画に位置づけられた特定創業支援事業である創業実現セミナーにより地域内の創業者・創業希望者の支援を行います。

・テレワークセンターの運営により、新たな働き方の一つである「自営型テレワーカー」の育成と働く場を提供します。

【効果】

・創業や新たな働き方による市内での新たな産業(しごと)を創出し、雇用の拡大を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・特定創業支援事業を実施する者(安曇野市商工会)との共催により、創業実現セミナーを2期開催します。

・自営型テレワーク事業を実施します。

・UIターン就業・創業移住支援事業を実施します。

【詳細事業内訳】

しごと創出事業 20,290千円

【一般財源増加理由】 ふるさと寄附基金繰入金減額に伴う増額

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,928	テレワークセンター事務用品、光熱水費、小破修繕				
11	役務費	106	テレワークセンター通話料金				
12	委託料	9,311	テレワークセンター運営業務、警備委託、消防用設備				
14	工事請負費	6,127	テレワークセンター整備工事(施設外部改修工事、ワークスペース整備外)				
17	備品購入費	2,695	テレワークセンター備品(パソコン、液晶モニター、机、椅子)				
18	負担金補助及び交付金	13,700	UIターン就業・創業移住支援事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	自営型テレワーク事業	デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、他市との広域連携を図りながら、自営型テレワーク事業を実施します。	18	負担金補助及び交付金	13,700
				12	委託料	9,311
				14	工事請負費	6,127
				17	備品購入費	2,695
					計	31,833
2					計	0

予算書ページ	224
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106130	安曇野の里運営事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
47,252	20,949	26,303	0	0	0	10,801
			0	0	0	1,221
			0	0	0	9,580
						36,451
						19,728
						16,723

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野の里基金利子	1							
19	安曇野の里基金繰入金	5,400								
21	安曇野の里施設利用料	5,400								

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の里自然活用村施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・市内外の学童や市民に農業に親しむ機会を提供することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ビレッジ安曇野(S62・H5建築、鉄筋コンクリート、一部鉄骨造)、あづみ野ガラス工房(S60建築、鉄骨平屋建)、あづみ野第2ガラス工房(H4建築、鉄骨2階建)、プラザ安曇野(S63建築、木造2階建)、名水百選井戸、わさび田広場
- ・指定管理者：(一社)豊科開発公社(ビレッジ安曇野、あづみ野ガラス工房、あづみ野第2ガラス工房、プラザ安曇野(1階東・2階)、名水百選井戸、わさび田広場)
- ・指定管理者：(株)薬師平リゾート(プラザ安曇野1階西)

【詳細事業内訳】

安曇野の里運営事業 20,493千円 安曇野の里改修事業 26,759千円

【一般財源増加理由】 指定管理費、ガラス工房溶解炉更新工事

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	600	施設小破修繕				
12	委託料	19,157	指定管理委託料、工事設計監理業務委託料				
13	使用料及び賃借料	3,625	施設用地借地料				
14	工事請負費	18,469	ガラス工房溶解炉更新工事				
24	積立金	5,401	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち	
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用	
事業		0106140	ファインビュー室山運営事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	38,542	0	0	0	38,121	421
前年度	8,881	0	0	0	1	8,880
増減額	29,661	0	0	0	38,120	△ 8,459

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	三郷農林漁業体験実習館基金利子	1							
19	三郷農林漁業体験実習館基金繰入金	19,060								
21	農林漁業体験実習館利用料	19,060								

【目的・効果】

【目的】

・ファインビュー室山の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・都市と農村の交流を促進することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ファインビュー室山(H10・H12建築、鉄筋コンクリート2階建)
- ・指定管理者：(株)ファインビュー室山

【詳細事業内訳】

ファインビュー室山改修事業 38,542千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	2,862	西館ボイラー修繕、ロスナイ換気扇修繕、施設小破修繕								
12	委託料	2,574	工事設計監理業務委託料								
14	工事請負費	14,046	ロビー等LED化工事、煙突周り屋根塗装工事								
24	積立金	19,060	納付金の基金積立								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ファインビュー室山改修事業	第三セクターの経営改善に向けた中長期的な計画を策定し、施設の健全な運営及び活性化を推進します。	24	積立金	19,060
				14	工事請負費	14,046
				10	需用費	2,862
				12	委託料	2,574
					計	38,542
2						
					計	0

予算書ページ	226
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	05	農業交流促進費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106150	ほりで一ゆ～運営事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
115,638	51,444	64,194	0	0	0	109,733
			0	0	0	45,847
			0	0	0	63,886
						5,905
						5,597
						308

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	堀金観光開発基金利子	140							
19	堀金観光開発基金繰入金	55,623								
21	ほりで一ゆ～施設利用料	53,970								

【目的・効果】

【目的】

・ほりで一ゆ～四季の郷ほか周辺施設の管理を行い、都市農村交流及び観光の拠点施設としての活用を図ります。

【効果】

- ・施設の適正な維持管理を図ることができます。
- ・都市と農村の交流を促進することができます。
- ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設の指定管理と実施計画に基づいた計画的な修繕を実施します。

【施設の概要】

- ・ほりで一ゆ～四季の郷(H7・H12建築、鉄筋コンクリート4階建)、コテージ四季の郷(H8建築、木造2階建6棟)、バター・マレットゴルフ場、キャンプ場
- ・指定管理者：(株)ほりで一ゆー

【詳細事業内訳】

ほりで一ゆ～運営事業 34,814千円 ほりで一ゆ～改修事業 80,824千円

【一般財源増加理由】 施設管理委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	3,000	施設小破修繕				
12	委託料	32,879	改修工事監理業務委託料、指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	3,604	施設用地借地料				
14	工事請負費	22,044	空調フロンガス対策工事、直流電源装置改修工事				
24	積立金	54,111	納付金・利子の基金積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ほりで一ゆ～運営事業	第三セクターの経営改善に向けた中長期的な計画を策定し、施設の健全な運営及び活性化を推進します。	12	委託料	31,210
				13	使用料及び賃借料	3,604
					計	34,814
2					計	0

予算書ページ	236
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	林業振興費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0106232	長峰山森林体験交流センター事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	43,186	0	0	19,100	12,000	12,086
前年度	16,013	0	0	0	0	16,013
増減額	27,173	0	0	19,100	12,000	△ 3,927

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	12,000							
22	長峰山施設改修事業(過疎債)	19,100								

【目的・効果】

【目的】

・市の特徴的景観を活かし、市民の安らぎと創造の場として森林資源を統合的に活用するとともに、観光拠点施設として活用します。

【効果】

・森林体験施設を活用した森林体験や天体観測等により地域や都市との交流を促進します。
 ・指定管理者と連携し観光施設を管理することにより利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・施設を指定管理し、適正に管理運営します。
 ・長峰山配水池タンクへ水位監視設備を設置します。
 ・長峰山ハングライダーランチャー台の更新を行います。

【施設の概要】

・長峰山森林体験交流センター本館(H6建築、鉄筋コンクリート1階建)、研修棟(H13建築、鉄筋コンクリート1階建)コテージ6棟(H6建築、木造)
 ・指定管理者：(株)穂高カントリー

【詳細事業内訳】

長峰山森林体験交流センター事業 43,186千円

【一般財源増加理由】		節 節名称		金額		主な内容	
10	需用費	2,364					ボイラー薪購入、施設修繕
12	委託料	14,960					長峰山除草作業業務委託、工事設計監理業務委託、指定管理委託料
14	工事請負費	25,662					キャンプ場水はけ改善工事、水位監視設備設置工事、ランチャー台改修工事
18	負担金補助及び交付金	200					水道料金負担金

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	長峰山森林体験交流センター事業	施設を民間譲渡(廃止)する方針に向け、課題等の整理を進め、公共施設再配置計画を推進します。	14	工事請負費	25,662
				12	委託料	14,960
				10	需用費	2,364
				18	負担金補助及び交付金	200
					計	43,186
2					計	0

予算書ページ	252
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107080	地域ブランド化構築事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,770	0	0	0	6	10,764
前年度	10,120	0	0	0	6	10,114
増減額	650	0	0	0	0	650

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	天蚕振興基金利子	6							

【目的・効果】

【目的】

・観光地としての知名度・質を高めるため、市民や事業者の郷土愛・誇りの醸成や、地域資源の保全、磨き上げに取り組みます。また、各種地域資源を活用し、メディア掲出などの機会につなげることで、安曇野ブランドイメージの向上を図ります。

【効果】

・観光地としての市の魅力向上や、市内産品の商品価値を高めることにより、地域振興につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・市の認知度向上のため、VIを活用したイメージ統一やロケ誘致・支援・情報発信等を展開します。
- ・安曇野やさいスイーツフェアや安曇野林檎ナポリタン等、安曇野の食の魅力を広く情報発信します。
- ・全国的にも稀な天蚕のブランド化や、振興団体である安曇野市天蚕振興会への支援を行います。
- ・天蚕繭の収量安定化を図るため、包括連携協定を活用し信州大学繊維学部による調査事業を行います。
- ・安曇野市天蚕センターの運営と維持管理を指定管理者と協力して行います。
- ・安曇野ブランドの創出に取り組んでいる市民団体の支援を行います。

【施設の概要】

- ・安曇野市天蚕センター(S52～63建築、木造平屋建、鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造平屋建)
- ・指定管理者：安曇野市天蚕振興会

【詳細事業内訳】

安曇野ブランド創出事業 3,334千円 天蚕振興事業 2,392千円 天蚕センター維持管理事業 5,044千円

【一般財源増加理由】 天蚕繭収穫率安定化調査業務等委託事業の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	57	ご当地料理等検討協力謝礼等	17	備品購入費	26	天蚕センター段差解消用アルミスロープ
08	旅費	692	先進地視察外	18	負担金補助及び交付金	2,689	安曇野ブランド創出事業補助金、天蚕振興事業補助金
10	需用費	659	照明機器修繕、施設小破修繕	24	積立金	7	天蚕振興基金利子
11	役務費	14	ブランド活動ボランティア保険				
12	委託料	5,831	天蚕繭収穫率安定化調査業務等、指定管理委託料				
13	使用料及び賃借料	256	視察先レンタカー一借上、飼育林等施設用地借地料				
14	工事請負費	539	天蚕センター会議室エアコン設置工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	天蚕振興事業	信州大学との包括連携協定事業として、繊維学部到天蚕繭収穫量安定化に寄与する調査研究業務を委託し、天蚕収穫量の減少及び後継者不足の課題解決を図ります。	18	負担金補助及び交付金	1,730
				12	委託料	645
				13	使用料及び賃借料	10
				24	積立金	7
					計	2,392
2					計	0

予算書ページ	254
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション
	事業	0107090	観光イベント事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
9,498	9,237	261	0	0	3,800	0
			0	0	0	0
			0	0	3,800	0
						△ 3,539

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	観光イベント事業(過疎債ソフト)	3,800							
								(入湯税)	(3,722)	

【目的・効果】

【目的】

・魅力ある観光イベントを通じて来訪者の満足度の向上を図りリピーターの増加を目指します。イベントを契機として安曇野を知り、風土や人と接することにより、安曇野に関心を持ってもらえるようにします。

【効果】

・交流人口拡大による地域経済の活性化と、リピーターや安曇野ファンの増加につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・早春賦まつり、信州安曇野ロゲイニング、安曇野花火、安曇野神竹灯を開催するとともに、宝探しイベントを新規で開催します。各イベントとも企画段階から積極的に関わり安曇野ファンの拡大を目指します。
 ・新型コロナウイルス感染症に対しては、安全を考慮し、規模や形式、手法などについて状況に応じ対応していきます。感染防止対策を充分に行い、すべての関係者が安心して参加できるように努めます。

【詳細事業内訳】

観光イベント事業 9,498千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	100	イベント参加者景品代				
08	旅費	80	打ち合わせ等出張旅費				
10	需用費	154	イベント事務消耗品、印刷費				
18	負担金補助及び交付金	9,164	観光イベント事業補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	254
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107100	受入体制整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	96,034	0	0	0	0	96,034
前年度	86,411	0	0	0	2,150	84,261
増減額	9,623	0	0	0	△ 2,150	11,773

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
								(入湯税)	(9,240)	

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市へ来訪する観光客が快適に滞在できるように、観光案内や二次交通等を充実させ、受入体制を整備します。
- ・観光推進組織への支援を通じ、観光業等による地域経済の活性化を図るとともに、市内への交流人口の拡大を図ります。
- ・安曇野市観光協会や安曇野市商工会、安曇野市山岳観光推進実行委員会などの団体との連携による受入体制の充実や、地域資源を活かした着地型商品開発などを支援し、観光産業の活性化を図ります。

【効果】

- ・観光誘客により観光産業のほか、他産業へも経済効果を波及させ、地域の活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・令和5年度からの第2次観光振興ビジョンの評価・検証等を行う(仮称)観光振興ビジョン推進委員会を新たに設置します。
- ・観光推進組織である安曇野市観光協会に対し、着地型商品造成や観光情報センター運営等を委託し、シェアサイクル事業などの運営支援を行います。
- ・地域おこし協力隊員を活用し、地域資源である「安曇野天蚕」の振興と観光商品の企画・情報発信等を行います。
- ・地域の稼ぐ力を引き出すため、観光推進組織の自主・自立的な取り組みの支援や、リゾートテレワーク向けの旅行商品等開発、自転車観光、アドベンチャーツーリズムなど各種ツーリズムを推進します。
- ・安曇野市山岳観光推進実行委員会の取り組みを通じ、「北アルプスパノラマ銀座」と低山も含めた山の魅力の発信や安全登山啓発を行います。

【詳細事業内訳】

来訪者受入環境整備事業 11,882千円 観光推進組織支援等事業 84,152千円

【一般財源増加理由】 観光推進組織委託料、運営補助金等による増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,710	地域おこし協力隊員報酬	18	負担金補助及び交付金	19,826	観光推進組織補助金等
03	職員手当等	501	地域おこし協力隊員期末手当				
07	報償費	195	観光振興ビジョン推進委員会出席謝礼				
08	旅費	626	アドベンチャートラベルワールドサミット参加旅費等				
11	役務費	1,370	観光Wi-Fiフレッツ光回線費用等				
12	委託料	70,006	観光案内・情報発信等業務委託、持続可能な観光地経営推進業務、リゾートテレワーク推進業務委託				
13	使用料及び賃借料	800	地域おこし協力隊員家賃、インターネット系用プリンター使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	来訪者受入環境整備事業	第2次観光振興ビジョン開始に合わせ推進委員会を設置し、計画の実現性・実効性を高めます。また、アドベンチャートラベルワールドサミット(北海道)に参加し、インバウンド受入も含めたアウトドアの受入体制整備を進めます。	18	負担金補助及び交付金	5,680
				01	報酬	2,710
				11	役務費	1,370
				13	使用料及び賃借料他	2,122
					計	11,882
2	ソフト	観光推進組織支援等事業	観光協会への委託事業や運営支援と合わせ、市や観光協会、商工会等の連携を強化し、地域一体となった観光地経営推進体制の構築を検討します。また、リゾートテレワーク推進事業により本市独自の観光商品の開発等に取り組みます。	12	委託料	70,006
				18	負担金補助及び交付金	14,146
					計	84,152

予算書ページ	256
--------	-----

コード	010902100
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光促進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	戦略的な観光プロモーション
	事業	0107110	安曇野ブランド情報発信事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	65,078	18,149	0	0	10,000	36,929
前年度	137,506	11,000	0	0	10,000	116,506
増減額	△ 72,428	7,149	0	0	0	△ 79,577

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル交付金(地方創生推進タイプ)	18,149							
19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000								
							(入湯税)	(16,056)		

【目的・効果】

【目的】

・観光地として「安曇野」が選ばれるよう、関係する市町村・事業者等と連携するとともに、地域資源を組み合わせ複数の媒体を活用することにより、安曇野の魅力を経済的に情報発信します。

【効果】

・安曇野市への来訪を促すことで交流人口の拡大による地域経済の活性化や、安曇野ファンの獲得による関係人口創出につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・旅行雑誌・新聞等への広告掲載や、高速バス(新宿～白馬線)ラッピング広告、松本山雅HPへの観光情報掲載により安曇野市をPRします。
 ・WebやSNS、映像など複数媒体を組み合わせ、一貫した訴求力のあるプロモーション活動を展開し安曇野市の観光資源をPRします。
 ・観光地ブランド向上のため、アウトドアや滞在型観光を軸に観光の「質的転換」を図ります。
 ・アフターコロナでの旅行ニーズやメタバースといったデジタル技術の活用など新旅行形態に対応した情報発信等に取り組みます。
 ・首都圏や友好都市、信州まつもとと空港からの就航先に向けた情報発信や現地での観光PR活動を実施します。
 ・インバウンド回復などを見据え、県や、周辺市町村と連携した観光情報発信などに取り組み、来訪者の市内の回遊性を高め、観光需要の取り込みを図ります。

【詳細事業内訳】

観光プロモーション事業 54,380千円 広域団体連携事業 9,698千円 アフターコロナ対策事業 1,000千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	957	観光PR記念品等						
08	旅費	1,289	情報発信職員旅費等						
10	需用費	980	観光PR用品等						
11	役務費	4,610	情報発信広告費等						
12	委託料	19,737	観光プロモーション、ウェルネスツーリズム等						
13	使用料及び賃借料	507	観光PRイベント時施設使用料等						
18	負担金補助及び交付金	36,998	観光誘客補助金、広域連携団体負担金等						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	観光プロモーション事業	WebやSNSのほかメタバースなどデジタル技術を活用、など今後の旅行形態を見据えた情報発信等に取り組みます。また、首都圏のほか友好都市、信州まつもとと空港からの就航先からの誘客を図ります。	18	負担金補助及び交付金	27,300
				12	委託料	18,737
				11	役務費	4,610
				08	旅費他	3,733
					計	54,380
2						
					計	0

予算書ページ	256
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107140	温泉活用施設事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
12,660	25,889	△ 13,229	0	0	0	6,190
			0	0	0	6,190
			0	0	0	0
						△ 13,229

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	林産物買受負担金	2,100							
21	しゃくなげの湯外施設使用料	4,090								
							(入湯税)	(243)		

【目的・効果】

【目的】

・貴重な資源である天然温泉を多くの人々が利用できるよう、温泉施設の維持管理を行い、市民福祉の向上と交流人口の拡大により安曇野の魅力を高めます。

【効果】

・指定管理者と連携し、温泉施設の適正な維持管理を行うことにより、利用者の満足度向上と来訪者増加による地域活性化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野しゃくなげの湯、湯多里山の神、八面大王足湯の適正な維持管理を行ない、来訪者の満足度向上を図ります。
- ・湯多里山の神の老朽個所(広間畳・水回り)の修繕を行います。
- ・安曇野しゃくなげの湯薪ボイラーへの薪供給を行います。
- ・指定管理者との連携を密にして施設の有効活用及び市民サービスの向上に努めます。

【施設の概要】

- ・しゃくなげの湯(H28建築、鉄骨造地下1階平屋建) 指定管理者：(株)ユアーズ静岡
- ・湯多里山の神(H4建築、木造平屋建・一部鉄骨平屋建) 指定管理者：(株)芙蓉

【詳細事業内訳】

温泉施設経営管理等事業 12,660千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
08	旅費	18	鉱山保安会議								
10	需用費	7,114	足湯清掃用品、指定管理施設修繕費、電気料、水道料								
12	委託料	606	足湯管理業務委託料								
13	使用料及び賃借料	2,260	温泉公園駐車場借地料、国有林産物(温泉)買受代金								
14	工事請負費	2,472	湯多里山の神浸透柵排水管設置、湯多里山の神露天風呂バルブ交換、施設維持工事								
18	負担金補助及び交付金	190	穂高山麓排水事業組合環境整備負担金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	258
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107150	潮沢廃線敷整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,350	0	0	2,400	0	4,950
前年度	3,786	0	0	0	0	3,786
増減額	3,564	0	0	2,400	0	1,164

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	廃線敷維持点検管理事業(過疎債ソフト)	2,400							

【目的・効果】

【目的】

・旧国鉄篠ノ井線をウォーキングコースとして活用し、明治時代の面影が色濃く残るレンガ造りのトンネルなど、当時の様子を楽しめるよう維持管理を行います。また、情報発信に努め来訪者の増加を図ります。

【効果】

・貴重な歴史的遺産をウォーキングコースとして活用することにより、来訪者の滞在時間延長が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・潮沢廃線敷の公衆便所等の維持管理により、受入れ環境を整え、来訪者の満足度の向上を図ります。
- ・三五山トンネル、漆久保トンネルの安全性確認のため、継続監視(定点観測)を行います。
- ・三五山トンネル、漆久保トンネルの安全性を高めるため、近接目視点検及び打音調査を行います。

【詳細事業内訳】

廃線敷施設維持点検管理事業 7,350千円

【一般財源増加理由】 近接目視点検及び打音調査業務委託による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	350	廃線敷遊歩道整備謝礼等				
10	需用費	1,333	ウォーキングコース修繕、潮公衆トイレ他電気料、水道料、下水道料				
11	役務費	217	トイレ汲取り手数料				
12	委託料	5,287	三五山、漆久保トンネル継続監視業務委託料、トンネル点検委託料、トイレ清掃業務委託料等				
13	使用料及び賃借料	119	仮設トイレ借上料				
15	原材料費	44	廃線敷整備用砂利				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	258
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107160	施設管理整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
210,106	62,554	147,552	0	0	113,600	6,677
			6,000	0	0	824
			△ 6,000	0	113,600	5,853
						89,829
						55,730
						34,099

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17		山岳環境整備基金利子	117						
19		山岳環境整備基金繰入金	5,863							
21		観光施設駐車場負担金	697							
22		かじかの里公園改修事業(特別債)	113,600					(入湯税)	(9,557)	

【目的・効果】

【目的】

・来訪者が観光施設を快適に利用できるよう、施設整備及び維持管理を行います。

【効果】

・整備管理された観光施設を利用いただくことにより、来訪者へ快適な旅行環境を提供し、滞在型観光の推進、市内経済の活性化、安曇野市のイメージアップが図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・登山道整備のための費用を、北アルプス登山道等維持連絡協議会に負担金として支出します。
- ・中房登山口のトイレの洋式化改修を行い、インバウンド受け入れ態勢強化と来訪者の満足度向上を図ります。
- ・光城山、長峰山の登山道や道標整備を行い、東山を活かした観光誘客を図ります。
- ・かじかの里公園の再整備に着手し、かじか橋の改修・トイレの改築等を行い、来訪者の満足度向上を図ります。
- ・指定管理者と協力し、かじかの里公園(キャンプ場)を周辺観光の拠点として活用を進めます。
- ・市有観光拠点及び公衆便所(仮設含む)の適正な維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

登山道等整備事業 37,743千円 観光施設公園管理事業 42,070千円 かじかの里公園改修事業 130,293千円

【一般財源増加理由】 中房登山口公衆便所洋式化改修工事、登山道道標設置工事、看板更新工事、かじかの里改修工事									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
07	報償費	1,845	登山道等整備謝礼、光城山清掃謝礼		15	原材料費	187	駐車場整備用砕石、遊歩道等整備用砕石・丸太	
08	旅費	56	登山者カウンター設置		16	公有財産購入費	1,957	登山口駐車場用地買収費	
10	需用費	4,877	観光施設消耗品、かじかの里棧橋修繕、施設小破修繕、光熱水費		18	負担金補助及び交付金	8,218	北アルプス登山道等維持連絡協議会等負担金、穂高駐車場運営補助	
11	役務費	2,575	浄化槽管理手数料、トイレ等汲み取り手数料、観光施設点検手数料		24	積立金	118	山岳環境整備基金利子積立金	
12	委託料	32,167	施設等清掃業務、中房線等車両誘導、かじかの里指定管理、かじかの里再整備計画業務		27	繰出金	8,007	有明荘特別会計繰出金	
13	使用料及び賃借料	4,331	登山者駐車場・白鳥湖等トイレ借上料、観光施設用地借地料等						
14	工事請負費	145,768	中房登山口公衆便所洋式化工事、道標設置工事、かじかの里改修工事、施設等維持工事						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	かじかの里公園改修事業	合併特別債を活用し、家族でアウトドアを楽しめる「かじかの里公園」の老朽施設改修・再整備を行うことで市内外からの来訪を促し、交流促進と地域活性化を図ります。	14	工事請負費	112,221
					12	委託料	18,043
					11	役務費	29
						計	130,293
2					計	0	

予算書ページ	260
--------	-----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	0107170	自然交流センター			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,562	0	0	0	0	3,562
前年度	4,237	0	0	0	0	4,237
増減額	△ 675	0	0	0	0	△ 675

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・豊かな水環境に触れ、自然体験ができるよう施設の管理運営を行います。

【効果】

・当施設の利用により、身近な自然に親しみ、親水空間とのふれあいの機会を提供し、地域コミュニティの形成と観光拠点として交流人口の拡大が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・指定管理者により自然体験交流センター「せせらぎ」の良好な管理運営を行なうとともに、施設の新たな有効活用方法について検討します。
 ・建物外壁の修繕を行い、施設の健全化を図ります。

【施設の概要】

・自然体験交流センター(H16建築、木造平屋建)
 ・指定管理者:「せせらぎ」を愛する会

【詳細事業内訳】

自然交流センター「せせらぎ」の運営管理事業 3,562千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	300	施設外壁修繕、施設小破修繕				
12	委託料	3,262	指定管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	104
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす共生の街安曇野
	項	01	総務管理費		目標	学び合い人と文化を育むまち
	目	06	企画費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0102324	自転車活用推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	745	0	0	0	0	745
前年度	33,576	0	0	0	6,000	27,576
増減額	△ 32,831	0	0	0	△ 6,000	△ 26,831

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・「自転車活用推進計画」の進捗管理を行うことで、市民の健康づくりや観光による地域の活性化など、自転車を活用したまちづくりを推進します。
- ・サイクリングマップを作成し、誰もが安心して楽しく走行できるコースとして紹介します。

【効果】

- ・計画の各施策の課題や評価及び見直しなどを行うことで、自転車を活用するまちづくりを一層推進することができます。
- ・全3コースのサイクリングマップを完成させ、多くの利用者に紹介し活用することで自転車利用者の増加が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・自転車活用推進協議会の開催
- ・サイクリングコースマップの作成及び周知
- ・自転車を活用したまちづくりの先進地視察

【詳細事業内訳】

- ・自転車活用推進事業 745千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	53	協議会出席謝礼				
08	旅費	385	シクロサミット参加、先進地視察				
12	委託料	297	サイクリングコースマップ作成				
18	負担金補助及び交付金	10	自転車を活用したまちづくり全国首長会費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	自転車活用推進事業(コースマップ作成事業)	【事業内容】 ・Cコースのサイクリングマップの作成 【効果】 ・コース高低差やカロリー消費、周辺の見所などを掲載し、マップを見て楽しみながらサイクリングすることで、走行者の健康促進又は観光情報の発信ツールとして活用することができます。	12	委託料	297
					計	297
2					計	0

予算書ページ	262
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	07	商工費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	商工費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	03	観光費		施策	アウトドア・スポーツを核としたまちづくり
	事業	0107095	ハーフマラソン事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
42,286	29,586	12,700	0	0	0	33,000
			0	0	0	23,000
			0	0	0	10,000
						9,286
						6,586
						2,700

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	25,000							
21	スポーツ振興くじ助成金	8,000								

【目的・効果】

【目的】

大会を通じて参加者、市民、来訪者が交流を深め、交流人口・関係人口の拡大を図るとともに、スポーツによる地域振興につなげます。

【効果】

交流人口拡大による地域経済の活性化と、リピーターや安曇野ファンの増加につながります。また、市民の身近に大規模なスポーツイベントが行われることにより、見るスポーツ、するスポーツに触れる機会となりスポーツ参加人口の拡大にもつながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・スポーツイベントと観光イベントの融合の形で進められるよう、関係機関との連携を密にして進めます。
- ・実行委員会組織や関係者が企画段階から積極的に関わられるよう支援します。
- ・大会前日にイベントを開催し、安曇野の魅力を発信することにより、観光客誘致、市内観光、宿泊など地域経済への効果を見込みます。
- ・新型コロナウイルス感染症に対しては、イベント自体や準備段階、会議などにおいても、関係者の安全を考慮し、規模や形式、手法などについて状況に応じて対応します。感染防止対策を十分に行い、すべての関係者が安心・安全に参加できるように努めます。

【詳細事業内訳】

ハーフマラソン事業 42,286千円

【一般財源増加理由】 物価上昇による事業補助金の増・前日イベント開催による増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	64	視察・説明会等				
10	需用費	22	関係消耗品				
18	負担金補助及び交付金	42,200	事業補助金・前日イベント補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	○	ハーフマラソン事業(大会前日イベント事業)	18	負担金補助及び交付金	3,500
			大会前日にマラソンというスポーツ資源や初夏の美しい安曇野の自然を生かしたイベントを開催して、安曇野の魅力を発信することにより、観光誘客、市内観光、宿泊など地域経済への効果を見込みます。			
					計	3,500
2						
					計	0

予算書ページ	282
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす共生の街安曇野	
	項	04	都市計画費		目標	学び合い人と文化を育むまち	
	目	03	公園事業費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実	
	事業	0108253	豊科南部総合公園管理運営事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
130,411	85,300	45,111	0	0	0	81,000
			0	0	0	1,000
			0	0	0	80,000
						△ 34,889

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	ネーミングライツ料	1,000							
19	ふるさと寄附基金繰入金	60,000								
21	スポーツ振興くじ助成金	20,000								

【目的・効果】

【目的】

・豊科南部総合公園(安曇野市総合体育館含む)の運営を指定管理者(ミズノ・安曇野市スポーツ協会・アシスト&ソリューション)に委託し、適正かつ円滑に維持管理することを目的とします。

・スケートボードひろばにセクションを設置し、利用者増加を図ります。

【効果】

・公園管理を一元化することで、利用者の利便性向上及び経費削減が図られます。

・指定管理者に委託することで、民間の経験やノウハウを活かした教室やイベント等の自主事業を実施することができ、利用者のニーズに沿った効果的・効率的な運営が可能となります。

・子どもから大人まで楽しめるようにスケートボードひろばにセクションを設置することで、より多くの方が集まり楽しめるスポーツパークとして活用することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者による公園の維持管理
- ・リスク分担による公園内の施設修繕
- ・スケートボードひろば付帯設備工事

【詳細事業内訳】

豊科南部総合公園管理運営事業 130,411千円

【一般財源増加理由】 スケートボードひろば付帯設備工事

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,552	体育館床板購入、リスク分担による修繕				
12	委託料	85,235	スケートボードひろば設計・監理委託、指定管理料				
14	工事請負費	42,294	スケートボードひろば付帯設備工事				
17	備品購入費	330	スケートボードひろば日除け用ベンチ購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	豊科南部総合公園管理運営事業(スケートボードひろば整備事業) 【事業内容】 ・スケートボードひろば内に付帯設備(セクション)を設置し、施設を拡充します。 【効果】 ・スポーツのみならず仲間づくりの場として、施設環境を提供することができ、健康への意識を高めることができます。	14	工事請負費	42,294
				12	委託料	4,235
				17	備品購入費	330
					計	46,859
2					計	0

予算書ページ	374
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110440	社会体育総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
14,430	15,395	△ 965	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

スポーツ活動に対する市民の関心とニーズが一段と高まる中、市民がスポーツを自主的・主体的にスポーツ活動を展開するための仕組みを構築し、市民スポーツの活性化とスポーツ活動の発展に寄与します。

また、第2次安曇野市スポーツ推進計画実現に向けた施策を展開します。

【効果】

生涯スポーツの推進、健康体づくり、競技力の向上が図られ、スポーツを通じたコミュニティの活性化と健全な精神の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①スポーツ推進委員がスポーツ推進課及び公民館事業(スポーツ教室・運動会等)の企画、指導、協力を行います。
- ②スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ振興に関する事業を審議します。
- ③全国大会、国際大会の各種競技会等へ出場する選手に対し、激励金を交付します。
- ④市スポーツ協会及びスポーツ少年団の組織強化・スポーツ振興に対する支援や助言を行います。

【詳細事業内訳】

松本山雅ホームタウン事業 147千円、社会体育総務費 3,073千円、体育団体等支援事業 11,210千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,622	スポーツ推進委員・スポーツ推進審議会委員				
07	報償費	1,355	大会出場激励金・松本山雅ホームタウンデー景品				
08	旅費	104	説明会・研究協議会等				
10	需用費	168	事務用品他・賞状等印刷				
11	役務費	56	スポーツ推進委員傷害保険				
13	使用料及び賃借料	5	有料駐車場使用料				
18	負担金補助及び交付金	10,120	各種協議会負担金等・スポーツ協会、スポーツ少年団補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	374
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	保健体育総務費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
事業		0110445	スポーツ推進事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
12,354	9,799	2,555	0	0	0	1,150
			0	0	0	814
			0	0	0	336
						11,204
						8,985
						2,219

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	スポーツ教室参加料	1,150							

【目的・効果】

【目的】

市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を開催し、生涯スポーツの推進、スポーツを通じたコミュニティづくり等を図ります。また、第2次安曇野市スポーツ推進計画や市の重点的なスポーツ施策に応じた事業の展開を図ります。

【効果】

スポーツに関わることができる環境を整えることにより、スポーツをする楽しさを実感するとともに仲間との連帯感を深め、心身の健康と活力をもたらします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①市民ニーズやライフステージに応じたスポーツ教室を開催します。
- ②「リバーアクティビティ体験」や「ウォーキング体験」を開催し、アウトドアスポーツの推進を図ります。
- ③「安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業」を開催し、中学生バレーボール選手の育成や競技の活性化を図ります。
- ④幼児期・児童期の運動能力を身につけるコーディネーショントレーニングの促進を図ります。
- ⑤市町村対抗駅伝、県縦断駅伝大会の支援を行います。
- ⑥実行委員会を編成し、市民スポーツ祭を開催します。

【詳細事業内訳】

スポーツ教室等開催事業 12,354千円

【一般財源増加理由】「アウトドアスポーツ」関連スポーツ教室講師謝礼の増・「地域部活動」移行による運営委託料の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,480	各種スポーツ教室講師謝礼・医師等労務謝礼他				
10	需用費	130	スポーツ教室開催に係る消耗品他				
11	役務費	720	スポーツ教室参加者等に係る傷害保険・ホームゲームスポンサーキッズ撮影ボード				
12	委託料	6,474	スポーツ教室等業務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,550	市町村対抗駅伝、県縦断駅伝・市民スポーツ祭				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	スポーツ教室等開催事業(アウトドアスポーツ体験事業)	安曇野の豊かな自然環境を活用しながら、カヌーやパドルボードなどの「リバーアクティビティ」体験会・「ポールウォーキング」体験会を開催し、アウトドアスポーツの推進と愛好者の拡充を図ります。	07	報償費	312
						計	312
2	ソフト		スポーツ教室等開催事業(安曇野ジュニアスポーツ選手育成事業)	長期的な計画に基づき、2028年長野国民スポーツ大会に向けて、国内トッププレーヤーから高い技術指導を受けることにより、選手の育成強化を図ります。	12	委託料	1,689
						計	1,689

予算書ページ	376
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす共生の街安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い人と文化を育むまち
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110450	社会体育施設管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	532,478	20,112	0	363,400	16,551	132,415
前年度	202,462	0	0	89,800	28,294	84,368
増減額	330,016	20,112	0	273,600	△ 11,743	48,047

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	文化公園施設使用料	1,174	21	文化公園公衆電話料	1				
14	学校施設使用料	3,885	21	社会体育施設自動販売機電気料	288					
14	社会体育施設使用料	11,202	21	社会体育施設公衆電話料	1					
15	社会体育施設整備事業	20,112	22	体育施設耐震補強事業(特例債)	363,400					

【目的・効果】

【目的】

・利用者が安心・安全に、かつ、快適にスポーツできるように、環境の整備及び維持管理を行います。

【効果】

・幅広い世代から体育施設を安心して利用してもらうことで、日頃の運動不足の解消や健康増進につなげることができ、仲間づくりやサークル活動の活性化を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【社会体育施設の維持管理及び実施事業】

破損及び危険箇所などの修繕、施設維持管理及び受付事務、大規模改修工事(豊科勤労者総合スポーツ施設、三郷体育館)、公共施設予約システムによる施設予約等管理、指定管理業務委託(マレットゴルフ場、マウンテンバイクコース)

【管理する社会体育施設】

豊科勤労者総合スポーツ施設、豊科武道館(柔道場・剣道場)、豊科弓道場、県民豊科運動広場、高家スポーツ広場、豊科屋内ゲートボール場、梓橋運動広場、穂高総合体育館、西穂高運動場、有明運動場、北穂高運動場、牧運動場、三郷文化公園体育館、三郷体育館、三郷競技場、堀金総合体育館、常念ドーム、明科体育館、龍門湖公園運動広場、明科農村広場、マレットゴルフ場(豊科水辺・穂高権現宮・穂高立足・三郷黒沢・明科御宝田)、マウンテンバイクコース

【詳細事業内訳】

社会体育施設管理費 102,809千円 三郷体育館耐震補強工事 247,361千円 豊科勤労者総合スポーツ施設非構造部材耐震化工事 155,370千円
マウンテンバイクコース管理費 26,938千円

【一般財源増加倍理由】 豊科勤労者総合スポーツ施設及び三郷体育館大規模改修工事、マウンテンバイクコース指定管理業務委託への移行

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,880	会計年度任用職員2人(受付管理事務及び事務補助)	14	工事請負費	395,463	三郷体育館改修工事、豊科勤労者体育館改修工事
03	職員手当等	1,116	会計年度任用職員期末手当	15	原材料費	2,310	マレットゴルフ場整備用土砂購入
08	旅費	86	会計年度任用職員通勤費	17	備品購入費	182	体育器具購入
10	需用費	37,074	光熱水費、施設修繕費	18	負担金補助及び交付金	8	防火管理者協議会負担金
11	役務費	1,311	電話料、モップ交換、公用車点検	21	補償補填及び賠償金	10	堀金総合運動場りんご園補償金
12	委託料	81,795	指定管理料、受付事務、施設予約システム保守、改修工事監理業務	22	償還金、利子及び割引料	10	施設使用料還付金
13	使用料及び賃借料	9,226	社会体育施設用地借地料、重機レンタル料	26	公課費	7	自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	社会体育施設管理費	【事業内容】 ・利用者が安心・安全にスポーツできるように、各施設の維持管理を行います。 【効果】 ・市民の健康増進、仲間づくりの場としての環境を提供することでスポーツ活動を活性化することができます。	12	委託料	49,719
				10	需用費	34,430
				13	使用料及び賃借料	8,926
				01	報酬	3,880
					計	96,955
2	ソフト	マウンテンバイクコース管理費	【事業内容】 ・指定管理者制度を導入することで、安心・安全なコース整備とアウトドアを楽しめる環境を提供します。 【効果】 自主事業などの実施により、コース利用者の増加を図り、アウトドアスポーツの拠点として周辺施設と連携しながら観光振興や市民の健康増進に寄与することができます。	12	委託料	19,273
				14	工事請負費	4,721
				10	需用費	2,644
				13	使用料及び賃借料	300
					計	26,938

予算書ページ	378
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	保健体育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実
	事業	0110455	市民プール管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
214,707	30,163	184,544	0	0	186,600	0
			0	0	15,600	0
			0	0	171,000	0
						28,107
						14,563
						13,544

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	体育施設除却事業(特別債)	186,600							

【目的・効果】

【目的】

・穂高プール跡地(賃借土地)の返還に伴い、現状回復するための造成工事を行います。

【効果】

・前年度に地権者と協議した結果に基づいて設計した造成工事を行うことで、滞りなく返還することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・土地返還に伴う造成工事及び監理業務
- ・地権者との交渉及び最終調整
- ・プール跡地の借地料支払業務
- ・借地の維持管理業務(除草、草刈等)

【詳細事業内訳】

穂高プール解体工事 214,707千円

【一般財源増加理由】 プール跡地土地返還に伴う造成工事及び監理業務

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	9,003	土壌調査、用地維持管理(除草・草刈作業等)				
13	使用料及び賃借料	8,723	借地料				
14	工事請負費	196,471	プール跡地造成工事				
18	負担金補助及び交付金	510	水利加入負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	効果
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	378
--------	-----

コード	010903100
課・係等	商工観光スポーツ部 スポーツ推進課 スポーツ推進担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす共生の街安曇野	
	項	06	保健体育費		目標	学び合い人と文化を育むまち	
	目	02	保健体育施設費		施策	スポーツを楽しむ環境の充実	
	事業	0110457	社会体育施設整備費				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	434	0	0	0	434	0
前年度	442	0	0	0	442	0
増減額	△8	0	0	0	△8	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	公式スポーツ施設整備基金利子	433							

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市公式スポーツ施設整備計画における施設整備のために基金を積み立てます。

【効果】

・施設を利用して多くの市民がスポーツに親しむことで、体力向上やストレス解消又は生活習慣病の予防など、心身ともに健康維持、体力増進が図られます。
 ・整備計画に沿った基金の積み立てにより、建設時の財政的負担を軽減できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・公式スポーツ施設整備計画に掲げる施設整備に向け、施設整備基金の利息配分を積み立てます。

【詳細事業内訳】

・公式スポーツ施設整備基金利子 434千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	434	公式スポーツ施設整備基金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	効果
1					計	0	
2					計	0	

都市建設部

予算書ページ	264
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち	
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進	
	事業	0108010	土木総務費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	226,420	5,367	0	0	32,248	188,805
前年度	227,301	6,778	0	0	31,483	189,040
増減額	△ 881	△ 1,411	0	0	765	△ 235

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	27,743	14	市道占用料督促手数料	1				
14	道路占用料滞納繰越分	1	14	公共物占用料督促手数料	1					
14	公共物占用料	4,500	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	5,367					
14	公共物占用料滞納繰越分	1	21	その他雑入(都市建設部)	1					

【目的・効果】

【目的】

・社会資本ストック的的確な維持管理に努め、社会基盤の骨格となる幹線道路等の整備を推進します。

【効果】

・人、モノ、情報の交流が盛んになり、産業の振興、文化交流の促進、生活の利便性や災害時における安全性の向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内建設業に係る技術者を育成し、経営と雇用の安定を図るため、資格取得費用補助を行います。

・所管する公用車の維持管理、事務消耗品管理を行います。

【詳細事業内訳】

建設技術者等資格取得費補助金交付事業 1,300千円 土木総務費 225,120千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
02	給料	122,449	一般職			26	公課費	115	公用車自動車重量税
03	職員手当等	59,115	職員諸手当						
04	共済費	38,166	職員共済組合納付金						
10	需用費	4,042	事務用品等、公用車修繕費及び燃料費						
11	役務費	803	公用車車検手数料、自賠責保険料						
13	使用料及び賃借料	430	自動車リース代						
18	負担金補助及び交付金	1,300	建設業技術者等資格取得補助金						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	建設技術者等資格取得費補助金交付事業	建設業者が雇用する従業員の資格取得費用の1/2以内の額(上限10万円)を補助することで、建設業者の負担軽減が図られ、雇用創出等が期待できる事業です。	18	負担金補助及び交付金	1,300
					計	1,300
2					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108040	道路橋梁総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	994	0	0	0	0	994
前年度	1,149	0	0	0	0	1,149
増減額	△ 155	0	0	0	0	△ 155

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・関係市町村と同盟会活動を行うことで、本市道路網の骨格をなす国県道の整備を図ることを目的とします。

【効果】

・国県道の整備促進が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・各種道路関係の同盟会負担金を納入し、同盟会要望活動により事業を促進します。

【詳細事業内訳】

道路関係同盟会事業 994千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
08	旅費	400	道路関係同盟会要望活動等旅費								
10	需用費	5	食糧費(協議会賄い)								
12	委託料	19	要望活動に伴うバス運行委託料								
13	使用料及び賃借料	6	有料トンネル通行料及び駐車場使用料								
18	負担金補助及び交付金	564	道路関係同盟会等負担金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】											
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額			
1											
							計	0			
2											
							計	0			

予算書ページ	270
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108090	県営新設改良事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	263,500	0	0	230,000	0	33,500
前年度	18,000	0	0	0	0	18,000
増減額	245,500	0	0	230,000	0	15,500

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	県営新設改良事業(緊自債)	230,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・市内危険箇所の防災工事を県が実施することで、災害に強いまちづくりを進めます。
- ・市内道路網の骨格をなす国県道の整備を図ります。

【効果】

- ・県営事業に対して、当該事業に係る事業費の一部を市が負担することで、市内危険箇所の改善及び道路網の整備促進が図られます。
- ※地元負担金(長野県建設工事事務処理規程(昭和51年3月3日50監第590号)による。)

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・急傾斜地崩壊対策、兼用側溝整備、道路改良事業に対して、事業費の一部を規程・協定に基づき負担します。
- ・急傾斜地崩壊対策事業(5%、10%)
- ・兼用側溝整備事業(50%)
- ・黒沢川調節池整備事業に伴う道路改良事業(約60%)

【詳細事業内訳】

県営新設改良事業負担金 263,500千円

【一般財源増加理由】 黒沢川調節池整備に伴う市道改良負担金増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	263,500	県営新設改良事業負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	270
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108100	市道新設改良事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
533,929	441,381	92,548	0	4,000	293,900	100,000
			0	△ 4,000	179,800	30,000
			0	△ 4,000	114,100	70,000
						140,029
						227,581
						△ 87,552

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	19	公共施設整備基金繰入金	100,000								393,900
	22	県営新設改良事業(緊自債)	8,000								
	22	市道新設改良事業(特例債)	285,900								

【目的・効果】

【目的】

・道路は、暮らしの向上や観光を含む産業の発展を支える上で必要不可欠な社会基盤であることから、安全性の確保や利便性の向上に向けて整備を進めます。

【効果】

・地域間を結ぶ重要路線の整備により、地域間の連携強化が図られます。
 ・生活道路の整備により、安全・安心な生活環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・生活道路の整備(継続:11路線、新規16路線)を進めます。
 ・幹線道路の整備(合併特例債事業2路線)を進めます。

【詳細事業内訳】

道路改良総務費 5,242千円、市道新設改良事業(市単独) 227,715千円、市道新設改良事業(合併特例債) 300,972千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,907	会計年度任用職員報酬	14	工事請負費	251,300	道路改良工事
03	職員手当等	382	会計年度任用職員諸手当	16	公有財産購入費	94,577	用地買収費
08	旅費	33	普通旅費	17	備品購入費	195	備品購入費
10	需用費	468	消耗品費、物品修繕費	18	負担金補助及び交付金	195	研修会負担金
11	役務費	406	通信費、測量機器検査手数料、CADソフト更新手数料	21	補償補填及び賠償金	112,220	物件移転補償費
12	委託料	71,286	事務事業委託料、設計監理委託料				
13	使用料及び賃借料	960	積算システム使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市道新設改良事業(市単独)	各地域から提出された生活道路の改良や歩道整備等の要望路線について、沿線地権者全員の同意書がある路線の優先度を判断し、緊急性・必要性の高い路線から順次整備を行います。	14	工事請負費	109,800
				12	委託料	63,090
				21	補償補填及び賠償金	41,900
				16	公有財産購入費	12,925
					計	227,715
2	ハード	市道新設改良事業(合併特例債)	安曇野市道路整備推進計画に基づき、合併特例債を財源として、幹線道路の拡幅改良、歩道などの安全施設の整備を行います。	14	工事請負費	141,500
				16	公有財産購入費	81,652
				21	補償補填及び賠償金	70,320
				12	委託料	7,500
					計	300,972

予算書ページ	272
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
事業	0108110	社会資本整備総合交付金事業		単位：千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	242,817	国支出金	県支出金	市債	その他	18,132
前年度	253,974	115,685	0	109,000	0	13,232
増減額	△ 11,157	△ 17,557	0	107,500	0	4,900
				1,500	0	

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路改良費補助金	115,685							
22	松系アクセス道路事業(過疎債)	34,400								
22	市道新設改良事業(特例債)	74,600								

【目的・効果】

【目的】

・道路は、暮らしの向上や観光を含む産業の発展を支える上で、必要不可欠な社会基盤であり、安全性の確保や利便性の向上に向けて整備を進めます。

【効果】

・幹線道路の整備により、安全・安心・円滑なネットワークが形成されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

道路改良 継続 3路線：穂高1級6号線(穂高)・市道豊科1級29号線(真々部他)・市道堀金1級1号線(倉田他)
 新規 4路線：市道豊科1級23号線(踏入)・市道豊科1級25号線(細萱)・市道三郷1661号線(下長尾他)・市道明科4036号線(宮中・松系道路へのアクセス道路)

【詳細事業内訳】

市道新設改良事業(交付金) 180,800千円、市道新設改良事業(松系道路関連) 62,017千円

【一般財源増加理由】(交付金)：事業調整費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	400	不動産鑑定手数料				
12	委託料	110,417	設計監理委託料				
14	工事請負費	115,650	道路改良工事				
16	公有財産購入費	10,850	用地買収費				
21	補償補填及び賠償金	5,500	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市道新設改良事業(交付金)	安曇野市道路整備推進計画に基づき、社会資本整備総合交付金や交通安全対策補助を活用し、幹線道路の拡幅改良、歩道などの安全施設の整備を行います。	14	工事請負費	115,650
				12	委託料	48,400
				16	公有財産購入費	10,850
				21	補償補填及び賠償金外	5,900
					計	180,800
2	ハード	市道新設改良事業(松系道路関連)	国道19号から松本系魚川連絡道路出入口へのアクセス道路を整備します。アクセス性の向上による時間短縮や事故軽減、周辺道路の渋滞緩和、企業立地の促進や観光産業の促進等の効果が見込まれます。	12	委託料	62,017
					計	62,017

予算書ページ	274
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち	
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進	
	事業	0108130	河川総務費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	129,666	0	0	126,400	0	3,266
前年度	77,239	0	0	74,400	171	2,668
増減額	52,427	0	0	52,000	△ 171	598

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	内水対策事業(緊急自債)	126,400							

【目的・効果】

【目的】

- ・関係市町村との同盟会活動により河川整備の促進を図ります。
- ・万水川流域の治水安全度向上を図ります。

【効果】

- ・市内河川の整備促進が図られます。
- ・万水川周辺住民の安全性向上が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・各種河川関係の同盟会負担金を納入し、同盟会要望活動により事業を推進します。
- ・万水川内水対策に必要な測量設計業務、用地補償、工事を実施します。

【詳細事業内訳】

河川関係同盟会事業 3,208千円 内水対策事業 126,458千円

【一般財源増加理由】 河川関係同盟会負担金増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	288	河川関係同盟会要望活動等旅費				
12	委託料	21,384	測量設計委託費				
14	工事請負費	99,000	工事請負費				
16	公有財産購入費	1,874	用地買収費				
18	負担金補助及び交付金	2,920	河川関係同盟会負担金				
21	補償補填及び賠償金	4,200	物件移転補償費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	内水対策事業	万水川下流の内水対策として排水路を整備します。樋門閉鎖時の内水を排水路により処理することで内水被害の軽減が図られます。	12	委託料	21,384
				14	工事請負費	99,000
				16	公有財産購入費	1,874
				21	補償補填及び賠償金	4,200
					計	126,458
2					計	0

予算書ページ	276
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち	
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進	
	事業	0108150	河川改修事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,200	0	0	0	0	20,200
前年度	15,200	0	0	0	0	15,200
増減額	5,000	0	0	0	0	5,000

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
									0	

【目的・効果】

【目的】

・豪雨や台風などによる河川の氾濫を防ぐため、河川改修を進めます。

【効果】

・溢水や護岸決壊などを防止することにより、市民の生命・財産を守ると共に、地域の生活環境の整備が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
護岸改修が必要な権田川の実施設計と勝手沢の改修工事を実施します。

【詳細事業内訳】

河川改修事業 20,200千円

【一般財源増加理由】 委託料、工事費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	4,200	設計監理委託料				
14	工事請負費	15,000	河川改修工事				
16	公有財産購入費	1,000	用地買収費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	272
--------	-----

コード	011001100
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設政策担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108230	国県事業推進費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,663	133	0	0	0	2,530
前年度	2,703	158	0	0	0	2,545
増減額	△ 40	△ 25	0	0	0	△ 15

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国道19号明科駅前歩道整備事業用地事務委託	133							

【目的・効果】

【目的】(国道19号明科駅前歩道整備事業)

・国県事業の円滑な推進を図るため、国及び県と地元の調整、必要な調査等を行います。

【効果】

・主要幹線道路である国県道の整備が進むことで、安全、安心な生活環境が確保されます。

【目的】(地域特性に配慮した警戒避難体制づくり)

・地域特性(区)に配慮した警戒避難体制の構築を図ります。

【効果】

・地域住民が主体となって、警戒避難体制を構築することにより、地域特性に応じた自主避難体制が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国道19号明科駅前歩道整備事業の促進を図るため、国との委託契約による用地事務を行います。また、事業促進のため国への要望活動を行います。

・地域特性に配慮した自主避難体制づくりの支援を行います。(リーフレットの作成)

【詳細事業内訳】

国県事業推進事業 2,663千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,723	会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	345	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	462	国道19号明科駅前歩道整備事業要望及び国県事業用地交渉旅費				
10	需用費	125	警戒避難体制マップ印刷				
13	使用料及び賃借料	8	要望活動事業費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	380
--------	-----

コード	011001200
課・係等	都市建設部 建設整備課 建設整備担当

予算	款	11	災害復旧費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木施設災害復旧費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	01	道路災害復旧費		施策	砂防・治水事業の推進
	事業	0111010	災害復旧事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,500	0	0	0	0	1,500
前年度	1,500	0	0	0	0	1,500
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・市が管理している公共土木施設が、異常気象で被災した場合に施設機能の早期の復旧を進めます。

【効果】

・公共土木施設を早期に機能回復する事により、市民の生命・財産を守ると共に、地域の生活環境が確保されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・異常気象などにより生じた災害について、早急に復旧工事を進めます。

【詳細事業内訳】

災害復旧事業 1,500千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	500	設計監理委託料				
14	工事請負費	1,000	災害復旧工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	264
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108020	地籍管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,846	0	0	0	360	25,486
前年度	28,942	0	0	0	360	28,582
増減額	△ 3,096	0	0	0	0	△ 3,096

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公図写等発行手数料	360							

【目的・効果】

【目的】

・国土調査法第21条第2項の規定に基づき、国土調査の成果である土地台帳及び地籍複図(公図)を適正に管理します。

【効果】

・土地台帳、地籍複図(公図)については平成27年度から地籍管理システムを運用して市民への閲覧を行い、窓口対応の効率化が図られています。また、本事業により更新する地籍情報は、本市GISシステムの基礎として利用されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・法務局から送付される異動通知書を基に、地籍管理システムで土地の分筆・合筆や所有権移転等、登記情報のデータ更新を業務委託により行います。

・安曇野市が行う市道及び水路等の新設・改良事業により取得した公共用地の登記事務を行います。

・道水路の管理者として、申請者からの境界立会申請書に基づき、官民境界の確認事務を行います。

【詳細事業内訳】

土地台帳、公図管理事務 16,159千円 公共取得用地登記事務 9,687千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,681	会計年度任用職員(嘱託登記職員)				
03	職員手当等	737	会計年度任用職員期末手当(嘱託登記職員)				
08	旅費	171	会計年度任用職員通勤手当(嘱託登記職員)				
10	需用費	98	事務用品、現場作業消耗品				
12	委託料	21,159	地籍管理システム土地異動更新、地図訂正等業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	土地台帳、公図管理事務	法務局から送付される登記済通知書(土地異動通知)により地籍管理システムのデータ更新を業務委託することで、土地台帳・公図管理が図られ地図情報システムの基礎として幅広く利用されます。また道路台帳は市のHPで閲覧が可能です。	12	委託料	16,159	
					計	16,159	
2	ソフト	公共取得用地登記事務	公共事業等で取得した用地を速やかに登記事務することで、公共用地として管理します。また境界立会により官民境界の確認事務を行い未登記事案などの解消を図ります。	12	委託料	5,000	
				01	報酬	3,681	
				03	職員手当等	737	
				08	旅費他	269	
					計	9,687	

予算書ページ	264
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	土木管理費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	土木管理費		施策	道路整備の推進
	事業	0108030	建設機械管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,322	0	0	0	0	2,322
前年度	4,544	0	0	0	0	4,544
増減額	△ 2,222	0	0	0	0	△ 2,222

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため、点検・整備を行います。

【効果】

・道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つことにより、安定した道路維持を行うことができ、市道の安全性の確保や利便性の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・道路維持作業車(11台)の車検・点検・修繕の実施と機械器具類の保守を行います。

【詳細事業内訳】

道路維持作業車整備事業 2,322千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,279	作業車消耗品、修繕費				
11	役務費	425	作業車手数料				
17	備品購入費	498	維持作業用備品				
26	公課費	120	作業車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	道路維持作業車整備事業	道路維持作業車や機械器具を良好な状態に保つため点検・整備を行なうことで、市道の安全性の確保や利便性の向上を図ることができます。	10	需用費	1,279
				17	備品購入費	498
				11	役務費	425
				26	公課費	120
					計	2,322
2						
					計	0

予算書ページ	266
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108050	道路橋梁管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
20,467	23,028	△ 2,561	0	0	0	590
			0	0	0	555
			0	0	0	35
						19,877
						22,473
						△ 2,596

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	道路占用料	557							
21	地図等交付代	33								

【目的・効果】

【目的】

・道路法第28条により道路管理者は道路台帳を調製、保管が規定されているため、同法による道路台帳について、過年度工事に関わる箇所等の台帳更新業務を行います。

【効果】

・整備した台帳のデータは、道路行政の基礎的資料とするほか、道路台帳は市のホームページにおいて閲覧が可能です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・道路台帳管理システムの図面データ及び調書の補正更新を業務委託により行います。
- ・道路・水路の適正利用を図るため、道路水路の管理事務を行います。
- ・道路及び公共物に対する占用また自営工事等の申請について、その許認可事務と占用料の徴収事務を行います。

【詳細事業内訳】

道路台帳加除事業 19,910千円 市道法定外公共物管理事務 557千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	105	占用料関係用紙印刷作成				
11	役務費	290	市道維持管理手数料				
12	委託料	19,910	道路台帳補正業務委託				
13	使用料及び賃借料	34	道路用地借地料				
15	原材料費	128	道路補修用敷砂利				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	道路台帳加除事業	道路改良箇所等の形状、構造を調査した情報により道路台帳のデータ更新業務として委託することで、道路行政の基礎的資料として、広く活用していただきます。	12	委託料	19,910
					計	19,910
2	ソフト	市道法定外公共物管理事務	公共物等に対する占用、自営工事などの申請について許認可事務、占用料徴収事務が適正かつ速やかに処理ができる。	11	役務費	290
				15	原材料費	128
				10	需用費	105
				13	使用料及び賃借料	34
					計	557

予算書ページ	268
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108060	道の駅維持管理			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,888	0	0	0	0	3,888
前年度	3,675	0	0	0	0	3,675
増減額	213	0	0	0	0	213

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・道の駅利用者の利便性の向上を図り、快適な休憩空間を提供します。

【効果】

・指定管理委託することで施設利用者の利便性の向上が図られると共に、職員の事務効率化が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・道の駅施設を隣接する堀金物産センター・農産物加工施設の管理者である農事組合法人旬の味ほりがね物産センター組合に指定管理委託を行います。
 ・次年度工事予定の道の駅屋根改修、外壁塗装工事の設計業務委託します。

【詳細事業内訳】

道の駅管理事務 3,270千円 道の駅改修事業設計 618千円

【一般財源増加理由】 道の駅屋根改修工事に伴う設計業務の委託によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	3,888	指定管理委託料、道の駅改修工事の設計業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	道の駅管理事務	指定管理委託することで施設利用者の利便性の向上が図られます。	12	委託料	3,270
					計	3,270
2	ソフト	道の駅改修事業	次年度予定している道の駅屋根改修、外壁塗装工事に係る設計業務を委託します。	12	委託料	618
					計	618

予算書ページ	268
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108070	道路橋梁維持費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	312,819	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	288,021	0	0	67,000	150,700	95,119
増減額	24,798	0	0	40,000	230,000	18,021
		0	0	27,000	△ 79,300	77,098

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	道路復旧費原因者負担金	50,700							
19	公共施設整備基金繰入金	100,000								
22	道路橋梁維持事業(緊自債)	40,000								
22	道路橋梁維持事業(過疎債)	27,000								

【目的・効果】

【目的】

・一般交通に支障を及ぼさないよう、安全・安心な道路環境を構築します。

【効果】

・道路利用者に安全・安心な道路環境が提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・道路パトロールの実施により、危険箇所の早期解消を行います。
- ・道路の路面、側溝等の傷んだ部分の維持修繕工事を行います。
- ・道路占用工事完了後の舗装本復旧工事を行います。
- ・市道の清掃、草刈り、街路樹管理、側溝清掃等の道路環境整備を行います。
- ・地区で行う道路整備活動に必要な原材料を支給します。

【詳細事業内訳】

道路維持総務費 9,632千円 道路橋梁維持事業 303,187千円

【一般財源増加理由】 公共施設整備基金繰入金の減額に伴う増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,358	会計年度任用職員報酬	15	原材料費	2,755	道路補修用資材
03	職員手当等	672	会計年度任用職員諸手当	17	備品購入費	195	携帯電話購入費
08	旅費	194	職員旅費、会計年度任用職員通勤手当	18	負担金補助及び交付金	185	研修会負担金
10	需用費	6,318	消耗品、燃料費、道路付属施設電気料				
11	役務費	144	携帯電話通信料				
12	委託料	26,298	管理委託料、測量業務委託料、工事設計管理委託料				
14	工事請負費	272,700	道路維持修繕、占用路面復旧、緊急自然災害対策防止事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路橋梁維持事業	一般交通に支障を及ぼさないよう、道路を良好な状態に保つための維持補修を行うことにより、道路利用者に安全、安心な道路環境が提供できます。	14	工事請負費	272,700
				12	委託料	26,232
				15	原材料費	2,755
				10	需用費	1,500
					計	303,187
2						

予算書ページ	270
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	道路橋梁維持費		施策	道路整備の推進
	事業	0108080	除雪対策費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	152,558	0	0	9,800	0	142,758
前年度	156,002	0	0	24,100	0	131,902
増減額	△ 3,444	0	0	△ 14,300	0	10,856

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	除雪融雪事業(緊自債)	9,800							

【目的・効果】

【目的】

・除雪計画に基づき、通勤通学や物流に欠かせない主たる市道において、降雪・積雪による交通障害を防止するために除融雪作業を行い、安全・安心な道路環境を提供します。

【効果】

・降雪や積雪による交通障害を防止することにより、市内の産業、経済活動と市民生活の安定が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・除雪、融雪業務を委託します。
- ・除雪車両管理と法定点検、車両整備を行います。
- ・除雪業務で使用する除雪用タイヤドーザを借上げます。
- ・地域に凍結防止剤の配布を行います。

【詳細事業内訳】

除雪融雪事業 152,558千円

【一般財源増加理由】 除雪車借上げ料上昇による増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	27,441	凍結防止剤、燃料費、特殊消耗品、除雪車両修繕				
11	役務費	4,245	除雪車両点検費、保険料				
12	委託料	71,379	除融雪委託料、除融雪機械管理費				
13	使用料及び賃借料	33,907	除雪車借上料				
17	備品購入費	15,301	除雪機械、融雪散布機、歩行型除雪機購入費				
26	公課費	285	除雪車両重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	除雪融雪事業	市道延長約1,688kmのうち、除雪路線約877km、融雪剤散布路線105kmを指定し、除雪及び融雪を行うことにより、積雪、凍結による交通障害を防止し、道路利用者の安全性が確保できます。	12	委託料	71,379
				13	使用料及び賃借料	33,907
				10	需用費	27,441
				17	備品購入費補他	19,831
					計	152,558
2					計	0

予算書ページ	274
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	道路橋梁新設改良費		施策	道路整備の推進
	事業	0108111	社会資本整備総合交付金事業(修繕)			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
160,100	232,700	△ 72,600	83,950	0	58,200	0
			123,135	0	76,500	0
			△ 39,185	0	△ 18,300	0
						17,950
						33,065
						△ 15,115

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	道路修繕費補助金	83,950							
	22	市道修繕事業(特例債)	58,200							

【目的・効果】

【目的】

・道路は暮らしの向上や産業を支える上で必要不可欠な社会基盤であることから、道路利用者が安全、安心に通行できる道路環境を提供するため、舗装維持管理計画、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、傷んだ舗装及び橋梁の補修を行います。

【効果】

・老朽化した舗装、橋梁の補修工事を行うことにより、安心・安全な道路環境が構築されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

国の交付金、補助金を活用し、計画に基づき舗装修繕及び橋梁修繕を行います。併せて、橋梁点検を行います。

- ・舗装修繕 豊科1級1号線ほか1路線の補修工事を行います。
- ・橋梁修繕 穂高44号橋ほか5橋の補修工事を行います。
- ・橋梁長寿命化修繕計画の策定を行います。

【詳細事業内訳】

道路橋梁修繕事業(交付金) 160,100千円

【一般財源増加理由】									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容	
12	委託料	46,100	事務事業委託料、設計監理委託料						
14	工事請負費	114,000	舗装修繕工事、橋梁修繕工事						

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	道路橋梁修繕事業(交付金)	法的義務の橋梁点検を行い、施設ごとの状態を把握し橋梁長寿命化修繕計画に反映させます。舗装や橋は必要な補修を行うことにより、施設の長寿命化が図られ、安全性が確保されます。	14	工事請負費	114,000
				12	委託料	46,100
					計	160,100
2					計	0

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	道路橋梁費		目標	安全で安心して暮らせるまち
	目	03	交通安全施設費		施策	防犯・交通安全の推進
事業		0108120	交通安全施設整備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,100	0	0	0	0	30,100
前年度	30,100	0	0	0	0	30,100
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・交通安全施設を適切に維持・設置し、交通上の安全確保を図ります。

【効果】

・安全で安心して利用できる道路環境が構築できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・交通安全施設の設置、維持補修を行います。

・施設損傷の小破修繕を行います。

・区画線等路面表示の整備を行います。

【詳細事業内訳】

交通安全施設整備事業 30,100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,100	施設損傷による修繕				
14	工事請負費	28,000	交通安全施設の設置及び維持補修				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	交通安全施設整備事業	交通安全施設の設置、維持修繕を行うことにより、安全・安心な道路環境を提供できます。	14	工事請負費	28,000
				10	需用費	2,100
					計	30,100
2						
					計	0

予算書ページ	276
--------	-----

コード	011002200
課・係等	都市建設部 維持管理課 管理登記担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち	
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進	
	事業	0108140	河川管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,075	0	0	8,900	606	7,569
前年度	5,439	0	0	0	435	5,004
増減額	11,636	0	0	8,900	171	2,565

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	取水占用料	606							
22	河川管理事業(過疎債)	8,900								

【目的・効果】

【目的】

- ・市内の準用河川等について地元区、河川愛護会の協力を得て、河川環境の保全を図ります。
- ・管理が放置されていた拾ヶ堰沿いの桜並木の維持管理を図ります。

【効果】

- ・河川内の除草・清掃作業を通じて、地元住民の河川環境保全意識の高揚が期待されます。
- ・桜並木の害虫駆除及び剪定を適切な時期に行うことで、良好な河川の維持管理が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地元区及び河川愛護会の協力を得て河川の除草・清掃作業を行い、河川環境の保全に努めるほか、地域の河川愛護の意識の向上を図ります。
- ・河川等の桜並木を構成する142本について、夏期にはアメリカシロヒトリの駆除、また冬期には剪定を行います。
- ・支障木、倒木などの撤去、伐採を行い環境保全、安全管理に努めます。

【詳細事業内訳】

河川管理事務 17,075千円

【一般財源増加理由】 拾ヶ堰沿いの桜並木の害虫駆除、剪定ほか、支障木、倒木処理。内水氾濫時の排水作業用発電機の購入によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	547	排水訓練消耗品、発電機、車両用燃料費				
11	役務費	685	可搬ポンプ資材点検、河川清掃手数料				
12	委託料	4,452	害虫防除、剪定、内水氾濫排水設備の設置				
13	使用料及び賃借料	1,830	可搬排水ポンプ稼働用発電機のリース				
14	工事請負費	493	橋梁撤去				
17	備品購入費	8,998	発電機、バルーン投光器の購入				
26	公課費	70	自動車税(排水ポンプ車)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	河川管理事務	内水氾濫時の対応として排水作業に必要な設備を整え、災害対応に備えます。また河川敷等の支障木、倒木処理や害虫駆除、剪定作業を行い環境保全、安全管理に努めます。	17	備品購入費	8,998
				12	委託料	4,452
				13	使用料及び賃借料	1,830
				11	役務費他	1,795
					計	17,075
					計	0

予算書ページ	276
--------	-----

コード	011002100
課・係等	都市建設部 維持管理課 維持担当

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	河川費		目標	安全で安心に暮らせるまち	
	目	01	河川費		施策	砂防・治水事業の推進	
	事業	0108160	河川維持費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30,744	0	0	15,000	0	15,744
前年度	30,688	0	0	15,000	0	15,688
増減額	56	0	0	0	0	56

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	緊急浚渫推進事業債	15,000							

【目的・効果】

【目的】

- ・災害に強い河川環境を維持します。
- ・水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図ります。

【効果】

- ・災害に強い河川環境が構築され、出水時など災害への迅速な対応が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・河川構造物の維持管理を行います。
- ・河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木の除間伐、堆積土の排除を行います。
- ・水防倉庫等の施設管理及び水防資機材の備蓄を進めます。

【詳細事業内訳】

河川維持事業 29,255千円 水防倉庫施設管理事業 1,489千円

【一般財源増加理由】 災害応急資材等の消耗品費精査による増額。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,397	電気料、物品修繕				
12	委託料	6,452	管理委託料				
14	工事請負費	22,800	河川施設補修工事、河川環境維持工事				
15	原材料費	95	水防資材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	河川維持事業	河川の流下能力が損なわれないよう、除草、支障木伐採及び堆積土砂の排除を行います。	14	工事請負費	22,800
				12	委託料	6,245
				10	需用費	210
					計	29,255
2	ソフト	水防倉庫施設管理事業	水防倉庫等の施設管理と水防資機材の充足を図り、出水時など災害への迅速な対応が図られます。	10	需用費	1,187
				12	委託料	207
				15	原材料費	95
					計	1,489

予算書ページ	278
--------	-----

コード	011003100
課・係等	都市建設部 都市計画課 計画係・都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108180	都市計画総務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	214,051	0	3,312	0	18	210,721
前年度	169,043	2,150	4,000	0	30	162,863
増減額	45,008	△ 2,150	△ 688	0	△ 12	47,858

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	都市計画調査委託金	3,312							
21	都市計画図等交付代	18								

【目的・効果】

【目的】

・秩序ある土地利用を推進し、生活基盤や経済基盤等の整備を図りつつ、市の均衡ある発展と計画的なまちづくりを推進します。

【効果】

・豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守りつつ、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れたまちづくりが推進されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・都市計画法に位置付けられた都市計画基礎調査を行い、計画策定などの基礎資料とします。
- ・令和4年度の土地利用基本計画変更に伴う、土地利用基本計画図の修正を行います。
- ・駅利用者の利便性を図るため、令和5・6年度の2か年で安曇追分駅・有明駅の駐輪場屋根設置工事を行います。

【詳細事業内訳】

都市計画総務費 187,388千円 土地利用制度 2,894千円 駅周辺整備事業(市単) 23,769千円

【一般財源増加理由】 都市計画基礎調査業務委託費及び駅前駐輪場屋根設置工事費の増によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	518	都市計画審議会委員報酬、土地利用審議会委員報酬	11	役務費	83	公用車購入に伴う自賠責保険料
02	給料	95,753	一般職	12	委託料	18,458	都市計画基礎調査業務、駅前駐輪場屋根設置設計・監理業務等
03	職員手当等	45,027	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	603	会議室借上料、土木積算システム使用料等
04	共済費	29,426	職員共済組合納付金	14	工事請負費	21,028	駅前駐輪場屋根設置工事
07	報償費	120	制度評価委員会出席謝礼	17	備品購入費	1,500	公用車購入費
08	旅費	714	職員旅費、都市計画審議会等委員費用弁償	18	負担金補助及び交付金	699	長野県都市施設協会等負担金、都市計画実務研修負担金
10	需用費	120	法規等追録、事務用品等	26	公課費	2	公用車購入に伴う自動車重量税

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	土地利用制度	土地利用制度の運用を行い、適正かつ合理的な土地利用を推進します。	12	委託料	2,464
				01	報酬	294
				08	旅費	96
				13	使用料及び賃借料	40
					計	2,894
2	ハード	駅周辺整備事業(市単)	JR大系線安曇追分駅・有明駅の駐輪場へ屋根を設置し、駅利用者の利便性の向上を図ります。	14	工事請負費	21,028
				12	委託料	2,684
				11	役務費	57
					計	23,769

予算書ページ	282
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	02	街路事業費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108211	都市再生整備計画事業(都市整備分)			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,618	0	0	27,500	0	118
前年度	530,144	193,000	0	275,600	0	61,544
増減額	△ 502,526	△ 193,000	0	△ 248,100	0	△ 61,426

特定財源の内訳	款	細節名称		款	細節名称		金額	合計金額
		金額			金額			
	22	明科駅前周辺整備事業(過疎債)	27,500					27,500

【目的・効果】

【目的】

・国道19号明科駅前歩道整備事業に併せ、安曇野市の東の玄関口としての魅力向上を図るため、駅前広場整備、道路整備、街路灯整備等を行います。
 ・本格的な人口減少社会を迎え、駅周辺の利便性が高いコンパクトなまちづくりを進めます。

【効果】

・市街地道路の整備をはじめ、地域の特性を活かしたまちづくりが図られます。また、市民の利便性が向上し、持続可能な都市が形成されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・補助事業は令和4年度で満了となっていることから、令和5年度は過疎債を活用し、市道明科4145号線道路改良工事等の関連工事を実施します。
 ・駅前広場竣工式典を行います。

【詳細事業内訳】

都市再生整備計画事業(明科駅周辺) 27,618千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	95	リーフレット印刷				
12	委託料	1,023	竣工式典会場設営				
14	工事請負費	25,000	周辺道路整備				
21	補償補填及び賠償金	1,500	電柱等物件移転				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	都市再生整備計画事業(明科駅周辺)	明科駅周辺整備により、「安曇野市の東の玄関口」として、活力あるまちづくりの推進が図られます。	14	工事請負費	25,000
				21	補償補填及び賠償金	1,500
				12	委託料	1,023
				10	需用費	95
					計	27,618
2					計	

予算書ページ	280
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108213	明科駅前広場維持管理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,885	0	0	0	2,190	1,695
前年度	3,892	0	0	0	2,014	1,878
増減額	△ 7	0	0	0	176	△ 183

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科駅前駐車場利用料	2,190							

【目的・効果】

【目的】

・明科駅前広場の維持管理を行います。

【効果】

・駅等利用者の安全性や快適性、利便性が保たれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・コインパーキング、トイレ、スカイドーム等駅前施設の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

明科駅前広場維持管理事業(市単) 3,885千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	980	広場施設維持管理消耗品費・小破修繕費・光熱水費				
11	役務費	150	駐車場警備回線通信費等				
12	委託料	2,712	広場施設管理				
15	原材料費	43	凍結防止剤等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	明科駅前広場維持管理事業(市単)	明科駅前広場の維持管理を行うことで、駅等利用者の安全性や快適性、利便性が保たれます。	12	委託料	2,712
				10	需用費	980
				11	役務費	150
				15	原材料費	43
					計	3,885
2					計	

予算書ページ	284
--------	-----

コード	011003300
課・係等	都市建設部 都市計画課 公園緑地担当

予算	款	08	土木費	総 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	03	公園事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108220	都市公園等維持管理事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	225,596	14,000	0	49,200	2,738	159,658
前年度	173,117	5,000	0	37,000	2,107	129,010
増減額	52,479	9,000	0	12,200	631	30,648

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	碌山公園使用料	1,900	15	社会資本整備総合交付金(公園分)	14,000	22	都市公園事業(特例債)	34,400	
14	室山アグリパーク施設使用料	120	21	常念ふれあい公園太陽光発電売電	1	22	都市公園事業(過疎債)	9,600		
14	都市公園使用料	1	21	碌山公園研成ホール雑入	1	22	都市公園事業(過疎債ソフト)	5,200		
14	都市公園占用料	700	21	講座参加料	15					

【目的・効果】

【目的】

- ・公園施設の計画的な施設修繕や更新を行います。
- ・公園パトロールや遊具の点検を行い、公園施設の不具合箇所を早期に把握し、市民が安全・安心に公園を利用できる環境を整備します。また、公園管理の一元化により管理の効率化を図ります。
- ・緑の基本計画に基づき緑化事業を推進します。

【効果】

- ・公園を良好に維持することにより、地域住民の憩い・交流・レクリエーションの場所が広がり、また景観・防災面における機能が向上します。
- ・緑の基本計画を推進することで、市民の緑化意識の高揚が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公園の清掃、除草、芝生管理等の作業をシルバー人材センターや専門業者に委託します。
- ・公園で美化運動を進める地元ボランティアや公園愛護会の活動を支援します。
- ・公園施設長寿命化対策支援事業など国の交付金事業を活用し、老朽化した公園施設の補修、更新、バリアフリー化を進めます。
- ・緑の基本計画見直しにより定めた緑化事業を推進します。主な取り組みとして既存公園・緑地の再整備やグリーンインフラの整備を進めます。緑化講座やイベントを開催し情報発信に努めます。

【詳細事業内訳】

公園総務費 269千円 都市公園管理事業 85,365千円 公園施設長寿命化事業 137,796千円 花のあるまちづくり推進事業 2,166千円

【一般財源増加理由】 公園管理委託業務及び公園施設長寿命化事業費の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	296	自然観察会講師謝礼、公園利活用イベント講師謝礼	15	原材料費	110	公園維持用資材・砕石等
08	旅費	157	職員研修旅費	17	備品購入費	561	テニスコート防球ネット等
10	需用費	27,062	公園維持に係る消耗品、施設修繕費、光熱水費等	18	負担金補助及び交付金	3,686	公園愛護会交付金等
11	役務費	690	碌山公園研成ホール電話料、水質検査手数料等				
12	委託料	114,171	公園管理委託料、事務事業委託料等				
13	使用料及び賃借料	6,293	公園敷地借上料、重機借上料等				
14	工事請負費	72,570	公園施設長寿命化工事等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	公園施設長寿命化事業	公園施設長寿命化計画に基づき、引き続き公園施設や遊具の改修・更新工事を計画的に進めることで、市民が安全・安心して公園を利用できるよう環境を整備します。	14	工事請負費	72,317
				12	委託料	53,619
				10	需用費	11,800
				11	役務費	60
					計	137,796
2	ソフト	花のあるまちづくり推進事業	市内に緑を普及するため、市民や企業に対し「沿道緑化制度」を活用した花苗や園芸資材等を支給します。また、市民に対し緑への関心が高まる機会の提供や情報を発信するため「ハンギングバスケット講座」や「コンテスト」を開催し、緑化意識の高揚を図ります。	10	需用費	1,816
				07	報償費	278
				08	旅費	72
					計	2,166

予算書ページ	286
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	都市下水道事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108240	都市下水道維持管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	41,823	0	0	39,500	0	2,323
前年度	28,069	0	0	0	0	28,069
増減額	13,754	0	0	39,500	0	△ 25,746

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	潮雨水ポンプ施設修繕事業(過疎債)	39,500							

【目的・効果】

【目的】

・都市施設である都市下水道及び潮雨水ポンプ場の維持管理を行います。

【効果】

- ・市街地において、適切な排水機能が確保されます。
- ・豪雨時に、潮雨水ポンプ場が適切に機能します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・豊科地域の都市下水道については、草刈り、土砂排除等の維持管理を、地域の農事組合へ委託します。
- ・潮雨水ポンプ場の点検等メンテナンス業務委託のほか、ポンプ施設の排水機能が維持できるよう、修繕工事を行います。

【詳細事業内訳】

都市下水道維持管理費(市単独) 2,234千円 潮雨水ポンプ施設修繕事業 39,589千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	170	潮雨水ポンプ場(燃料費、電気料)				
12	委託料	1,272	都市下水道維持管理業務、潮雨水ポンプ場維持管理・点検業務				
14	工事請負費	40,381	潮雨水ポンプ修繕工事、都市下水道維持工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	都市下水道維持管理費(市単独)	施設の維持管理により排水機能を確保し、豪雨時に、雨水を速やかに堰・河川へ放流することで、宅内等への浸水被害を防ぎます。	12	委託料	1,272
				14	工事請負費	792
				10	需用費	170
					計	2,234
2	ハード	潮雨水ポンプ施設修繕事業	ポンプが正常に作動するよう施設管理することにより、犀川増水時における内水被害を防ぎます。	14	工事請負費	39,589
					計	39,589

予算書ページ	286
--------	-----

コード	011003200
課・係等	都市建設部 都市計画課 都市整備係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	04	都市下水道事業費		施策	良質な住環境の整備
	事業	0108250	市街地排水路改修事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,600	0	0	0	0	7,600
前年度	7,600	0	0	0	0	7,600
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・拠点市街区域の水路改修や維持補修等を行うことで、住環境の維持を図ります。

【効果】

・住環境整備が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地元からの要望に対し、緊急度を加味して市街地排水路の改修及び漏水等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

市街地排水路改修事業(市単独) 7,600千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	1,000	水路清掃				
14	工事請負費	6,500	水路維持工事				
15	原材料費	100	水路維持補修材				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	市街地排水路改修事業(市単独)	施設の維持管理により排水機能を確保し、宅内等への浸水被害を防ぎます。	14	工事請負費	6,500
				12	委託料	1,000
				15	原材料費	100
					計	7,600
2						
					計	

予算書ページ	280
--------	-----

コード	011004100
課・係等	都市建設部 建築住宅課 建築景観係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	暮らしと調和する景観の保全
	事業	0108190	景観整備事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,780	0	0	0	308	10,472
前年度	10,705	0	0	0	356	10,349
増減額	75	0	0	0	△ 48	123

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	屋外広告物許可手数料	308							

【目的・効果】

【目的】

- ・景観条例、屋外広告物条例の適正な運用を図ります。
- ・景観づくり住民協定の活動支援と住宅地の緑化推進を図ります。

【効果】

- ・よい景観をつくることで、市民の暮らしの満足度や充実感を高めることが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・景観及び屋外広告物の手続きに関し、窓口において適切な案内と指導を行うとともに、定期パトロールを実施します。
- ・「緑のまちづくり事業」として記念樹(苗木)の配布及び生垣設置、ブロック塀撤去に対する補助を行います。
- ・景観づくり住民協定に対する支援として、活動・運営の補助を行います。

【増減理由】

- ・住民協定補助金及び記念樹配布事業負担金の想定金額の見直しによる増。

【詳細事業内訳】

景観整備事業 3,002千円 景観育成団体支援事業 2,974千円 緑のまちづくり事業 4,804千円

【一般財源増加理由】・住民協定補助金及び記念樹配布事業負担金の想定金額の見直しによる増。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,853	景観審議会委員報酬、会計年度任用職員報酬				
03	職員手当等	345	会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	154	景観住民協定連絡会総会・役員会謝礼				
08	旅費	207	職員研修旅費、景観審議会委員旅費				
10	需用費	304	屋外広告物条例のしおり印刷製本費、事務用品				
12	委託料	212	環境フェアブース作製				
18	負担金補助及び交付金	7,705	住民協定補助金、記念樹配布、生垣補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	緑のまちづくり事業	住宅地の緑化向上のため、住宅新築及び子どもの誕生の記念に苗木を配布します。市民の緑化に対する意識の向上が期待できます。	18	負担金補助及び交付金	4,804
					計	4,804
2						
					計	0

予算書ページ	282
--------	-----

コード	011004200
課・係等	都市建設部 建築住宅課 開発調整係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	都市計画総務費		施策	自然と発展が織りなすまちづくり
	事業	0108200	土地利用調整事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	390	0	0	0	0	390
前年度	380	0	0	0	0	380
増減額	10	0	0	0	0	10

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・安曇野の豊かな自然環境や景観、歴史・文化を守り、暮らしやすさと産業発展のバランスが取れた田園産業都市づくりを進めるため、土地の適正かつ合理的な利用を推進します。

【効果】

・秩序ある発展を継続することにより、暮らしやすさと産業発展のバランスがとれた田園産業都市づくりが図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市民や開発事業者に対し、資料等を用いてより分かりやすく丁寧な説明を行います。
 ・係内で情報を共有することにより、土地利用制度の適正な運用を図ります。

【詳細事業内訳】

土地利用調整事業 390千円

【一般財源増加理由】 備品購入費が増加したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	104	職員研修旅費				
10	需用費	78	事務用品・参考図書				
13	使用料及び賃借料	59	窓口案内用パソコン賃借料				
17	備品購入費	29	デジタルカメラ				
18	負担金補助及び交付金	120	職員研修負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	282
--------	-----

コード	011004300
課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	都市計画費		目標	安全で安心して暮らせるまち	
	目	01	都市計画総務費		施策	防災・減災対策の推進	
	事業	0108205	耐震改修促進事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	24,249	11,950	5,975	0	0	6,324
前年度	24,124	11,950	5,975	0	0	6,199
増減額	125	0	0	0	0	125

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	住宅・建築物安全ストック形成事業補助金	11,950							
16	住宅・建築物耐震改修促進事業補助金	5,975								

【目的・効果】

【目的】

市内の既存建築物の耐震性能を確保するため、昭和56年5月31日以前に建設された住宅・建築物の耐震診断の実施と、その結果に基づく耐震改修を促進します。

【効果】

耐震性能の向上を図ることで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害を未然に防止することが期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

■アクションプログラムの実施

対象建築物の所有者へダイレクトメールにより耐震対策に係る情報を提供して啓発します。また、耐震対策実施事業者に関する情報の市HP掲載等、県と連携して関連情報を発信します。

■耐震診断士の派遣等

昭和56年5月31日以前に建設された木造戸建住宅所有者の申し出により、市が耐震診断士を無料で派遣します。また、木造戸建住宅以外の建物については、耐震診断・耐震設計を実施する所有者に対して補助を行います。

■耐震改修への補助

耐震診断の結果、耐震性能が低い住宅における一定の効果のある耐震改修工事に対して補助を行います。

【詳細事業内訳】

住宅・建築物耐震改修促進事業 24,249千円

【一般財源増加理由】 主に、ダイレクトメール送付用窓あき封筒の購入費用を新たに計上したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	79	ダイレクトメール送付用窓あき封筒				
11	役務費	270	ダイレクトメール郵送料				
12	委託料	3,900	耐震診断業務委託料				
18	負担金補助及び交付金	20,000	耐震改修工事等補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	住宅・建築物耐震改修促進事業	対象住宅等の所有者へ耐震化の重要性や補助制度に関する情報を提供し、耐震診断の実施を促します。さらに、診断結果に基づいて実施する耐震改修工事に対して補助を行います。住宅等の耐震化を促進することで、地震に伴う建物倒壊による重大な被害を未然に防ぐことが期待できます。	18	負担金補助及び交付金	20,000
				12	委託料	3,900
				11	役務費	270
				10	需用費	79
					計	24,249
2						
					計	0

予算書ページ	288
--------	-----

コード	011004300
課・係等	都市建設部 建築住宅課 住宅係

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	住宅費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	住宅管理費		施策	生活の安定と自立への支援
事業		0108290	住宅管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	272,808	85,271	4,665	36,800	54,132	91,940
前年度	386,081	97,649	0	63,300	54,634	170,498
増減額	△ 113,273	△ 12,378	4,665	△ 26,500	△ 502	△ 78,558

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公営住宅使用料	50,812	14	公営住宅滞納督促手数料	1	21	太陽光発電売電等	34	
14	公営住宅駐車場使用料	3,223	15	公営住宅等ストック総合改善事業補助金	52,184	21	市営住宅等一時使用料	1		
14	公営住宅使用料滞納繰越分	1	15	公営住宅等整備事業補助金	33,087	21	住宅防火施設整備補助金	59		
14	公営住宅駐車場使用料滞納繰越分	1	16	アルプス団地生活雑排水処理施設除却費負担金	4,665	22	公営住宅建設事業債	36,800		

【目的・効果】

健康で文化的な生活を営むに足る住宅として市営住宅14団地を整備及び維持管理し、住宅に困窮する低額所得者に向けた賃貸住宅として運営します。市営住宅を低廉な家賃で賃貸することで、住宅のセーフティネットとして市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与します。さらに、中堅所得者向けの賃貸住宅として特定公共賃貸住宅2団地を管理・運営し、より広い所得層における市民生活の安定と福祉の増進に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 公営住宅等維持管理事業
市営住宅(14団地362戸)及び特定公共賃貸住宅(2団地20戸)の入退去を管理するとともに、団地施設の維持管理を実施します。
- 公営住宅等長寿命化事業
追分団地 C棟・集会所外壁・屋根改修工事
- 公営住宅整備事業
アルプス団地 住宅棟解体工事(第2期・8棟32戸)
穂高団地 1~4号(1棟4戸)改修工事

【詳細事業内訳】

公営住宅等維持管理事業 22,963千円 公営住宅等長寿命化事業 37,060千円 公営住宅整備事業 212,785千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	108	研修会等旅費	21	補償補填及び賠償金	3,020	入居者移転補償(穂高)
10	需用費	11,275	住宅修繕費、納付書等帳票代、消火器				
11	役務費	909	遊具点検料、火災共済掛金、建築確認手数料				
12	委託料	37,017	アスベスト含有調査、工事設計・監理、除草等作業				
14	工事請負費	218,638	外壁・屋根改修(追分)、住宅棟解体(アルプス)、リノベーション(穂高)				
17	備品購入費	147	刈払機、消火器格納箱				
18	負担金補助及び交付金	1,694	下水道受益者負担金(穂高)、研修会参加費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	公営住宅等長寿命化事業	外壁クラック補修や塗装修繕等の予防保全型の維持管理を実施することで、建物・設備の劣化による事故や機能停止を防止するとともに、耐久性等の向上や更新コストの削減、事業量の平準化を図ります。	14	工事請負費	33,885
				12	委託料	3,175
					計	37,060
2	ハード	公営住宅整備事業	県営住宅アルプス団地協働建替え事業では、令和5年度の7号棟の完成に向けて県と調整を進めるとともに、市営団地の用途廃止に向けた除却を進めます。老朽化のため入居募集を停止している団地については、長寿命化計画に基づいた改修(リノベーション)を進め、住宅環境の改善を図ります。	14	工事請負費	178,808
				12	委託料	29,168
				21	補償補填及び賠償金	3,020
				18	負担金補助及び交付金、他	1,789
	計	212,785				

上下水道部

予算書ページ	208
--------	-----

コード	011101100
課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	04	衛生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	上水道費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	01	上水道施設費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0104300	水道事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	59,362	0	0	0	0	59,362
前年度	59,362	0	0	0	0	59,362
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

負担金補助及び交付金
 【目的】旧豊科町で政策的に実施した水道事業の整備費用分を負担します。
 【効果】原因者負担により水道事業経営の安定化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

負担金補助及び交付金
 下水道工事関連水道事業負担金 51,533,276円
 光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金 7,827,876円

【詳細事業内訳】

水道事業負担金 59,362千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	59,362	下水道工事関連水道事業負担金 光ニュータウン開発に伴う水道施設設置負担金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額	
1										
								計	0	
2										
								計	0	

予算書ページ	286
--------	-----

コード	011101100
課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当(上下水)

予算	款	08	土木費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	都市計画費		目標	自然と暮らしやすさが調和するまち
	目	05	下水道事業費		施策	上下水道の安定経営
	事業	0108270	下水道事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	1,983,958	国支出金	県支出金	市債	その他	1,843,758
前年度	1,850,000	0	0	140,200	0	1,850,000
増減額	133,958	0	0	140,200	0	△ 6,242

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	一般会計出資債(下水道分)	140,200							

【目的・効果】

1 投資及び出資金

【目的】旧町村にて異なっている汚水処理や維持管理方法を統一する為、明科地域の下水道施設統廃合事業にかかる経費の4分の1を出資します。

【効果】下水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図ります。

2 繰出金

【目的】総務省が定める地方公営企業繰出金の基準内分及び、生活保護受給者の下水道使用料に係る基準外分の繰出しを行います。

【効果】下水道処理施設・下水管路の整備と適切な維持管理により、公共用水域の水質保全を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

1 投資及び出資金

下水道施設統廃合事業 140,200,000円

2 繰出金

基準内で繰出すもの 下水道事業 1,841,798,000円

基準外で繰出すもの 生活保護受給者に対する下水道使用料の基本料金分 1,960,000円

【詳細事業内訳】

下水道施設統廃合事業 140,200千円 下水道事業繰出金 1,843,758千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
23	投資及び出資金	140,200	下水道施設統廃合事業				
27	繰出金	1,843,758	下水道事業繰出金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

会計課

予算書ページ	90
--------	----

コード	011201100
課・係等	会計管理者 会計課 出納係

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	04	会計管理費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102240	会計管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	12,170	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	1,301	10,869
前年度	9,975	0	0	0	0	1,301	8,674			
増減額	2,195	0	0	0	0	2,195				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	財務会計処理実費徴収	1,300							
21	会計雑入	1								

【目的・効果】

【目的】

・法令を遵守し、公金の適正な出納管理に努めます。

【効果】

・健全な財政運営のため、適正な公金の管理・運営を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・現金及び物品等の出納事務
- ・伝票等の審査事務
- ・決算書の調製
- ・基金等の管理、運用

増減理由

指定物品の印刷について、紙の価格高騰により、封筒・文書ファイル等の印刷費用が1.5倍以上と見込まれているため、見積額に応じて増額となっています。
令和4年度末で穂高支所内の八十二銀行派出が廃止されたことに伴い、新たに穂高支所の公金集配金契約を締結したため、集配金手数料の増となっています。

【詳細事業内訳】

会計管理事務 12,170千円

【一般財源増加理由】 紙の価格高騰による印刷製本費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,158	窓口対応会計年度任用職員 1723、源泉徴収票送付事務等 435	18	負担金補助及び交付金	69	NOMA研修会負担金2回分
03	職員手当等	345	窓口対応会計年度任用職員	21	補償補填及び賠償金	10	欠損補填金
08	旅費	125	NOMA研修 鉄道・宿泊・日当2回分59、パートタイム会計年度任用職員通勤費 66				
10	需用費	4,658	消耗品費 315、印刷製本費 4,313、物品修繕費 30				
11	役務費	4,423	振込手数料等 494、公共料金事前明細サービス 396、派出派遣手数料 2,200、各支所集配金手数料 1,333				
12	委託料	121	メールシーラー保守外				
13	使用料及び賃借料	261	データ伝送サービス				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

教育部(教育委員会)

コード	011301100
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	教育委員会費		施策	学校教育の充実
	事業	0110010	教育委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,919	0	0	0	50	5,869
前年度	6,196	0	0	0	0	6,196
増減額	△ 277	0	0	0	50	△ 327

特定財源の内訳	款	21	長野県都市教育長協議会補助金	金額	50	合計金額	50
	細節名称						

【目的・効果】

【目的】

・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に定められた教育委員会の活動に必要な経費を支出します。

【効果】

・教育委員会の職務である学校等の教育機関を管理し、学校の組織編成、教育課程、教科書その他の教材の取扱い及び教職員の身分の取扱いに関する事務、並びに学校給食、社会教育、学術及び文化に関する事務等を管理、執行します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・教育委員4人の報酬等の支出
- ・定例・臨時教育委員会、総合教育会議の開催
- ・全国都市教育長協議会定期総会、関東甲信越静市町村教育委員会研修会総会等への参加
- ・長野県市町村教育委員会連絡協議会等への参加負担金の支出

【詳細事業内訳】

教育委員会費 5,919千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,322	教育委員4人報酬	18	負担金補助及び交付金	486	県市町村教育委員会連絡協議会、会議・研修等負担金
07	報償費	187	長野県都市教育長協議会出席者土産、教育振興基本計画策定、教育委員会事務事業点検評価に係る有識者謝礼				
08	旅費	469	教育委員、事務局職員研修会等旅費				
10	需用費	376	事務用品、教育要覧印刷代等				
11	役務費	18	元市内小・中学校長逝去に伴う弔電代				
12	委託料	1,056	教育委員会会議、総合教育会議等反訳委託料等				
13	使用料及び賃借料	5	研修会等駐車料金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	298
--------	-----

コード	011301100・011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110015	事務局費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
245,546	224,680	20,866	36	0	0	7,905
			43	0	0	8,214
			△ 7	0	0	△ 309
						237,605
						216,423
						21,182

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	15	地域自殺対策強化事業補助金	36	21	入学準備貸付金滞納繰越金		1				7,941
	17	入学準備金貸付基金利子	148								
	19	入学準備金貸付基金繰入金	5,100								
	21	入学準備貸付金	2,656								

【目的・効果】

【目的】

- ・教育委員会事務局の事務事業を円滑に推進します。
- ・高校や大学等への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行います。

【効果】

- ・学校教育の充実、児童生徒の安全確保、学校・家庭・地域と連携した特色ある学校づくりを推進します。
- ・未来を担う人材の育成を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・事務局総務事務
- ・県大会以上の大会出場における補助金及び私立高等学校への運営補助金交付事務
- ・教育委員会に設置したセンターサーバーにより、各学校の情報共有、セキュリティの確保、高速化の推進
- ・GIGAスクール構想により構築したネットワーク環境を最適な状態で運用
- ・学校図書館システム等の共通管理システムと学校ネットワークの一元管理
- ・児童生徒の安全対策として、熊よけ鈴の配布、学校安全マップの作成、学校安全連絡網メール配信システムの活用、安曇野市交通安全推進協議会通学路交通安全部会による通学路合同点検などの実施
- ・入学準備金貸付制度の広報やHP、貸付事務

【詳細事業内訳】

事務局費総務 193,918千円、入学準備金貸付事業7,907千円、学校システム管理事業 39,009千円、学校安全対策事業 4,712千円

【一般財源増加理由】		給料他人件費増									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容			
01	報酬	12,472	通学区域審議会、パートタイム会計年度任用職員(教育指導員4人、学校事務職員1人、一般事務職員1人)		11	役務費	6,976	電話料、公用車車検手数料・自賠責保険料、害虫駆除手数料、インターネット回線通信料、フレツ光利用料、GIGAスクール回線通信料、プロバイダ料金他			
02	給料	82,401	教育長、一般職員		12	委託料	18,556	入学通知作成、産業廃棄物処理、センターサーバー管理保守、学校系ネットワーク用機器保守・更新、GIGAスクールサポート業務他			
03	職員手当等	44,898	教育長、一般職員、パートタイム会計年度任用職員諸手当		13	使用料及び賃借料	17,514	センターサーバーリース料、学校図書館システムリース料、学校図書館システムソフトウェア、GIGAスクール対応ソフトウェア、学校安全連絡網メール配信システム			
04	共済費	26,787	教育長、一般職員共済組合掛金		14	工事請負費	1,100	通学路標識設置工事			
07	報償費	4,423	講演会等講師、就学相談員・調査員、通学路交通安全部会委員等謝礼、中学生議会記念品他		17	備品購入費	1,084	緊急地震速報受信装置(更新)、公用携帯電話(新規購入)			
08	旅費	378	職員研修参加・講演会講師実費弁償、パートタイム会計年度任用職員通勤手当		18	負担金補助及び交付金	17,122	小中学校校長会等負担金、教職員初任者研修負担金、各種大会等出場補助金、私立高等学校運営補助金他			
10	需用費	3,709	事務用・公用車用・中学生議会用・就学相談用・学校安全対策用消耗品、参考図書、公用車燃料、公用車・緊急無線通報システム・交通安全標識修繕、通学路安全マップ印刷他		20	貸付金他	8,126	20貸付金:入学準備金、24積立金:入学準備貸付基金・基金利子、26公課費:自動車重量税			

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	入学準備金貸付事業	高校や大学への入学に要する費用の支出が困難な家庭に対して入学準備金の貸し付けを無利子で行い、未来を担う人材の育成を図ります。	20	貸付金	5,100
				24	積立金	2,807
					計	7,907
2	ソフト	学校システム管理事業	学校単体ではなく、市内の全小中学校に係るネットワークやセキュリティに関するものを一括管理することで、学校間の格差を無くし、統一性と効率化を図ります。	11	役務費	4,935
				12	委託料	17,626
				13	使用料及び賃借料	16,448
					計	39,009

予算書ページ	302
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110020	学校支援員配置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	174,749	3,387	0	0	0	171,362
前年度	173,123	1,039	0	0	0	172,084
増減額	1,626	2,348	0	0	0	△ 722

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	小中学校看護師配置事業補助金	3,387							

【目的・効果】

【目的】

学校支援員を配置することにより、集団不応や障がい児、配慮を要する児童生徒への支援や教科指導を充実させます。また、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が令和3年に施行され、学校設置者の責務として医療的ケアの必要な児童生徒に対して適切な支援を行うため、対象となる児童生徒が在籍する学校に医療支援員を配置します。その他、必要に応じてスクールカウンセラー等を派遣し、安心した学校生活を送れるようにします。

【効果】

- ・教諭を補助的に支援することにより、指導内容が広がるとともに、少人数による行き届いた指導が可能となります。
- ・個々の児童生徒に応じた指導や支援により、安全で適切な教育が実現します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校配置の市費学校支援員(特別支援教育支援員、登校支援員、学力向上指導員、医療支援員)については、市内17校の学校長ヒアリングを実施し、配置を決定します。また、支援員のスキルアップを図るために研修会を年3回実施します。
- ・スクールカウンセラーについては、県からの派遣のみでは対応できない学校に市から派遣し、カウンセリング等を実施します。
- ・小中学校の実情や要望により障がい児等指導相談員(専門職)を派遣し、教職員や保護者への支援・助言・相談を実施します。
- ・放課後学習室は、全小中学校で放課後に指導員を派遣し、学習を支援します。
- ・日本語学習支援としては、外国籍等で日本語が不自由な児童生徒に対して、支援員を派遣し、学習を支援します。

【詳細事業内訳】

学校支援員配置事業 174,749千円

【一般財源増加理由】						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額
01	報酬	138,324	学校配置支援員、医療支援員 報酬			
03	職員手当等	25,747	学校配置支援員、医療支援員 期末手当			
07	報償費	6,611	スクールカウンセラー、障がい児等指導相談員等謝礼			
08	旅費	4,047	支援員等の職員通勤費、スクールカウンセラー等旅費			
10	需用費	20	放課後学習室用品			

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	302
--------	-----

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110025	コミュニティスクール事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,355	0	0	0	3,000	1,355
前年度	6,498	0	0	0	3,000	3,498
増減額	△ 2,143	0	0	0	0	△ 2,143

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	3,000							

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」と学校と地域がともに行う「地域学校協働活動」を一体的に推進し、地域ぐるみで子どもたちを育てる仕組みづくりを推進します。

【効果】

- ・「地域とともにある学校づくり」のために、学校運営協議会により保護者・地域住民が学校運営に参画することで学校運営を改善します。
- ・「学校を核とした地域づくり」のために、地域学校協働活動により学校・地域・家庭のつながりを強化します。
- ・学校に対する多様な形態での支援により学校教育が充実し、郷土を誇り高く思う心豊かな人材の育成が期待できます。
- ・地域住民との協働により教員の働き方改革になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校運営協議会の運営支援(全17小中学校ごと、年2~3回開催)・・・委員出席謝礼、活動交付金の交付。
- ・地域学校協働活動の充実
- 1) 公民館を核とした地域学校協働活動ネットワークの体制づくり(生涯学習課)
- 2) 地域学校協働本部連絡会の開催(生涯学習課)
- 3) 地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)等の支援及び研修会の開催
- ・安曇野市コミュニティスクール事業の市民への制度周知

【詳細事業内訳】

コミュニティスクール事業 4,355千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	991	地域学校協働活動推進員等活動報酬				
07	報償費	1,089	学校運営協議会委員出席謝礼他				
10	需用費	20	事務用品				
11	役務費	765	コミュニティスクール保険料				
18	負担金補助及び交付金	1,490	学校運営協議会交付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110027	外国語指導助手配置事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	55,735	0	0	0	50,000	5,735
前年度	55,735	0	0	0	50,000	5,735
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	50,000							

【目的・効果】

【目的】

・児童生徒の国際的視野の育成とコミュニケーション能力の素地を養う学校教育を推進します。

【効果】

・児童生徒が外国語や外国の異文化に触れる機会、言語活動を通してコミュニケーション能力を身につけることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・小中学校への外国語指導助手配置事業の実施。
- ・英会話能力向上のための中学校で課外授業の実施。

【詳細事業内訳】

外国語指導助手配置事業 55,735千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	143	授業用教材				
12	委託料	55,592	小中学校外国語指導助手派遣業務、外国語活動研修業務、中学校英語課外授業委託業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	外国語指導助手配置事業	小中学校における外国語教育において、外国語(英語)に触れる機会、外国の異文化、生活に慣れ親しむ機会を提供し、文部科学省が示す学習指導要領に基づき、言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成し、国際感覚の基盤を培うため。	10	需用費	143
				12	委託料	55,592
					計	55,592
2						
					計	0

予算書ページ	304
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110030	教育支援センター運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,677	0	0	0	0	17,677
前年度	8,304	0	0	0	0	8,304
増減額	9,373	0	0	0	0	9,373

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	不登校児童生徒継続支援事業委託金	0							

【目的・効果】

【目的】

教育支援センター内適応指導教室(中間教室)は、不登校や不登校傾向の児童生徒に対して、個に応じた指導や支援を行い、社会的自立を図ります。
 通室する児童生徒以外に不登校支援コーディネーターによるアウトリーチ支援や教育施設連携促進コーディネーターによる民間施設等との連携支援、スクールソーシャルワーカーによる相談支援を行います。

【効果】

不登校児童生徒の引きこもりの防止、活動の場・学習の場の保障、および学校との連携により社会的自立ができる力を養います。
 適応指導教室(中間教室)を拠点に家庭訪問や民間施設等へ訪問し、関係機関と連携しながら多様な学びを提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育支援センター内適応指導教室(中間教室)の運営
 ・開室は原則として学校の登校日、長期休暇中は生活リズムを整えることを目的に、長期休暇の始まりと終わりに数日間特別に開室します。
 ・通室する児童生徒の支援、保護者や在籍校、関係者との支援会議等に対応します。
 教育支援センターの機能強化
 ・学校支援員配置事業から不登校支援コーディネーターとスクールソーシャルワーカー等の予算を移管し、教育支援センター機能を強化します。
 フリースクール等民間施設との連携支援
 ・教育施設連携促進コーディネーターを配置し、民間施設等への定期訪問により、子どもたちへ多様な学びが提供できる情報共有や支援協力をします。

【詳細事業内訳】

教育支援センター運営事業 17,677千円

【一般財源増加理由】	教育施設連携促進コーディネーターの報酬等の増加、不登校支援コーディネーター及びスクールソーシャルワーカーに関わる予算の移管による増加										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	10,617	指導員4名、不登校支援コーディネーター、教育施設連携促進コーディネーター 報酬								
03	職員手当等	1,912	指導員4名、不登校支援コーディネーター、教育施設連携促進コーディネーター 期末手当								
07	報償費	3,922	実習講師謝礼、カウンセラー謝礼、スクールソーシャルワーカー謝礼								
08	旅費	801	職員通勤費、訪問旅費、カウンセラー旅費 他								
10	需用費	240	消耗品(施設管理・実習、指導用教材)、施設小破修繕、電話回線工事								
11	役務費	148	電話料								
12	委託料	37	バス運行委託								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	306
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110035	学校バス運行事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	112,676	0	0	0	0	112,676
前年度	104,173	0	0	0	0	104,173
増減額	8,503	0	0	0	0	8,503

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・スクールバス運行事業
小学校7校及び明科中学校において、遠距離通学となる児童生徒の交通手段として、一定の基準のもとでスクールバスを運行します。
- ・学校行事バス運行事業
小・中学校の社会見学やスキー教室などの学校行事の際に、一定の基準のもとで児童生徒の移動手段を確保します。

【効果】

- ・スクールバス運行事業
8校11路線のスクールバスを運行することで、遠距離通学児童生徒の安全を確保します。
- ・学校行事バス運行事業
学校行事の移動手段を確保することで、保護者負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・スクールバス運行事業
市バスと業者バスを併用したスクールバスの運行
- ・学校行事バス運行事業
学校行事における児童生徒の送迎に係る市所有バスの運行事務と民間バス借上げ業務

【詳細事業内訳】

スクールバス運行事業 101,613千円 学校行事バス運行事業 11,063千円

【一般財源増加理由】		燃料費高騰に起因するスクールバス運行単価の増額、市バスの廃車に伴う行事バス借上料の増額									
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	1,895	新型コロナウイルス対策消耗品、燃料費、修繕費								
11	役務費	405	車検等点検手数料、自賠責保険料								
12	委託料	103,332	運行業務委託								
13	使用料及び賃借料	6,955	学校行事バス借上げ料								
26	公課費	89	自動車重量税								

【上記予算の内の主な取組みの概要】						
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	308
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	住宅管理費		施策	学校教育の充実
	事業	0110040	教職員住宅運営事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
4,236	4,905	△ 669	0	0	0	4,236
			0	0	0	4,905
			0	0	0	△ 669

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	17	教員住宅貸付料	4,224								
21	その他雑入(学校教育課)	12									

【目的・効果】

【目的】

- ・安曇野市立小・中学校に配属された教職員の赴任に要する住宅の維持・確保を図ります。
- ・老朽化し、賃貸に不適となった住宅の用途廃止・所管換えを行い、管理戸数の適正化を図ります。

【効果】

- ・教職員の勤務(居住)環境の充実を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・住宅の保守・点検・修繕。
- ・管理戸数の適正化事務。

【詳細事業内訳】

教職員住宅運営事業 4,236千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	2,014	管理用消耗品、住宅修繕、電気料				
11	役務費	360	点検・清掃業務				
12	委託料	723	排水設備清掃、消防用設備点検				
14	工事請負費	1,139	住宅営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	306
--------	-----

コード	011301400
課・係等	教育部 学校教育課 学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	事務局費		施策	学校教育の充実
	事業	0110070	学校保健事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	36,243	0	0	0	240	36,003
前年度	36,041	0	0	0	304	35,737
増減額	202	0	0	0	△ 64	266

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	金	国民健康保険特別会計繰入金	240						

【目的・効果】

【目的】

学校保健安全法及び同法施行規則に基づき、毎年定期的に健康診断を実施することで、学校における児童生徒・教職員の健康保持推進と疾病を予防します。翌年度の入学予定児に対して就学時健診を行い、就学に支障のある疾病の早期発見に努めるとともに、異常が認められたときには保護者に治療を促します。

【効果】

教職員の健康診断及びカウンセリング事業、ストレスチェックの実施により、心身の健康状態の把握ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校医による児童生徒の健康診断(内科、耳鼻科、歯科、眼科)、尿、心臓、血液検査の実施
- ・健診に必要な機器の点検整備・修繕
- ・教職員の健康診断及びストレスチェック、必要に応じてカウンセリングの実施
- ・学校における施設の検査(飲料水やプールの水質検査、教室の化学物質の検査等)

【詳細事業内訳】

教職員健康推進事業 5,847千円 小学校保健指導事業費 19,761千円 中学校保健指導事業費 10,635千円

【一般財源増加理由】 小学校5年生、中学校2年生で実施している血液検査の検査項目(総コレステロール)を追加したため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	13,374	小学校学校医、中学校学校医報酬他	17	備品購入費	94	保健指導備品
07	報償費	4,064	学校管理医、就学時健康診断医師、歯科指導、養護教諭補助者謝礼他				
08	旅費	49	健康診断事務通勤費				
10	需用費	629	知能検査用紙、環境衛生用品、保健記録カード印刷、健診器具修繕他				
11	役務費	13,764	各種検査、オージオメータ検査、水質検査手数料他				
12	委託料	4,263	教職員カウンセリング・ストレスチェック事業、教職員健康診断、結核健康診断精密検査委託料				
13	使用料及び賃借料	6	心臓検診送迎用タクシー代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	316
--------	-----

コード	011301100-011301300-01101400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実
	事業	0110075	小学校総務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	312,130	国支出金	0	県支出金	0	市債	0	その他	90	312,040
前年度	292,220	0	0	0	0	95	292,125			
増減額	19,910	0	0	0	△ 5	19,915				

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80							
21	小学校公衆電話料	5								
21	その他雑入(学校教育課)	5								

【目的・効果】

【目的】

- ・各小学校の円滑な運営管理を進めます。
- ・ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】

- ・児童が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- ・各小学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
- ・情報機器(ICT)を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
- ・教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員等)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
- ・学校運営管理事務
- ・新型コロナウイルス感染症対策用品の購入
- ・学校に必要な備品購入
- ・教育用パソコン(1人1台端末)の維持更新事務
- ・校務用パソコンや学習支援ソフトの維持更新事務

【詳細事業内訳】

小学校総務管理費 113,423千円 豊科南小学校総務管理費 14,469千円 豊科北小学校総務管理費 15,478千円 豊科東小学校総務管理費 9,035千円 穂高南小学校総務管理費 17,289千円 穂高北小学校総務管理費 18,075千円 穂高西小学校総務管理費 11,490千円 三郷小学校総務管理費 23,092千円 堀金小学校総務管理費 12,405千円 明南小学校総務管理費 8,599千円 明北小学校総務管理費 6,417千円 小学校情報教育推進事業 62,358千円

【一般財源増加理由】		電気料、燃料費の高騰による需用費の増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	56,819	パートタイム会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員、外国語教育コーディネーター)	13	使用料及び賃借料	51,751	校務用パソコン・コピー機リース、学校用地・行事用盆栽借上げ料、コピー機・プリンター使用料
03	職員手当等	11,163	パートタイム会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	17,394	印刷機、コピー機、消火栓ホース、石油温風暖房機、机、椅子、発電機、身長計他
07	報償費	2,964	講演会講師等謝礼、卒業記念品	18	負担金補助及び交付金	9,247	外部団体、防火管理者協議会、学校災害共済、図書館司書研修会、外国語教育コーディネーター研修会、土地改良区、校務支援システム負担金
08	旅費	2,264	パートタイム会計年度任用職員通勤費・費用弁償、指導員・講演会講師等費用弁償				
10	需用費	112,538	校務用消耗品、新型コロナ対策用品、燃料費、来客用食糧費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等物品修繕費				
11	役務費	12,754	学校清掃、はかり検査、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニング他				
12	委託料	35,236	ソフトウェア更新、学校警備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、地下外気保守、高架水槽・受水槽点検、エレベーター保守、プール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、芝生管理				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	小学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費ほか	4,270
				12	委託料	8,499
				13	使用料及び賃借料	44,843
				18	負担金補助金及び交付金他	4,746
					計	62,358
2					計	0

予算書ページ	320
--------	-----

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	0110130	小学校教育振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	130,848	3,609	0	0	0	127,239
前年度	91,678	4,060	91	0	0	87,527
増減額	39,170	△ 451	△ 91	0	0	39,712

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	要保護児童生徒援助費補助金	26							
15	特別支援教育就学奨励費補助金	2,783								
15	理科教育設備整備費補助金	800								

【目的・効果】

【目的】

- 各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
- 教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を行います。

【効果】

- 教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備を行います。
- 就学援助を行うことにより、円滑な義務教育を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 学力検査や体力テスト、ハイパーQU検査の実施
- 吹奏楽の楽器等の修理・購入
- 各学校個別に必要なとする教科用消耗品及び備品、図書の購入
- 要保護・準要保護児童への就学援助費の支給及び特別支援教育就学奨励費の支給
- 教科書改訂に伴う教師用教科書及び指導書の購入

【詳細事業内訳】

小学校教育振興費 7,774千円、豊科南小学校教育振興費 3,913千円、豊科北小学校教育振興費 3,350千円、豊科東小学校教育振興費 1,924千円、穂高南小学校教育振興費 3,563千円、穂高北小学校教育振興費 3,604千円、穂高西小学校教育振興費 2,771千円、三郷小学校教育振興費 4,579千円、堀金小学校教育振興費 2,901千円、明南小学校教育振興費 2,089千円、明北小学校教育振興費 1,664千円、小学校就学援助事業 52,407千円、小学校教科用指導書等購入事業 40,309千円

【一般財源増加理由】	小学校教科用図書の改訂に伴う教師用教科書及び指導書の購入が必要なため										
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
10	需用費	56,530	教材用資料、楽器修繕費、職員図書、指導用教科書他								
11	役務費	4,870	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト								
17	備品購入費	17,041	楽器、教科用備品、児童用図書								
19	扶助費	52,407	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1							
						計	0
2							
						計	0

予算書ページ	320
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110185	小学校通級指導教室事業					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	667	0	0	0	0	667
前年度	713	0	0	0	0	713
増減額	△ 46	0	0	0	0	△ 46

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・学校教育法施行規則が平成18年の改正により、通常学級に在籍している言語障がい・学習障がい等の児童のうち、比較的軽度の障がいがある児童に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出し通級指導を行ないます。

【効果】

・言語障がい(ことばの教室)、学習障がい等(LD等通級指導教室【通称 まなびの教室】)の教室を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個々の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要 等】

- ・設置校:穂高北小学校(ことば①・まなび②、3教室)、三郷小学校(まなび①、1教室)(設置主体:県)
- ・サテライト校:豊科北小学校(週1.5日)【穂高北小教員1名兼務】、堀金小学校(週1日)【三郷小教員1名兼務】
- ・ことばの教室職員体制:1名(県教員1名)
- ・まなびの教室職員体制:5名(県教員3名、市費補助指導員2名)

【事業概要】

- ・通級の可否を判断する運営委員会の開催をします。
- ・市費補助指導員への報酬の支払いを行います。
- ・各教室運営のための教材等を整備します。

【詳細事業内訳】

小学校通級指導教室事業 667千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
01	報酬	250	補助指導員2名 報酬								
08	旅費	16	補助指導員2名 通勤費								
10	需用費	323	指導用消耗品								
17	備品購入費	78	指導用備品								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	320
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項目	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	0110190	小学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	34,559	0	0	0	0	34,559
前年度	30,368	0	0	0	0	30,368
増減額	4,191	0	0	0	0	4,191

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

小学校10校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。

【効果】

学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・小学校10校の施設の修繕・改修工事の実施。
- ・安全点検の実施(漏水・遊具他)。

【詳細事業内訳】

小学校施設維持修繕事業 34,559千円

【一般財源増加倍由】	3年に1度実施する建築物定期報告調査及び営繕工事の増加による増額						
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	17,431	管理用消耗品・施設修繕				
11	役務費	484	施設点検・清掃作業				
12	委託料	6,575	除草作業(シルバー人材)、施設台帳整備、建築物定期報告、排水管清掃他				
13	使用料及び賃借料	2,019	作業用重機、気化式冷風機借上				
14	工事請負費	8,050	施設営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

予算書ページ	322
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	小学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110195	小学校施設改修事業				

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	56,985	0	0	30,400	0	26,585
前年度	43,402	0	0	0	0	43,402
増減額	13,583	0	0	30,400	0	△ 16,817

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	学校施設整備事業(特例債・施設)	30,400							

【目的・効果】

【目的】

小学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。

【効果】

- ・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。
- ・学校施設は、児童・生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【業務委託】

- ・空気中総繊維(アスベスト)調査(豊科南小学校)
- ・トイレ全面改修のためのアスベスト調査及び実施設計(穂高西小学校)
- ・長寿命化改良工事実施設計(三郷小学校)

【工事】

- ・水泳プールろ過機改修(三郷小学校)
- ・井戸水中ポンプ改修(堀金小学校)

【詳細事業内訳】

豊科南小学校施設改修事業 825千円 穂高西小学校施設改修事業 10,179千円 三郷小学校施設改修事業 35,932千円 堀金小学校施設改修事業 10,049千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
12	委託料	45,578	空気中総繊維調査・トイレ改修工事に伴うアスベスト調査、長寿命化改良工事実施設計								
14	工事請負費	11,407	水泳プールろ過機改修、井戸水中ポンプ改修								

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果		節	節名称	金額
1	ハード	○ 穂高西小学校施設改修事業	・学校環境の改善及び機能維持を図るため、老朽化したトイレの洋式化及びバリアフリー化のための、調査及び実施設計を行います。		12	委託料	10,179
					計		10,179
2	ハード	○ 堀金小学校施設改修事業	・令和3年度から使用ができなくなっている井戸の水中ポンプを改修し、せせらぎを再生させることで児童の環境学習の向上を図ります。		14	工事請負費	8,475
					12	委託料	1,574
					計		10,049

予算書ページ	322
--------	-----

コード	011301100・011301300・01101400
課・係等	教育部 学校教育課 教育総務係・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	学校管理費		施策	学校教育の充実
	事業	0110205	中学校総務管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	204,467	0	0	0	155	204,312
前年度	197,086	0	2,016	0	165	194,905
増減額	7,381	0	△ 2,016	0	△ 10	9,407

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	14	公共施設目的外使用料(学校教育課)	80								155
	21	その他雑入(学校教育課)	5								
	21	中学校公衆電話料	70								

【目的・効果】

【目的】

- ・各中学校の円滑な運営管理を進めます。
- ・ICTを活用した情報教育を推進します。

【効果】

- ・生徒が安全・安心な学校生活を送ることができる環境を整備します。
- ・各中学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じたきめ細やかな対応を行います。
- ・情報機器 (ICT) を活用したわかりやすい授業の推進を図ります。
- ・教職員の事務処理に係る負担軽減を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・会計年度任用職員(学校事務、学校司書、庁務員)の報酬、手当、旅費費用弁償(通勤費)の支払い
- ・学校教育や教員のスキルアップに必要な講演会等の開催
- ・学校運営管理事務
- ・新型コロナウイルス感染症対策用品の購入
- ・学校に必要な備品購入
- ・教育用パソコン(1人1台端末)の維持更新事務
- ・校務用パソコンや学習支援ソフトの維持更新事務

【詳細事業内訳】

中学校総務管理費 72,497千円、豊科南中学校総務管理費 9,749千円、豊科北中学校総務管理費 11,494千円、穂高東中学校総務管理費 17,464千円、穂高西中学校総務管理費 12,886千円、三郷中学校総務管理費 15,204千円、堀金中学校総務管理費 10,311千円、明科中学校総務管理費 9,019千円、中学校情報教育推進事業 45,843千円

【一般財源増加理由】 電気料、燃料費の高騰による需用費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	32,961	パートタイム会計年度任用職員(学校事務・学校司書・庁務員)	13	使用料及び賃借料	34,929	校務用パソコン・電子黒板・コピー機・入、登山宿泊料、学校用地・田畑・行事用盆栽・トランシーバー・借上げ料、タクシー・コピー使用料他
03	職員手当等	6,484	パートタイム会計年度任用職員期末手当	17	備品購入費	12,368	印刷機、温風暖房機、会議用テーブル、角椅子、パーティション、草刈り機他
07	報償費	3,394	講演会講師等・学校登山付き添い謝礼、卒業記念品	18	負担金補助及び交付金	5,830	外部団体、校務支援システム負担金、防火管理者、学校災害共済、司書研修会
08	旅費	1,692	パートタイム会計年度任用職員通勤手当・費用弁償				
10	需用費	73,339	校務用消耗品、新型コロナウイルス対策用品、客食用食糧費、燃料費、光熱水費、印刷製本費、小破修繕費、情報機器等修繕費他				
11	役務費	9,793	学校清掃、はかり検査、モップ・マット交換、電話料、切手代、楽器調整、クリーニング、学校登山保険料他				
12	委託料	23,677	ソフトウェア更新、学校整備、電気工作物保安管理、消防・防火設備等点検、地下外水保守、高菜水槽・受水槽点検、エレベーター保守、プール点検、温風暖房機保守、ゴミ処理、樹木伐採・剪定、登山ガイド他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中学校情報教育推進事業	1人1台端末を導入したことにより学習活動の一層の充実を図り、新学習指導要領がめざす主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善をしていきます。情報機器の活用により、分かりやすい授業を展開することが出来るとともに、教員にとっても校務の効率化に繋がります。	10	需用費他	5,373
				12	委託料	5,101
				13	使用料及び賃借料	32,046
				18	負担金補助金及び交付金	3,323
					計	45,843
2						
					計	0

予算書ページ	326
--------	-----

コード	011301200・011301300・011301400
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室・学校庶務担当・学校教育担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実
	事業	0110245	中学校教育振興費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	104,966	国支出金	県支出金	市債	その他	
		3,063	2,175	0	0	99,728
前年度	87,609	3,096	0	0	0	84,513
増減額	17,357	△ 33	2,175	0	0	15,215

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	要保護児童生徒援助費補助金	31	16	被災児童生徒就学等支援事業補助金	159				
15	特別支援教育就学奨励費補助金	2,232								
15	理科教育設備整備費補助金	800								
15	中学校部活動指導員任用事業補助金	2,016								

【目的・効果】

【目的】

- ・各学校の円滑な教育振興事務を進めます。
- ・教育基本法第4条第3項並びに学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学が困難と認められる生徒の保護者に対し、就学援助を行います。
- ・休日の部活動の地域移行により教職員の働き方改革を推進するため及び生徒数の減少や部活動離れがある中で、生徒が希望する部活動に取り組める環境を確保します。
- ・国の方針である令和5年度から令和7年度までの3年間に、中学校の休日の部活動を地域移行する事業を実施します。

【効果】

- ・教育振興活動の推進や設備の充実を図るとともに、各学校へ個別の予算を計上することで学校の実情に応じた教材や備品の整備を行います。
- ・就学援助を行うことにより、円滑な義務教育を実施します。
- ・教職員が授業に集中できることにより学校教育の質の向上及び団体競技などで生徒が練習の成果を発揮するための大会参加が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学力検査や体力テスト、ハイパーQU検査の実施
- ・吹奏楽の楽器等の修理・購入
- ・各学校個別に必要な教科用消耗品及び備品、図書を購入
- ・要保護・準要保護児童生徒への就学援助費の支給及び特別支援教育就学奨励費の支給
- ・野球部など部員が少ない部活についてオール安曇野チームの設置
- ・市内5地域毎で休日練習の移行の在り方を検討

【詳細事業内訳】

中学校教育振興費13,372千円、豊科南中学校教育振興費 3,982千円、豊科北中学校教育振興費 4,436千円、穂高東中学校教育振興費4,879千円、穂高西中学校教育振興費 4,412千円、三郷中学校教育振興費5,250千円、堀金中学校教育振興費 3,543千円、明科中学校教育振興費 2,976千円、中学校就学援助事業 53,008千円、中学校教科用指導書等購入事業 45千円、地域部活動推進事業9,063千円

【一般財源増加理由】 休日の部活動の地域移行を本年度から本格的に推進するため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	3,024	部活動指導員報酬				
7	報償費	5,645	地域部活動指導者謝礼他、検討委員謝礼他				
8	旅費	105	部活動指導員通勤費				
10	需用費	18,283	教科用消耗品、職員図書、楽器修繕、教材用資料 地域部活動消耗品				
11	役務費	3,375	標準学力検査、ハイパーQU検査、体力テスト				
17	備品購入費	21,526	教科用備品、生徒用図書、楽器、地域部活動備品				
19	扶助費	53,008	要保護・準要保護児童生徒就学援助費、特別支援教育就学奨励費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	○	地域部活動推進事業	休日の部活動の地域移行により教員の負担軽減により、教員が授業に集中することができ、教育の質の向上につながります。	1	報酬	3,024
				7	報償費	5,645
				8	旅費	105
				10	需用費他	289
					計	9,063
2					計	0

予算書ページ	326
--------	-----

コード	011301200
課・係等	教育部 学校教育課 教育指導室

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野		
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち		
	目	02	教育振興費		施策	学校教育の充実		
	事業	0110250	中学校通級指導教室事業					

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	280	0	0	0	0	280
前年度	75	0	0	0	0	75
増減額	205	0	0	0	0	205

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・学校教育法施行規則が平成18年に改正により、平成29年度から穂高東中学校に通級指導教室が設置され、令和4年度から三郷中学校にも設置されました。
- ・通常学級に在籍している学習障がい等の生徒のうち、比較的軽度の障がいがある生徒に対して、通常学級で指導を行いながら、取り出し通級指導を行いません。

【効果】

LD(Learning Disabilities/学習障がい)等通級指導教室(まなびの教室)を運営することで、個に応じた専門性の高い指導支援ができます。コミュニケーションスキルを向上させるとともに、個別の障がいによる学びにくさの解消を図ります。また、在籍校(学級)と家庭をつなぐ支援ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【施設概要 等】

- ・設置校:穂高東中学校1教室、三郷中学校1教室(設置主体:県)
- ・サテライト校:豊科北中学校(週1日)【穂高東中教員1名兼務】
- ・まなびの教室職員体制 2名(県教員各校1名)

【事業概要】

- ・通級の可否を判断する運営委員会の開催をします。
- ・各教室運営のための教材等を整備します。
- ・三郷中学校は令和4年度に設置されましたが、当初予算編成後に県により設置されたため、令和5年度予算で指導用備品を購入します。

【詳細事業内訳】

中学校通級指導教室事業 280千円

【一般財源増加理由】		指導環境整備に係る備品購入費の増加								
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容	
10	需用費	144	指導用消耗品							
17	備品購入費	136	指導用備品							

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

予算書ページ	326
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	0110285	中学校施設維持修繕事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,269	0	0	0	0	27,269
前年度	25,785	0	0	0	0	25,785
増減額	1,484	0	0	0	0	1,484

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

中学校7校の施設の修繕及び定期的な点検を実施し、施設の維持及び学校機能の維持を図ります。

【効果】

学校施設を常に健全な状態に保つことにより 安全で快適な教育環境の維持・確保することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・中学校7校の施設の修繕・改修工事の実施。

【詳細事業内訳】

中学校施設維持修繕事業 27,269千円

【一般財源増加理由】 3年に1度実施する建築物定期報告調査委託

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	16,049	管理用消耗品・施設修繕				
12	委託料	5,264	除草作業(シルバー人材)、施設台帳整備、建築物定期報告、排水管清掃他				
13	使用料及び賃借料	1,603	作業用重機、気化式冷風機借上				
14	工事請負費	4,353	施設営繕工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	328
--------	-----

コード	011301300
課・係等	教育部 学校教育課 学校庶務担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	中学校費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	03	学校施設整備費		施策	学校教育の充実
	事業	0110290	中学校施設改修事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,180	0	0	0	0	18,180
前年度	30,520	0	0	0	0	30,520
増減額	△ 12,340	0	0	0	0	△ 12,340

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

中学校の老朽化対策を効率的・効果的に実施するために長寿命化改修を計画的に推進するとともに、学校施設の機能維持を図ります。

【効果】

- ・長寿命化改修により老朽化対策だけでなくバリアフリー化、トイレ洋式化等の機能向上をニーズや費用等を勘案しながら時代に即した教育環境整備を進めることができます。
- ・学校施設は、児童生徒の学習と生活の場であるとともに、地域コミュニティや防災拠点・避難所としての役割を果たす施設であり、安全かつ安心な施設環境を確保します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【業務委託】

- ・トイレ全面改修のためのアスベスト調査及び実施設計(三郷中学校)

【工事】

- ・非構造部材(コンクリートブロック)撤去工事(豊科南中学校、穂高東中学校)

【詳細事業内訳】

豊科南中学校施設改修事業 5,197千円 穂高東中学校施設改修事業 5,928千円 三郷中学校施設改修事業 7,055千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	8,451	トイレ改修工事に伴うアスベスト調査、実施設計				
14	工事請負費	9,729	コンクリートブロック撤去、エアコン設置				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	豊科南中学校施設改修事業	・渡り廊下に設置されているコンクリートブロックを撤去することにより、倒壊の危険を改善することができます。 ・利用率の高い視聴覚室にエアコンを設置し、学習環境の改善を図ります。	14	工事請負費	4,488	
				12	委託料	709	
					計	5,197	
2	ソフト	○ 三郷中学校施設改修事業	・学校環境の改善及び機能維持を図るため、老朽化したトイレの洋式化及びバリアフリー化のための、調査及び実施設計を行います。	12	委託料	7,055	
					計	7,055	

予算書ページ	308
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110045	給食センター総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	678,884	0	0	0	461,773	217,111
前年度	658,656	0	0	0	475,673	182,983
増減額	20,228	0	0	0	△ 13,900	34,128

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	学校給食費(現年度分)	461,772							
21	学校給食費(滞納繰越分)	1								

【目的・効果】

【目的】

- ・市内4ヶ所にある学校給食センター運営を円滑に実施します。
- ・令和4年度からの学校給食費会計公会計化に伴い、学校給食費管理システムを利用し、給食費管理事務の効率化を図ります。

【効果】

- ・人件費等学校給食の全体管理に係る事業費であり、職員への衛生管理・安全作業を徹底し、安全・安心でおいしい給食を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・学校給食センター運営委員会の運営
- ・学校給食調理会計年度任用職員等の雇用管理
- ・学校給食費の管理・徴収

【詳細事業内訳】

給食センター総務費 675,485千円 学校給食費徴収事業 3,399千円

【一般財源増加理由】	給食費改定に伴い、保護者の児童・生徒給食費値上り分(増分)を一般財源で負担することになったため									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	115,096	給食センター運営委員(7人)報酬、会計年度任用職員(給食調理員等:84人)報酬		12	委託料	57	廃棄物(蛍光灯・乾電池)処理費		
02	給料	21,154	一般職員給料(5人分)		18	負担金補助及び交付金	2,246	給食管理システム共同利用負担金、学校栄養職員部会負担金ほか		
03	職員手当等	33,605	一般職員諸手当、会計年度任用職員期末手当							
04	共済費	6,834	職員共済組合納付金							
08	旅費	4,076	会計年度任用職員(84人)通勤費							
10	需用費	495,450	レトルトカレー購入、学校給食食材費(児童生徒・教職員等)、納入通知書等印刷代							
11	役務費	366	システム回線料(フレッツ光ネクスト)							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	給食センター総務費	職員及び会計年度任用職員の人件費や給食用賄材料費等学校給食の全体管理に係る事業費であり、職員の衛生管理や作業の安全性を徹底し、安全・安心でおいしい給食を提供します。	10	需用費	494,607
				01	報酬	115,096
				03	職員手当等	33,605
				02	給料外	32,177
					計	675,485
2	ソフト	学校給食費徴収事業	給食費管理事務の効率化を図るため、長野県市町村自治振興組合が提供する学校給食費管理システムを共同で利用します。	18	負担金補助及び交付金	2,190
				10	需用費	843
				11	役務費	366
					計	3,399

予算書ページ	310
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実	
	事業	0110050	北部給食センター費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	58,665	0	0	0	10	58,655
前年度	48,871	0	0	0	10	48,861
増減額	9,794	0	0	0	0	9,794

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	10							

【目的・効果】

【目的】

所管する学校へ安全・安心な給食を提供できるように施設及び調理環境を整備します。

【効果】

- ・所管する5校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
- ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

[北部学校給食センター]

- ①対象校：穂高南・北・西小学校、穂高東・西中学校
- ②施設用地：安曇野市穂高9747番地(5,991.02㎡)
- ③施設概要：鉄骨造 2階建て鉄板葺き 延床面積2,091.65㎡
- ④建築年：平成24年1月31日竣工(4月稼働)
- ⑤調理規模：最大3,500食/日(2,630食/日、5校：85クラス分)
- ⑥公用車等：給食配送車：3台、軽貨物車：1台
- ⑦付帯設備：オール電化施設

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器等の保守点検業務委託。

【詳細事業内訳】

北部給食センター管理運営費 58,665千円

【一般財源増加理由】 原油価格等の高騰に伴う光熱水費の増、施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費とコンテナや牛乳保管庫等備品更新に伴う購入費の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	29,869	調理機器、洗浄機等消耗品、燃料費、光熱水費、施設器具等修繕費				
11	役務費	1,990	保菌検査手数料等				
12	委託料	17,861	機械設備、厨房機器等の保守管理委託料				
13	使用料及び賃借料	284	コピー機借上料及び使用料				
17	備品購入費	8,574	汁用二重食缶、マイルドボックス、配送用コンテナ、衣類殺菌庫、牛乳保管庫更新購入				
26	公課費	87	配送車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	312
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
事業	0110055	堀金給食センター費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	29,891	0	0	0	3	29,888
前年度	28,052	0	0	0	2	28,050
増減額	1,839	0	0	0	1	1,838

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	食用廃油売渡し収入	3							

【目的・効果】

- 目的
 ・所管する学校へ安全・安心な給食を提供できるように施設及び調理環境を整備します。
- 効果
 ・所管する2校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校：堀金小学校・堀金中学校
- ②用 地：安曇野市堀金烏川3000番地(1680.20㎡)
- ③施設概要：鉄骨造平屋建て 延床面積752.16㎡
- ④建築年：平成17年3月23日(竣工)(4月稼働)
- ⑤調理規模：最大1,100食 (750食/日、2校2675分)
- ⑥公用車等：配送コンテナ車：1台(配送業務は直営で実施)、軽貨物車：1台
- ⑦付帯設備：特になし
 ・学校給食提供に伴う施設及び物品等の整備による調理環境維持・ボイラー等の保守点検業務委託。

【詳細事業内訳】

堀金給食センター管理運営費 29,891千円

【一般財源増加理由】 需用費(燃料費)単価の高騰による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	22,265	給食調理用等消耗品費、公用車燃料、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	1,572	通信運搬費、給食従事者保菌検査等手数料、公用車自賠責				
12	委託料	5,650	機械設備保守点検等委託料、ごみ処理等業務				
13	使用料及び賃借料	248	コピー機等借上料、コピー機使用料				
17	備品購入費	100	食育・給食調理等事務用備品				
18	負担金補助及び交付金	18	講習会受講負担金				
26	公課費	38	自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
					計	0

予算書ページ	312
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
事業	0110060	中部給食センター費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	67,378	0	0	0	87	67,291
前年度	58,698	0	0	0	130	58,568
増減額	8,680	0	0	0	△43	8,723

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	77							
21	食用廃油売渡し収入	10								

【目的・効果】

【目的】

・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供できるよう施設及び調理環境を整備します。

【効果】

・所管する小・中学校6校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
 ・食育の推進、地産地消の推進等を継続し、充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校：豊科北小、豊科東小、明北小、明南小、豊科北中、明科中（以上6校）
- ②施設用地：安曇野市豊科南穂高2661番地1
- ③施設概要：鉄骨造2階建て 延床面積1,951㎡
- ④建築年：平成19年8月1日 竣工（8月稼働）
- ⑤調理規模：最大3,000食/日（1,730食/日、6校：62クラス分）
- ⑥公用車等：給食配送車2台、軽自動車1台
- ⑦付帯設備：太陽光発電システム（90kw）

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、機械設備及び厨房機器・ボイラー等の保守点検業務を委託します。

【詳細事業内訳】

中部給食センター管理運営費 67,378千円

【一般財源増加理由】 原油価格等の高騰に伴う光熱水費の増、施設及び厨房機器等の老朽化に伴う修繕費と備品更新に伴う購入費の増による

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	46,388	給食調理用等消耗品費、公用車燃料費、施設修繕費、電気料等光熱水費、厨房機器等修繕費ほか				
11	役務費	2,271	電話等通信費、食材運搬費、給食従事者保菌検査等手数料、自賠責保険料				
12	委託料	13,519	電気設備等保守点検業務委託料、給食配送業務等委託料				
13	使用料及び賃借料	858	コピー機等借上料、コピー機使用料、あずみ野テレビ利用料				
17	備品購入費	4,273	サラダ用浅型ボックス、肉用深型ボックスほか更新購入				
26	公課費	69	配送車(エルフ)重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
					計	0

予算書ページ	314
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110065	南部給食センター費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	62,646	0	0	0	109	62,537
前年度	50,622	0	0	0	110	50,512
増減額	12,024	0	0	0	△1	12,025

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	太陽光発電売電収入	100							
21	食用廃油売渡し収入	9								

【目的・効果】

【目的】

・所管する学校へ安全・安心な給食を供給できるように施設及び環境を整備します。

【効果】

・所管する4校へ安全・安心でおいしい給食を提供します。
 ・食育の推進、地産地消の推進等の継続充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ①対象校 豊科南小、三郷小、豊科南中、三郷中
- ②用地 三郷明盛84番地2(2,508㎡)
- ③施設概要 鉄骨造平屋建一部2階建(1,793.05㎡)
- ④竣工年月日 平成19年7月25日竣工(8月稼働)
- ⑤調理規模 最大3,000食(2,640食/日、4校：78クラス)
- ⑥公用車等 配送コンテナ車3台 軽貨物車1台
- ⑦付帯施設 太陽光発電システム 90kw

・学校給食提供に伴う施設及び調理環境維持のため、厨房機器・ボイラー等の保守点検業務委託。

【詳細事業内訳】

南部給食センター管理運営費 62,646千円

【一般財源増加理由】 電気料金、ガス代等光熱水費の高騰、給食用食器、牛乳保管庫等の老朽化に伴う更新費の増による。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	41,506	給食調理用等消耗品費、公用車燃料費、施設修繕費、電気料等光熱水費、厨房機器等修繕費ほか				
11	役務費	2,177	電話等通信費、食材運搬費、給食従事者保菌検査等手数料、自賠責保険料				
12	委託料	15,842	電気設備等保守点検業務委託料、給食配送業務等委託料				
13	使用料及び賃借料	355	コピー機等借上料、コピー機使用料、あずみ野テレビ利用料				
17	備品購入費	2,656	三郷小学校牛乳保管庫更新ほか				
26	公課費	110	配送車ほか重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	314
--------	-----

コード	011305100
課・係等	教育部 学校給食課 学校給食担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	給食センター費		施策	学校教育の充実
	事業	0110067	給食センター改修事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
140,099	0	140,099	0	0	132,000	0
			0	0	0	0
			0	0	132,000	0
						8,099
						0
						8,099

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	給食センター設備更新事業(特例債)	132,000							

【目的・効果】

【目的】

堀金学校給食センターは平成17年4月稼働後、現在17年が経過し、機械設備(ボイラー)を含む厨房機器等の耐用年数を過ぎ、老朽化による故障等が多発しています。
給食調理等にも支障が生じてきたため、ボイラー及び厨房機器更新に伴う設計業務委託及び厨房機器更新工事を実施します。

【効果】

厨房機器を更新することにより、児童・生徒に安全・安心でおいしい給食を時間どおりに提供できるようになり、調理に携わる栄養士や調理員の負担軽減を図り、安心して調理作業に携われるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

堀金学校給食センター厨房機器等の更新に係る設計業務委託及び厨房機器等更新工事を実施します。
厨房機器更新工事については、昨今の電子部品や材料不足等を考慮し、令和5年度の早い時期に発注し、厨房機器等を確保すると共に、令和6年3月の春休みから8月の夏休み期間中に更新工事を実施し、夏休み終了後の2学期から新しい厨房機器等による給食を堀金小・中学校へ提供します。

【詳細事業内訳】

堀金給食センター設備更新事業 140,099千円

【一般財源増加理由】 老朽化した厨房機器の更新に伴い、新たに事業費を計上したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	4,191	設計業務委託料				
14	工事請負費	135,908	厨房機器等更新工事費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	堀金給食センター設備更新事業 ボイラー及び厨房機器更新に伴う設計業務委託及び厨房機器更新工事を実施します。 児童・生徒に安全・安心でおいしい給食を時間どおりに提供できるようになります。	14	工事請負費	135,908
				12	委託料	4,191
					計	140,099
2						
					計	0

予算書ページ	332
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110305	社会教育総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	246,536	0	0	0	0	246,536
前年度	321,346	0	0	0	0	321,346
増減額	△ 74,810	0	0	0	0	△ 74,810

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次総合計画の目標の一つ「学び合い人と文化を育むまち」を実現するため、安曇野市教育大綱(安曇野市の教育)並びに第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づく各施策を進める体制などを統括します。

【効果】

・市民や各種団体との連携・協力により生涯学習の推進体制を構築し、組織の充実・強化が図られます。
 ・第2次安曇野市生涯学習推進計画に基づく、生涯学習活動の展開が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・社会教育に係る統括的総務事務を行います。
 ・社会教育に関する諸計画について、社会教育委員が審議します。
 ・第2次安曇野市生涯学習推進計画(平成30年度～令和9年度)の推進、取組状況の点検・評価を行います。

【詳細事業内訳】

社会教育総務事業 246,536千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	12,475	社会教育指導員報酬、社会教育委員報酬			12	委託料	73	バス運転業務		
02	給料	132,897	一般職員給与			13	使用料及び賃借料	10	駐車場代他		
03	職員手当等	59,311	職員諸手当、社会教育指導員期末手当			18	負担金補助及び交付金	32	社会教育委員連絡協議会負担金、関東甲信越静社会教育研究大会参加負担金		
04	共済費	41,029	職員共済組合納付金								
07	報償費	233	公民館職員研修講師謝礼								
08	旅費	330	社会教育指導員通勤費、関東甲信越静社会教育研究大会旅費								
10	需用費	146	事務用品他								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	334
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110308	生涯学習推進費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,011	0	0	0	0	4,011
前年度	2,268	0	0	0	0	2,268
増減額	1,743	0	0	0	0	1,743

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・第2次安曇野市生涯学習推進計画に掲げる基本理念「ふるさと安曇野をまるごと学びの場にして生きる」の実現に向けて施策を展開します。

【効果】

- ・市民の学習要望に応じて学習機会の充実が図れます。
- ・学習成果を活かし、支え合い認め合う協働のまちづくりが推進できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野アカデミーや市民大学講座、学校開放講座を開催し、市民の学習機会の充実を図ります。
- ・日本語教室を運営し、外国人住民への学習支援を行うとともに日本語ボランティア講習会を開催しボランティアを育成します。
- ・芸術文化協会への補助金交付により運営を支援します。
- ・囲碁将棋大会実行委員会への補助金交付により大会が充実します。
- ・安曇野市太鼓連盟外への補助金交付により社会教育団体の育成を支援します。

【詳細事業内訳】

生涯学習講座実施事業 2,231千円 社会教育団体支援事業 1,780千円

【一般財源増加理由】 日本語教室業務委託料の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	758	各種講座講師謝礼				
10	需用費	217	教材、ポスター・チラシ印刷他				
11	役務費	236	傷害保険料				
12	委託料	1,020	日本語教室運営業務				
18	負担金補助及び交付金	1,780	社会教育団体補助金(芸術文化協会、太鼓連盟、囲碁将棋大会他)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	生涯学習講座実施事業	安曇野アカデミーを開催し、安曇野の風土を見つめ、自然や歴史、そこに生まれた文化を学ぶことで、ふるさと安曇野への誇りと愛着を育みます。日本語教室を開催し、日常生活で使用する日本語とともに、日本の習慣、文化の違いを学ぶ機会を提供し、学びとコミュニケーションの充実を図ります。	12	委託料	1,020
				07	報償費	758
				11	役務費	236
				10	需用費	217
					計	2,231
2						
					計	0

予算書ページ	352
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	みんなでもにつくるまち	
	目	03	人権教育推進費		施策	共生社会の実現	
事業		0110365	人権教育推進事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,064	0	90	0	0	2,974
前年度	3,020	0	85	0	0	2,935
増減額	44	0	5	0	0	39

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	人権教育促進事業補助金	90							

【目的・効果】

【目的】

・安曇野市人権教育・啓発推進計画の基本目標「人権を尊重し差別のない明るく住みよい安曇野市の実現」のため、人権教育・啓発を推進します。

【効果】

- ・地域の実情に応じた人権教育ができます。
- ・市民の人権意識の醸成を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・人権教育推進委員、人権教育指導員の設置により人権教育の推進・振興に努めます。
- ・人権教育講演会及び研修会を開催し、人権意識の醸成を図ります。
- ・研究大会やスキルアップ講座等に参加し、人権問題への理解を深めます。
- ・企業人権教育推進協議会を運営し、指導者の育成と情報提供を行います。

【詳細事業内訳】

人権教育推進事業 3,064千円

【一般財源増加理由】 人権教育推進委員会出席謝礼の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	2,600	人権教育推進委員・人権教育指導員会議出席謝礼、講演会・研修会講師謝礼他				
08	旅費	63	全国人権・同和教育研究大会旅費他				
10	需用費	224	研究大会資料代、人権教育集会所光熱水費他				
11	役務費	3	人権教育集会所モップ交換				
12	委託料	167	人権教育集会所消防用設備点検、清掃委託他				
18	負担金補助及び交付金	7	全国人権・同和教育研究大会参加負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	人権教育推進事業	人権教育推進委員・人権教育指導員合同会議及び各地域人権教育推進協議会において、各種事業を協議し、事業内容の充実を図るとともに、合わせて人権問題に対する理解を深めるための研修会を開催し、地域における人権教育の推進を図ります。	07	報償費	2,600
				10	需用費	224
				12	委託料	167
				08	旅費他	73
					計	3,064
2					計	0

予算書ページ	352
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0110371	二十歳の集い実施事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,657	0	0	0	0	5,657
前年度	4,914	0	0	0	0	4,914
増減額	743	0	0	0	0	743

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】二十歳になる若者を一堂に迎えて祝福するとともに、二十歳としての自覚と誇りをもって前進することを祈願して、二十歳の集いを挙ります。
 【効果】この祝典を通じて、特に社会参加と明るく豊かな社会づくりへの積極的な意識・態度を養う契機とします。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【名称】令枝6年安曇野市二十歳の集い
 【日時】令和6年1月7日(日)(予定)
 【場所】安曇野市総合体育館(ANCアリーナ)(予定)
 【概要】①受付
 ②記念式典
 ③写真撮影

【詳細事業内訳】

二十歳の集い実施事業 5,657千円

【一般財源増加理由】 実行委員報償費及び記念写真撮影業務委託料の増額のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	850	記念品、実行委員会出席謝礼他				
10	需用費	235	案内状、手提げ紙袋、ステージ飾り花他				
11	役務費	226	手話通訳派遣				
12	委託料	4,324	会場設営委託、記念写真撮影業務、バス運行業務				
13	使用料及び賃借料	22	無線機借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	356
--------	-----

コード	011302100
課・係等	教育部 生涯学習課 社会教育係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
事業		0110380	中央公民館事業費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	67,137	0	0	0	30,800	36,337
前年度	41,564	0	0	0	30,800	10,764
増減額	25,573	0	0	0	0	25,573

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	地域振興基金繰入金	30,800							

【目的・効果】

【目的】

・「安曇野市公民館の理念」の下、地域住民の交流と学習の場として時代に即した公民館運営を行い、市民の生活文化の振興と社会福祉の増進に寄与します。

【効果】

- ・各種講座を開催し、市民の学習要望に応じることで、市民一人ひとりが生き生きと活動することができます。
- ・市民に最も身近な地区公民館を支援し、地域コミュニティの充実に寄与できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・公民館事業の企画実施について、公民館運営審議会が調査審議します。
- ・安曇野市公民館大会を開催し、公民館活動の発展を推進します。
- ・安曇野市公民館報を発行し、公民館活動を広く市民に周知します。
- ・全市的事業として安曇野市総合芸術展を開催し、芸術文化の推進を図ります。
- ・県、中信地区公民館運営協議会事業に参加し、公民館職員の資質向上に努めます。
- ・公民館活動推進功労者・地区公民館報の表彰を実施し、その功績を称えます。
- ・地区公民館の活動と建設に対し補助金を交付し、地区公民館を支援します。
- ・生涯学習情報～Link～を発行し、市民が生涯学習に関する情報を一括して入手できるようにすることで生涯学習への取り組みを喚起します。

【詳細事業内訳】

中央公民館事業 67,137千円

【一般財源増加理由】 公民館建設補助金要望額増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	210	公民館運営審議会委員報酬	14	工事請負費	12,276	木戸公民館擁壁補強工事
07	報償費	2,408	公民館講座講師謝礼、公民館報編集委員謝礼、総合芸術展実行委員会出席謝礼他	18	負担金補助及び交付金	39,960	地区公民館活動補助金、地区公民館建設補助金、市民運動会交付金他
08	旅費	100	関東甲信越静公民館大会研究大会旅費				
10	需用費	1,812	公民館報発行、ポスター・チラシ印刷他				
11	役務費	64	傷害保険、表彰状筆耕				
12	委託料	9,888	情報誌作成業務委託				
13	使用料及び賃借料	419	公民館大会無線機借上げ、LTEモバイルルーターレンタル料(5公民館分)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	中央公民館事業	5地域公民館と連携し、公民館大会、公民館講座、総合芸術展を開催し、公民館報、生涯学習情報～Link～の発行等、生涯学習事業の推進を図ります。	18	負担金補助及び交付金	39,960
				14	工事請負費	12,276
				12	委託料	9,888
				07	報償費他	5,013
					計	67,137
2						
					計	0

予算書ページ	358
--------	-----

コード	011302101
課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
	事業	0110385	豊科公民館管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,744	0	0	0	2,548	23,196
前年度	17,746	0	0	0	2,548	15,198
増減額	7,998	0	0	0	0	7,998

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	豊科公民館使用料	2,500							
21	豊科公民館雑入	48								

【目的・効果】

【目的】

・生涯学習に触れる機会、学ぶ拠点として公民館が安全かつ快適に利用できるよう施設の維持管理を図ります。

【効果】

・学びや交流の場として公民館の環境整備を図ることで、より活力あるまちづくりとともに誰もが住みたいまちづくりの建設の推進に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・ホールの稼働率が高まる中で、設備の延命化を図り、幅広い利用形態や用途に対応するため、ホールの保安・管理の充実化とともにホール利用者が快適かつ安全に過ごせるよう施設・設備について法制度の規範に応える事業委託を推進します。

【詳細事業内訳】

豊科公民館施設管理運営事業費 25,744千円

【一般財源増加理由】 ・大会議室の机、椅子の入れ替えによる備品購入費増のため。
・国道147号線に豊科公民館案内標識設置に伴う、工事請負費増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	637	ホール貸館業務謝礼	18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金
10	需用費	4,729	消耗品、灯油、電気代、施設備品修繕	26	公課費	8	自動車重量税
11	役務費	576	電話料、ピアノ調律・保守点検				
12	委託料	10,395	施設管理委託料				
13	使用料及び賃借料	1,602	コピー使用料、駐車場借地料				
14	工事請負費	4,328	国道案内看板設置工事				
17	備品購入費	3,465	大会議室机、椅子等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	360
--------	-----

コード	011302101
課・係等	教育部 生涯学習課 豊科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
	事業	0110390	豊科公民館事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,612	0	0	0	24	5,588
前年度	5,754	0	0	0	24	5,730
増減額	△ 142	0	0	0	0	△ 142

特定財源の内訳	款	21	細節名称	金額	24	合計金額	
			豊科公民館雑入				24

【目的・効果】

【目的】

・文化活動やスポーツ事業を通じ、生きがいや健康増進及び様々な交流や連携の推進を図ります。

【効果】

・多くの市民が公民館事業に参加することで地域のつながりが深まり、地域間交流にも寄与します。
 ・文化祭・芸能発表会等、学びの成果の発表の場を提供することで生きがいとともに更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・ホール利用のPR及び催事を誘致します。
 ・文化祭出展を目指して大輪菊づくりを学ぶ菊作り講座を開催します。
 ・幅広い世代の参加を促すため、競技種目やルールに配慮した球技大会と市民運動会を開催します。
 ・気軽に参加できる親子ふれあい塾、講師の体験談から生きがい・豊かな暮らしを考える講座や初心者向けのICT講座などを開催します。

【詳細事業内訳】

豊科公民館事業 5,612千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,090	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	462	体育大会・文化祭パイプ Tent、競技用具運搬車両等レンタル
03	職員手当等	449	公民館長期末手当				
07	報償費	1,540	公民館役員研修会講師謝礼、文化祭・体育大会等協力者謝礼、体育大会参加賞他				
08	旅費	63	公民館長通勤費				
10	需用費	434	消耗品、体育大会競技用品、文化祭プログラム他				
11	役務費	216	レンタルトイレ汲み取り料、公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	358	文化祭会場設営業務、ロゲイニング大会運営業務、バス運転業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	豊科公民館事業	文化祭の開催により地域の生涯学習の成果発表の場を創出します。球技大会・ロゲイニング等のスポーツ大会を開催し市民の健康づくりと親睦・交流の促進を図ります。	01	報酬	2,090
				07	報償費	1,540
				13	使用料及び賃借料	462
				03	職員手当他	1,520
					計	5,612
2						
					計	0

予算書ページ	362
--------	-----

コード	011302102
課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		基本方針	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110395	穂高公民館管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
29,293	24,912	4,381	0	0	0	840
			0	0	0	840
			0	0	0	0
						28,453
						24,072
						4,381

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高公民館使用料	600							
21	穂高公民館雑入	240								

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として利用者にとって使いやすく安全かつ快適に利用できるように維持管理を行います。
- ・市民が安心して利用できる施設として、更なる利用の促進を図ります。

【効果】

- ・穂高会館の一層の利活用を図り、教育・文化の振興に資することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設・備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・公共施設予約システムにより適正な受付・管理業務を行います。
- ・利用者の意向・要望に沿えるように運営及び情報提供を行います。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。

【詳細事業内訳】

穂高公民館施設管理運営事業 29,293千円

【一般財源増加理由】 建築物、空調の3年毎の法定点検による役務費、委託料の増及びスプリンクラー設備改修工事による設計監理委託料、工事請負費の増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,723	穂高会館事務補助員報酬	14	工事請負費	3,710	穂高会館スプリンクラー設備改修工事
03	職員手当等	345	穂高会館事務補助員期末手当	18	負担金補助及び交付金	4	防火管理者協議会負担金
08	旅費	86	穂高会館事務補助員通勤費	22	償還金、利子及び割引料	5	施設使用料還付金
10	需用費	8,505	事務消耗品、施設修繕費、光熱水費、物品修繕費	26	公課費	17	公用車自動車重量税
11	役務費	1,596	電話料、法定点検手数料、公用車自賠責保険				
12	委託料	12,505	穂高会館施設管理委託料、事務事業委託料				
13	使用料及び賃借料	797	コピー機借上料、使用料、駐車場借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	362
--------	-----

コード	011302102
課・係等	教育部 生涯学習課 穂高生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		基本方針	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110400	穂高公民館事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,311	0	0	0	120	4,191
前年度	4,403	0	0	0	120	4,283
増減額	△ 92	0	0	0	0	△ 92

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	穂高公民館雑入	120							

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、また積極的に公民館事業に参加することにより活性化を図ります。

【効果】

・多くの市民が、公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。
 ・文化祭・芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで生きがいと更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・各種公民館講座、球技大会等の開催により子どもから高齢者まで生涯を通じて学びあえる機会を提供します。
 ・生涯学習の成果発表の場及び市民交流の場として文化祭、芸能祭及びスポーツ大会を開催します。
 ・スポーツ推進委員と連携し、市民の意向を事業に反映させます。
 ・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報提供及び共有を図ります。
 ・地区公民館活動を活発化するための研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

穂高公民館事業 4,311千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,148	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	22	スキー教室リフト料金
03	職員手当等	406	公民館長期末手当				
07	報償費	566	文化祭・球技大会謝礼、記念品				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	403	事務用品、球技大会用品				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	521	文化祭運営・撤去委託料、バス運転業務委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高公民館事業	地区公民館対抗球技大会を開催し、穂高地域住民の健康づくりと、親睦・交流の促進を図ります。また、生涯学習の成果を発表するため文化祭を開催します。	01	報酬	2,148
				07	報償費	566
				12	委託料	521
				10	需用費他	1,076
					計	4,311
2					計	0

予算書ページ	364
--------	-----

コード	011302103
課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
事業		0110405	三郷公民館管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	17,695	0	0	5,200	756	11,739
前年度	8,766	0	0	0	876	7,890
増減額	8,929	0	0	5,200	△ 120	3,849

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	三郷公民館使用料	600							
21	三郷公民館雑入	156								
22	公民館等長寿命化事業(特例債)	5,200								

【目的・効果】

【目的】

・多くの市民が利用する生涯学習の場として、安全かつ快適で利用者にとって使いやすい施設を提供します。

【効果】

・生涯学習を支える環境が整備されることにより、市民の学習行動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・三郷公民館は周辺に複数の公共施設があり、大人から子どもまで多くの市民が利用する生涯学習の拠点施設であるため、安全かつ使いやすい施設となるよう適正な維持管理を行います。

- ・施設・備品等の点検修理を行い、利用環境の維持に努めます。
- ・貸館及び管理事務(夜間・休日)を業務委託し、市民が利用しやすい環境を整えます。
- ・公共施設予約システムを活用し、窓口業務の迅速化を図ります。
- ・館内清掃の業務委託により、常に清潔で衛生的な施設提供に努めます。

【詳細事業内訳】

三郷公民館施設管理運営事業 9,090千円 三郷公民館長寿命化事業 8,605千円

【一般財源増加理由】 公民館貸館事務のシルバー人材センター労務単価増額に伴う委託料の増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	463	公民館管理のための必要消耗品の購入。施設の修繕他				
11	役務費	268	電話料、防火対象物点検、使用できない大型複写機の処分費、ピアノの調律				
12	委託料	14,035	施設管理委託料、アスベスト調査、施設庁寿命化設計委託料				
13	使用料及び賃借料	2,929	コピー機他使用料、公民館敷地借地料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	364
--------	-----

コード	011302103
課・係等	教育部 生涯学習課 三郷生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
	事業	0110410	三郷公民館事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,417	0	0	0	52	5,365
前年度	5,416	0	0	0	52	5,364
増減額	1	0	0	0	0	1

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	三郷公民館雑入		52						

【目的・効果】

【目的】

・地域住民が主体的に公民館事業の企画運営に関わり、積極的な参加を促すことにより、事業の多様化・活性化を図ります。

【効果】

・多くの市民が公民館事業に参画することにより地域の繋がりが深まり、地区間交流の活性化も期待できます。
 ・文化芸能祭・スポーツ大会等、学びの成果を発表する機会を提供することで、生活の励みや生きがい創出に結びつき、加えて健康増進や、さらなる学習意欲の向上が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市民運動会やスポーツ大会、公民館講座・教室の開催を通じ、地域住民の交流を図ります。
 ・生涯学習の成果を発表する場として「三郷祭」を冠する文化産業展、芸能発表会、ふれあいコンサート等を開催し、地域文化の振興を図ります。
 ・公民館サポート会議委員やスポーツ推進員と連携し、市民の意向や要望を公民館事業に反映させます。
 ・地区公民館役員会議を定期的に開催し、情報の提供と共有を図ります。
 ・地区公民館活動への支援を深めるため、研修会・講習会を開催します。

【詳細事業内訳】

三郷公民館事業 5,417千円

【一般財源増加理由】 県の最低労務単価増額に伴う報償費の増のため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	報酬	2,222	公民館長報酬	13	使用料及び賃借料	321	三郷祭照明及び机等借り上げ料
3	職員手当	435	公民館長期末手当				
7	報償費	1,285	球技大会等運営協力謝礼、運動会運営協力謝礼、三郷祭協力員出席謝礼				
8	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	440	公民館事業消耗品、三郷祭プログラム印刷				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	469	三郷祭会場設営、バス運転委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	三郷公民館事業	地区公民館を支援し、地域の活性化を図ります。三郷祭を開催し、地域文化を向上させます。運動会、スポーツ大会を開催し、健康推進並び交流による地域の絆づくりを進めます。各種講座を開催し、生涯学習を推進します。	1	報酬	2,222
				3	職員手当	435
				7	報償費	1,285
				10	需用費他	1,475
					計	5,417
2						
					計	0

予算書ページ	366
--------	-----

コード	011302104
課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
	事業	0110415	堀金公民館管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,607	0	0	0	1,572	3,035
前年度	4,608	0	0	0	1,584	3,024
増減額	△ 1	0	0	0	△ 12	11

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	堀金公民館使用料	1,464							
21	堀金公民館雑入	108								

【目的・効果】

【目的】

・生涯学習の場として公民館施設を維持管理し、運用・活用を推進します。

【効果】

・生涯学習環境の整備により、市民の学習活動が活発化・多様化し、その成果が家庭や地域に還元されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・公民館施設・備品の維持及び貸出の管理運営を行います。
- ・利用者に施設利用方法を周知し、適正な利用を促進します。
- ・公共施設予約システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。

【詳細事業内訳】

堀金公民館施設管理運営事業 4,607千円

【一般財源増加理由】 公民館雑入のコピーサービス料を前年より少なく見積もったため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	708	施設管理用消耗品費、燃料費、施設修繕費、光熱水費外				
11	役務費	279	電話料、ピアノ調律外				
12	委託料	3,222	施設管理委託料、印刷機保守委託料				
13	使用料及び賃借料	266	印刷機外借上料、複合機使用料				
17	備品購入費	132	講堂椅子用台車購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	368
--------	-----

コード	011302104
課・係等	教育部 生涯学習課 堀金生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	基本目標	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		基本方針	学び合い 人と文化を育むまち
	目	05	公民館費		基本施策	生涯を通じた学びの創出
	事業	0110420	堀金公民館事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,396	0	0	0	60	4,336
前年度	4,563	0	0	0	17	4,546
増減額	△ 167	0	0	0	43	△ 210

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	堀金公民館雑入	60							

【目的・効果】

【目的】

- ・地域づくりの拠点としての地区公民館を支援します。
- ・地域の文化・芸術の振興、生涯学習を推進します。
- ・スポーツを通じた健康長寿に寄与します。

【効果】

- ・多くの市民が公民館事業に積極的に参加することにより地域の繋がりが深まり、地域間の交流も活発化します。
- ・生涯学習・生涯スポーツの推進により、生きがいと更なる学習意欲が生まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・地区公民館関係者研修会や役員会を開催し、地区公民館の支援、地域づくりの意識向上、連携活動を行います。
- ・文化祭・芸能祭などの発表の場、芸術鑑賞の場を設けます。
- ・地域の特色を生かした講座を開催します。
- ・地区公民館と連携し、運動会・みんなでスポーツin常念、堀金一周駅伝大会・冬期スポーツ大会を開催します。

【詳細事業内訳】

堀金公民館事業 4,396千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,105	公民館長報酬				
03	職員手当等	406	公民館長期末手当				
07	報償費	1,266	公民館講座講師・スポーツ大会協力者謝礼、文化祭外記念品、運動会景品外				
08	旅費	51	公民館長通勤費				
10	需用費	239	講座・スポーツ大会用消耗品外				
11	役務費	216	クリーニング代、公民館補償制度掛金				
12	委託料	113	バス運転業務委託料、交通誘導業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	堀金公民館事業	地区公民館の支援を行い地域の活性化を図ります。文化祭を開催し、地域文化活動の振興を図ります。各種講座の開催により生涯学習を推進します。運動会等スポーツ大会を開催し健康推進及び交流による地域の絆づくりに寄与します。	01	報酬	2,105
				07	報償費	1,266
				03	職員手当等	406
				10	需用費他	619
					計	4,396
2					計	0

予算書ページ	368
--------	-----

コード	011302105
課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
事業		0110425	明科公民館管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,281	0	0	0	947	3,334
前年度	4,700	0	0	0	1,041	3,659
増減額	△ 419	0	0	0	△ 94	△ 325

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	明科公民館使用料	800							
21	明科公民館雑入	147								

【目的・効果】

【目的】

- ・多くの市民が利用する生涯学習の場として、利用者にとって使いやすく、安全で快適に利用できるよう維持管理を行います。
- ・市民に最も身近な地域の拠り所として、様々なサービスを提供し、情報発信の拠点となるよう心掛けます。

【効果】

- ・公民館施設的环境整備を図ることにより、市民の生涯学習活動が活発化し、学びの成果が地域社会へ還元されます。
- ・情報発信の拠点となることにより、市内外からの多くの利用者や参加者が集まり、生涯学習活動の活発化が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設利用方法を周知、徹底し、安全な施設管理を図ります。
- ・施設、備品等の点検や修理を行い、安心して利用できる環境を整備します。
- ・公共施設予約システムにより適正な受付と事務の効率化を図ります。
- ・利用者の要望や意向に添えるよう、施設案内及び情報提供を行います。

【詳細事業内訳】

明科公民館施設管理運営事業 4,281千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	591	施設修繕費・施設管理消耗品費他				
11	役務費	457	調理実習室清掃手数料・電話料他				
12	委託料	2,819	施設管理委託料・印刷機等保守点検委託料他				
13	使用料及び賃借料	414	印刷機等借上料・複合機使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	370
--------	-----

コード	011302105
課・係等	教育部 生涯学習課 明科生涯学習係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	05	公民館費		施策	生涯を通じた学びの創出	
事業	0110430	明科公民館事業					

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,918	0	0	0	40	3,878
前年度	4,086	0	0	0	40	4,046
増減額	△ 168	0	0	0	0	△ 168

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	明科公民館雑入	40							

【目的・効果】

【目的】

- ・市民の交流と学習の場として、地域の課題に目を向け、時代に即した学習と交流の機会を創出し、地域の活性化を図ります。
- ・地域の伝統を活かした事業を中心に継続し、事業内容や開催方法など市民の意向を取り入れ、時代に即した事業を展開します。

【効果】

- ・多くの市民が主体的、積極的に公民館事業に参加することにより、地域のつながり(絆)や市民同士の交流が活発化し、地域教育力の向上が期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地区公民館役員を対象に、定期会議のほか「協働のまちづくり」に向けた研修会を区役員と合同で開催し、更なる地域づくりの向上を図ります。
- ・市民主体の地域づくり団体等との協働により、地域課題に目を向けた講座や学習会を企画、運営します。
- ・スポーツ大会等の企画、運営に、市民主体の実行委員会を組織し、長期的視点に立った事業運営を目指します。

【詳細事業内訳】

明科公民館事業 3,918千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,105	公民館長報酬				
03	職員手当等	406	公民館長期末手当				
07	報償費	864	文化祭・運動会外参加記念品費及び謝礼				
08	旅費	24	公民館長通勤費				
10	需用費	243	事務消耗品費・大会消耗品費				
11	役務費	194	公民館総合補償制度掛金				
12	委託料	82	車両運行業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	明科公民館事業	地域内の交流、市民同士の親睦、体力向上と健康づくりを目的に、運動会とスポーツ大会を開催します。また、生涯学習の成果を発表するために文化祭を開催します。	01	報酬	2,105
				07	報償費	864
				03	職員手当等	406
				10	需用費他	543
					計	3,918
2					計	0

予算書ページ	334
--------	-----

コード	011303100
課・係等	教育部 文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	文化・芸術活動の推進
事業	0110310	文化振興費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	167,175	国支出金	県支出金	市債	その他	
		0	0	21,800	13,606	131,769
前年度	167,314			0	8,729	158,585
増減額	△ 139			21,800	4,877	△ 26,816

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	安曇野市文化振興基金利子	27	19	安曇野市文化振興基金繰入	9,600	21	その他教育費雑入(文化課)	70	
17	名誉市民田淵行男顕彰基金利子	2	21	美術館グッズ等販売	80	22	豊科近代美術館大規模修繕工事業(特例)	17,400		
17	ちくに生きものみらい基金利子	80	21	交流学習センター講座受講料	559	22	文化団体補助事業(過疎債)	4,400		
19	ちくに生きものみらい基金繰入金	908	21	高橋節郎記念美術館電気料	2,280					

【目的・効果】

【目的】

- ・諸団体への補助、協働による事業実施などを通じて、市民が多様な文化芸術に親しむ機会を創出します。
- ・指定管理者との連携により美術館活動の活性化を図ります。

【効果】

- ・心豊かで潤いある市民生活を実現することができます。
- ・安曇野市の活力と魅力を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・長野県と東京藝術大学の連携協定に基づき、市内に東京藝大の学生等が滞在し創作等を行い、併せて市民との交流の機会を創出します。芸術系大学と連携した文化振興事業に取り組みます。
- ・諸団体と協働で音楽祭、薪能などを行います。また、文化芸術を振興する事業に対し補助金を交付します。
- ・東京藝術大学音楽学部との連携による中学生への演奏指導を実施し、技術の向上を図ります。
- ・安曇野の美術館・博物館が連携する取り組みを行い、各施設の学芸員の資質の向上を図り、単独の施設では担いきれない鑑賞の機会を創出します。ちくに生きものみらい基金を活用した小中学校のクラス単位の自然観察会の開催補助と美術館・博物館の利用促進を図ります。
- ・美術館・記念館等の指定管理(指定管理期間：平成31年4月1日～令和6年3月31日)
安曇野市豊科近代美術館・田淵行男記念館・飯沼飛行士記念館・安曇野市穂高陶芸会館・安曇野高橋節郎記念美術館・豊科交流学習センター：公益財団法人安曇野文化財団
- ・施設の長寿命化を図るため計画的に施設の修繕を行います。豊科近代美術館の大規模修繕工事業の調査・設計を行います。

【詳細事業内訳】

芸術教育普及事業 11,772千円 文化芸術施設整備事業 4,134千円 豊科近代美術館大規模修繕工事業 25,447千円 豊科近代美術館管理運営事業 37,500千円 田淵行男記念館管理運営事業 14,095千円 飯沼飛行士記念館管理運営事業 2,465千円 穂高陶芸会館管理運営事業 7,300千円 文化団体補助事業 21,444千円 文化振興総務費 468千円 文化振興基金積立 14,000千円 安曇野高橋節郎記念美術館管理運営事業 26,280千円 安曇野高橋節郎記念美術館施設整備事業 2,270千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	130	博物館協議会、美術資料等選定委員会の委員報酬	14	工事請負費	2,041	指定管理施設の修繕工事他
07	報償費	1,740	東京藝大音楽学部による楽器演奏指導、能楽教室・コンサート等の講師謝礼	17	備品購入費	518	美術資料購入
08	旅費	429	能楽教室の講師、新進音楽家オーディションの審査員の旅費他	18	負担金補助及び交付金	23,288	薪能、早春賦音楽祭の実施、安曇野文化財団の運営、東京藝大連携事業の実施
10	需用費	4,707	高橋節郎記念美術館の電気料、指定管理施設の修繕、事業周知の印刷費他	24	積立金	14,112	文化振興基金積立他
11	役務費	453	指定管理施設の機器調整手数料、文化振興事業に関わる手数料他				
12	委託料	118,340	指定管理委託料、美術館修繕調査・設計				
13	使用料及び賃借料	1,417	文化振興事業講師の宿泊施設使用料、飯沼飛行士記念館借地料他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	芸術教育普及事業	芸術系大学と連携し、市内で学生等が滞在制作を行います。芸術を通して市民と交流する機会を創出します。	12	委託料	3,756
				18	負担金補助及び交付金	3,000
				07	報償費	1,640
					その他	3,376
					計	11,772
2	ハード	豊科近代美術館大規模修繕工事業	豊科近代美術館の長寿命化を図るための大規模修繕工事業の調査・設計等を行います。市の基幹美術館の整備に向け準備をします。	12	委託料	25,447
					計	25,447

予算書ページ	338
--------	-----

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
事業	0110320	郷土博物館費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	45,463	2,470	0	5,600	471	36,922
前年度	35,304	1,964	0	0	470	32,870
増減額	10,159	506	0	5,600	1	4,052

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	郷土博物館等使用料	210	21	郷土博物館雑入	40				
15	博物館機能強化推進事業補助金	2,470	22	穂高鐘の鳴る丘集会所施設整備事業(特例債)	5,600					
19	ちくりに生きものみらい基金繰入金	171								
21	郷土博物館刊行物等頒布代	50								

【目的・効果】

【目的】

郷土の自然、歴史、民俗及び文化に関する知識の向上と文化の発展に寄与するため、資料の展示並びに収集及び保管を行います。

所在地：豊科4289番地8

開館年：昭和54年

『安曇野市新市立博物館構想』に基づき、将来の安曇野市立博物館のあり方を検討します。『新市立博物館構想』や博物館施設をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示等を実施します。

【効果】

安曇野市の魅力を市内外に発信し、郷土に対する市民の関心を高めることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

豊科郷土博物館では年2回の企画展のほか、各種講座を開催します。

博物館紀要等の刊行物を発行します。

博物館を取り巻く情勢は、『新市立博物館構想』が策定された平成27年度から変わってきていることから、将来に向けた市立博物館のあり方を再検討します。当該検討会議の委員への出席謝礼等の計上により、一般財源の増額となります。

穂高鐘の鳴る丘集会所の改修に向けた設計委託料を計上したことにより、一般財源の増額となります。

【詳細事業内訳】

豊科郷土博物館等施設運営管理事業 26,817千円 豊科郷土博物館教育普及事業 6,382千円 新市立博物館準備事業 3,159千円 穂高鐘の鳴る丘集会所施設整備事業 9,105千円

【一般財源増加理由】 穂高鐘の鳴る丘集会所の改修工事に係る調査及び設計業務委託、新市立博物館構想検討会議出席謝礼等

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	13,699	博物館職員報酬、資料整理のための短期雇用職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,689	複合機等借上料・使用料、借地料
03	職員手当等	2,652	博物館職員諸手当	17	備品購入費	501	会議用机、スタッキングチェア、折り畳みテント
07	報償費	872	講座・講演会講師等謝礼、新市立博物館構想検討会議出席謝礼	18	負担金補助及び交付金	66	日本博物館協会等会費
08	旅費	877	博物館職員通勤費				
10	需用費	5,495	光熱水費、収蔵資料整理用消耗品				
11	役務費	820	通信運搬費				
12	委託料	18,792	穂高鐘の鳴る丘集会所改修工事調査・設計業務、施設管理委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	新市立博物館準備事業	平成27年度に策定された『安曇野市新市立博物館構想』について、実現可能な方向性を検討します。 『新市立博物館構想』や博物館・資料館をより多くの市民に知ってもらうため、コンパクト展示を実施します。	12	委託料	2,471
				10	需用費	495
				07	報償費	117
				08	旅費	76
					計	3,159
2	ハード	○ 穂高鐘の鳴る丘集会所施設整備事業	令和6年度の穂高鐘の鳴る丘集会所の耐震改修等の工事を前に、アスベスト等の調査及び工事の設計業務を委託します。	12	委託料	9,105
					計	9,105

予算書ページ	340
--------	-----

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承	
事業		0110325	文化財資料センター費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,301	0	0	0	0	5,301
前年度	4,592	0	0	0	0	4,592
増減額	709	0	0	0	0	709

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

文化財保護係が所管する埋蔵文化財資料等の整理をします。また博物館係所管の博物館等施設に展示及び保存する資料の収集、整理等を行います。豊科郷土博物館・文書館等と連携して学芸活動を補完する役割を担います。所在地：安曇野市穂高5836番地 開館年：平成24年 建設年：昭和58年

【効果】

出土遺物や収蔵資料の整理等は地道な作業ですが、適切な保存と活用に向けて資料の収集、整理を進めています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

埋蔵文化財調査に伴う遺物整理作業を実施します。
博物館等施設の資料整理を行います。
事務室のエアコンの取り換え工事を行います。

【詳細事業内訳】

文化財資料センター施設運営管理事業 5,301千円

【一般財源増加理由】 事務室のエアコンの取り換え工事のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,723	パートタイム会計年度任用職員(資料整理)	14	工事請負費	704	事務室エアコン工事
03	職員手当等	345	パートタイム会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	パートタイム会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	1,331	事務用品、管理用品、燃料費、光熱水費、物品修繕費				
11	役務費	212	電話料ほか				
12	委託料	396	施設管理(警備、消防設備点検、剪定、下水管洗浄)				
13	使用料及び賃借料	539	複合機等リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	文化財資料センター施設運営管理事業	発掘調査により、得られた資料の保存活用が図れるよう整理作業を行います。	01	報酬	1,723
				10	需用費	1,331
				14	工事請負費	704
					その他	1,543
					計	5,301
2						

予算書ページ	340
--------	-----

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	01	社会教育総務費		施策	歴史・文化遺産の継承
事業		0110335	貞享義民記念館事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,987	0	0	0	835	18,152
前年度	16,597	0	0	0	335	16,262
増減額	2,390	0	0	0	500	1,890

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	貞享義民記念館使用料	235							
19	安曇野市文化振興基金繰入	500								
21	義民館刊行物等頒布代	70								
21	義民館雑入	30								

【目的・効果】

【目的】貞享義民の業績にかかわる資料の収集、保存、展示及び調査研究を通じて、郷土の歴史や義民の顕彰、人権尊重の精神を広く啓発し、講座及び学習会等の教育普及活動を行います。

所在地：三郷明盛3209番地
開館年：平成4年

【効果】義民の精神を伝え、市民の人権学習の場とすることができます。安曇野市南部における文化拠点の一つとして、市民に発表の機会と多様な芸術文化に接する機会を提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

貞享義民の業績にかかわる資料及び人権学習に関する企画展や講座等を行います。市民の発表の機会と多様な芸術文化に接する機会として公募企画展を開催します。
「貞享義民物語」を上映するシアターのメディアプレーヤー機器の更新や、エアコンの設置工事を行うため、一般財源が増額となります。

【詳細事業内訳】

貞享義民記念館施設運営管理事業 18,399千円 貞享義民記念館教育普及事業 588千円

【一般財源増加理由】シアターのエアコン設置工事、メディアプレーヤー機器の更新、燃料単価の高騰による光熱水費の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	6,062	貞享義民記念館職員報酬	13	使用料及び賃借料	1,841	義民公園敷地借地料、複合機借上料・使用料
03	職員手当等	1,213	貞享義民記念館職員諸手当	14	工事請負費	1,298	シアターエアコン設置工事
07	報償費	177	講座講師謝礼	15	原材料費	20	苗木
08	旅費	248	貞享義民記念館職員通勤費	17	備品購入費	128	スタッキングチェア他
10	需用費	3,822	光熱水費、管理・展示用消耗品	18	負担金補助及び交付金	35	日本博物館協会等会費
11	役務費	296	通信運搬費、講座参加者等保険料				
12	委託料	3,847	施設管理委託料、可燃ゴミ収集運搬業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	貞享義民記念館施設運営管理事業	来館者に「貞享義民物語」の上映を行うシアターで、映像や音声を再生するメディアプレーヤーを更新し、不具合を改善します。また同室のエアコンが故障したため、新たに設置する工事を行い、快適に鑑賞できる環境を整えます。	01	報酬	6,062
				12	委託料	3,730
				10	需用費	3,623
					その他	4,984
					計	18,399
2						
					計	0

予算書ページ	344
--------	-----

コード	011303100
課・係等	教育部 文化課 文化振興担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	01	社会教育総務費		施策	生涯を通じた学びの創出	
	事業	0110340	交流学习センター等管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	95,594	0	0	3,500	13,587	78,507
前年度	64,420	0	0	0	3,472	60,948
増減額	31,174	0	0	3,500	10,115	17,559

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	14	穂高交流学习センター使用料	1,800	21	明科子どもと大人の交流学习施設利用料	1,727				
14	三郷交流学习センター使用料	120	21	豊科交流学习センター施設利用料	9,604					
14	学習館使用料	300	22	明科交流学习施設事業(過疎債)	3,500					
21	その他教育費雑入(交流学习センター等)	36								

【目的・効果】

【目的】

市民の「交流の場」「学習の場」として活発に利用されるよう、図書館を核とした複合施設である交流学习施設の適正かつ円滑な管理運営(施設管理、貸館事業他)を行ないます。

【効果】

展示会やコンサート等、個人や団体による文化芸術活動を支援します。有償ボランティアである音響照明スタッフやレセプションистを配置し、市民主導で、文化芸術の企画、運営が行える体制づくりを進め、市民の文化芸術活動が、文化芸術を受容、鑑賞するだけでなく、創作や発表へと発展することで、利用者相互の交流を深め、自己実現を図ることが出来ます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・施設及び備品等の点検を行い、市民が安心して利用できる環境整備を図ります。
- ・館内清掃を業務委託し、施設を常に清潔な環境に保ちます。
- ・夜間、職員休暇等の貸館事務等の業務を委託します。
- ・豊科交流学习センターの指定管理(指定管理期間：令和3年4月1日～令和6年3月31日)
指定管理者：公益財団法人安曇野文化財団
- ・豊科交流学习センターの管理費を図書館費から移行したため、一般財源額が増額となります。
- ・施設の長寿命化を図るために、新規に明科子どもと大人の交流学习施設の空調機器更新工事の調査・設計を行うため、一般財源額が増額となります。

【詳細事業内訳】

交流学习センター等管理費 82,046千円 豊科交流学习センター管理運営事業 10,000千円 明科子どもと大人の交流学习施設空調機器更新事業 3,548千円

【一般財源増加理由】 豊科交流学习センター管理費(図書館費から移行)、明科子どもと大人の交流学习施設空調機器更新の支出他のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,559	会計年度任用職員 3施設3人分 報酬	13	使用料及び賃借料	1,369	複合機、印刷機他
03	職員手当等	1,108	会計年度任用職員 3施設3人分 期末手当	14	工事請負費	1,996	施設改修・更新他(調光装置更新、防火設備設置他)
07	報償費	1,469	音響照明スタッフ、レセプションист謝礼	17	備品購入費	1,054	施設備品(冷凍庫、音響用スピーカー他)
08	旅費	125	会計年度任用職員 3施設3人分 通勤費	18	負担金補助及び交付金	12	防火管理者協会費(3施設)
10	需用費	35,639	消耗品、公用車燃料、施設修繕、光熱水、物品修繕他	26	公課費	7	公用車重量税
11	役務費	2,826	電話料、通信料、ピアノ調律、マット交換他				
12	委託料	44,430	施設管理保守、夜間・休日管理業務、除雪、指定管理委託料他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	明科子どもと大人の交流学习施設空調機器更新事業	12	委託料	3,548
			施設の長寿命化を図るために、劣化傾向の進む空調機器等の設備類を主体とした、更新工事の調査・設計等を行います。		計	3,548
2					計	0

予算書ページ	346
--------	-----

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
	事業	0110355	文化財保護費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	13,050	2,823	0	0	0	10,227
前年度	8,670	0	0	0	300	8,370
増減額	4,380	2,823	0	0	△ 300	1,857

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	文化芸術振興費補助金	2,823							

【目的・効果】

安曇野市内にある文化財の保全を図り、公開へ向けた周辺整備と市民へ向けた啓発活動を推進します。そのため、令和5年度から4か年かけて国庫補助事業を活用し、安曇野市文化財保存活用地域計画を作成します。また、地域史の解明と文化財の保全を図るため、文化財の調査、記録保存を進め、保存・活用します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ◎文化財保全事業
 - ・安曇野市文化財保存活用地域計画作成支援業務委託
 - ・文化財保全、保存管理に係る補助事業
 - 国天然記念物保存修理事業
 - 市指定有形文化財保存修理及び保存管理事業
 - 市指定無形民俗文化財保存伝承事業
 - ・「いわれの地」等文化財標柱、説明板等の整備
- ◎地域史研究と文化財保存・活用
 - ・安曇野の建造物調査(信州大学工学連携)

【詳細事業内訳】

文化財保護事業事務 2,888千円 文化財保全事業 9,478千円 地域史研究と文化財保存・活用 684千円

【一般財源増加理由】 国庫補助分減額見込みによる、市単独補助金の増額(国天然記念物「中房温泉の膠状珪酸および珪華」巨礫固定工事)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,851	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、パートタイム会計年度任用職員	14	工事請負費	916	文化財標柱、説明板等整備
03	職員手当等	345	パートタイム会計年度任用職員手当	17	備品購入費	60	デジタルカメラ購入
07	報償費	619	文化財専門家相談、文化財調査員、指定文化財公開謝礼、文化財調査、原稿執筆他	18	負担金補助及び交付金	4,349	無形民俗文化財保存伝承、文化財防災設備設置、文化財防災設備保守点検及び管理運用他
08	旅費	720	文化財保護審議会委員、文化財保存活用地域計画委員、文化財調査官、職員旅費他				
10	需用費	410	文化財管理用品、調査用消耗品、事務用品、燃料費、物品修繕他				
11	役務費	19	公用車の点検				
12	委託料	3,761	文化財保存活用地域計画作成支援業務委託、市所有地内にある文化財の周辺管理(除草他)、建造物等文化財調査				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	文化財保全事業	安曇野市にある未指定を含めたすべての文化財の今後の保存・活用について、国庫補助を活用して令和5年度から4か年かけて文化財保存活用地域計画を作成します。これにより、市内に数多く点在する文化財に対して、計画的な施策展開と予算執行が可能となります。また、保存するだけでなく、観光コンテンツ、まちづくりコンテンツという観点からとらえて、関連文化財群として保存・活用・整備することが期待できます。	18	負担金補助及び交付金	4,349
					12	委託料	3,264
					14	工事請負費	916
						その他	949
						計	9,478
2	ソフト		地域史研究と文化財保存・活用	地域史解明と、文化財の保全を図るための記録保存・調査を進め、保存活用を図ります。また、文化財指定等に向けた調査を行います。	12	委託料	497
					08	旅費	102
					07	報償費	75
						その他	10
						計	684

予算書ページ	348
--------	-----

コード	011303300
課・係等	教育部 文化課 博物館担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち	
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承	
	事業	0110357	文書館費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,878	0	0	0	103	28,775
前年度	24,022	0	0	0	163	23,859
増減額	4,856	0	0	0	△ 60	4,916

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	文書館刊行物等頒布代	100							
21	文書館雑入	3								

【目的・効果】

【目的】重要文書等を収集し、適切に保存・公開します。

所在地：堀金烏川2753番地1

開館年：平成30年

【効果】市や市民の諸活動や歴史的事実を現在及び将来の市民に対して説明する責任を果たすことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する歴史的若しくは文化的価値を有する公文書等の移管を受け、地域資料等を収集します。

資料の分類、整理、撮影、データベース化を行います。

資料の閲覧、複写サービスを行います

企画展示、講演会等を開催します。

市誌編さんのための調査・執筆を行います。またブックレットの刊行等により、市誌編さんの活動をPRします。

臼井吉見文学館の管理運営を行います。

資料(絵図)の修復費や映像資料の複製の制作費、文書館の修繕費を計上したため、一般財源の増額となります。

【詳細事業内訳】

臼井吉見文学館管理運営事業 862千円 文書館施設運営管理事業 20,609千円 市誌編さん事業 3,278千円 文書館教育普及事業 4,129千円

【一般財源増加理由】 資料(絵図)の修復、映像資料の複製制作、電気設備の修繕

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,571	文書館職員報酬	13	使用料及び賃借料	487	複合機借上料・使用料
03	職員手当等	1,508	文書館職員諸手当	17	備品購入費	750	図書・資料購入費
07	報償費	4,161	講座講師謝礼、市誌編さん委員会等出席謝礼、調査・執筆謝礼	18	負担金補助及び交付金	72	全国歴史資料保存利用機関連絡協議会等会費
08	旅費	1,223	文書館職員通勤費				
10	需用費	3,957	光熱水費、資料修復、映像資料複製制作、収蔵資料整理用消耗品				
11	役務費	301	通信運搬費				
12	委託料	8,848	施設管理委託料、資料燻蒸業務委託料、文書管理検索システム保守委託料、ブックレット作成業務委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	市誌編さん事業	『安曇野市誌』民俗資料編と考古資料編刊行に向けた調査及び執筆を行います。令和4年度に引き続き、『安曇野市誌』ブックレットを刊行します。	07	報償費	2,111
				12	委託料	766
				08	旅費	318
					その他	83
					計	3,278
2	ソフト	文書館教育普及事業	古文書等地域資料の収集・調査・整理を行い、地域の歴史を知ることができる史資料を後世に伝えます。公文書を適切に選別・収集・整理することで、現在及び将来の市民に対する説明責任を果たします。	07	報償費	1,990
				12	委託料	1,174
				10	需用費	466
					その他	499
					計	4,129

予算書ページ	350
--------	-----

コード	011303200
課・係等	教育部 文化課 文化財保護係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	02	文化財保護費		施策	歴史・文化遺産の継承
事業		0110360	埋蔵文化財発掘調査事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,592	1,000	0	0	3,306	14,286
前年度	14,790	1,332	0	0	1	13,457
増減額	3,802	△ 332	0	0	3,305	829

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	市内遺跡補助金	1,000							
21	埋蔵文化財発掘調査委託料	3,306								

【目的・効果】

文化財保護法に基づき埋蔵文化財包蔵地内における土木工事等に対して保護措置(発掘調査、試掘、確認調査、工事立会等)を行います。文化財保護法に基づき過年度の発掘調査記録(図面、遺物)を整理し、報告書を作成します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・市内遺跡の発掘・試掘(個人住宅等)、及び平成30年度発掘の明科廃寺の発掘報告書を作成します。

【詳細事業内訳】

埋蔵文化財保護事業 18,592千円

【一般財源増加理由】 明科廃寺第5次報告書の市単独自の印刷製本代

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	7,017	パートタイム会計年度任用職員(遺跡調査整理学芸員、遺跡発掘調査、整理作業作業員)	13	使用料及び賃借料	1,994	発掘調査用機材・試掘調査用機材借上げ
03	職員手当等	1,127	パートタイム会計年度任用職員手当	14	工事請負費	3,313	発掘調査時の安全対策及び電気設備工事、埋め戻し工事
07	報償費	30	専門者相談	15	原材料費	42	埋め戻し用砕石
08	旅費	302	パートタイム会計年度任用職員通勤費、発掘調査作業員通勤費				
10	需用費	2,634	発掘調査及び整理作業用品、燃料費、光熱水費、報告書作成、物品修繕費				
11	役務費	61	発掘調査時のし尿汲み取り、発掘調査作業員労働保険、備品保険				
12	委託料	2,072	発掘調査測量、出土遺物保存処理・分析				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	埋蔵文化財保護事業	埋蔵文化財包蔵地内の開発行為について、文化財保護法に基づき保護対策を進めます。また、記録保存(発掘調査)により得られた資料についての保存活用を図ります。	01	報酬	7,017
				14	工事請負費	3,313
				10	需用費	2,634
					その他	5,628
						18,592
2						

予算書ページ	370
--------	-----

コード	011303400
課・係等	教育部 文化課 図書館係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	06	図書館費		施策	生涯を通じた学びの創出
事業	0110435	図書館費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	160,335	国支出金	県支出金	市債	その他	133,223
前年度	174,319	0	0	0	32,222	142,097
増減額	△ 13,984	781	0	0	△ 5,891	△ 8,874

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	デジタル交付金(デジタル実装タイプ)	781							
21	市町村振興協会交付金	26,161								
21	図書カード再発行手数料	20								
21	図書館コピー使用料等	150								

【目的・効果】

【目的】

多様化する市民の「学び」に応え、「本と人、人と人の出会いの広場」となる図書館を目指します。

【効果】

市民へ新鮮な資料や最新の情報を提供し、さまざまな「学び」の場としての図書館サービスの充実等により、自ら学び挑戦する心を育み、学んだ知識や技術が地域社会に活かされる環境づくりに寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

- ・市図書館資料収集要綱により、市民の「学び」に幅広く役立つ図書資料の収集を進めます。
- ・市民のさまざまな「学び」の場になるよう読書活動推進のための研修会、読書月間(週間)、講演会、講座、おはなし会等を開催するとともに、SDGsの周知と推進に係るイベントを企画します。
- ・複合施設である特徴を生かすとともに、小中学校や高校などの教育機関、文書館や博物館などの文化機関等、様々な部署と連携した事業を進めます。
- ・コロナ禍であっても感染予防策をとりながら、実施可能な事業展開を図ります。
- ・図書館利用に障がいのある方々への資料提供及びサービスの充実を図ります。
- ・市民の調査・研究を支援するためのレファレンス(相談・調査)サービスを充実させるとともに、職員の専門知識や新しい技術の習得に努めます。
- ・ホームページや市広報、ツイッターによる情報発信に努めるとともに、「おでかけ図書館」として市のイベントに積極的に参加し図書館活動の周知を図ります。
- ・市町村と県による協働電子図書館「デジとしよ信州」の登録と利用促進に努めます。

【詳細事業内訳】

図書館総務費 124千円 図書館管理運営費 126,825千円 図書館資料収集事業 27,657千円 図書館サービス事業 5,729千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	74,820	パートタイム会計年度任用職員(館長・司書)・図書館協議会委員報酬	13	使用料及び賃借料	20,701	図書館システムリース料、書誌データ使用料、優良データベース使用料
03	職員手当等	14,774	パートタイム会計年度任用職員諸手当	14	工事請負費	395	来客カウンター更新工事
07	報償費	2,809	講演会講師謝礼、障がい者対面朗読謝礼、ブックスタート他	17	備品購入費	19,490	通常図書、三郷図書館資料計画購入、学校調べ学習用図書他
08	旅費	2,721	パートタイム会計年度任用職員通勤費	18	負担金補助及び交付金	408	「市町村と県による協働電子図書館」負担金、県図書館協会、講座受講
10	需用費	10,448	図書館整備用品・講座用消耗品・ICタグ、新聞・雑誌購入他	26	公課費	9	公用車重量税
11	役務費	1,838	電話料、クリーニング、配達料				
12	委託料	11,922	エレベーター保守、図書館システム保守、配本車、図書抽出マーク他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	図書館資料収集事業	市民が欲しい知識や情報入手できるよう、図書資料、雑誌、新聞、CD・DVDなどの視聴覚資料や郷土に関する資料などを収集するとともに、市民の「学び」に応えられるよう、整理・保存・提供します。	17	備品購入費	19,254
				10	需用費	6,980
				12	委託料	1,066
				18	負担金補助及び交付金	357
					計	27,657
2	ソフト	図書館サービス事業	おはなし会、講演会、図書館講座など、市民のニーズやそれぞれの世代に合った魅力ある企画を開催します。また、図書館に来館できなくても読書ができる環境を提供するため、市町村と県による協働電子図書館の利用促進に努めます。	07	報償費	2,806
				12	委託料	1,564
				13	使用料及び賃借料	608
					その他	751
					計	5,729

予算書ページ	144
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	社会福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実	
事業	0103060	児童発達支援事業					

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,614	0	0	0	0	18,614
前年度	17,074	0	0	0	0	17,074
増減額	1,540	0	0	0	0	1,540

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

子ども発達支援相談室の専門職配置により、発達に心配のある子ども及び保護者の相談、個別療育、教室運営、子育てサポートプログラムなど発達支援に必要な事業の実施及び支援に必要な情報が共有できるネットワークの構築を図ることにより、自立した生活を営むことができる児童の育成を目指します。

【効果】

- ・障がいの早期発見や相談体制の強化により、安心して生活できる環境を整備していきます。
- ・早期療育を実施することにより生活における二次障害を予防します。
- ・自立した生活基盤の確保ができるようにしていきます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

専門職による発達に心配のある子ども及び保護者の相談、個別療育、教室運営、子育てサポートプログラムなど発達支援、啓発に必要な事業の実施をします。

- 1) 早期発見、早期支援のための個別相談
- 2) 乳幼児期から途切れることのない子どものライフステージに応じた一貫した支援と支援に必要な情報の共有化、発達に心配のある子どもの連絡会の開催
- 3) こども園等への巡回的相談
- 4) 遊びの教室、子育てサポートプログラム、はいはいたっちの相談日、ふれあい教室、ことばの相談日等の事業の実施
- 5) 学校、こども園等対応職員との連携強化と専門性向上のための支援

【詳細事業内訳】

児童発達支援事業 18,614千円

【一般財源増加理由】	児の発達の目安となる発達検査及び知能検査の実施が増となっています。また、知能検査の様式が、WISC-IVからWISC-Vへと変換する時期にきており、WISC-Vの購入により需用費が増加となっています。									
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	11,520	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師報酬と時間外勤務分報酬		18	負担金補助及び交付金	50	研修会参加負担金		
03	職員手当等	1,998	保育士、言語聴覚士、作業療法士、子ども相談員、公認心理師の手当							
07	報償費	3,341	遊びの教室、はいはいたっち、親子であっふっふ、子育てサポートプログラム等の事業での医師等労務謝礼、講師等謝礼							
08	旅費	315	会計年度任用職員通勤費、県外研修会旅費							
10	需用費	929	公用車燃料費、公用車修繕費、発達検査用紙、サポートブック、ppcペーパー、教材費等							
11	役務費	296	電話料、公用車点検							
17	備品購入費	165	検査用具一式							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子育て支援事業(発達検査・知能検査)	<事業内容> ・必要と思われる児に対して、発達の特徴を知るために発達・知能検査を行います。 <効果> ・検査結果から発達の程度がわかり、今後の支援や指導に活かすことができます。	01	報酬	11,520
				07	報償費	3,341
				03	職員手当等	1,998
				10	需用費他	1,755
					計	18,614
2						
					計	0

予算書ページ	144
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
事業		0103085	ひきこもり対応推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,609	4,303	0	0	0	4,306
前年度	8,592	4,296	0	0	0	4,296
増減額	17	7	0	0	0	10

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	ひきこもり対策推進事業補助金	4,303							

【目的・効果】

【目的】

- ・ひきこもり者の自立を支援し、本人及び家族の福祉の増進を図ります。
- ・ひきこもりについて地域社会が理解を深め、ひきこもりへの理解が進みます。

【効果】

- ・ひきこもり者やその家族に対して、専門的な支援を継続して提供できます。
- ・ひきこもり者への理解が進むことで、ひきこもり者及びその家族の心理的負担が軽減できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ひきこもり担当保健師による相談支援を実施します。
- ・民間事業者への委託による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援を実施します。
- ・家族交流会を実施します。
- ・ひきこもり講演会を開催します。

【詳細事業内訳】

ひきこもり対応推進事業 8,609千円

【一般財源増加理由】 ひきこもり支援担当保健師(会計年度任用職員)の報酬額が改定により増加したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,708	ひきこもり支援担当保健師報酬				
03	職員手当等	322	ひきこもり支援担当保健師期末手当				
07	報償費	50	ひきこもり講演会講師謝礼				
08	旅費	20	ひきこもり支援担当保健師通勤費				
12	委託料	6,509	民間事業者へひきこもり対応推進業務を委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	ひきこもり対応推進事業	・ひきこもり担当保健師による相談支援。 ・民間事業者による相談窓口の設置、居場所設置、訪問支援の実施。 ・家族交流会の開催 ・ひきこもり講演会の開催	12	委託料	6,509
				01	報酬	1,708
				03	職員手当等	322
				07	報償費他	70
					計	8,609
2					計	0

予算書ページ	146
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	社会福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	社会福祉総務費		施策	生活の安定と自立への支援
事業	0103100	母子福祉事業		単位:千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
12,244	12,170	74	4,026	1,385	0	1
			3,963	1,385	0	1
			63	0	0	0
						11

特定財源の内訳	款	細節名称		金額	款	細節名称		金額	合計金額
		金額	細節名称			金額	細節名称		
13	13	母子生活支援施設等入所者負担金		1					5,412
		児童入所施設措置費等国庫負担金		2,770					
		児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金		1,256					
		児童入所施設措置費等県費負担金		1,385					

【目的・効果】
【目的】
 ・母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭の抱える問題の解決を支援します。
 ・配偶者などからの暴力による被害者の安全確保を行います。
 ・配偶者などからの暴力被害の防止を行います。
【効果】
 ・ひとり親家庭の抱える問題解決への支援ができます。
 ・継続的な相談支援による配偶者などからの暴力による被害の防止に効果があります。
 ・配偶者などからの暴力を受けた被害者の安全確保を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・ひとり親家庭への就労支援などの相談支援を行います。
 ・夫婦関係における問題の解決に向けた相談支援を行います。
 ・配偶者などからの暴力による被害者への相談支援及び緊急時の避難施設の維持管理を行います。
 ・配偶者などからの暴力による被害を受けた母子の施設入所措置を行います。
 ・関係職員が研修会などへ参加します。

【詳細事業内訳】
 母子福祉事業 2,932千円 女性保護事業 9,312千円

【一般財源増加理由】 女性相談員及び母子・父子自立支援員(会計年度任用職員)の報酬額が改定により増加したため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	4,585	母子・父子自立支援員及び女性相談員報酬	19	扶助費	5,606	母子生活支援施設、助産施設措置費
03	職員手当等	838	母子・父子自立支援員及び女性相談員期末手当				
08	旅費	643	研修会参加旅費、母子・父子自立支援員及び女性相談員通勤費				
10	需用費	439	避難施設修繕費、避難施設光熱水費他				
11	役務費	86	携帯電話使用料他				
12	委託料	37	避難施設除草委託料他				
18	負担金補助及び交付金	10	協議会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	女性保護事業	夫婦関係の相談や配偶者暴力について相談支援業務を行います。配偶者暴力の被害者の安全確保のための避難や保護に係る支援を行います。	19	扶助費	5,606
				01	報酬	2,249
				08	旅費	472
				10	需用費他	985
					計	9,312
2					計	0

予算書ページ	156
--------	-----

コード	011306100・011306200・011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係・子育て給付係・子ども家庭相談担当

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103230	児童福祉総務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	1,918,593	国支出金	県支出金	市債	その他	616,399
前年度	1,911,547	1,098,071	222,321	0	30,163	560,992
増減額	7,046	△ 35,795	△ 7,566	0	△ 5,000	55,407

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	児童扶養手当国庫負担金	95,979	15	母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金	4,548	16	児童手当県費負担金	210,949	
15	児童扶養手当国庫負担金前年度精算分	1	15	児童虐待・DV対策等総合支援事業費国庫補助金	3,050	16	子ども子育て支援交付金	3,440		
15	児童手当国庫負担金	955,257	15	子ども子育て支援交付金	3,440	16	児童福祉施設入所負担金判定委託金	6		
15	児童手当国庫負担金前年度精算分	1	16	長野県安心子ども基金事業補助金	360	19	ふるさと寄附基金繰入金他	25,163		

【目的・効果】 (地方消費税交付金) (114,000)

- 【目的】
 ・ファミリーサポートセンター事業に対する登録会員の増加及び子育て世代の利用率向上を図ります。 ・重篤事案となる前に効果的な支援による、児童虐待の未然防止を図ります。
 ・社会保障制度に基づく児童手当、児童扶養手当と単独事業の子育て応援手当の支給を実施します。 ・関係機関が連携、協力した児童虐待対応を実施します。
 ・計画策定に伴い、子ども・子育て会議での各事業の取り組み状況等の確認及び把握を行います。
- 【効果】
 ・会員に登録し、地域の相互援助活動に参加することで、協働のまちづくりに参画することができます。 ・児童虐待事案の早期発見が可能で、
 ・法令等で定められた各種手当を支給することにより経済的負担の軽減を図ることができます。 ・相談者に寄り添った家庭児童相談を行うことができます。
 ・計画で策定された方針や施策に基づき、市が主導となって様々な子育て支援サービスの提供ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・ファミリーサポートセンター事業の利用促進を図ります。
- ・要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との密接な連携による児童虐待対応を実施します。
- ・研修の受講等による家庭児童相談関係職員の資質向上を図ります。
- ・法令等による各種手当の支給事務を行います。
- ・第2次子ども・子育て支援事業計画の進捗状況の把握と次期計画策定に向けたニーズ調査を行います。

【詳細事業内訳】

児童福祉総務費 187,598千円 子ども・子育て支援事業計画策定事業 4,892千円 家庭児童相談事業 11,500千円 子育て給付総務費 4,952千円 児童手当給付事業 1,377,800千円 児童扶養手当給付事業 288,071千円 母子家庭等対策総合支援事業 6,064千円 子育て応援手当給付事業 27,855千円 ファミリーサポート事業 9,861千円

【一般財源増加理由】		児童福祉総務費人件費の増加、第3次子ども・子育て支援事業計画(R7~R12)策定に係る調査経費等の増加						
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	10,617	家庭児童相談員及び事務補助報酬、審査検討委員報酬		11	役務費	684	広告料、公用車点検料、公用車保険料他
02	給料	102,126	一般職員給与		12	委託料	18,356	子ども・子育て支援事業計画策定業務、子育て世帯訪問支援事業、ショートステイ事業、ファミリーサポート事業他
03	職員手当等	50,768	職員諸手当及び会計年度任用職員手当		13	使用料及び賃借料	24	コピー機使用料
04	共済費	35,127	職員共済組合納付金		18	負担金補助及び交付金	84	研修会・協議会負担金
07	報償費	148	子ども・子育て会議出席謝礼、託児謝礼		19	扶助費	1,698,359	児童手当、児童扶養手当、子育て応援手当、高等職業訓練促進給付金他
08	旅費	605	研修会参加費、会計年度任用職員通勤費		26	公課費	42	公用車重量税
10	需用費	1,653	公用車維持管理費、各種手当通知書等印刷製本費他					

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	家庭児童相談事業	○訪問支援員が家事・育児等に対して不安や負担を抱えた子育て家庭、ヤングケアラー等がいる家庭を訪問し、家事・育児等の支援を実施する子育て世帯訪問支援事業を実施します。(新規事業) ○保護者の入院や育児疲れ等により子どもの養育が一時的に困難になった際に、宿泊をともなった預かりを行うショートステイ事業を実施します。(継続事業)	01	報酬	6,489
				12	委託料	2,537
				03	職員手当等	1,257
				10	需用費他	1,217
					計	11,500
2	ソフト	ファミリーサポート事業	○ひとり親や低所得者にも低価で利用してもらうため、利用料金の1/2を助成し利用者の増加を図ります。 ○会員間の交流会等の開催を増やし、子育て世代の日頃の悩みや友達づくりの場を提供し、孤立させない環境づくりを行います。 ○妊娠届出時や定期受診等でパンフレットを配布し、サービス内容を広く周知することで利用者の増加を図ります。	12	委託料	9,661
				19	扶助費	200
					計	9,861

予算書ページ	158
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実
	事業	0103260	児童館運営費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	333,624	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	298,509	24,977	49,148	0	31,682	203,646
増減額	35,115	24,171	21,048	0	45,357	207,127
			28,100	0	△ 13,675	△ 3,481

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
		児童クラブ負担金滞納繰越分	1							
		子ども子育て支援交付金	49,148							129,978
		子ども子育て支援交付金	49,148							

【目的・効果】

【目的】

・児童館と児童クラブの事業により、子育て支援を進めるとともに放課後の児童の安全・安心な居場所を提供します。

【効果】

・児童館事業として子育て支援事業を広く展開することにより、子どもの健全な発達と子育て世代の交流や子育て不安の解消を図ります。
 ・児童クラブの開設により、保護者が安心して働ける環境づくりを行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内9児童館を指定管理制度により運営します。
 ・児童クラブ利用者負担金を減額し、保護者の負担を軽減します。

【詳細事業内訳】

児童館維持管理事業 5,659千円 児童館運営事業(民間委託事業) 327,965千円

【一般財源増加理由】		節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	1,756			堀金児童館雨樋他各種修繕				
12	委託料	311,231			児童館指定管理委託料、児童クラブ医療的ケア児受入対応、児童館樹木剪定				
13	使用料及び賃借料	1,310			スポットエアコンレンタル、借地料				
17	備品購入費	1,145			穂高西部児童館乳幼児コーナー用パーテーション、明科児童館クライミングハーネス他				
18	負担金補助及び交付金	18,152			民間児童クラブ補助金				
22	償還金、利子及び割引料	30			児童クラブ過年度負担金還付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	児童館運営事業(民間委託事業)	指定管理者により児童館の管理運営を行います。子どもに健全な遊びや、安心できる安全な居場所を提供するとともに、子育てに関する相談事業等を実施して地域での子育て支援を行います。 民間の児童クラブ事業実施者へ補助金を交付し、地域での児童の健全育成を図るとともに、児童クラブ利用希望者の利便性向上につなげます。	12	委託料	309,783
				18	負担金補助及び交付金	18,152
				22	償還金、利子及び割引料	30
					計	327,965
2					計	0

予算書ページ	160
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	児童館費		施策	子どもを育む環境の充実	
	事業	0103270	児童館整備事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
40,789	273	40,516	0	0	21,000	10,000
			0	0	0	0
			0	0	21,000	10,000
						9,789
						273
						9,516

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	19	ふるさと寄附基金繰入金	10,000							
22	児童館建設事業(特例債)	21,000								

【目的・効果】

【目的】

- ・老朽化した豊科中央児童館、高家児童館の今後の方向性について検討会で協議を行い、児童館の改築等に向けた事業に着手します。
- ・南穂高児童館のエアコンを更新し、利用する児童や親子が安全で快適に過ごせるようにします。

【効果】

児童館が地域に根ざした子育て支援の拠点となり、使いやすく頼りにできる施設として利活用者の増加が見込まれます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・豊科地域児童館建設検討会の実施
- ・老朽化により更新工事が必要な豊科中央児童館の改築に向けた事業の実施(設計、解体)
- ・南穂高児童館仮設エアコン設置工事、設計業務委託

【詳細事業内訳】

豊科児童館整備事業 25,781千円 南穂高児童館エアコン更新事業 15,008千円

【一般財源増加理由】 新規事業 豊科児童館整備、南穂高児童館エアコン更新工事のため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	137	豊科児童館建設検討会出席謝礼				
11	役務費	623	豊科児童館改築に伴う物品移設、家電リサイクル、確認申請手数料 他				
12	委託料	21,921	豊科児童館改築に伴う事務事業委託、南穂高児童館仮設エアコン工事監理業務委託 他				
14	工事請負費	18,108	豊科児童館改築に伴う解体工事、南穂高児童館仮設エアコン工事				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード	○	豊科児童館整備事業	老朽化した、豊科中央児童館、高家児童館について豊科地域児童館建設検討会を実施し、今後の方向性を検討します。老朽化により更新が必要な豊科中央児童館の改築に取り組みます。	12	委託料	17,693
					14	工事請負費	7,328
					11	役務費	623
					07	報償費	137
						計	25,781
2	ハード	○	南穂高児童館エアコン更新事業	老朽化により不調が続いた南穂高児童館のエアコンについて更新工事を行います。工事期間となる令和5・6年度は仮設エアコンを設置し児童館の運営を継続します。エアコンを更新することで、利用する児童や親子が夏季に快適に過ごせるようになります。	14	工事請負費	10,780
					12	委託料	4,228
						計	15,008

予算書ページ	158
--------	-----

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	児童福祉総務費		施策	子どもを育む環境の充実
事業		0103280	児童クラブ整備事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	181,438	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	181,438	9,686	9,686	119,100	30,000	12,966

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	子ども・子育て支援整備交付金	9,686	22	児童クラブ整備事業(特例債)	81,400				
	16	子ども・子育て支援整備交付金	9,686							
	19	ふるさと寄附基金繰入金	30,000							
	22	児童クラブ整備事業(過疎債)	37,700							

【目的・効果】

【目的】

・就労等の事情により保護者等が放課後家庭にいない小学校児童の保護及び健全育成を目的に、6年生までの受け入れ可能な学校等の既存施設改修を行います。

【効果】

・児童に放課後等の安全な居場所を提供することで保護者も安心して就労につくことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・豊科北小学校…教室内物品の移転業務、教室改修設計業務、改修工事、工事監理業務、専用座卓・下足箱等備品購入
- ・穂高西小学校…教室内物品の移転業務、教室改修設計業務、改修工事、工事監理業務、専用座卓・下足箱等備品購入
- ・三郷小学校…専用机・下足箱等備品購入
- ・堀金児童館…プレハブ倉庫内物品の移転業務、プレハブ倉庫改修設計業務、改修工事、工事監理業務、専用座卓・下足箱等備品購入
- ・明北小学校…教室内物品の移転業務、教室改修設計業務、改修工事、工事監理業務、専用座卓・下足箱等備品購入

【詳細事業内訳】

豊科北小児童クラブ整備事業 17,224千円 穂高西小児童クラブ整備事業 18,493千円 三郷小児童クラブ整備事業 1,153千円 堀金小児童クラブ整備事業 105,978千円 明科児童クラブ整備事業 38,590千円

【一般財源増加理由】 小学校等との調整により既存施設の提供を受け早急に整備を進めるため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	29	建築確認申請、完了検査料				
12	委託料	18,286	移転業務、設計・監理業務				
14	工事請負費	159,382	教室改修工事(豊科北小・穂高西小・明北小)、プレハブ改修工事(堀金児童館)				
17	備品購入費	3,741	児童クラブ備品整備(座卓・下足箱・棚他)				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○ 穂高西小児童クラブ整備事業	○穂高西小学校被服室を児童クラブ室へ改修を行うための設計・監理、改修工事(エアコン、水廻りの設置など)、座卓等備品の購入を行います。 ○穂高西小学校の教室を改修することで受け入れ定員の増加ができ、6年生までの受け入れが可能となります。	14	工事請負費	14,388
				12	委託料	3,357
				17	備品購入費	748
					計	18,493
2	ハード	○ 明科児童クラブ整備事業	○明北小学校PC教室を児童クラブ室へ改修を行うための設計・監理、改修工事(水廻りの設置、トイレ改修など)、座卓等備品の購入を行います。 ○学校から離れた明科児童館まで通う児童の移動に関する安全が確保され、また受け入れ定員の増加ができ、6年生までの受け入れが可能となります。	14	工事請負費	34,100
				12	委託料	3,915
				17	備品購入費	546
				11	役務費	29
					計	38,590

予算書ページ	160
--------	-----

コード	011306100
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども子育て政策係

予算	款	03	民生費	総 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103305	保育政策費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	66,000	48,039	0	0	0	17,961
前年度	0	0	0	0	0	0
増減額	66,000	48,039	0	0	0	17,961

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	保育所等整備交付金	48,039							

【目的・効果】

【目的】

- ・保育ニーズが高まりつつある3歳未満児保育に対し、小規模保育事業を設置運営する事業者を募集・選考し施設整備費を補助することで受け皿を確保します。
- ・保育ニーズや、市全体の政策や社会的動向の変化などを反映した認定こども園の中長期ビジョンを策定し、市内全ての認定こども園でより質の高い保育の提供を図ります。
- ・自然保育の先進地を目指すため、日々の保育で行っている自然保育をブラッシュアップし、特色ある取り組みを行うことで「あづみの自然保育」のブランド化を図ります。

【効果】

- ・3歳未満児の保育の受け皿の拡大による待機児童の解消を図ります。
- ・安曇野市らしい魅力的な認定こども園とするため、市の方針を示し、多様化する保育のニーズに対応した保育を提供します。
- ・安曇野ならではの保育環境を市内外に向けて効果的に情報発信することで自然保育のブランドを確立し、充実した保育サービスを提供します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・小規模保育所の施設整備に係る補助金の交付、認可事務を行います。
- ・社会的動向や将来的な展望を踏まえ、子ども・子育て会議での審議やパブリックコメントを実施します。
- ・地域おこし協力隊員による効果的な「あづみの自然保育」の情報発信を行います。

【詳細事業内訳】

小規模保育施設整備事業 54,045千円 認定こども園中長期ビジョン策定委託業務 3,468千円 あづみの自然保育ブランディング事業 8,487千円

【一般財源増加理由】 認定こども園中長期ビジョン策定業務に係る委託料の増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	5,175	地域おこし協力隊員報酬	18	負担金補助及び交付金	54,109	小規模保育施設整備事業、研修会負担金
03	職員手当等	1,035	会計年度任用職員手当				
07	報償費	60	保育研修会講師謝礼				
08	旅費	299	研修会参加費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	414	地域おこし協力隊活動消耗品(PRチラシ用紙・染料・園庭たんぼ用消耗品他)				
12	委託料	3,468	認定こども園中長期ビジョン策定業務				
13	使用料及び賃借料	1,440	地域おこし協力隊員住宅借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	小規模保育施設整備事業	小規模保育施設の設置者に整備に係る補助金を交付して施設整備を行い、3歳未満児の受け皿を拡大することにより、待機児童の解消を図ります。	18	負担金補助及び交付金	54,045
					計	54,045
2	ソフト	あづみの自然保育ブランディング事業	他課横断的に安曇野ならではの個性的で魅力的な幼児教育・保育、子育て支援策を展開しながら「あづみの自然保育」のブランド化を更に進めます。	01	報酬	5,175
				13	使用料及び賃借料	1,440
				03	職員手当等	1,035
				10	需用費他	837
			計	8,487		

予算書ページ	308
--------	-----

コード	011306300
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 子ども家庭相談担当

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	教育総務費		目標	いざいきと健康に暮らせるまち
	目	02	事務局費		施策	子どもを育む環境の充実
事業		0110031	教育相談事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,321	0	0	0	0	4,321
前年度	4,838	0	0	0	0	4,838
増減額	△ 517	0	0	0	0	△ 517

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・児童生徒や保護者、教職員からの子育てや学校生活など教育全般に関する相談を受け、相談者の抱える問題の解決に寄与します。

【効果】

・相談者に寄り添った相談の場を継続して提供できます。
 ・教育に関する専門的な助言や情報を提供できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

教育相談室の運営
 ・教育に関する見識と経験を有する教育相談員が、児童・生徒及びその保護者、教職員に対して、面談や電話により不登校やいじめなど学校生活などに関する相談を行います。

【詳細事業内訳】

教育相談事業 4,321千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
01	報酬	2,164	教育相談員報酬							
03	職員手当等	433	教育相談員期末手当							
07	報償費	1,575	教育相談員謝礼							
08	旅費	86	教育相談員通勤費							
10	需用費	63	教育相談室消耗品							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	教育相談事業	教育相談員を配置し、いじめや不登校他、教育に関する相談を面談や電話にて実施します。児童生徒、保護者の学校や家庭での問題解決に貢献します。	01	報酬	2,164
				07	報償費	1,575
				03	職員手当等	433
				08	旅費他	149
					計	4,321
2						
					計	0

予算書ページ	354
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	10	教育費	総 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進
事業	0110370	青少年健全育成費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
77,092	17,454	59,638	0	0	49,100	291
			0	0	0	848
			0	0	49,100	△ 557
						27,701
						16,606
						11,095

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	17	青少年育成基金利子		1						
21	参加者負担金		290							
22	洞合公園整備事業(特例債)		49,100							

【目的・効果】

【目的】

- ・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てています。
- ・互いの特性を生かしながら友好都市との連携・交流を深め、市民や企業・地域などの主体による多様な交流の展開を図り、文化交流と人材育成を推進します。
- ・里山の豊かな自然環境を保全するため、黒沢洞合自然公園を拡張します。

【効果】

- ・様々な体験学習を通じ、集団での活動や世代間交流を進めることで、多様な考え方に触れ、互いの価値観を認め合うことができます。
- ・地域の人々とふれあう中で、人との接し方や人間関係を学んでいくことができます。
- ・青少年同士の交流を通して、息の長い人的交流が期待できるとともに、様々な経験を通しての人材育成に寄与します。
- ・公園整備を行い希少な動植物の保全と身近にふれあう環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・青少年健全育成の推進を図るため、街頭巡回や啓発などの青少年センター事業を実施します。
- ・子どもたちの創造性の発揮、コミュニケーション能力の向上、共同作業の楽しさを知ること、自分自身の新たな発見につなげることを目的に体験型の講座を開催します。
- ・市内の子ども達が一堂に会し、日頃行っている活動を自由な発想で発表、展示する機会として子ども文化祭を開催します。
- ・地区子ども会育成会と連携し、地域で行われる行事の手法や技術の講習会を行うことにより、人間性豊かな子どもやリーダーの育成を図ります。
- ・地区子ども会育成会の活発な活動を支援するため、補助金を交付します。
- ・友好都市青少年交流(真鶴町(訪問))／江戸川区花火大会への親子招待／武蔵野市親子交流ツアー
- ・黒沢洞合自然公園拡張に向けた設計と土地取得をします。

【詳細事業内訳】

児童青少年総務費 2,177千円 青少年育成環境整備事務 1,415千円 青少年体験事業 1,945千円 子ども会育成会支援事務 9,690千円 黒沢洞合自然公園整備事業61,865千円

【一般財源増加理由】 黒沢洞合自然公園拡張による増加

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	1,784	会計年度任用職員報酬	13	使用料及び賃借料	539	交流事業駐車場使用料、宿泊施設使用料
03	職員手当等	345	会計年度任用職員諸手当	16	公有財産購入費	29,709	土地購入費
07	報償費	1,908	黒沢洞合自然公園検討委員会専門委員出席謝礼、青少年センター運営委員出席謝礼、交流事業土産代	18	負担金補助及び交付金	8,729	青少年健全育成諸団体補助、子ども会育成会補助、県子ども会育成連絡協議会負担金
08	旅費	168	会計年度任用職員通勤費、交流事業職員旅費	24	積立金	1	青少年育成基金利子
10	需用費	1,216	事務用品、体験講座等材料費、交流事業贈、子ども会だより印刷 他				
11	役務費	91	保険料				
12	委託料	32,602	黒沢洞合自然公園地下草刈、バス運行、親子プログラミング教室、黒沢洞合自然公園測量、実施設計委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子ども会育成会支援事務	地区子ども会、育成会活動の活発化のために補助金を交付し、異世代交流や地域の伝統文化の継承を促進させ、人間性豊かな子どもを育成します。	18	負担金補助及び交付金	8,197
				07	報償費	833
				10	需用費	660
					計	9,690
2	ハード	黒沢洞合自然公園整備事業	黒沢洞合自然公園の整備(設計・監理、用地取得、拡張工事等)により、豊かな自然環境の保全と、市民がより身近に自然に触れ合える環境を整えます。	12	委託料	31,768
				16	公有財産購入費	29,709
				07	報償費	388
					計	61,865

予算書ページ	356
--------	-----

コード	011306400
課・係等	教育部 子ども家庭支援課 児童青少年係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	社会教育費		目標	学び合い 人と文化を育むまち
	目	04	青少年健全育成費		施策	家庭・地域との連携の推進
事業	0110375	放課後・家庭教育推進費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	10,594	0	5,450	0	0	5,144
前年度	7,931	0	1,761	0	0	6,170
増減額	2,663	0	3,689	0	0	△ 1,026

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	放課後子どもプラン補助金	5,450							

【目的・効果】

【目的】

・地域ぐるみで青少年の健全な育成に取り組み、人間性豊かな子どもを育てていきます。

【効果】

・学校施設を活用することで、放課後の子どもたちの安全・安心で健やかな遊び場や居場所を提供できます。
 ・異年齢間での遊びや活動、地域住民との交流を図ることで、心豊かなたくましい子どもを育てることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・小学生を対象として、放課後の安全・安心な居場所づくりと異世代・異年齢の交流による様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てるために、放課後子ども教室を開催します。

【詳細事業内訳】

放課後子ども教室実施事業 10,594千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	8,781	放課後子ども教室スタッフ謝礼、放課後子どもプラン運営委員会他出席謝礼				
10	需用費	743	サポーターTシャツ、救急箱補充、名札等消耗品、消毒液等新型コロナウイルス対応品				
11	役務費	933	携帯電話料、保険料、救命研修用入形運送費				
17	備品購入費	137	携帯電話買い替え				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	放課後子ども教室実施事業	市内全小学校で、放課後の児童の安全・安心な居場所づくりと、異世代・異年齢間での様々な体験や集団遊びの場を提供し、心豊かなたくましい子どもを育てます。	07	報償費	8,781
				11	役務費	933
				10	需用費	743
				17	備品購入費	137
					計	10,594
2					計	0

予算書ページ	162
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103290	公立認定こども園整備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,900,572	0	0	1,812,200	0	88,372
前年度	744,192	0	0	705,600	0	38,592
増減額	1,156,380	0	0	1,106,600	0	49,780

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	22	保育所建設事業(特例債)	987,600							
	22	保育所建設事業(施設整備事業債)	824,600							

【目的・効果】

【目的】

・子どもを安心して育てることができる体制整備を図るため、老朽化・狭隘化が進んでいる園舎を新築・改修し、未満児室・延長保育室を設置充実するなど教育・保育環境の改善に努めます。

【効果】

・保育の質の維持・向上に向けた施設整備を行うことで、教育・保育環境、耐震性能、防犯性能等が確保され、保護者が安心して預けられる環境が整います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・豊科南部、南穂高、穂高 改修実施設計業務
- ・上川手 工事監理業務、大規模改修工事他
- ・西穂高 工事監理業務、大規模改修工事他
- ・三郷西部 工事監理業務、新園舎建設工事、外構工事、仮設園舎撤去工事、保育・厨房用備品購入他
- ・三郷東部 工事監理業務、造成工事、新園舎建設工事他

【詳細事業内訳】

三郷西部認定こども園建設事業 505,411千円 三郷東部認定こども園建設事業 779,189千円 上川手認定こども園改修事業 161,623千円 穂高認定こども園改修事業 495千円 西穂高認定こども園改修事業 451,874千円 南穂高認定こども園改修事業 1,980千円

【一般財源増加理由】		公立認定こども園工事計画に基づく事業増					
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	5,946	保育・厨房用消耗品他(三郷西部)	18	負担金補助及び交付金	1,729	上水道加入分担金、下水道受益者負担金(三郷東部)
11	役務費	1,048	建築完了検査(三郷西部)、建築確認申請(三郷東部)手数料他				
12	委託料	42,326	建築工事監理業務(三郷西部、三郷東部、上川手、西穂高)、改修工事実施設計業務(南穂高、穂高)他				
13	使用料及び賃借料	886	仮設園舎リース料、仮設園庭借地料(三郷西部)				
14	工事請負費	1,797,936	園舎建築工事、仮設園舎解体工事(三郷西部)、用地造成工事(三郷東部)、大規模改修工事(上川手、西穂高)他				
16	公有財産購入費	41,923	用地購入費(三郷東部)				
17	備品購入費	8,778	保育・厨房用備品他(三郷西部)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	三郷西部認定こども園建設事業	老朽化した旧耐震基準の現園舎を現地改築し、安全・安心な保育環境を整えます。(事業期間：令和3年度～令和5年度)	14	工事請負費	479,317
				12	委託料	10,377
				17	備品購入費	8,778
				10	需用費他	6,939
					計	505,411
2	ハード	三郷東部認定こども園建設事業	老朽化した旧耐震基準の現園舎を移転改築し、安全・安心な保育環境を確保します。(事業期間：令和4年度～令和7年度)	14	工事請負費	717,187
				16	公有財産購入費	41,923
				12	委託料	17,409
				18	負担金補助及び交付金他	2,670
	計	779,189				

予算書ページ	162
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103300	保育企画費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	773,225	341,519	192,739	0	10,532	228,435
前年度	872,439	393,562	195,932	0	26,274	256,671
増減額	△ 99,214	△ 52,043	△ 3,193	0	△ 15,742	△ 28,236

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
15	子どものための教育保育給付費負担金	311,350	16	子どものための教育保育給付費負担金	155,675	16	子どものための教育・保育給付費地方単独費用補助	2,510		
15	子育てのための施設等利用給付費負担金	6,858	16	子育てのための施設等利用給付費負担金	3,429	16	子ども子育て支援交付金	22,302		
15	子どものための教育保育給付費負担金前年度精算分	1	16	子どものための教育保育給付費負担金前年度精算分	1	16	保育対策総合支援事業補助金他	6,783		

【目的・効果】

【目的】

- ・子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付及び地域子ども・子育て支援事業を実施します。
- ・認可外保育施設を支援し、認可外保育施設を利用する児童の処遇向上を図ります。
- ・多子世帯に対する経済的負担を軽減します。
- ・待機児童を解消するため、保育ニーズの高い3歳未満児保育に対し、空き教室の活用や小規模保育施設等の設置を検討します。
- ・信州型自然保育の基本理念に基づき、自然保育を積極的に取り入れ、好奇心、感動、感受性等の発達を促し、子ども一人ひとりの可能性を広げる保育を行います。

【効果】

- ・幼児期の良質な教育・保育が保護者の選択に基づき、多様な事業者から受けられるほか、多子世帯に対する経済的負担の軽減や多様な保育サービス等の提供により、子育て環境の充実が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づく、教育・保育の給付(私立の特定教育・保育施設(保育所、認定こども園)、子育てのための施設等利用給付及び特定地域型保育事業(小規模保育事業、家庭的保育事業等)に対する給付費の支給)を行います。
- ・地域子ども・子育て支援事業(私立の特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の延長保育事業に対する補助、病児・病後児保育保育事業の医療機関への業務委託、公立認定こども園における一時預かり事業の実施)を行います。
- ・認可外保育施設への補助金を交付します。
- ・認可外保育施設や幼稚園(給付対象施設以外の幼稚園)を利用する第3子目以降の子どもに対する利用料に係る補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

保育給付費 11,933千円 子どものための教育・保育給付費 638,818千円 病児・病後児保育事業 16,616千円 一時預かり事業 33,250千円 私立保育所等延長保育事業 15,783千円 実費徴収補給付事業 330千円 私立保育所等特別保育事業 39,513千円 多子世帯保育料負担軽減事業 957千円 認可外保育施設支援事業 13,566千円 幼児教育・保育無償化対策費 2,459千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	25,956	会計年度任用職員	18	負担金補助及び交付金	705,830	私立保育所等延長保育事業、私立保育所等特別保育事業他
03	職員手当等	4,782	会計年度任用職員諸手当	19	扶助費	13,717	子育てのための施設等利用給付費
08	旅費	624	研修会、会計年度任用職員通勤費	22	償還金、利子及び割引料	1	過年度還付金
10	需用費	2,094	事務用消耗品、保育ガイド等印刷製本他	26	公課費	26	公用車重量税
11	役務費	520	保育協力員賠償責任・災害保険、園児団体傷害保険他				
12	委託料	17,801	市外保育業務、病児・病後児保育事業				
17	備品購入費	1,874	公用車				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	子どものための教育・保育給付費	私立の保育所、認定こども園及び地域型保育施設を利用する子どもに対して、教育・保育給付費を負担することにより、全ての子どもが発達段階に応じた幼児期の教育・保育を受けることができます。	18	負担金補助及び交付金	623,800
				19	扶助費	13,717
				12	委託料	1,301
					計	638,818
2					計	0

予算書ページ	166
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103310	認定こども園管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,673,068	224	15,279	0	173,215	1,484,350
前年度	1,701,390	20,181	13,808	0	172,156	1,495,245
増減額	△ 28,322	△ 19,957	1,471	0	1,059	△ 10,895

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	13	保育児童保育料	169,226	14	保育料督促手数料	15	16	第3子以降の保育料減免事業補助金	2,844	
13	突発長時間保育料	1,104	15	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業補助金	224	16	保育施設等園庭芝生化導入補助金	1,500		
13	保育児童保育料滞納繰越金	79	16	電源立地地域対策交付金	10,901	21	西穂高認定こども園太陽光発電充電	1	188,718	
13	他市町村保育児童保育料	2,790	16	教育支援体制整備事業補助金	34					

【目的・効果】

【目的】

・公立認定こども園の適切な管理運営と保育環境の整備を行い、乳幼児期の健やかな発達を保障するとともに、子ども・子育て支援新制度に基づき保育内容の充実を図ります。

【効果】

・発達段階に応じた質の高い教育・保育の充実及び子育て支援体制の拡充が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

【事業概要】

・施設及び設備の点検及び修繕を行い、適切に維持管理するとともに、園長、主任保育士及び保育士に対して担当業務に必要な研修を行い、質を高めながら幼児期の教育・保育を提供します。
 ・多様な保育ニーズへの対応等、市が抱える課題の解決を図るため、民間の活力を借りながら、幼児期の教育・保育環境の充実と持続可能な体制を整えます。

【詳細事業内訳】

公立認定こども園管理費 1,477,528千円 園庭芝生化事業 7,700千円 公立認定こども園保育業務委託事業 65,205千円 豊科認定こども園管理他17園122,635千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	642,699	園医、会計年度任用職員	11	役務費	14,270	電話料、機器調整等手数料他
02	給料	346,617	職員(保育士)	12	委託料	85,476	消防設備点検、自家用電気工作物保安管理、建物定期調査業務、園庭芝生化設計監理他
03	職員手当等	281,166	職員(保育士)諸手当、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	10,800	コピー機・印刷機借上料、園用地借地料他
04	共済費	104,727	職員共済組合納付金	14	工事請負費	18,276	園施設改修、園庭芝生化工事
07	報償費	12,304	研修会講師謝礼、医師等労務謝礼他	17	備品購入費	6,649	保育用備品
08	旅費	16,713	職員研修会、会計年度任用職員通勤費他	18	負担金補助及び交付金	15,883	職員研修等負担金、災害共済他
10	需用費	117,488	保育用消耗品、施設修繕費、物品修繕費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	○	園庭芝生化事業	14	工事請負費	6,600
				12	委託料	1,100
					計	7,700
2	ソフト	公立認定こども園保育業務委託事業	多様な保育ニーズに対応するため、明科北認定こども園の保育業務を民間委託し、豊かな地域資源を活用した自然保育を展開します。また三郷西部認定こども園の保育業務を民間委託するため、引継ぎ保育を行います。	12	委託料	50,967
				18	負担金補助及び交付金	14,238
					計	65,205

予算書ページ	168
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係

予算	款	03	民生費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	児童福祉費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	保育所費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
	事業	0103320	認定こども園給食運営費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	384,461	0	0	0	22,517	361,944
前年度	382,505	0	0	0	21,940	360,565
増減額	1,956	0	0	0	577	1,379

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	認定こども園職員給食代	22,503							
21	認定こども園廃油売却代金	14								

【目的・効果】

【目的】

- ・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
- ・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。

【効果】

- ・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
- ・園児の健やかな育ちを支えることができます。
- ・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・給食調理業務委託を以下の区分に分け、業者へ委託します。

- Aグループ 西穂高・北穂高・穂高
- Bグループ 有明の森・有明あおぞら・堀金(穂高幼稚園)
- Cグループ 三郷東部・三郷西部・三郷南部・三郷北部
- Dグループ 豊科・豊科南部・たつみ・アルプス
- Eグループ 南穂高・上川手・明科南・明科北

- ・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- ・職員保菌検査、ノロウイルス検査等の実施
- ・厨房用機器の点検・整備
- ・アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

公立認定こども園給食運営費 384,461千円

【一般財源増加理由】 物価高騰による給食材料費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	196,621	給食用消耗品、施設修繕、給食材料費他				
11	役務費	3,192	保菌検査、ノロウイルス検査他				
12	委託料	179,984	給食調理業務、消毒駆除業務他				
17	備品購入費	4,664	厨房用備品				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	328
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現	
事業	0110295	穂高幼稚園運営費					

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	71,326	0	0	0	7	71,319
前年度	64,592	648	1,597	0	14	62,333
増減額	6,734	△ 648	△ 1,597	0	△ 7	8,986

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園預かり保育料	7							

【目的・効果】

【目的】

・幼児期の発達の特性に照らして、幼児の自発的な活動としての遊びを助長するため、公立幼稚園を適切に管理運営することにより、教育環境の充実を図ります。

【効果】

・園児に発達段階に応じた質の高い幼児教育を提供することができ、安全な環境の中で成長に必要な幼児期の基礎を培うことができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・学校教育法に基づき、基準に適したクラス編成、職員配置及び施設管理を行い、幼稚園教育要領に則って適切な幼児教育を提供します。
・加配教諭等を配置し、個々の児童の発達状況に応じて必要な支援を行います。

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園運営費 71,326千円

【一般財源増加理由】 加配児童の受入れによる会計年度任用職員報酬外の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	25,605	園医、会計年度任用職員	11	役務費	1,090	電話料、飲料水水質検査手数料他
02	給料	15,461	職員(幼稚園教諭)	12	委託料	2,071	消防設備点検、家用電気工作物保守業務他
03	職員手当等	11,911	職員(幼稚園教諭)、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	219	コピー機・印刷機借上料他
04	共済費	4,723	職員共済組合納付金	14	工事請負費	1,039	施設改修工事
07	報償費	1,157	子育て支援講座等講師謝礼、医師等労務謝礼他	17	備品購入費	1,798	保育用備品
08	旅費	1,343	職員研修、会計年度任用職員通勤費他	18	負担金補助及び交付金	93	職員研修等負担金、災害共済
10	需用費	4,816	保育用消耗品、施設修繕、光熱水費他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	330
--------	-----

コード	011307100
課・係等	教育部 こども園幼稚園課 保育幼稚園係

予算	款	10	教育費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	幼稚園費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	幼稚園費		施策	質の高い保育・幼児教育の実現
事業		0110300	穂高幼稚園給食運営費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,924	0	0	0	3,513	9,411
前年度	14,205	0	0	0	2,940	11,265
増減額	△ 1,281	0	0	0	573	△ 1,854

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	21	幼稚園給食費	3,513							

【目的・効果】

【目的】

- ・園児の年齢、身体の発育状況等に沿った給食を提供します。
- ・調理業務、施設内の衛生管理及び維持管理を行います。

【効果】

- ・給食を通して、園児が自身の体や食べ物に関心を持つことができます。
- ・園児の健やかな育ちを支えることができます。
- ・安全・安心な給食を提供することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・給食調理業務を業者へ委託します。
- ・Bグループ 穂高幼稚園(有明の森・有明あおぞら・堀金)
- ・食器、調理用消耗品、衛生用品、給食材料の購入
- ・食品微生物検査、ノロウイルス検査等の実施
- ・厨房用機器の点検・整備
- ・アレルギー対応食の提供

【詳細事業内訳】

穂高幼稚園給食運営費 12,924千円

【一般財源増加理由】 物価高騰による給食材料費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	6,174	給食材料費、消耗品費、修繕費				
11	役務費	110	食品検査、厨房機器点検				
12	委託料	6,640	給食調理業務				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

監査委員事務局

予算書ページ	130
--------	-----

コード	011500000
課・係等	監査委員事務局

予算	款	02	総務費	総 合 計 画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	監査委員費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	監査委員費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102640	監査委員事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	27,193	0	0	0	0	27,193
前年度	26,449	0	0	0	0	26,449
増減額	744	0	0	0	0	744

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

行財政運営の健全性と透明性の確保に寄与し、もって住民の福祉の増進と市政への信頼確保に資するため。

【効果】

監査を実施することにより、市の行財政運営が公正で合理的かつ効果的に実施されているか、また予算の執行、事業の経営が適正に効果的で効率的かつ経済的に行われているかを検証することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・年間の監査計画を策定し、その後各監査の実施計画の作成を行い監査を実施します。
- ・全国都市監査委員会総会や各種研修会等に参加し、知識の取得と意識向上を図ります。

【詳細事業内訳】

監査委員事務費 27,193千円

【一般財源増加理由】 人件費の増及び全国都市監査委員会総会等の会場が毎年度変更となるための旅費の増

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,956	監査委員報酬				
02	給料	12,413	職員給料				
03	職員手当等	6,973	職員諸手当				
04	共済費	3,984	職員共済組合納付金				
08	旅費	637	全国都市監査委員会総会、東海地区事務研究会、三地区共催都市監査事務研修会、監査委員研修会他				
10	需用費	92	月刊図書(地方財務)、エイナーファイル、フラットファイル他				
18	負担金補助及び交付金	138	全国都市監査委員会負担金、東海地区都市監査委員会負担金、監査委員研修会負担金他				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

選挙管理委員会事務局

予算書ページ	124
--------	-----

コード	01160000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	選挙管理委員会費		施策	協働によるまちづくり
事業		0102500	選挙管理委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	18,333	0	1	0	0	18,332
前年度	27,777	0	1	0	0	27,776
増減額	△ 9,444	0	0	0	0	△ 9,444

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	在外選挙人名簿登録事務委託費	1							

【目的・効果】

【目的】

公正、公平、中立な選挙執行を確保するため、選挙管理委員会事務、各種選挙人名簿の調製等を行います。

【効果】

各種選挙の執行にあたり、正確な事務執行を行うことができます。また、委員及び職員が研修会へ参加することにより、選挙制度の情勢などについて新たな見識を得ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 選挙管理委員：4人
任 期: 令和3年12月22日～令和7年12月21日
- 選挙管理委員会事務
選挙管理委員会定例会(月1回)及び臨時会(必要に応じ)の開催
- 選挙人名簿の調製
選挙人名簿(定時登録年4回・選挙時登録)及び在外選挙人名簿の調製
- 総会、研修会への参加
全国選挙管理委員会連合会北信越支部・長野県選挙管理委員会連合会・長野県19市選挙管理委員会連合会・中信四市選挙管理委員会が開催する総会、研修会への参加

【詳細事業内訳】

選挙管理委員会事務費 18,333千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,016	選挙管理委員報酬				
02	給料	8,925	選挙管理委員会書記給料				
03	職員手当等	4,249	選挙管理委員会書記期末・勤労手当、通勤手当外				
04	共済費	2,837	選挙管理委員会書記共済費				
10	需用費	65	事務消耗品、選挙管理委員参考図書外				
18	負担金補助及び交付金	241	選挙管理委員会連合会外負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	124
--------	-----

コード	01160000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	02	明るい選挙推進費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102510	明るい選挙推進事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	661	0	0	0	0	661
前年度	672	0	0	0	0	672
増減額	△ 11	0	0	0	0	△ 11

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

有権者が主権者としての自覚を持ち、自ら進んで投票に参加するよう主権者教育・常時啓発を行います。

【効果】

主権者教育・啓発活動を通じ、政治や選挙、候補者に関心を持ってもらうことにより政治意識の向上、投票率の向上を図ることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 啓発活動を推進するため、市明るい選挙推進協議会の開催、県主催の明るい選挙推進県大会等へ参加します。
- 選挙に関心を持ってもらう主権者教育の一環として、明るい選挙啓発ポスターを小・中学校、高等学校より募集し、市選考を経て県審査、中央(全国)審査へ出品します。併せて優秀作品の展示、ホームページへの掲出を行います。
- 中信四市合同で新有権者に向けた啓発活動を行います。

【詳細事業内訳】

明るい選挙推進事業 661千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	571	中信四市(松本・塩尻・大町・安曇野)合同啓発事業記念品、啓発ポスター参加賞、啓発活動出席謝礼				
10	需用費	90	新有権者・成人式用啓発パンフ、参考図書外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	124
--------	-----

コード	01160000
課・係等	選挙管理委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	選挙費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	03	県議会議員選挙費		施策	協働によるまちづくり
	事業	0102560	県議会議員選挙費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	44,892	0	44,892	0	0	0
前年度	9,084	0	8,054	0	0	1,030
増減額	35,808	0	36,838	0	0	△ 1,030

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	16	県議会議員一般選挙委託金	44,892							

【目的・効果】

【目的】

任期満了に伴う長野県議会議員一般選挙の執行管理

【効果】

正確な事務執行を行うことで、投開票結果を報告することができる。また、選挙啓発により明るい選挙を推進することができる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

任期満了による長野県議会議員一般選挙の執行管理

立候補届事前審査、立候補受付事務の確認準備等、選挙長事務を行う。

期日前投票及び当日投票所の設置準備・運営、開票所の設置準備・運営、公営ポスター掲示場の保守を行う。

- 1 任期 4年
- 2 任期満了日 令和5年4月29日
- 3 告示日 令和5年3月31日
- 4 期日前投票 令和5年4月1日から4月8日(8日間)
- 5 投開票日 令和5年4月9日
- 6 定数 安曇野市選挙区 2人

【詳細事業内訳】

県議会議員選挙費 44,892千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,026	投票管理者外	13	使用料及び賃借料	1,659	投票所借上料、投票箱送致用タクシー使用料外
03	職員手当等	21,851	職員時間外勤務手当				
07	報償費	100	ポスター掲示場設置謝礼				
08	旅費	216	期日前投票所職員通勤費外				
10	需用費	1,280	事務消耗品、物品修繕費、投票所食糧費外				
11	役務費	269	入場券郵送料外				
12	委託料	11,491	入場券作成電算委託、ポスター掲示板作成・設置・保守・撤去・廃棄委託、選挙公報配布委託				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

農業委員会事務局

予算書ページ	212
--------	-----

コード	011700000
課・係等	農業委員会事務局

予算	款	06	農林水産業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	農業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	農業委員会費		施策	担い手の確保と農地の有効利用
	事業	0106010	農業委員会費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	97,340	国支出金	県支出金	市債	その他	
前年度	89,741	512	16,090	0	451	80,287
増減額	7,599	12	12,635	0	437	76,657
		500	3,455	0	14	3,630

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	15	国	有農地管理事務委託金	512	21	農業者年金事務費	320	21	農業投資価格評定謝金	
16	農	業費負担金	8,974	21	農地売買支援事業交付金	77	21	その他雑入(農業委員会事務局)	5	
16	機	構集積支援事業費補助金	162	21	農業者年金目標達成交付金	40				
16	農	地利用最適化交付金	6,954	21	農地転用許可表示板	1				

【目的・効果】

【目的】

- ・優良農地の確保や効率的利用の実現に向け、農地の保全と有効利用の促進を図る。
- ・農地法その他の法令により、農地利用関係の調整を通じて、農地利用の適正化を図る。
- ・農業者年金への加入促進により、農業者の生涯所得の充実を図り、農業を職業として選択しうる魅力あるものとする。

【効果】

- ・農地利用最適化による担い手等への農地集積や遊休農地等の解消等を進めることにより、限りある農地の保全と有効活用が図られる。
- ・農業者年金へ加入することにより「老後生活の安心と安定」が確保され、長期にわたり農業生産活動に従事することが可能となる。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・農地法に基づく業務の適正な運用(農地法第3条・第4条・第5条等の申請書類の受付・審査、農業委員会定例総会(毎月1回)による審議、県への進達及び許可事務)
- ・農地台帳整備、標準作業料金決定、賃借料情報の提供
- ・農地流動化促進のため、農地の有効利用と中核担い手農家への農地集積を支援
- ・農地パトロールによる遊休農地等の解消及び意向調査の実施
- ・地域計画(人・農地プラン)と農地中間管理事業を活用した担い手等への農地の集積・集約化の促進
- ・農業者年金の加入促進
- ・農業委員・農地利用最適化推進委員の改選に向けた事務
- ・地域計画の素案づくりを進める

【詳細事業内訳】

農業委員会事業 97,340千円

【一般財源増加倍理由】 委員報酬及びタブレット端末維持管理費用の増加が見込まれるため

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	36,522	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬	11	役務費	1,745	郵便料金
02	給料	27,934	職員給料	12	委託料	3,937	農地台帳更新データ作成業務委託他
03	職員手当等	13,426	職員諸手当	13	使用料及び賃借料	308	窓口用パソコンリース
04	共済費	8,947	職員共済組合納付金	18	負担金補助及び交付金	1,708	農業会議、松塩筑安曇農業委員会協議会負担金外
07	報償費	303	農作業労賃・機械作業料金改定会議出席謝礼外				
08	旅費	624	研修会出席職員旅費				
10	需用費	1,886	農業委員会だより印刷、事務用品外				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

公平委員会事務局

予算書ページ	130
--------	-----

コード	011800000
課・係等	公平委員会事務局

予算	款	02	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	07	公平委員会費		目標	みんなでもにつくるまち
	目	01	公平委員会費		施策	市民の視点に立った行財政運営
	事業	0102650	公平委員会事務費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	508	0	0	0	0	508
前年度	533	0	0	0	0	533
増減額	△ 25	0	0	0	0	△ 25

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

- 【目的・効果】**
【目的】
 ・地方公務員法第7条第4項の規定に基づき設置された公平委員会を運営するため
【効果】
 ・不利益処分に関する審査請求制度の実効性の確保
 ・措置要求制度の実効性の確保
 ・職員の苦情処理の実効性の確保

- 【当該年度の事業概要(手法)】** ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・年1回の委員会開催
 ・各種研修会、総会へ参加し、他自治体における審査請求、措置要求に関する取り扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います

【詳細事業内訳】
 公平委員会事務費 508千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	209	公平委員報酬				
08	旅費	239	委員研修旅費:170千円 職員随行旅費:69千円				
10	需用費	5	消耗品費				
11	役務費	2	弔電等電報代				
18	負担金補助及び交付金	53	全国公平委員会連合会負担金:7千円 各総会・研修会出席負担金:46千円				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	公平委員会事務費	他自治体における審査請求、措置要求に関する取扱い事例の情報収集やその対応策等について研究するとともに、事例の検討を行います。	08	旅費	239	
				01	報酬	209	
				18	負担金補助及び交付金	53	
				10	需用費 他	7	
					計	508	
2							
					計	0	

特別会計

国民健康保険特別会計

予算書ページ	18
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100010	一般管理費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	25,292	1	0	0	25,291	0
前年度	25,614	1	0	0	25,613	0
増減額	△ 322	0	0	0	△ 322	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	社会保険・税番号制度システム整備費補助金	1							
06	事務費分	25,291								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事務事業の経費です。

【効果】

・事務経費が確保されていることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 25,292千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	8,764	会計年度任用職員報酬(5名分)	18	負担金補助及び交付金	517	オンライン資格確認等システム運営負担金
03	職員手当等	1,723	会計年度任用職員手当(5名分)				
08	旅費	535	職員出張旅費、会計年度任用職員通勤手当				
10	需用費	689	事務執行に伴う消耗品類購入 保険証等の発送に伴う封筒等印刷				
11	役務費	9,927	電算共同処理手数料(国保連合会)、国保情報集約システム運用手数料(国保連合会)				
12	委託料	3,107	保険証等封入封緘業務委託 制度改正に伴うシステム改修業務委託 療養費の支給に係る調査業務委託				
13	使用料及び賃借料	30	有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	18
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	連合会負担金		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100020	連合会負担金				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3,608	0	0	0	3,608	0
前年度	3,662	0	0	0	3,662	0
増減額	△ 54	0	0	0	△ 54	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分	3,608							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の安定的な運営です。

【効果】

・負担金支払により、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上求められる負担金額を予算執行します。

【詳細事業内訳】

連合会負担金 3,608千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	3,608	国保連合会負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	18
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	賦課徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	賦課徴収費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100040	賦課徴収費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
8,327	11,932	△ 3,605	0	0	0	8,327
			0	0	0	11,932
			0	0	0	△ 3,605

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	900							
06	事務費分	7,427								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の賦課業務を安定的に運営するための事務経費です。

【効果】

・運営経費があることにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

賦課徴収費 8,327千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	60	徴収事務等研修会				
10	需用費	1,208	賦課徴収事務用品、公用車燃料費、納税通知書等発送用封筒印刷、公用車修繕				
11	役務費	68	公用車定期点検、預金照会手数料、自賠責保険料				
12	委託料	6,912	電算システム業務委託				
13	使用料及び賃借料	6	有料道路使用料				
18	負担金補助及び交付金	64	徴収事務等研修会参加負担金				
26	公課費	9	公用車自動車重量税				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	20
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	運営協議会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	運営協議会費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100050	運営協議会費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	531	0	0	0	531	0
前年度	363	0	0	0	363	0
増減額	168	0	0	0	168	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	事務費分		531						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険法及び市国保条例により義務付けられている国保運営協議会を運営するための事務経費です。

【効果】

・国保事業を審議する会であり、国保事業の推進ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上求められる諸費用を予算執行します。

【詳細事業内訳】

運営協議会費 531千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	444	運営協議会、委員研修会出席報酬				
10	需用費	82	国保新聞購読料				
13	使用料及び賃借料	5	有料道路使用料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	04	趣旨普及費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	趣旨普及費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100060	趣旨普及費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	63	0	0	0	63	0
前年度	853	0	0	0	853	0
増減額	△ 790	0	0	0	△ 790	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額	
	06	事務費分	63								63

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の啓発用事務経費です。

【効果】

・制度説明用パンフレットがあることにより、国保制度の説明や案内が市民に対して簡潔にできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・保険証や高齢受給者証の一斉更新時及び窓口での説明に必要なパンフレット等の整備を行います。

【詳細事業内訳】

趣旨普及費 63千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	63	啓発用パンフレット購入				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者療養給付費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100071	一般被保険者療養給付費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,920,000	0	5,920,000	0	0	0
前年度	5,920,000	0	5,920,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	5,920,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営です。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払を滞ることなくできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

一般被保険者療養給付費 5,920,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	5,920,000	一般被保険者療養給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	退職被保険者等療養給付費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100081	退職被保険者等療養給付費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	100	0	0	0
前年度	100	0	100	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	100							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者等が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等療養給付費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	100	退職被保険者療養給付費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	22
--------	----

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100091	一般被保険者療養費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	52,000	0	52,000	0	0	0
前年度	54,200	0	54,200	0	0	0
増減額	△ 2,200	0	△ 2,200	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	52,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞りなくできます。
 ・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、審査の後、被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払を行います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者療養費 52,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	52,000	一般被保険者療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	04	退職被保険者等療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100101	退職被保険者等療養費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営です。

【効果】

- ・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞りなくできます。
- ・被保険者が医療機関等へ直接10割分を支払った場合において、審査の後、被保険者へ自己負担相当額を除いた金額の支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費及び国保連合会で審査され支給決定を受けた療養費について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等療養費 1千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等療養費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】											
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果				節	節名称	金額		
1											
								計	0		
2											
								計	0		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	22
--------	----

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	療養諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	05	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進
	事業	1100111	審査支払手数料			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,000	0	21,000	0	0	0
前年度	21,000	0	21,000	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	04	普通交付金	金額	21,000	合計金額	
	款						21,000
	款						
	款						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・国保連合会で審査を行うことにより、医療費請求審査が円滑にできます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 21,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	21,000	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者高額療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100121	一般被保険者高額療養費	単位：千円		

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	937,000	0	937,000	0	0	0
前年度	928,000	0	928,000	0	0	0
増減額	9,000	0	9,000	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	937,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。
 ・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

一般被保険者高額療養費 937,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	937,000	一般被保険者高額療養費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	退職被保険者等高額療養費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100131	退職被保険者等高額療養費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	1							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者が受診した医療機関等へ国保連合会を経由して医療費の支払が滞ることなくできます。
 ・被保険者からの申請により、高額療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、国保連合会から請求される医療費について、遅滞なく支払をします。
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等高額療養費 1千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等高額療養費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者高額介護合算療養費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100135	一般被保険者高額介護合算療養費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	0	1,200	0	0	0
前年度	1,000	0	1,000	0	0	0
増減額	200	0	200	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	1,200							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払をします。

【詳細事業内訳】

一般被保険者高額介護合算療養費 1,200千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	1,200	一般被保険者高額介護合算療養費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	02	高額療養費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	04	退職被保険者等高額介護合算療養費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100136	退職被保険者等高額介護合算療養費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金		1						

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者からの申請により高額介護合算療養費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・毎月、被保険者から申請のあった高額介護合算療養費の支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等高額介護合算療養費 1千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等高額介護合算療養費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】											
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額			
1											
							計	0			
2											
							計	0			

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	移送費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者移送費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100141	一般被保険者移送費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	250	0	250	0	0	0
前年度	250	0	250	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	250							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者移送費 250千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	250	一般被保険者移送費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	移送費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	退職被保険者移送費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100151	退職被保険者移送費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	1	0	0	0
前年度	1	0	1	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	普通交付金	1							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・被保険者からの申請により移送費として被保険者へ支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被保険者からの支給申請について、遅滞なく支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者移送費 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1	退職被保険者等移送費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	26
--------	----

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	出産育児一時金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100161	出産育児一時金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,000	0	0	0	14,000	7,000
前年度	21,000	0	0	0	14,000	7,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	出産育児一時金等	14,000							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の出産給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・国保被保険者の出産費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国保連合会からの請求や被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

出産育児一時金 21,000千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	21,000	出産育児一時金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	26
--------	----

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	出産育児諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	審査支払手数料		施策	健康づくりの推進
	事業	1100162	審査支払手数料			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11	0	0	0	0	11
前年度	11	0	0	0	0	11
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・国保連合会経由で処理を行うことにより、円滑な支払いができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 11千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容			
11	役務費	11	審査支払手数料							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	05	葬祭諸費		目標	いざいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	葬祭費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100171	葬祭費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	5,400	0	0	0	0	5,400
前年度	5,400	0	0	0	0	5,400
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の葬祭給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・葬祭費用の一部として給付するため、葬祭執行者が負担する葬祭費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・葬祭執行者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

葬祭費 5,400千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	5,400	葬祭費							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	06	精神諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	精神給付金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100181	精神給付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,000	0	0	0	0	21,000
前年度	21,000	0	0	0	0	21,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における医療費支払分の健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・精神通院医療に該当する国保被保険者の通院費用の軽減が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・国保連合会からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

精神給付金 21,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	21,000	精神給付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	07	傷病手当諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	傷病手当金		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100182	傷病手当金				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	500	0	500	0	0	0
前年度	250	0	250	0	0	0
増減額	250	0	250	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特別調整交付金分	500							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業の傷病手当金給付における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・傷病手当金の給付を行うことで、被保険者が安心して休暇等を取得することで、新型コロナウイルス感染症の流行防止につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・被保険者からの請求により随時支給を行います。

【詳細事業内訳】

傷病手当金 500千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	500	傷病手当金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	28
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	医療給付費分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者医療給付費分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100371	一般被保険者医療給付費分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,548,509	0	50,539	0	481,588	1,016,382
前年度	1,641,272	0	52,202	0	455,538	1,133,532
増減額	△ 92,763	0	△ 1,663	0	26,050	△ 117,150

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	43,204	06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	116,001	06	地単事業減額調整分補填金	925	
04	特別調整交付金分	7,334	06	未就学児均等割保険税繰入金	3,754					
04	財政安定化基金交付金	1	06	財政安定化支援事業	54,480					532,127
06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	206,428	06	基金繰入金	100,000					

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者医療給付費分 1,548,509千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,548,509	一般被保険者医療給付費分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	医療給付費分		目標	いざいきと健康に暮らせるまち
	目	02	退職被保険者等医療給付費分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100381	退職被保険者等医療給付費分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9	0	0	0	0	9
前年度	9	0	0	0	0	9
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等医療給付費分 9千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	9	退職被保険者等医療給付費分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	後期高齢者支援金等分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者後期高齢者支援金等分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100391	一般被保険者後期高齢者支援金等分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
635,407	578,672	56,735	0	0	0	195,266
			0	0	0	137,114
			0	0	0	58,152
						440,141
						441,558
						△ 1,417

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	72,700							
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	40,800								
06	未就学児均等割保険税繰入金	1,766								
06	基金繰入金	80,000								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者後期高齢者支援金等分 635,407千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	635,407	一般被保険者後期高齢者支援金等分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	後期高齢者支援金等分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	退職被保険者等後期高齢者支援金等分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100401	退職被保険者等後期高齢者支援金等分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2	0	0	0	0	2
前年度	2	0	0	0	0	2
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等後期高齢者支援金等分 2千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
18	負担金補助及び交付金	2	退職被保険者後期高齢者支援金等分								

【上記予算の内の主な取組みの概要】											
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額			
1											
							計	0			
2											
							計	0			

予算書ページ	30
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	国民健康保険事業費納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護納付金分		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護納付金分		施策	健康づくりの推進
	事業	1100411	介護納付金分			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
215,166	206,124	9,042	0	0	0	60,000
			0	0	0	48,888
			0	0	0	11,112
						155,166
						157,236
						△ 2,070

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	保険基盤安定事業(保険税軽減分)	25,600							
06	保険基盤安定事業(保険者支援分)	14,400								
06	基金繰入金	20,000								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・長野県により決められた事業費納付金を納入することにより、国民健康保険財政運営が円滑に行われます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する県からの請求により支払います。

【詳細事業内訳】

介護納付金分 215,166千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	215,166	介護納付金分				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	保健事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	保健事業費		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100250	保健事業費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源				
本年度	16,456	国支出金	0	県支出金	7,972	市債	0	その他	8,484	0
前年度	15,910	0	7,275	0	8,635	0	0	8,635	0	
増減額	546	0	697	0	△ 151	0	0	△ 151	0	

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	保険者努力支援分	3,647	08	高額療養費貸付金収入(過年度分)	10				
04	県繰入金(2号分)	4,325								
06	事務費分	6,484								
08	高額療養費貸付金収入(現年度分)	1,990								

【目的・効果】

【目的】

・国保被保険者の健康保持増進や医療費適正化に取り組むことで健康長寿と医療保険制度の安定運営を図ります。

【効果】

・健康意識の高まりを受け、楽しみながら健康づくりを行える健康ポイント制度のポイント付与によって、健康維持や疾病予防により健康意識が高まり、結果として国保財政運営の健全化に結びつくことが期待されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・医療費通知、ジェネリック医薬品の差額通知の発送を行います。
- ・医療機関等への重複・頻回受診者に対し、保健師が訪問し、療養方法等必要な保健指導を行います。
- ・市の各種健診等を受診した国保加入者に健康ポイントを付与し、保健センターで行う検診、農産物直売所、市役所喫茶で割引券として利用いただきます。

【詳細事業内訳】

保健事業費 12,809千円 健康ポイント事業 3,647千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,911	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師報酬費	27	繰出金	500	健診無料券繰出
03	職員手当等	574	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師手当				
08	旅費	91	保健事業関係事務職員、多受診・頻回受診訪問保健師交通費				
10	需用費	255	健康づくり事業事務費、健康ポイント券作成費				
11	役務費	7,125	医療費通知及びジェネリック医薬品差額通知事務、レセプト点検支援事務				
18	負担金補助及び交付金	3,000	健康ポイント割引負担分				
20	貸付金	2,000	高額療養費貸付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	健康ポイント事業	保険者努力支援制度の評価指標の1つ「個人へのインセンティブの提供」を実施するため、20歳以上の国保加入者に対し、市が実施する各種検診等を受診した場合、健康ポイントを付与します。貯まったポイントは500ポイントごと500円券として翌年度に配布します。市保健センターでの健診受診負担、市農産物直売所でのお買い物割引券、市役所内喫茶で利用いただけます。ポイントの特典とすることで健康への意識を楽しみながら高め、受診率向上が期待されます。	18	負担金補助及び交付金	3,000
				27	繰出金	500
				10	需用費	147
				12	委託料	0
					計	3,647
2					計	0

予算書ページ	32
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	保健事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	特定健康診査等事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	特定健康診査等事業費		施策	健康づくりの推進
事業	1100249	特定健康診査等事業費				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	197,601	0	38,607	0	41,094	117,900
前年度	194,153	0	36,791	0	40,214	117,148
増減額	3,448	0	1,816	0	880	752

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	04	特定健康診査等負担金	28,155	08	特定健康診査等受託料	17,710				
04	保険者努力支援分	10,452	08	特定健診等個人負担金	1,825					
06	事務費分	15,743								
06	後期高齢者健診繰入金	5,816								

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険特定健康診査等実施計画により、40歳から74歳までの国保被保険者を対象に、生活習慣病予防に着眼した特定健康診査及び特定保健指導を行います。

【効果】

・特定健康診査及び特定保健指導を実施することにより、高血圧・高脂血・糖尿病等の生活習慣病の早期発見・早期治療、健康保持され、その結果、国保医療費の負担軽減に繋がります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- 生活習慣病の発症予防のための特定健診を継続実施します。
- 若年層の生活習慣病予防および健康意識醸成のため、30歳から特定健診(集団)を実施します。
- 40歳から50歳代が特定健診を受診しやすくなるよう土曜日、日曜日の特定健診を実施します。
- 継続受診者を増やすために前年度受診者への受診勧奨を個別に実施します。
- 健診後の保健指導および受診率向上のため、市が実施する特定健診以外で健診を行った者より健診結果データの獲得を図ります。
- 受診率の向上のため、特定健診集団健診時に大腸がん検診の受付を行います。

【詳細事業内訳】

特定健康診査等事業費 197,601千円

【一般財源増加理由】 データヘルス計画策定に向けたデータ分析委託業務によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	3,433	特定健診保健指導保健師及び集団健診受付事務員報酬	27	繰出金	2,108	国保ヘルスアップ事業費
03	職員手当等	528	特定健診保健指導保健師手当				
07	報償費	1,394	特定健診保健指導保健師等謝礼				
08	旅費	98	特定健診保健指導保健師及び集団健診受付事務員通勤費				
10	需用費	2,192	個別健診受診啓発等パンフレット他、通知用封筒印刷費				
12	委託料	185,448	集団健診・個別健診事業委託、特定健診等医務委託				
18	負担金補助及び交付金	2,400	精密健康診断補助(償還払い)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	特定健康診査等事業費	健康寿命の延伸と社会保障費の安定化を図るため「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」を継続実施します。より効率的・効果的な事業実施をするため、特定健診・後期高齢者健診を行い活用できるデータを蓄積していきます。健診データを活用し、分析することにより特定保健指導対象者を明確にでき、指導へ繋げることができます。	12	委託料	185,448
				01	報酬	3,433
				18	負担金補助及び交付金	2,400
				10	需用費等	6,320
					計	197,601
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	05	積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	基金積立金		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100261	基金積立金				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,000	0	0	0	0	2,000
前年度	2,000	0	0	0	0	2,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に、取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要な額を積立てます。

【詳細事業内訳】

基金積立金 2,000千円

【一般財源増加理由】										
節	節名称	金額	主な内容		節	節名称	金額	主な内容		
24	積立金	2,000	基金積立金							

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	34
--------	----

予算	款	05	積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	02	基金積立金利子		施策	健康づくりの推進	
	事業	1100266	基金積立金利子				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	918	0	0	0	917	1
前年度	869	0	0	0	868	1
増減額	49	0	0	0	49	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	05	基金積立金利子	917							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・基金への積立てを行うことにより、急に資金が必要となった場合に取崩しての運営が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・会計課から示された額を積立てます。

【詳細事業内訳】

基金積立金利子 918千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	918	基金積立金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	06	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	公債費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一時借入金利子		施策	健康づくりの推進
	事業	1100275	一時借入金利子			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・一時借入があった場合、円滑に支払ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・支払が必要となった場合、随時支払います。

【詳細事業内訳】

一時借入金利子 1千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
22	償還金、利子及び割引料	1	一時借入金利子								

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額		
1										
							計	0		
2										
							計	0		

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般被保険者保険税還付金		施策	健康づくりの推進
事業	1100281	一般被保険者保険税還付金				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,000	0	0	0	0	6,000
前年度	6,000	0	0	0	0	6,000
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。

【効果】

・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】

一般被保険者保険税還付金 6,000千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	6,000	還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いざいきと健康に暮らせるまち
	目	02	退職被保険者等保険税還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100291	退職被保険者等保険税還付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	30	0	0	0	0	30
前年度	30	0	0	0	0	30
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。

【効果】

・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・納入された国保税について過誤納となった場合に、随時還付処理により執行します。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等保険税還付金 30千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
22	償還金、利子及び割引料	30	還付金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】										
	事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額	
1										
								計	0	
2										
								計	0	

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算書ページ	36
--------	----

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	一般被保険者還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100301	一般被保険者還付加算金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	80	0	0	0	0	80
前年度	90	0	0	0	0	90
増減額	△ 10	0	0	0	0	△ 10

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額 0

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。

【効果】

・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・還付加算金シートにより計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】

一般被保険者還付加算金 80千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	80	還付加算金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いざいぎと健康に暮らせるまち
	目	04	退職被保険者等還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100311	退職被保険者等還付加算金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	3	0	0	0	0	3
前年度	3	0	0	0	0	3
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全な運営をするためです。

【効果】

・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・還付加算金シートにより計算を行い、国保税の還付口座へ国保税還付金とともに支払います。

【詳細事業内訳】

退職被保険者等還付加算金 3千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	3	還付加算金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	05	保険給付費等交付金償還金		施策	健康づくりの推進	
事業	1100315	保険給付費等交付金償還金					

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	1	0
前年度	197	0	0	0	1	196
増減額	△ 196	0	0	0	0	△ 196

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	療養給付費等返還金	1							

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します

【効果】

・前年度交付金が超過していた場合に、速やかに返還対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する前年度の精算により超過交付となった場合、随時執行できます。

【詳細事業内訳】

保険給付費等交付金償還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	保険給付費等交付金償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	07	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金利子及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	06	一般被保険者返納金還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	1100361	一般被保険者返納金還付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	35	0	0	0	0	35
前年度	35	0	0	0	0	35
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額 0

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・還付対象となった場合に速やかに還付対応が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・被保険者から返還請求があった場合に随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般被保険者返納金還付金 35千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	35	一般被保険者返納金還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	38
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	08	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	1100340	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,558	0	0	0	0	6,558
前年度	5,030	0	0	0	0	5,030
増減額	1,528	0	0	0	0	1,528

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・国民健康保険事業における健全かつ安定的な運営を目指します。

【効果】

・急な支払増に対応できるため支払業務が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事業運営上必要が生じた場合は随時執行します。

【詳細事業内訳】

予備費 6,558千円

【一般財源増加理由】 収支差額分の計上額が前年度より増加したためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	6,558	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

後期高齢者医療特別会計

予算書ページ	14
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	46	0	0	0	46	0
前年度	47	0	0	0	47	0
増減額	△1	0	0	0	△1	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	46							

【目的・効果】

【目的】

・後期高齢者医療保険事務事業の経費として必要です。

【効果】

・事務費を確保することにより、事務事業が円滑に執行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務事業を執行する上で、必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 46千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	46	事務執行に伴う事務用品、予算書・決算書の印刷				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	14
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	徴収費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600030	徴収費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	6,741	0	0	0	6,741	0
前年度	5,603	0	0	0	5,603	0
増減額	1,138	0	0	0	1,138	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	80							
03	事務費繰入金	6,661								

【目的・効果】

【目的】

・後期高齢者医療保険料収納事務として必要な経費を計上するために必要です。

【効果】

・収納事務の円滑な執行が可能となります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・事務運営上必要な経費を随時執行します。

【詳細事業内訳】

徴収費 6,741千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	396	事務執行に伴う事務用品、通知用封筒等印刷				
12	委託料	5,738	納入通知書封入等業務委託				
13	使用料及び賃借料	321	広域連合電算処理システム機器リース料				
18	負担金補助及び交付金	286	機器更改に伴う電算処理システムデータ消去費用等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	14
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	後期高齢者医療広域連合納付金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	後期高齢者医療広域連合納付金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600070	広域連合納付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,420,086	0	0	0	322,324	1,097,762
前年度	1,320,226	0	0	0	325,693	994,533
増減額	99,860	0	0	0	△ 3,369	103,229

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	事務費繰入金	41,389							
03	保険基盤安定繰入金	280,935								

【目的・効果】

【目的】

・保険者である長野県後期高齢者医療広域連合へ、法令に基づく負担金を支払うために必要です。

【効果】

・後期高齢者医療保険の健全な運営が保たれ、制度も持続可能な保険制度として維持されています。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・財源を確保し、請求に基づき市町村負担金を広域連合納付金として、保険者へ支払います。
- ・保険料納付金: 毎月の保険料徴収額を長野県後期高齢者医療広域連合へ支払います。
- ・保険基盤安定納付金: 長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年6回:5月・7月・9月・11月・1月・3月)
- ・事務費負担金: 長野県後期高齢者医療広域連合からの請求に基づき支払います。(年4回:5月・8月・12月・3月)

【詳細事業内訳】

広域連合納付金 1,420,086千円

【一般財源増加理由】 広域連合事務費負担金、保険料納付金の増加です。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,420,086	事務費負担金、保険料基盤安定分、保険料納付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	16
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保険料還付金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600080	保険料還付金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	700	0	0	0	0	700
前年度	700	0	0	0	0	700
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務に対応するために必要です。
【効果】
 ・過年度に遡及されて過誤納となった保険料の還付事務が速やかに遂行できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・納入された後期高齢者医療保険料について、過誤納となった場合に速やかに還付していきます。
 ・死亡による減額更正で過誤納金が発生した場合は、長野県後期高齢者医療広域連合が定めた様式を遺族へ窓口で渡し、相続人及び還付する口座を指定してもらいます。

【詳細事業内訳】
 保険料還付金 700千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	700	過年度保険料の還付金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	03	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600085	還付加算金			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20	0	0	0	0	20
前年度	20	0	0	0	0	20
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・過誤納となった保険料について、還付加算金が発生した場合に支出します。

【効果】

・過誤納となった保険料の還付金と併せて還付加算金の支払いも可能となり、迅速な対応ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・還付加算金計算シートにより計算を行い、保険料の還付口座へ保険料とともに支払います。

【詳細事業内訳】

還付加算金 20千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
22	償還金、利子及び割引料	20	保険料の還付加算金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果				節	節名称	金額
1									
								計	0
2									
								計	0

予算書ページ	16
--------	----

コード	010703100
課・係等	保健医療部 国保年金課 国保年金担当

予算	款	04	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600150	予備費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
909	911	△2	0	0	0	0
			0	0	0	0
			0	0	0	△2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・後期高齢者医療における安定的な運営のために必要です。
【効果】
 ・緊急に対応しなければならない事項について、迅速な対応が可能になります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 ・予算額を上回る支払いを緊急的に行う必要が生じたときに、対応が可能になります。

【詳細事業内訳】
 予備費 909千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
29	予備費	909	緊急的事項への対応								

【上記予算の内の主な取組みの概要】								
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果			節	節名称	金額
1								
							計	0
2								
							計	0

介護保険特別会計

予算書ページ	18
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,853	1	0	0	12,852	0
前年度	12,444	1	0	0	12,443	0
増減額	409	0	0	0	409	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護保険審査支払等システム改修経費補助金	1							
08	事務費繰入金	12,852								

【目的・効果】

【目的】

介護保険運営のための総務一般管理費です。(介護保険等運営協議会委員報酬等、賦課徴収以外の経費)

【効果】

介護保険事業の円滑な運営を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・安曇野市老人福祉計画及び第8期介護保険事業計画に沿って推進(地域包括ケアシステムの構築)します。
- ・安曇野市老人福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定業務を行います。
- ・介護保険制度改正に伴う事務対応を行います。

【詳細事業内訳】

介護保険課総務費(特別会計によるもの) 10,695千円 介護保険事業計画策定業務 2,158千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	347	介護保険等運営協議会委員報酬(介護保険関連サービス候補事業者選定部会委員報酬含む)	18	負担金補助及び交付金	103	職員研修参加負担金
08	旅費	67	出張研修職員旅費				
10	需用費	1,399	事務用品、予算書印刷代、限度額認定証送付用封筒印刷				
11	役務費	8,082	介護保険証、高額介護通知、介護保険料算定通知等の郵送料				
12	委託料	2,430	システム改修委託、負担割合証一斉送付時封入事務委託、高齢者実態調査分析業務委託				
13	使用料及び賃借料	396	介護事業所台帳管理システム利用料				
17	備品購入費	29	現地確認用デジタルカメラ				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	介護保険事業計画策定業務	・第8期介護保険事業計画の進捗管理を行います。 ・第9期介護保険事業計画策定に向け、実態調査の分析および計画の作成を行います。	12	委託料	959
				10	需用費	869
				01	報酬	263
				08	旅費	67
					計	2,158
2						
					計	0

予算書ページ	18
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	賦課徴収費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100020	賦課徴収事務費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	4,796	0	0	0	4,796	0
前年度	4,480	0	0	0	4,480	0
増減額	316	0	0	0	316	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	督促手数料	165							
08	事務費繰入金	4,629								
09	事務費繰越金	1								
10	延滞金	1								

【目的・効果】
介護保険事業の運営財源として、介護保険第1号被保険者(65歳以上)から介護保険料を徴収します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
・介護保険第1号被保険者へ納入通知書(納付書)等を発送します。
・適正な事務処理を学ぶため、徴収、相続(納付義務承継)等の研修へ参加します。

【詳細事業内訳】
賦課徴収事務 4,796千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	83	事務用品・封筒印刷				
12	委託料	4,457	介護保険料業務委託				
18	負担金補助及び交付金	256	特別徴収情報經由事務負担金・研修参加負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	20
--------	----

コード	010503300
課・係等	福祉部 高齢者介護課 認定調査係

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護認定審査会費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	認定調査費等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100030	認定調査費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	84,708	0	0	0	84,708	0
前年度	82,510	0	0	0	82,510	0
増減額	2,198	0	0	0	2,198	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	84,707							
10	雑入	1								

【目的・効果】

要支援・要介護状態の者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、必要な時に必要な介護サービスを受けることができるよう、認定調査を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

介護保険法及び厚生労働省令で定められた事項について、申請者を訪問して調査を行い、調査結果を介護認定審査会へ諮ります。

【詳細事業内訳】

介護認定調査事務 84,708千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	24,440	会計年度任用職員、認定調査員(11名)、一般事務(2名)	18	負担金補助及び交付金	17,453	松本広域連合介護認定費負担金
03	職員手当等	4,818	会計年度任用職員の諸手当				
08	旅費	1,108	会計年度任用職員の通勤費				
10	需用費	1,431	消耗品費、公用車燃料費、封筒作成、リーフレット作成				
11	役務費	24,420	主治医意見書作成手数料				
12	委託料	6,776	認定調査委託費				
13	使用料及び賃借料	4,262	認定審査会システムリース料、公用車リース料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	22
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	介護サービス等諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護サービス等諸費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100070	介護サービス等諸費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	9,414,246	2,244,492	1,410,887	0	4,188,919	1,569,948
前年度	9,168,795	2,184,026	1,376,809	0	4,025,647	1,582,313
増減額	245,451	60,466	34,078	0	163,272	△ 12,365

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	介護給付費負担金現年度分	1,791,264	04	介護給付費交付金過年度分	1	08	低所得者保険料軽減繰入金	78,658	
03	介護給付費負担金過年度分	1	05	介護給付費負担金現年度分	1,410,886	08	介護保険支払準備基金繰入金	218,411		
03	現年度分調整交付金	453,227	05	介護給付費負担金 過年度分	1	10	第3者納付金	1		
04	介護給付費交付金現年度分	2,660,250	08	介護給付費繰入金	1,231,597	10	返納金	1		

【目的・効果】

【目的】

介護サービス給付費の支払いを行います。

【効果】

介護保険サービスが実施されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

要支援・要介護認定者の増加により、給付費の増加が見込まれます。また、通所介護と地域密着型通所介護事業所の新規開設により、給付費の増加が見込まれます。

【詳細事業内訳】

介護サービス等諸費 9,414,246千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	9,414,246	居宅サービス、施設サービス、地域密着型サービス				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100080	審査支払手数料			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	8,852	0	0	0	0	8,852
前年度	8,721	0	0	0	0	8,721
増減額	131	0	0	0	0	131

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

介護保険給付費等の適正な審査支払いを実施するために国保連合会を介した給付費の支払いを行います。

【効果】

給付費支払の事務が煩雑になることを防止し、適正な給付事務が行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えることで審査支払件数が増加します。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 8,852千円

【一般財源増加理由】 要支援・要介護認定者の増加により、サービス受給者が増えることで審査支払件数が増加することによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	8,852	国保連審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	34
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	その他諸費		基本方針	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料等		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100082	高額介護予防サービス費相当事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
2,077	2,084	△ 7	508	259	0	819
			509	260	0	822
			△ 1	△ 1	0	△ 3
						△ 2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	93	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	259				
03	地域支援交付金(新総合事業)	415								
04	支払基金支援交付金現年度分	560								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	259								

【目的・効果】

【目的】

総合事業サービス利用者の所得に応じて、1割、2割、3割の自己負担額が1カ月で一定額を超えた場合に月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【効果】

- ・利用者の経済的負担の軽減を図ります。
- ・総合事業サービス利用料が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

総合事業サービス利用者の所得に応じた月額上限額超過分を利用者申請に基づき支給します。

【詳細事業内訳】

高額介護予防サービス費相当事業 2,077千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	2,077	高額介護予防サービス相当事業、高額合算相当事業				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	22
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	高額介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	高額介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100090	高額介護・予防サービス費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	183,426	0	0	0	0	183,426
前年度	180,716	0	0	0	0	180,716
増減額	2,710	0	0	0	0	2,710

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

介護保険サービス利用者の1割(2割、3割)の自己負担額が、1カ月で所得状況に応じた一定額を超えた場合に、超過分を払い戻します。

【効果】

介護費用が高額になることでサービス利用が困難になることを防止します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
高齢化の進行により、介護サービス利用者は増加しています。

【詳細事業内訳】

高額介護・予防サービス費 183,426千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進行により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	183,426	高額介護・予防サービス費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	特定入所者介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	特定入所者介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100095	特定入所者介護・予防サービス費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	217,588	0	0	0	0	217,588
前年度	211,463	0	0	0	0	211,463
増減額	6,125	0	0	0	0	6,125

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

介護保険施設利用者のうち一定の資格要件を満たした低所得者について食費、居住費の自己負担額が負担限度額を超えた場合、超過分を保険者が施設に支払います。

【効果】

低所得者の介護サービス利用の負担を軽減します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

資格要件は、利用者負担段階※1に応じた本人の預貯金等の総額が500万円～1,000万円(夫婦は1,500万円～2,000万円)以下、かつ非課税世帯(別居の配偶者も含む)となります。

※1 利用者負担段階とは被保険者の資格状況又は収入額により段階を定めるものです。

(第1段階:生活保護受給者、老齢福祉年金受給者、第2段階:収入額※2が80万円以下、第3段階①:収入額が80万円以上120万円以下、第3段階②:120万円以上)

※2 収入額:その他の合計所得金額(公的年金等に係る雑所得を除く)、課税年金収入額、非課税年金収入額の総額

【詳細事業内訳】

特定入所者介護・予防サービス費 217,588千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進行により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	217,588	負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	02	保険給付費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	05	高額医療合算介護サービス等費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	高額医療合算介護・予防サービス費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100096	高額医療合算介護・予防サービス費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,666	0	0	0	0	28,666
前年度	28,242	0	0	0	0	28,242
増減額	424	0	0	0	0	424

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

世帯内で1年間(毎年8月1日～翌7月31日)の医療及び介護両制度における自己負担が著しく高額となった場合に、一定の上限額を超える部分について給付を行います。

【効果】

高額利用者の負担が軽減されます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
2月に該当になると思われる方に勧奨通知を発送し、申請に従って給付を行います。4月、5月に、給付が集中します。

【詳細事業内訳】

高額医療合算介護・予防サービス費 28,666千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進行により介護サービス利用者が増加していることによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	28,666	合算負担限度額超過給付				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	24
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	介護予防事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般介護予防事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100102	一般介護予防事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	20,798	5,094	2,599	0	8,214	4,891
前年度	20,807	5,097	2,600	0	8,217	4,893
増減額	△ 9	△ 3	△ 1	0	△ 3	△ 2

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	08	総合事業現年度分調整交付金	935	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	2,599			
03		地域支援交付金(新総合事業)	4,159							
04		支払基金支援交付金現年度分	5,615							
05		地域支援県交付金(新総合事業)	2,599							

【目的・効果】

【目的】

高齢者とその支援者を対象に介護になる前段階から予防を行い、住み慣れた地域で自立した生活を送れるように、高齢者の健康と暮らしの向上を目指します。またできるだけ自ら介護予防の取り組みができるよう支援します。

【効果】

- ・高齢者が介護予防に関する正しい知識をもつこと、事業に参加することで、自らの生活の中で介護予防に取り組むことができます。
- ・高齢者が介護予防事業を活用し、地域における介護予防の推進を図ることができます。
- ・高齢者が要介護状態になることを予防することで、住み慣れた地域で最後まで暮らせるとともに健康寿命の延伸と社会保障費の安定的な運営が図られます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・口腔機能の向上を図るため個別シニア歯科健診を実施するとともに、歯科医療機関から健康状態等の情報提供を受け、何らかの支援を要する者を早期に把握し、介護予防につなげます。
- ・KDB(国保データベース)から抽出した市の健診未受診者等の介護リスクの高い高齢者を訪問し介護予防教室への参加や受診勧奨を行います。
- ・介護予防や認知症予防などに対する正しい知識を持っていただくための講座を開催し、普及啓発を行います。
- ・目的別・地域別の体操教室、地域の介護予防拠点や認知症に特化した教室など、できるだけ多くの方が参加できる介護予防教室を開催します。
- ・地域の自主的なグループ活動を対象とした認知機能検査による認知症予防活動の推進を図ります。
- ・介護予防教室開催期間終了後に通える場としての自主グループの立ち上げに対して支援を行います。
- ・地域や団体等の自主的な介護予防活動の支援を行います。
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業への取り組みとして、住民主体の通いの場で専門職によるフレイル予防の健康教育や健康相談の支援を行う他、必要に応じて医療、介護等の関係機関につなげます。

【詳細事業内訳】

一般介護予防事業 20,798千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,515	会計年度任用職員報酬、時間外手当	18	負担金補助及び交付金	113	認知症予防事業等各種研修会負担金
03	職員手当等	484	会計年度任用職員期末手当				
07	報償費	2,991	講演会等の講師の謝礼、各種介護予防教室労務謝礼				
08	旅費	217	会計年度任用職員通勤費、認知症講習会、コグニサイズ指導者研修等旅費				
10	需用費	742	各種介護予防教室、広報活動等各種事業のための消耗品及びシニア歯科健診事業印刷製本費				
12	委託料	13,406	各種介護予防教室、認知機能検査、データ分析、シニア歯科健診封入事務委託料				
13	使用料及び賃借料	330	介護予防教材借上料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容及効果	節	節名称	金額
1	ソフト	一般介護予防事業	・シニア歯科健診の個別化と介護リスクの高い高齢者への訪問事業により、介護予防事業へ早期につなげます。 ・各種介護予防教室を実施するとともに、外出が不可能な高齢者にメディアを活用した運動等を提供することで、フレイル予防を推進します。	12	委託料	13,406
				07	報償費	2,991
				01	報酬	2,515
				10	需用費他	1,886
					計	20,798
2					計	0

予算書ページ	32
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100104	介護予防ケアマネジメント事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	28,609	7,008	3,576	0	11,300	6,725
前年度	28,533	6,989	3,566	0	11,269	6,709
増減額	76	19	10	0	31	16

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	1,287	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	3,576				
03	地域支援交付金(新総合事業)	5,721								
04	支払基金支援交付金現年度分	7,724								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	3,576								

【目的・効果】

【目的】

地域包括支援センターでは、総合事業対象者が地域で安心して暮らせるよう、自立に向けたプラン作成や介護予防支援を行います。

【効果】

総合事業対象者の状況・環境を考慮し、自立に向けたプラン作成により、地域で安心して暮らすことができます。また、介護予防ケアマネジメントの一部について、指定居宅介護支援事業所へ委託することにより、迅速かつ適切なサービスを利用することができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・地域包括支援センターは、総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行い、適切なサービスが確保できるよう、関係機関との連携を図ります。
- ・委託包括である北部地域包括支援センター、南部地域包括支援センターが、それぞれ総合事業対象者の介護予防ケアマネジメントを行った際、ケアプラン作成費として支払を行います。
- ・介護予防ケアマネジメントの一部を、適切な指定居宅介護支援事業所へ委託します。

【詳細事業内訳】

介護予防ケアマネジメント事業 28,609千円

【一般財源増加理由】 介護予防ケアマネジメント件数の増加により増額となったものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	2,456	会計年度任用職員等報酬				
03	職員手当等	484	会計年度任用職員諸手当				
08	旅費	51	会計年度任用職員通勤費				
12	委託料	9,688	介護予防マネジメント業務(総合事業:直営包括ケアプラン作成委託料、単独サービスO委託料)				
18	負担金補助及び交付金	15,930	介護予防マネジメント業務(総合事業:委託包括ケアプラン作成費)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	32
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野	
	項	03	介護予防・日常生活支援総合事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち	
	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業		施策	高齢者福祉の充実	
	事業	3100105	介護予防生活支援サービス事業				

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	328,593	99,303	41,073	0	129,792	58,425
前年度	299,502	92,176	37,436	0	118,301	51,589
増減額	29,091	7,127	3,637	0	11,491	6,836

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	14,785	04	支払基金支援交付金現年度分	88,719				
03	地域支援交付金(新総合事業)	65,718	05	地域支援県交付金(新総合事業)	41,073					
03	保険者機能強化推進交付金	8,800	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	41,073					
03	介護保険保険者努力支援交付金	10,000								

【目的・効果】

【目的】

要支援1、2の方と事業対象者の方が利用する介護予防訪問介護及び介護予防通所介護の事業を市が中心となって地域の実情に応じ、多様なサービスを提供し、介護予防の取組を強化します。

【効果】

要支援1、2の方と事業対象者の方が介護予防と日常生活を支援するための適正なサービスを受けることができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定事業者による「訪問介護相当サービス」、「訪問型サービスA」、「通所介護相当サービス」、「通所型サービスA」を実施します。
- ・事業所への業務委託により「通所型サービスC」を実施します。
- ・歯科衛生士、理学療法士を自宅へ派遣する「訪問型サービスC」を実施します。
- ・介護予防・日常生活支援総合事業サービスA従事者研修を実施します。

【詳細事業内訳】

第1号訪問事業 74,420千円 第1号通所事業 254,173千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い当該事業の対象者増により事業費の増加を見込んだものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	465	訪問型サービスC専門職労務謝礼				
12	委託料	2,141	通所型サービスC事業委託料及びサービスA従事者研修会委託料				
18	負担金補助及び交付金	325,987	サービスA、相当サービスに係る国保連支払				

【上記予算の内の主な取組の概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	26
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100106	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	87,562	33,711	16,855	0	16,855	20,141
前年度	81,128	31,234	15,617	0	15,617	18,660
増減額	6,434	2,477	1,238	0	1,238	1,481

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	33,711							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	16,855								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	16,855								

【目的・効果】

【目的】

地域包括ケア推進として、市内3か所の地域包括支援センターが包括的支援事業を実施し、高齢者ができるだけ地域で自立した生活を営めるよう、支援体制を整えます。

【効果】

・地域包括支援センターで行う「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」により、高齢者が要支援・要介護状態になることを防ぎ、住み慣れた地域でその人らしい自立した生活を営むことができるようになります。
 ・在宅医療・介護連携や認知症施策の推進、地域ケア会議の充実等に関する取り組みにより、地域包括ケアを推進し支援体制の充実を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・市内3か所の地域包括支援センターの内、豊科・明科を担当する中央地域包括支援センターは本庁舎内で直営にて運営し、穂高を担当する北部地域包括支援センターは穂高支所内にて委託で運営し、三郷・堀金を担当する南部地域包括支援センターは三郷支所内にて委託でそれぞれ運営を行います。
 ・地域包括支援センターは、「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務」、「介護予防ケアマネジメント」を実施します。
 ・3か所の地域包括支援センターが連携を図り、包括的支援事業を地域で一体的に実施する中核的機関を目指します。
 ・地域包括支援センターの適切・公正・中立な運営を確保するために、地域包括支援センターの運営を協議する会議を開催します。
 ・地域包括ケア推進のため、地域ケア個別会議を開催します。また、在宅医療・介護連携や認知症施策推進にも一定の役割を果たします。

【詳細事業内訳】

地域包括支援センター運営事業 87,562千円

【一般財源増加理由】 北部地域包括支援センター委託料及びパソコンリース料の増額により、全体の事業費が増額になったことによるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	9,989	介護保険等運営協議会委員報酬、会計年度任用職員報酬	11	役務費	25	損害賠償保険料
02	給料	11,855	一般職給料	12	委託料	50,400	地域包括支援センター業務委託料(北部包括・南部包括)
03	職員手当等	8,006	一般職、会計年度任用職員諸手当	13	使用料及び賃借料	933	パソコン借上料(北部包括)、自動車借上料(中央包括公用車)
04	共済費	3,727	一般職職員共済組合納付金、公務災害負担金	18	負担金補助及び交付金	1,875	主任介護支援専門員更新研修外、一般職退職手当負担金・職員互助会負担金
07	報償費	90	主任介護支援専門員法定外研修等講師謝礼、自立支援型個別ケア会議専門職謝礼				
08	旅費	294	地域包括ケアシステム研修旅費、会計年度任用職員通勤費				
10	需用費	368	事務用品、参考図書外、公用車燃料代				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	28
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	任意事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100107	任意事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	12,581	4,839	2,418	0	2,418	2,906
前年度	11,771	4,528	2,262	0	2,262	2,719
増減額	810	311	156	0	156	187

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	4,839							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	2,418								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	2,418								

【目的・効果】

【目的】

高齢者が、住み慣れた地域で安心な生活を継続していくことができるよう介護保険事業の運営の安定化を図るとともに、被保険者及び要介護認定者を介護する方に対して、必要な支援を行います。

【効果】

- ・高齢者が住み慣れた地域で可能な限り在宅生活が継続できます。
- ・成年後見制度を活用することにより、認知症等により判断力の低下した高齢者の権利が擁護できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・家族介護者を支援するため介護用品購入助成券(助成品目、8品目)を非課税世帯の対象者に交付します。
- ・重度要介護認定を受けた高齢者を、1年以上介護保険サービスを利用せず介護する者に介護慰労金を支給します。
- ・認知症に関する理解を深め、認知症者と家族を支えていくために認知症サポーター養成講座を実施します。
- ・在宅高齢者の住宅改修について、作業療法士等の専門家を派遣し必要な助言等を行います。
- ・受給者が真に必要なとする過不足のないサービスを、事業者が適切に提供されているかを確認するためのケアプラン点検を行います。
- ・介護サービス相談員を介護保険施設に派遣し、利用者の相談に応じ、サービス事業者との橋渡しを行います。

【詳細事業内訳】

介護給付等費用適正化事業 322千円 家族介護支援事業 9,377千円 成年後見制度利用支援事業 589千円 福祉用具・住宅改修支援事業 57千円 認知症サポーター等養成事業 301千円 介護サービス相談員派遣事業 1,935千円

【一般財源増加理由】 高齢化の進展に伴い家族介護支援事業の扶助費の増加が見込まれるためです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	1,789	ケアプラン点検講師謝礼、ケアプラン検証会議謝礼、認知症サポーター養成講座講師謝礼、介護サービス相談員謝礼				
08	旅費	337	介護サービス相談員研修旅費				
10	需用費	320	認知症サポーター養成講座テキスト、ケアプラン点検消耗品、介護サービス相談員手帳購入				
11	役務費	91	成年後見市長申立に要する費用、ケアプラン点検連絡に係る費用、介護サービス相談員保険料				
12	委託料	37	福祉用具及び住宅改修相談				
18	負担金補助及び交付金	179	介護サービス相談員研修負担金				
19	扶助費	9,828	家族介護用品購入助成、家族介護慰労金、住宅改修理由書作成、成年後見市長申立分に係る後見人報酬				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
				計		0
2						
				計		0

予算書ページ	34
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	04	介護サービス事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	介護予防支援事業		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護予防支援事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100108	介護サービス事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	21,755	0	0	0	21,755	0
前年度	21,755	0	0	0	21,755	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	06	介護予防サービス計画費取入	21,755							

【目的・効果】

【目的】

直営の中央地域包括支援センターでは、要支援認定者が介護予防サービスの適切な利用ができるよう、介護予防サービス計画を作成し、関係機関との連携を図るよう指定介護予防支援業務を実施します。

【効果】

- ・要支援認定者の状況・環境を勘案し、介護予防サービス計画を作成することで、要支援認定者が適切な介護予防サービスを利用することができま
- す。
- ・指定介護予防支援業務の一部を、適切な指定介護予防支援事業者に委託し、要支援認定者が適切な介護予防サービスを利用することができま
- す。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・直営の中央地域包括支援センターは、要支援認定者の介護予防サービス計画を作成し、適切な介護予防サービスが確保できるよう、関係機関との連絡調整を図ります。
- ・指定介護予防支援業務の一部を、適切な指定居宅介護支援事業者へ委託します。

【詳細事業内訳】

介護サービス事業費 21,755千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
12	委託料	21,755	介護予防支援業務(予防給付:直営包括ケアプラン作成委託料)				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	06	基金積立金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	基金積立金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	介護保険支払準備基金積立金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100110	介護保険支払準備基金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,373	0	0	0	1,371	2
前年度	1,193	0	0	0	1,191	2
増減額	180	0	0	0	180	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	07	支払準備基金利子	1,371							

【目的・効果】
【目的】
 保険給付に当てるため、介護保険支払準備基金への積立をします。
【効果】
 安定した介護保険会計の運用を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
 予算においては、利子分を見込んだものです。

【詳細事業内訳】
 介護保険支払準備基金積立金 1,373千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
24	積立金	1,373	介護保険支払準備基金及び基金利子積立				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	28
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	基本目標	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		基本方針	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		基本施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100112	在宅医療・介護連携推進事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
563	1,861	△ 1,298	216	108	0	108
			716	358	0	358
			△ 500	△ 250	0	△ 250
						△ 298

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	216							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	108								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	108								

【目的・効果】

【目的】

在宅療養者に切れ目のない医療・介護のサービス提供を図るため、医療・介護関係者の「顔の見える関係作り」により連携推進事業を実施することで地域包括ケアシステムの構築を目指します。

【効果】

医療・介護関係者と協力し、課題の分析と対応策の検討、研修、啓発活動等により、在宅医療・介護連携の推進が期待できます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・在宅医療・介護連携推進業務を市医師会へ委託し、多職種連携の研修会、市民に向けた啓発のための講演会等を実施します。また地域の医療・介護関係者との協力により事業を推進します。
 ・市内で受けられる在宅医療・介護等の事業所情報等をまとめたガイドブックの増版を行い、サポート体制を強化します。

【詳細事業内訳】

在宅医療・介護連携推進事業費 563千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
10	需用費	413	医療と介護の連携マップ付きサービスガイドの増版印刷料				
12	委託料	150	在宅介護・医療連携推進事業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100113	生活支援体制整備事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	7,479	2,879	1,439	0	1,439	1,722
前年度	7,289	2,806	1,403	0	1,403	1,677
増減額	190	73	36	0	36	45

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	2,879							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	1,439								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	1,439								

【目的・効果】

【目的】

市内5地域それぞれに、助け合い体制や、介護予防体制、新たな資源を開発するなど、高齢者が住み慣れた地域で、できる限り自分らしく生活ができる体制を構築します。

【効果】

- ・高齢者の社会参加を促進することで、健康寿命の延伸を図ります。
- ・支え合いによる生活支援を充実することで、介護保険によらない生活支援サービス等が増えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・生活支援ガイドブックを更新、活用しながら、地域の高齢者が、介護予防の活動等に参加するように勧奨します。
- ・地域学習会を実施し、支え合いの地域づくりを推進します。
- ・地域見守り活動を推進します。
- ・地域支え合い推進フォーラムを実施します。

【詳細事業内訳】

生活支援体制整備事業費 7,479千円

【一般財源増加理由】 3年に1度の生活支援サービスガイドブック作成により増加するものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	80	地域支え合い推進フォーラム講師謝礼他				
08	旅費	33	生活支援協議体研修会、地域支え合い推進フォーラム講師交通費				
10	需用費	313	生活支援サービスガイドブック作成費(3,000部)他				
12	委託料	7,053	生活支援コーディネーター事業委託料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100114	認知症総合支援事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,257	1,305	△ 48	483	241	0	241
			502	251	0	251
			△ 19	△ 10	0	△ 10
						292
						301
						△ 9

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	483							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	241								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	241								

【目的・効果】

【目的】

高齢者が認知症になっても地域で安心してできるだけ長く暮らせるよう、認知症の方やその家族に効果的な支援を行います。

【効果】

高齢者が住み慣れた地域で安心した生活が継続できるようになります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・3か所の地域包括支援センターに配置された認知症地域支援推進員を中心に、認知症の方や家族の相談支援・関係者の連携支援を行います。
- ・認知症専門医、保健師、社会福祉士等のチーム員で構成される「認知症初期集中支援チーム」により、認知症が疑われる人、治療につがっていない人等に対し、自宅訪問等を行い、早期診断、早期対応に向けた支援を行います。
- ・認知症の方やその家族等の集いの場でもある「認知症カフェ」運営に対して、補助金を交付します。
- ・認知症ケアパスを活用し、市民に対し認知症への理解や各種相談窓口を周知します。
- ・世界アルツハイマーデー及び月間などの機会を捉えた認知症に関するイベント等を実施し、認知症への正しい理解についての普及啓発に取り組みます。
- ・見守りシール交付事業を通じ、認知症高齢者の安全の確保、家族介護者等の精神的負担の軽減を図ります。

【詳細事業内訳】

認知症総合支援事業 1,257千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	200	認知症初期集中支援チーム専門医訪問、会議出席報酬				
08	旅費	73	認知症初期集中支援チーム研修旅費				
10	需用費	198	オレンジキャンペーン、見守りシール等消耗品				
13	使用料及び賃借料	130	オレンジキャンペーン啓発用映画借上料				
18	負担金補助及び交付金	656	認知症地域支援専門員研修・認知症初期集中支援チーム員研修負担金、認知症カフェ運営費補助				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	包括的支援事業・任意事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	03	地域包括ケア推進事業		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100116	地域ケア会議推進事業			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	77	29	14	0	14	20
前年度	77	29	14	0	14	20
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	地域支援交付金(新総合事業以外)	29							
05	地域支援県交付金(新総合事業以外)	14								
08	地域支援事業繰入金(新総合事業以外)	14								

【目的・効果】

【目的】

保健、医療、福祉サービス及び地域の社会資源の総合調整を行い、これらのサービスを必要とする市民に総合的にサービス提供を行う安曇野市地域包括ケアシステムの構築及び推進を図ります。

【効果】

地域包括ケアシステムの構築を図ることで、高齢者が住み慣れた地域で生活するための課題等の解決が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
地域包括ケア体制構築推進のための会議を開催します。

【詳細事業内訳】

地域ケア会議推進事業 77千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
07	報償費	77	地域包括ケア推進会議出席謝礼				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	03	地域支援事業	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	04	その他諸費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	審査支払手数料等		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100117	地域支援事業審査支払手数料			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,185	290	148	0	467	280
前年度	1,162	284	145	0	458	275
増減額	23	6	3	0	9	5

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	総合事業現年度分調整交付金	53	08	地域支援事業繰入金(新総合事業)	148				
03	地域支援交付金(新総合事業)	237								
04	支払基金支援交付金現年度分	319								
05	地域支援県交付金(新総合事業)	148								

【目的・効果】

【目的】

介護予防・日常生活支援総合事業に関する、サービス提供事業者からの報酬の請求について、審査、支払いの業務等を国民健康保険団体連合会へ委託します。

【効果】

審査支払に関する事務の適正化と軽減が図れます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

審査、支払い業務等を国民健康保険団体連合会へ委託し、手数料を支払います。

【詳細事業内訳】

審査支払手数料 1,185千円

【一般財源増加理由】 高齢化等によりサービス利用者増加に伴う審査件数の増加によるものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
11	役務費	1,185	審査支払手数料				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	05	保健福祉事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	保健福祉事業費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	支え合い事業体制整備事業費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100118	保健福祉事業費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,200	1,200	0	0	0	0
前年度	1,200	1,200	0	0	0	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	03	保険者機能強化推進交付金	1,200							

【目的・効果】

地域が主体となる高齢者への生活支援事業・介護予防事業等の整備、促進を図るため、補助事業を実施します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

地域の生活支援事業を実施する団体等に補助金を交付します。

【詳細事業内訳】

支え合い事業体制整備事業 1,200千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
18	負担金補助及び交付金	1,200	支え合い整備事業補助金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	07	公債費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	公債費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	利子		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100120	一時借入金利子			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	100	0
前年度	100	0	0	0	100	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金		99						
10	介護保険会計歳計現金利子		1							

【目的・効果】

【目的】

介護保険給付費支払いに際し、国・県等の負担金の歳入の遅れから一時的に金融機関からの借入を受けた場合の利息です。

【効果】

安定した介護保険会計の運用を行います。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】

一時借入金利子 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	100	一時借入金利子				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	36
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100140	第1号被保険者保険料還付金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1,373	0	0	0	0	1,373
前年度	1,156	0	0	0	0	1,156
増減額	217	0	0	0	0	217

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
所得段階の変更や被保険者資格の喪失(死亡・転出等)に伴う介護保険料(過年度分)を還付します。

【詳細事業内訳】
第1号被保険者保険料還付金 1,373千円

【一般財源増加理由】 所得段階の変更や被保険者資格の喪失件数の増加に伴うものです。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1,373	保険料還付金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	38
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100141	償還金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

県・国及び支払基金交付金等の交付超過分について、返還が翌年度に繰越すためのものです。

【効果】

本年度中に返還額が確定する前年度等の交付金等の交付超過額について適切な処理ができます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
令和4年度の給付支払終了後、交付金額等を算出し、超過分ごと令和5年度に繰り越し返還します。

【詳細事業内訳】

償還金 1千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	国庫負担金等償還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

予算書ページ	38
--------	----

コード	010503400
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護予防担当

予算	款	08	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	償還金及び還付加算金		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100142	地域支援事業返還金			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	1	0	0	0	0	1
前年度	1	0	0	0	0	1
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
地域支援事業国庫・県費交付金は翌年度精算となるため、前年度の返還金が生じた場合の費用です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する
令和4年度事業実績に伴う交付金確定により、超過交付分について令和5年度に返還します。

【詳細事業内訳】
地域支援事業返還金 1千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
22	償還金、利子及び割引料	1	地域支援事業交付金返還金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	38
--------	----

コード	010503200
課・係等	福祉部 高齢者介護課 介護保険担当

予算	款	09	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	高齢者福祉の充実
	事業	3100150	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	50	0	0	0	50	0
前年度	50	0	0	0	50	0
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	08	事務費繰入金	50							

【目的・効果】
事務費において突発的な内容等、補正に間に合わない場合の予備費です。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する必要に応じて実施します。

【詳細事業内訳】
予備費 50千円

【一般財源増加理由】							
節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	50	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】							
事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

上川手山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100020	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
1,470	1,296	174	0	0	0	19
			0	0	0	19
			0	0	0	0
						1,451
						1,277
						174

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	19							

【目的・効果】

【目的】

- ・上川手山林財産区の森林面積170haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・1000人サクラプロジェクトに参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 1,470千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	147	役員報酬(7人)	15	原材料費	24	緑化木
07	報償費	252	会議等出席謝礼	21	補償補填及び賠償金	150	貸付地権利解消補償金
08	旅費	139	視察研修	24	積立金	470	基金積立金
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	96	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	10	郵送料、傷害保険				
12	委託料	172	マイクロバス運転委託、支障木撤去等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	
2						
					計	

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	林業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	造林費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100040	造林費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	200	0	0	0	2	198
前年度	200	0	0	0	2	198
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	立木売却収入		1						
03	木材販売代金収入		1							

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・森林造成事業による負担金。

【詳細事業内訳】

造林費 200千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容				節	節名称	金額	主な内容	
18	負担金補助及び交付金	200	森林造成事業負担金								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	14
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	03	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5100050	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	274	0	0	0	0	274
増減額	△ 174	0	0	0	0	△ 174

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積170haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な整備により効率よく森林づくりが行えます。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・上川手山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

北の沢山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5200010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	800	0	0	0	18	782
前年度	741	0	0	0	618	123
増減額	59	0	0	0	△ 600	659

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	基金利子	18							

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分取造林に伴う植林、保育、間伐等の施業について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。
- ・水源林造林協議会等に係る事業に参加します。

【詳細事業内訳】

一般管理費 800千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)	18	負担金補助及び交付金	38	水源林造林協議会等関連団体負担金
07	報償費	73	会議等出席謝礼	24	積立金	227	基金積立金
08	旅費	108	視察研修費用弁償				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	101	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	172	倒木処理等				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	
2						
					計	

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5200040	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	259	0	0	0	0	259
増減額	△ 159	0	0	0	0	△ 159

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積335haの財産管理を行います。
- ・水源林分取造林に伴う植林、保育、間伐等の施策について、管理会で協議し計画的な森林整備を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・北の沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

有明山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5300010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
本年度	前年度	増減額	国支出金	県支出金	市債	その他
595	695	△ 100	0	0	0	40
			0	0	0	641
			0	0	0	△ 601
						555
						54
						501

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	40							

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積314haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 595千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	101	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	21	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	241	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	
2						
					計	

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5300030	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	335	0	0	0	0	335
増減額	△ 235	0	0	0	0	△ 235

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積314haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・有明山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
29	予備費	100	予備費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計		
2							
					計		

富士尾沢山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5400010	一般管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	560	0	0	0	5	555
前年度	559	0	0	0	405	154
増減額	1	0	0	0	△ 400	401

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	基金利子	5							

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積119haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 560千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	101	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	21	郵送料、傷害保険				
12	委託料	110	倒木処理等				
24	積立金	206	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計		
2							
					計		

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5400030	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	321	0	0	0	0	321
増減額	△ 221	0	0	0	0	△ 221

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積119haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・富士尾沢山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
29	予備費	100	予備費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

穂高山林財産区特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	一般管理費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5500010	一般管理費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	620	0	0	0	4	616
前年度	868	0	0	0	704	164
増減額	△ 248	0	0	0	△ 700	452

特定財源の内訳	款	02	基金利子	金額	4	合計金額	
							4

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・管理会を開催し予算及び事業計画について協議を行います。
- ・現地踏査を行い適切な森林管理を行います。

【詳細事業内訳】

一般管理費 620千円

【一般財源増加理由】 事業費内訳内容見直しによるもの。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
01	報酬	49	委員報酬(7人)				
07	報償費	63	会議等出席謝礼				
09	交際費	10	慶弔費				
10	需用費	101	事務用品、現地踏査用具、予算書印刷等				
11	役務費	22	郵送料、傷害保険				
12	委託料	220	管理道等維持				
24	積立金	155	基金積立金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	
2					計	

コード	010802200
課・係等	農林部 耕地林務課 林務担当

予算	款	02	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	予備費		施策	森林の保全と資源の活用促進
	事業	5500030	予備費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	100	0	0	0	0	100
前年度	262	0	0	0	0	262
増減額	△ 162	0	0	0	0	△ 162

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・森林面積2haの財産管理を行います。
- ・管理会で協議し計画的な森林管理を行います。

【効果】

- ・森林の適切な管理により集中豪雨や台風などからの山地災害を防ぐとともに、計画的な森林整備により豊かな地下水の涵養に寄与します。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・穂高山林財産区特別会計の予備費。

【詳細事業内訳】

予備費 100千円

【一般財源増加理由】											
節	節名称	金額	主な内容			節	節名称	金額	主な内容		
29	予備費	100	予備費								

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計		
2							
					計		

産業団地造成事業特別会計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010901100
課・係等	商工観光スポーツ部 商工労政課 商工労政担当

予算	款	01	産業団地事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	産業団地事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	産業団地事業費		施策	商工業の振興
	事業	6100010	産業団地建設事業費			

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	2,975	0	0	0	2,975	0
前年度	2,484	0	0	0	2,484	0
増減額	491	0	0	0	491	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	02	一般会計繰入金	2,974							
03	前年度繰越金	1								

【目的・効果】

【目的】

・市内に開発可能な事業用地が少ないことが課題となっていることから、産業団地の建設を進めていきます。

【効果】

・新たな工場用地の造成による企業誘致により、就業先を確保し、雇用を促進し経済の活性化を図ります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・地域未来投資促進法を活用した開発を行うことで、地域経済を牽引する優良企業の立地と市内経済の活性化を目指します。

・市内7箇所の工業団地等の維持管理を行います。

【詳細事業内訳】

産業団地建設事業 52千円 産業団地建設総務費 2,923千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	52	職員旅費				
10	需用費	101	事務用品、施設修繕費、印刷製本費				
12	委託料	1,487	産業団地緑地管理、産業団地雨水貯留浸透施設管理				
14	工事請負費	1,300	産業団地雨水処理工事				
18	負担金補助及び交付金	35	屋外広告物設置負担金				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

有明莊特別會計

予算書ページ	12
--------	----

コード	010902200
課・係等	商工観光スポーツ部 観光課 観光施設担当

予算	款	01	施設事業費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	施設事業費		目標	魅力ある産業を維持・創造するまち
	目	01	施設事業費		施策	地域独自の観光資源の活用
	事業	7100001	有明荘施設管理費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	市債	その他	
本年度	11,628	0	0	0	11,627	1
前年度	10,476	0	0	0	10,475	1
増減額	1,152	0	0	0	1,152	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	01	一般会計繰入金	8,007							
02	有明荘施設使用料	3,620								

【目的・効果】

【目的】

・市内を訪れる観光客や登山客の受入れ環境を適切に維持整備し、快適な宿泊環境を提供することで、交流人口の拡大と山岳観光振興を図ると共に、日帰り入浴施設として市民福祉の向上を図ります。

【効果】

・有明荘の適切な維持管理と施設整備により施設の性能改善を行うことで、来訪者の増加と滞在時間の延長につながります。

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・指定管理者と連携して、施設の維持管理を行います。
- ・施設内照明器具のLED化を進め、老朽化による漏電・故障等の未然防止、使用電力量の削減、電球等の取替コストの減少を図ります。
- ・観光課所管公用車の更新(1台)を行います。

【施設の概要】

- ・安曇野市有明荘(S50・H6建築、鉄骨造2階建)
- ・指定管理者: 榊山荘

【詳細事業内訳】

有明荘運営管理事業 11,628千円

【一般財源増加理由】 公用車更新(1台)

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
08	旅費	30	施設打合せ等	26	公課費	7	車検用自動車重量税
10	需用費	2,338	施設小破修繕、公用車燃料	29	予備費	500	予備費
11	役務費	216	電話料、公用車車検手数料				
13	使用料及び賃借料	2,047	林産物(温泉)買受代金、土地賃借料				
14	工事請負費	2,634	照明器具LED化工事、駐車場通路舗装工事				
15	原材料費	28	施設駐車場整備用碎石				
17	備品購入費	3,828	公用車購入費、冷蔵ショーケース購入費				

【上記予算の内の主な取組みの概要】

事業区分	新規	事業名称	事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	有明荘運営管理事業	施設を民間譲渡する方針に基づき、課題を整理するとともに必要な手続きを進め、公共施設再配置計画を推進します。	17	備品購入費	3,828	
				14	工事請負費	2,634	
				10	需用費	2,338	
				13	使用料及び賃借料等	2,828	
					計	11,628	
2						計	0